

# POSC's 2021

社会貢献活動年間報告書



一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構

POSC's 2021

社会貢献活動年間報告書

一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構

社会貢献活動年間報告書



**POSC** (Pachinko-Pachislot Organization of Social Contribution )  
一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構

〒162-0844  
東京都新宿区市谷八幡町16 市ヶ谷見附ハイム103  
TEL 03-5227-1047 FAX 03-5227-1049  
<https://www.posc.or.jp>



POSC's  
2021

●ロゴマークについて

手をつなぎ、人と人がふれ合い、お互いを思いやる温かい心からの愛がハートとして現れる。シンプルであり、新鮮なイメージを永く心に響かせるデザインであると、2020年1月15日開催の一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構、第1回理事会で決定しました。





- 4 機構の目的と活動
- 6 宮田亮平 代表理事 ごあいさつ
- 7 POSC の活動この1年
- 8 2021年を振り返って
- 10 第16回社会貢献大賞 表彰式
- 11 社会貢献フォーラム in福島「3・11から10年ー地域社会をつなぐ社会貢献ー」

## 16 助成事業

### ● 共同助成

- 16 「共生の舞台『ふれあいまつり』」事業
- 18 「無料塾継続運営活動資金及びコロナウイルス予防対策費」事業
- 20 「子どもの未来を育む居場所づくり」事業
- 22 「『ふくしま』の10年を未来に繋ぐ、新たな語り人活動事業  
～3.11複合災害の記録と記憶を『明日』への教訓に～」事業
- 24 「ギャンブル等依存症の理解を深めるためのシンポジウム」事業
- 26 「ギャンブル・アルコール・薬物依存回復施設」事業
- 28 「ハイパーボランティア 被災者寄り添いプログラム」事業
- 30 「ギャンブル等依存症者へのアウトリーチ活動と自然体験学習を通じた心理的リトリート」事業
- 32 「パチンコ・パチスロ依存問題当事者のための就労支援(アップルパイの製作・販売)」事業
- 34 「すみれ学級『ハレの日』向上プロジェクト2021」事業
- 36 「国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ 特別無料公演」事業
- 38 「コーヒーの栽培、焙煎を通してパチンコ・パチスロ依存問題を持つ方へ社会参加の場を提供する」事業

### ● パチンコ・パチスロ依存問題の予防と解決に取り組む事業・研究への支援

- 40 「依存者へのグループミーティング及び野外活動支援」事業
- 42 「ギャンブル依存症からの回復のための社会支援方策の実践と研究」事業
- 44 「依存の問題を抱える人を対象とした個別相談・支援」事業
- 46 「三重県志摩地域におけるギャンブル問題からの回復者の社会参加促進」事業

### ● 一般助成(子どもの健全育成支援)

- 48 「市立長野高校でのPBL実践 ～ジブンとミライを創る学び～」事業
- 50 「絆を深める親子の造形活動」事業

### ● 一般助成(昨今の社会情勢により生活に困窮を抱えている若い世代(親子を含む)への支援)

- 52 「コロナ禍により増加している不登校・中退の子どもたちの居場所づくり」事業
- 54 「子ども食堂と食育活動で広がる子どもの健全育成とSDGs」事業
- 56 「コロナで孤立した多胎家庭へのオンライン包括支援」事業

### ● 一般助成(障がいを持つ子どもたちや孤立する高齢者に対する支援)

- 58 「2021パラアート・フェスティバル」事業
- 60 「障害児と高齢者のアートを通じての交流活動」事業
- 62 「知的・発達障がい児の為の就労支援プロジェクトOcean's Love工房&LOKAHI畑」事業

### ● 一般助成(日本国内各地の災害被災者の支援や災害地復興のための支援)

- 64 「仙台市若林区沿岸地域における農業・農村コミュニティ再生」事業
- 66 「廃棄されたエアバッグで水難被害者ゼロを目指す活動」事業

### ● 特別助成(昨今の社会情勢により困難を抱えている学生への支援)

- 68 「pp奨学金への支援」事業

### ● 特命助成

- 70 「ばちんこ依存問題に関する相談および回復支援」事業

## 72 顕彰事業

### ● 社会貢献大賞

- 72 福岡県 株式会社玉屋  
「クリーンエネルギー推進を目的とした設備設置(レンタサイクル・電気自動車用充電器)」事業

### ● 最優秀賞

- 76 《都府県方面部門》 茨城県遊技業協同組合  
「新型コロナウイルス感染症に伴う職域ワクチン接種」事業
- 78 《支部組合部門》 岐阜支部(岐阜県遊技業協同組合)  
「市立高校に対するオンライン授業設備整備(プロジェクター・スクリーンの寄贈)」事業
- 80 《組合員ホール部門》 東京都 株式会社ダイナム  
「学校サポート～光触媒スプレーの寄贈と施工～」事業

### ● 優秀賞

- 82 《都府県方面部門》 神奈川県遊技場協同組合  
「神奈川県が行う『新型コロナウイルスまん延防止対策』への支援」事業
- 83 《都府県方面部門》 山梨県遊技業協同組合  
「新型コロナウイルス感染症拡大予防対策支援(抗原簡易検査キット寄附)」事業
- 84 《都府県方面部門》 兵庫県遊技業協同組合  
「少年の健全育成・安全安心な地域社会づくり支援」事業
- 85 《支部組合部門》 秋田中央遊技業組合(秋田県遊技業協同組合)  
「第16回 秋田市内の母子生活支援施設に対する支援」事業
- 86 《支部組合部門》 伊勢支部(三重県遊技業協同組合)  
「永年にわたる新入学児童用防犯ホイッスル購入費助成」事業
- 87 《組合員ホール部門》 愛知県 株式会社大木屋 オーギャグループ  
「第19回とよはしまちなかスロータウン映画祭 協賛」事業
- 88 《組合員ホール部門》 三重県 株式会社キング観光  
「コロナ禍における地域医療現場への支援」事業
- 89 《組合員ホール部門》 宮崎県 株式会社西の丸  
「地域の美化(120カ所に及ぶ花壇に四季の花植え・水遣り・除草等の手入れ)と清掃活動」事業
- 90 第17回社会貢献大賞 受賞一覧/募集と審査の結果

## 91 社会貢献活動全国データ編

- 92 2021年社会貢献・社会還元の実施状況調査結果
- 155 協賛パートナー一覧
- 156 一般社団法人 パチンコ・パチスロ社会貢献機構 組織図
- 158 定款
- 160 編集後記

## 平和で住みよい社会づくりに貢献していくために

20世紀の後半から、企業やNPO、NGOなどを含む各種団体、個人の社会貢献活動が注目されるようになってきました。CSR(Corporate Social Responsibility=企業の社会的責任)、フィランソロピーといった言葉が人口に膾炙し、その価値が社会に広く認知されつつあります。その背景にあるのは、社会全体の持続的発展なくしては、企業も、個人も存在し続けることはできないという認識です。市民一人ひとりが積極的、主体的に社会に参加し、企業や団体がその活動を促進、支援していくことは、文化的で活力ある社会の形成と向上に欠かせない要素です。

一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構は、社会貢献活動が社会を支える極めて重要な活動であるという観点のもと、遊技業界ならびに民間や公的機関などと連携、協力しながら、パチンコ・パチスロ依存問題の予防と解決に取り組む団体や研究機関に対する支援を中心に青少年の健全育成、平和で住みよい社会づくりなどの社会貢献活動の推進、またそれらの広報を目的に発足しました。

全日本遊技事業協同組合連合会の傘下にある都府県方面遊技業協同組合、支部組合そして組合員ホールは、これまでも全国の各地域で、様々な社会貢献・社会還元活動に取り組んできました。その活動は、社会福祉や青少年育成関連団体への援助や寄付を始め、授産施設の商品購入、町の清掃活動、子どもを犯罪や事故から守る活動、地元行事への参加や支援、老人ホームの慰問など、多岐にわたっています。当機構は、これらの活動の継続発展を支援するとともに、それらを集約し、未来に向かって一つの力として積み上げていくためのネットワークの結節点として機能しています。

日本の社会において、今後、ますます社会貢献の重要性が増していくことは間違いのないことと思います。当機構では、パチンコ・パチスロ依存問題の予防と解決、子どもの健全育成支援や災害復興支援活動への助成事業、社会貢献活動に真摯に取り組んでいる会員の顕彰事業、社会貢献のあり方や現状を考える社会貢献フォーラム、全国で業界が実施している社会貢献活動の内容や規模を紹介する報告書の作成などを通じ、21世紀の社会や時代の要請に応えるような、広い視野と深い洞察にもとづいた夢と実のある社会貢献を展開して参りたいと考えております。

## 一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構の 主な事業内容

### 助成事業

助成事業は、当機構の根幹事業です。毎年、パチンコ・パチスロ依存問題の解決や予防に取り組む事業、子どもの健全な成長を願う事業、災害の被災者を元気づける事業などに対し、助成を行っています。

### 依存問題への 取り組み

パチンコ・パチスロ業界をあげて依存問題に取り組み助成事業やフォーラムの実施、報告書の作成などを通して社会に貢献します。

### 顕彰事業

遊技業界が全国各地で実施している各種の社会貢献活動のなかから、社会的有用性、継続性、波及効果などを基準に、特に優れた活動を選定して顕彰しています。年間で最も優れた活動には、「社会貢献大賞」が授与されます。

### 社会貢献 フォーラムの実施

時代や社会の要請に合わせ、社会貢献や地域貢献の方向やあり方も変化していきます。どのような活動があり、どのような課題を抱えているのかなど、社会貢献の現状と可能性を考えるフォーラムを企画し、実施しています。

### 活動報告書の 作成・配布

助成事業と顕彰事業の詳細な内容報告のほか、全国で業界が実施している社会貢献活動の内容、拠出金額などをデータ化した報告書を毎年作成し、関係機関や全国の図書館などに配布し、業界による社会貢献活動の理解向上に努めています。

## 社会貢献を遊技文化の一翼に

一般社団法人  
パチンコ・パチスロ社会貢献機構  
代表理事

宮田 亮平



皆様方におかれましては、益々ご健勝のことと心からお慶び申し上げます。日頃より温かいご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。最初に私事で恐縮ですが、昨年6月、杉浦正健氏より代表理事職を引き継ぎました。微力ながら精一杯努力する所存ですので、よろしく願いいたします。

2020年から続く新型コロナウイルスの感染流行により、遊技業界では大変な影響を被り、非常に厳しい状況にあります。そうした状況下においても、業界を挙げて社会貢献活動に積極的、継続的に取り組んでいること、社会貢献活動に取り組む多くの団体、組織がコロナ禍によって困窮に陥った人々を支援するための様々な事業を展開されていることに大きな喜びを感じております。当機構においても、7月の「社会貢献大賞表彰式」や10月の「社会貢献フォーラムin 福島」などの基幹事業を2年ぶりに開催することができました。

さて、当機構は前身の「全日本社会貢献団体機構」時代を含め、17年目を迎えることとなります。その間、学術・文化の振興、命を大切に研究や活動、子どもの健全育成などの分野で活動する団体に対する助成、さらに2011年以降は東日本大震災をはじめ、日本各地で続発する自然災害の復旧・復興支援に取り組む団体への助成を行うとともに、遊技業界の仲間が都府県方面組合・支部組合・組合員ホール単位で実施している優れた社会貢献活動、地域貢献活動に対する顕彰を行ってきました。それに加え、2019年からは業界の喫緊の課題ともいえるパチンコ・パチスロ依存問題の予防や解決に取り組む事業・研究への助成も実施しております。ここに2021年度に実施された助成事業、顕彰事業をまとめた報告書をお届けしますので、ぜひご一読ください。

当機構では、今後も社会情勢や時代のニーズに的確に対応し、社会貢献を遊技文化の一翼に位置づけることができるよう、決意も新たに精一杯努力していきたいと考えております。皆様のより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## POSCの活動この1年

(2021年1月～12月の主な活動)

### 1月

■2020年度第1回常任幹事会を開催

### 3月

■2020年度第2回理事会(書面)

- ①議長代行について
- ②顧問・参与の選任について
- ③委員会の設置について
- ④社会貢献大賞審査委員会細則について
- ⑤社会貢献審査委員の選任について
- ⑥助成事業運営細則について
- ⑦2021年度助成事業の選考について
- ⑧経理規定について
- ⑨協賛パートナーについて

■2020年度第2回常任幹事会を開催

### 4月

■監事会を開催

■社会貢献大賞審査委員会(書面)

■2021年度第1回理事会(書面)

- ①2020年度事業・決算報告について
- ②2021年度事業計画(案)について
- ③2021年度収支予算案について
- ④第16回社会貢献大賞の審査結果について報告

### 6月

■2021年度通常総会(書面)

- ①社員の経費負担について
- ②常勤理事の報酬について
- ③2020年度決算について
- ④理事の選任について
- ⑤非常勤役員報酬規程について

■第1回常任幹事会を開催

### 7月

■社会貢献大賞・都府県方面部門表彰式を開催

■社会貢献活動年間報告書「POSC's 2020」を  
発行

■第2回理事会(書面)

- ①常任幹事の選任について

### 9月

■第2回常任幹事会を開催

### 11月

■第3回常任幹事会を開催

### 12月

■2021年社会貢献、社会還元の実施調査



# 2021年を振り返って

2021年は、1年中新型コロナウイルス感染症の蔓延が収まることがなく、遊技業界にも厳しい状況が続いた。一方で、コロナ禍のために疲弊した医療機関をはじめとするエッセンシャル・ワーカーの方々や、生活が困窮した人々への支援については、全国の組合が積極的に取り組んだことは2021年の一番大きな特徴と言える。

以下、機構の主な5つの事業別に2021年の活動を振り返る。

## 1. 助成事業

2020年度はコロナ禍のため、機構が行う社会貢献フォーラムをはじめ様々な事業が中止になり原資に余裕が生まれた。2021年度は社会状況がさらに厳しくなったため、その原資を助成事業に活用し、29の団体に一般助成を行った。

「パチンコ・パチスロ依存問題の予防と解決に取り組む事業・研究への支援」をテーマとして3年目にあたり、これまでで一番多い9つの団体に助成した。

その他の一般助成は、子どもの健全育成を目指す団体や生活に困窮している若い世代を支援する団体などに重点的に助成した。また、特別助成についても業界が行っている奨学金のために助成した。

災害復興関係については、東日本大震災から10年目にあたるため、宮城、福島への活動に助成した。

## 2. 依存問題への取組

依存問題に取り組む団体への助成だけでなく、それらの団体の活動結果について冊子を作成し、全日遊連の協力の下、業界の冊子である「遊報」に同梱して12,000部を配布、広報に努めた。

## 3. 顕彰事業

社会貢献大賞では入賞した12件のうち7件がコロナ禍に関連する事業となったが、ワクチン接種、抗原簡易検査キット、医療機関への支援金、母子施設への支援など地元のニーズに合った多彩な貢献活動が繰り返されたことがわかる。また、大賞には二酸化炭素削減に向け、クリーンエネルギー推進に資する電気自動車用の充電器やレンタルサイクル用のポートを店舗施設内に設置する活動が選ばれた。



パチンコ・パチスロ依存問題の予防と解決に取り組む事業・研究への支援



依存問題に取り組む団体への助成やそれらの団体の活動結果についての冊子を作成

## 4. 社会貢献フォーラム

東日本大震災から10年目の節目として、福島県福島市で実施した。「福島民報」、「福島民友新聞」という二つの地元新聞社と共催で実施したため周知が行き届き、270人の参加者を集めることができた。テーマも「地域社会をつなぐ社会貢献」とし、地元大学、地元の社会貢献活動団体(当機構助成団体)、県外から支援活動を行っている人をパネリストとして熱心な議論を繰り広げた結果、参加者から大きな反響を得ることができた(アンケート用紙に200人を超える人が長文の感想を書いてくれた)。

## 5. 活動報告書の作成・配布

「年間報告書」フルサイズ版を200部作成し、関係各所に配布するとともに、16ページのダイジェスト版を作成し、「依存問題の解決に取り組む団体への助成の結果報告」と同様、全日遊連の「遊報」とともに15,500部を全国の組合員ホールをはじめ都道府県、警察署などの公共機関等に配布することとした。

最後に、2021年6月に杉浦正健代表理事が退任、前文化庁長官の宮田亮平氏を新代表理事としてお迎えした。コロナ禍やロシアのウクライナ侵攻に伴う経済の悪化など厳しい社会状況は続くが、これからも業界の社会貢献活動を着実に応援していく。



福島民友に掲載された「社会貢献フォーラムin福島」の採録記事

## 第16回社会貢献大賞 表彰式

2021年7月2日、第一ホテル東京で「第16回社会貢献大賞」表彰式を開催しました。

「社会貢献大賞」に選ばれた石川県遊技業協同組合のほか、都府県方面部門、支部組合部門、組合員ホール部門の各最優秀賞及び優秀賞が宮田亮平代表理事から授与されました。

### 第16回社会貢献大賞



石川県遊技業協同組合ならびに同県金沢支部  
「医療用防護服およびオゾン紫外線除菌機器の寄贈」事業

### 都府県方面部門 最優秀賞



福岡県遊技業協同組合  
「第13回こども絵画コンクール」事業

## 2021年度 助成金贈呈式

「第16回社会貢献大賞」表彰式終了後に「2021年度 助成金」贈呈式を開催し、助成団体に「助成認定証」が手交されました。



「国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ 特別無料公演」事業  
一般社団法人エーシーオー沖縄



「第16回社会貢献大賞」表彰式および助成金贈呈式の様子

2021年10月2日(土) / とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)大ホール

## 地域社会をつなぐ社会貢献

2021年度の社会貢献フォーラムは、「地域社会をつなぐ社会貢献」をテーマに福島市で開催された。東日本大震災から10年が経過し、震災によって損なわれてしまった地域コミュニティを再び甦らせる取り組みや地域社会における社会貢献のあり方などについて、約270名の参加者を前に、未来を見据えた意見が交わされた。第1部では、原発事故により被災地に残されたウシの物語『フクシマのウシ』をコーディネーター役の村松真貴子さんが朗読した後で、物語の作者の芥川麻実子さんから震災直後の被害状況や支援活動についての報告があった。第2部では、震災後の地域コミュニティの再建をテーマに、被災地である福島県を拠点にそれぞれの活動を行っているパネリストによるディスカッションが行われた。なお、当日は、検温・手指消毒、ソーシャルディスタンスなどの新型コロナウイルス感染防止対策が徹底されたうえでの開催となった。

主催：一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構、福島民報社、福島民友新聞社、全国地方新聞社連合会

後援：福島県、福島県教育委員会、福島県町村会、福島県社会福祉協議会、福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、福島市、福島市教育委員会、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM、福島コミュニティ放送FMポコ、共同通信社、福島リビング新聞社、国立大学法人福島大学、全日本遊技事業協同組合連合会、福島県遊技業協同組合連合会



第1部 トークショー

『フクシマのウシ』朗読

作・トーク／芥川麻実子さん(道の駅「八王子滝山」名誉館長／道路環境プランナー)  
朗読／村松真貴子さん(アナウンサー／エッセイスト)

**芥川さん** 東日本大震災後に生産者の方々とお話をする機会があり、福島の方々が牛舎につないだまま置いていかざるを得なかったウシがかけた柱の写真を見せられました。そのときに、これは本当に可哀想なことだと思ったこと、震災で揺れが激しかったときに、私が飼っていた犬がそれまで上れなかった階段を上ってきて、「お母さん、大丈夫?」と言わんばかりに私を見つめる目を見たときに、人も動物も一人では生きてはいけないという命の通い合いのようなものを感じて、このウシの物語を書こうと思いつきました。

震災後、道の駅として何かできることはないかと考え、3・11の本当の姿を知ってもらうため、9月の防災週間に写真展の開催を企画し、2011年の夏に、その取材のために東北を回りました。仙台にある国土交通省東北地方整備局では、局長さんにお話をうかがいました。震災直後、整

備局では防災ヘリなどから届く情報をもとに、緊急輸送道路を確保するため、国道4号線から太平洋沿岸部へ15ルートを切り開く「くしの歯作戦」を策定。瓦礫を取り除く過程で出てくるご遺体を収容しながらの大変な作戦だったそうです。

宮城県亘理郡山元町にある中浜小学校では、津波到達予想時間まで約10分しかないなか、避難先の高台への避難は間に合わないと判断した当時の校長先生が、とっさの判断で児童、職員、保護者を学校の倉庫2階の屋根裏部屋に誘導。すぐ階下まで押し寄せる津波の浸水に一晚、耐え、翌日、90名全員が奇跡的にヘリコプターに救助されました。この小学校はその後、改装され、宮城県南部唯一の震災遺構となっています。

岩手県の内陸部にある遠野市は、花崗岩の安定した地盤上に町があることから、30年以内に99%の確率で起

きるとされていた宮城県沖地震の後方支援拠点としての構想を立て、2008年秋に東北6県の自衛隊、警察、消防、自治体関係者などを集めた大規模な演習を行いました。その2年半後に東日本大震災が起きました。発災から11時間後、一人の男性が遠野市災害対策本部に駆け込んできて、沿岸部の大槌高校に500人が避難しているという情報とともに、山道なら通れるという情報をもたらしてくれました。翌早朝、消防職員が救援物資を積み込んで大槌町に出発したのが、遠野市の後方支援の始まりでした。

福島県南相馬にある道の駅は、福島第一原発から30km圏内にあり、スタッフ全員が避難したなか、駅長さんがたった一人残り、救助に向かう自衛隊、警察、消防などの中継地として機能し続けました。駅長さんはとにかく毎日、朝から晩まで、トイレ掃除に明け暮れたと言います。

そうした取材をまとめ、2011年8月から9月にかけて、



八王子滝山の道の駅で「あれから5ヵ月 被災地にて」という写真展を行いました。それから10年間、私は被災地に残された方々の心を救いたい、みんなを笑顔にしたいという気持ちから様々なイベントを企画して、被災地に通い続けています。

第2部 パネルディスカッション

3・11から10年－地域社会をつなぐ社会貢献－

パネリスト／芥川麻実子さん、菊地芳朗さん(福島大学 うつくしまふくしま未来支援センター センター長)、青木淑子さん(富岡町3・11を語る会代表)、諸田英模さん(福島県遊技業協同組合連合会理事長)、コーディネーター／村松真貴子さん

**村松さん** 復興という観点から、この10年を一言で表すと、どんな言葉になるかをパネリストのみなさんに考えていただきました。

**菊地さん** 私が選んだのは、「風化を防ぐ」です。10年経つなかで、震災や原発事故の記憶を風化させることなく未来へつなげていくことが、大学の人間としての私に課せられた仕事ではないかと思っています。

**青木さん** 私自身の人生を数直線として見ると、この10年間は「崩壊と創生の間」に感じています。いろいろ

なものもなくなり、いろいろのものが失われました。それをこれから新しく生み出していかなければならない。でも、まだ、その狭間にいると、10年経っても感じています。

**諸田さん** 私自身は、「ようやく復興の芽が出た」と感じています。この10年を振り返ると、復旧という土壌を作り、復興という種をまき、ようやくその芽が出始めてきたのかなと思います。一つ一つの復興事業などがこれから一つになっていくことで、より大きな復興という次のテーマになっていくのではないかと感じています。

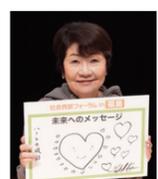


出席者プロフィール



村松真貴子さん  
アナウンサー／エッセイスト

SBS静岡放送にアナウンサーとして勤務し、キャスターを2年間務める。以後、東京に戻りNHKの番組を担当する。現在は全国で講演会をする傍ら、子どもたちに、朗読を通して本の面白さや、発生・話し方の指導も手掛けている。全国公民館協会理事、国分寺市教育委員会委員。



芥川麻実子さん  
道の駅「八王子滝山」名誉館長／道路環境プランナー

『フクシマのウシ』作者。芥川龍之介の孫。TBS『モーニングジャンボ』、文化放送「おはよう日本列島」などの司会やアシスタント、ディスクジョッキーを担当。のち交通評論家に転じ、首都高速道路の広報活動などを手掛けた。財団法人首都高速道路協会元理事。



菊地芳朗さん  
福島大学  
うつくしまふくしま未来支援センター  
センター長

東北大学大学院文学研究科(博士課程前期)修了後、福島県立博物館学芸員として勤務。2003年福島大学行政社会学部(現:行政政策学類)助教授に就任。2012年に教授となる。うつくしまふくしま未来支援センター設立後は、被災文化財の救出・記録活動などを行ってきた。2020年4月より現職。



青木淑子さん  
富岡町3・11を語る会  
代表

1970年から2004年まで福島県内県立高校国語科教員・演劇部顧問。2004年～2008年富岡高校校長、福島県高等学校演劇連盟会長。2012年4月～2015年富岡町社会福祉協議会アドバイザー、「富岡町3・11を語る会」代表。富岡高校長時代、町との深い連携、町民と関わりがあり、震災後の被災者支援をライフワークとしている。



諸田英模さん  
福島県遊技業協同組合連合会  
理事長

株式会社ニラク取締役。全日本遊技事業協同組合連合会理事。福島県暴力追放運動推進センター理事。福島県遊技業協同組合連合会理事長。福島県中央遊技業協同組合理事長。2011年の東日本大震災を経験し、地域社会での存在意義は何かという命題に取り組み、最近では福島県および福島県警察本部と災害時における支援協力協定を結ぶなど様々な社会貢献活動を推進。

**芥川さん** 私が10年間でできたことは、「心に笑顔を取り戻す」ということしかありません。お友だちも被災地でたくさんできました。温かい言葉も現地でもたくさんかけていただきました。みなさんが笑顔を取り戻しつつあります。これからも、そのお役に立ちたいと思っています。

**村松さん** 私は、「心配・気がかり」の一語に尽きます。この10年間、原発に関わることを含め、福島に関するニュースがたくさん流れました。そうしたニュースに接するたび、本当に気がかりで、心配でした。でも、今すぐ解決できる問題ではないので、やはり心元気に、前に向かっていくしかないのかなと思っています。では、それぞれのお立場で、この10年、どんな活動に具体的に取り組んできたのか、お話をうかがいたいと思います。

**菊地さん** 福島大学の「うつくしまふくしま未来支援センター」は、地元の国立大学として科学的な調査・研究とともに、被災地の推移を見通し、復旧・復興を支援することを目的に、現在、子ども支援、地域復興支援、企画・コーディネート、相双地域支援サテライトの活動を行っています。また、「福島大学災害ボランティアセンター」という学生団体があり、生活復興支援活動やコミュニティづくり、子ども

たちへの寄り添い活動などを行っています。地元の大学として何ができるかを考え、学生という大きなエネルギーを活かしながら活動することを常に考えています。

**青木さん** 「富岡町3・11を語る会」は、地震・津波、原発事故という複合災害に遭った福島県双葉郡富岡町の町民たちが、この出来事を「語り人」として伝承し続けることを通して、町のコミュニティ再構築を目指して活動しているNPO法人です。主な取り組みとして、語り人活動の充実と拡大、とみおか表現塾の開設、演劇キャンプin富岡の開催、動画制作と映画作り教室、世代間交流会などを行っています。一人が語る言葉が、ともに考え、ともに動く人を作っていく、それこそが復興の原動力だと信じて活動を続けています。

**諸田さん** 福島県遊技業協同組合連合会では、業界の発展と健全化を目的とした活動のほか、地域との共生を理念として、防犯、暴力団対応、交通安全、社会福祉、青少年育成など、様々な社会貢献活動に取り組んでおります。東日本大震災から10年が経ちますが、県内ではまだ帰宅困難地域があるほか、県内外へ避難されている方々がいらっしやいます。私どもは業界の特性を踏まえ、災害

時に県民、地域住民の皆様の安全・安心を少しでも確保して、できる限り被害を小さくするために、組合加盟142ホールすべてで駐車場を一時避難所や警察・消防・自衛隊などの救助活動の拠点として提供したり、避難中に必要となる水やトイレを提供したりする協定を県、県警察と締結しました。

**村松さん** 次の世代に震災の記憶をつなぐ、それを風化させないということで様々な課題があると思いますが、いかがでしょうか。

**菊地さん** 我々のセンターが指導する大学の授業として、「災害復興支援学」という総合科目があります。福島大学が10年間、どのような支援活動を県内で行ってきたかを学生に向けて話す授業ですが、これは災害をどう伝えていくかということでもあります。そうした中で学生の間から「知らなかった」という声や段々、大きくなってきているように感じます。当時、小学校低学年だったという子どもたちに加え、今後ますます、そのときに生まれていなかったという子どもたちが入学してくるので、学問的なベースを踏まえながら、それをいかに継続的に伝えていくかが大学に求められていることだと思います。

**青木さん** 非常にわかりにくい、見えにくい原子力災害を含め、3・11に何が起きたのかを知ってもらうことが一番大事なことだと思います。知らないことには一歩も踏み出せない。そのためにはやはり言葉で伝えて、知ってもらうしかない。その意味で、最近、震災の話聞かせてくださいという中学生や小学生が増えていることをすごく嬉しく感じています。私たちの団体の語り人の平均は65歳以上ですが、若い語り人も育てていかなければなりません。私は復興のポイントは人材育成だと思っていて、そのためには、そこに住む一人一人の質の向上、意識の向上が絶対、必要です。また、富岡町はまだ12%が帰宅困難地域のバリケードに囲まれているが、町に住んでいる人の心の中にもバリケードがある。そのバリケードを取り除くことをあきらめてはいけないと思っています。

**諸田さん** パチンコをする、しないにかかわらず、地域の人々が常に集まれる安心・安全な場所を提供し続けることが我々の使命ではないかと考えています。復興に向け、変わるべきもの、変わってはいけないもの、どちらも必要だと思いますが、今後もパチンコホールは地域に深く根付いた地域のコミュニティの場の一つとしてあり続けることが

必要だと思っています。

**芥川さん** 東北の方々は自分の思いを伝えることが若干、苦手ではないかと思いますが、まずは自分の声でお話することが大事です。また、福島県外の人だから何がわかるんだという心のバリアだけは絶対に持ってほしくないと思います。

**村松さん** 最後に、未来へ向けてのメッセージを、それぞれお手元のボードに書いていただけますでしょうか。

**菊地さん** 「同じ被害を繰り返させないために」、私を含めて、それぞれの人がどのような行動ができるか考えたいと思っています。

**青木さん** 「言葉で伝え続ける力で復興への第一歩を踏み出そう」です。私の中では、まだ復興への第一歩はこれからだと思っています。

**諸田さん** 記憶と記録を伝承し、被災された方々の心の豊かさを取り戻すためにも、復興を点から線、そして面へと見える形にしていくために、「継ぐ、繋ぐ、紡ぐ」ことが大事だと思います。

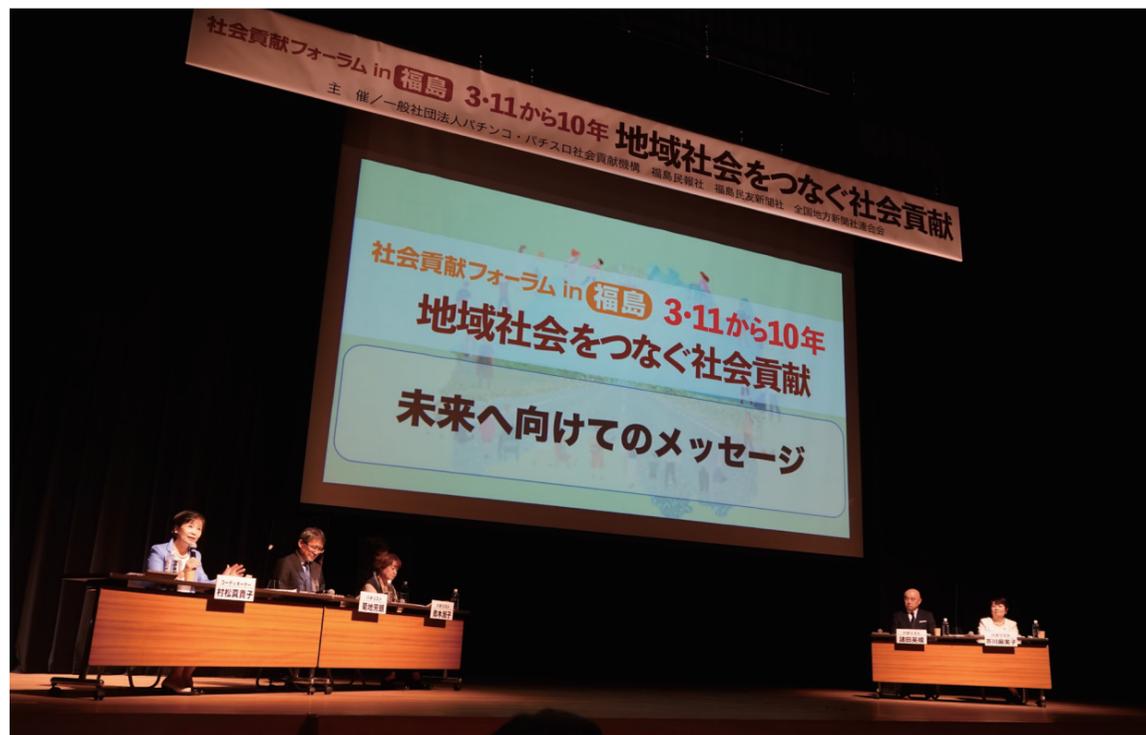
**芥川さん** 「ハートの風船を世界中に飛ばしたい」。ハートの風船を福島から飛ばしてもらいましょう。

**村松さん** 私は、「笑顔でつなぐ心と心」です。まず声を発する、それを周りにいる人が受け止めて、心と心をつないでいく。そうして理解し合って生きていく、支え合って生きていくことが大事だと思います。

**遊技業界の社会貢献活動を一般社会に継続的に知らしめていく重要性を実感**

福島県遊技業協同組合連合会理事長 諸田英模さん

パチンコを身近なレジャーとして、また地域に深く根付いたコミュニティの場として機能させるべく、業態開発を進めることが真の社会貢献ではないかと考え、県民のより身近なところでの防犯、交通安全、社会福祉などの小さな社会貢献を多く積み上げていきたいと思っています。また、広く一般的な媒体を通して広報活動を継続的に行うことで、着実に業界に対する見方が良い方向に変わっていくものと考えています。



共同助成(札幌方面遊技事業協同組合)

## 「共生の舞台『ふれあいまつり』」事業

### 障がいを持つ人と健常者が太鼓を叩きながら 共生・共創の舞台をつくる貴重な取り組み

かつては中学校の体育館だった会場で、太鼓を打つ音が身体に直に響いてくる。障がいのある人だけによる活動ではなく、健常者も一緒になって活動することで、地域の未来づくりにもつながるのではないかと。アートの持つ力を通してインクルーシブな社会を創造するための取り組みを北の大地で実践してきた。



障がい者に対し、和太鼓のワークショップを開催



#### 新型コロナで孤立を深める障がい者を 中心に和太鼓のワークショップを開催

北海道・滝川市に拠点を置くNPO法人「アートステージ空知」は、障がい者と健常者が互いの理解を深め、一つのことを協力して成し遂げるための共生の舞台をつくることを目的に活動を続けている。

同法人は「鑑賞」と「創造」を両輪とする事業に取り組んでいるが、鑑賞事業としては会員のアンケートに基づいて希望に沿った公演を年6～10本ほど、創造事業としては地域にゆかりのある文化人の公演のサポートやアマチュア创作者のバックアップなどをはじめ、年1～2本の公演を行っている。

2013年から、同法人では金沢や東京などで活動する演出家を招聘し、北海道・深川市の障がい者福祉サービ

ス多機能型事業所「深川ディスプレイスふれあいの家」の利用者とともに、コンテンポラリーダンスや演劇などのワークショップ、舞台公演を開催してきたが、2019年からは和太鼓奏者のしんたさんを招聘し、ワークショップや舞台公演に取り組んでいる。その活動を継続するなかで、滝川市や雨竜町などにある福祉施設・学校などからも参加希望があり、障がい者団体やサポート団体など計5団体、総計150名の方々から支援を受けるようになってきた。

空知総合振興局管内には約2,000名を超える障がい者がいるが、新型コロナの感染拡大によって、施設に通えない、孤独を感じている方が多くいる。そうした状況を踏まえ、同法人では感染予防をしながら、和太鼓のワークショップや舞台公演を実施することにした。

#### 障がい者と健常者が同じ舞台に立ち 太鼓の演奏を披露する催しが大盛況

ワークショップには、滝川市の社会福祉法人「ほほえみ工房」、深川市の太鼓サークル「夢ファミリー」、雨竜高等養護学校の通所者や通学者が参加し、2021年5月から11月にかけて計12回にわたって行った。太鼓サークルと支援サポート団体による合同ワークショップでは、最初は障がい者が気後れして一歩下がる感じだったが、時間が経つにつれてお互いが笑顔になり、教え合う姿も見受けられた。

その成果を披露する場となったのが、2021年11月14日に深川市学びと交流の郷音江広里交流館エフパシオで開催された「共生の舞台『ふれあいまつり』」であった。10回目となる「ふれあいまつり」だったが、会場には出演した障がい者62名、支援スタッフ57名、観客266名の総385名が詰めかけ、大盛況だった。

「コロナ禍で障がい者が引きこもりがちになるなか、ワークショップを開催できたことに関係者一同が安堵の気持ちになるとともに、太鼓の持つ力に改めて感銘を受けた公演でした。最初は障がい者を「見守る=待つ」体制からスタートしましたが、今回は一緒にワークショップを受け、一緒に舞台上がり、共通の目的や目標に向かってお互いの信頼関係を築くという、文化庁も推進しているインクルーシブ教育の実践の機会になりました。また、障がい者のご家族や地域も含め、一つのコミュニティ=ネットワークづくりを目指す第一歩となりました」と同法人の担当者は、その手ごたえを語った。

#### 札幌方面遊技事業協同組合より

障がい者と健常者の垣根を低くする取り組みが、今後のコミュニティづくりにもつながると思い、助成をしました。



障がい者と健常者が一緒に和太鼓を披露した「共生の舞台『ふれあいまつり』」



助成団体:特定非営利活動法人 アートステージ空知

<http://sorachionkan.blog69.fc2.com>



#### 出演者たちがいい笑顔でいたことが一番うれしかったこと

助成を受けられると聞いたとき、これで本当にこの事業を実施できるという安堵感がありました。もしPOSCや札幌方面遊技事業協同組合の助成がなければ、法人として予算変更をし、財源を確保する必要があるだけに助かりました。この助成を受けることができ、文化庁が推進するインクルーシブ教育に向けて一歩、前進できました。

特定非営利活動法人 アートステージ空知  
理事長 青木 勝美さん

共同助成(釧路方面遊技業協同組合)

## 「無料塾継続運営活動資金及び コロナウイルス予防対策費」事業

### 新型コロナ感染拡大という厳しい状況下で 貧困家庭の子どもたちを対象にした無料塾

北海道・釧路市の中心部から西へ約30キロの太平洋岸に位置する白糠町では、日本の地方に典型的に見られる高齢化と過疎化が進展しつつある。この地で高齢者のための保健福祉活動に取り組んできたNPO法人が、地域の将来を担う子どもたちのために家庭の貧困による教育格差を解消するため、無料塾の運営に取り組んでいる。



町内の貧困家庭の子どもを対象にした無料塾「希望塾」



#### 町内の貧困家庭の子どもを対象にした 無料塾の開講で教育格差解消を目指す

北海道の白糠町に拠点を置くNPO法人「陽向ぼっこ」は、認知症予防啓発、高齢者の居場所づくり、子どもたちのためのおもちゃ図書館や子ども食堂の運営など、地元住民の保健医療や福祉の増進を図る活動や交流の場を提供する活動に取り組んでいる。

こうした活動を続ける中で、誰もが家庭の貧困が理由で教育に格差が出てはいけない。子どもたちは皆平等に知識を学び育つ権利を持っている。しかし現実には貧困家庭の子どもは教育格差問題ばかりではなく、生活にも困窮している家庭が多い。そのために教育費にお金をかけることができず、有料塾には入会させられず、教育の格差を生む結果となっている。こうした状況を是正しようと、同法

人ではPOSC(当時、AJOSC)の助成を受け、町内の貧困家庭の子どもを対象にした無料塾「希望塾」を2020年度に開講し、その運営に当たっている。

2年目にあたる昨年度もPOSCの助成を活用し、無料塾の事業に継続して取り組んだ。当初は4月のスタートを予定していたが、新型コロナ感染拡大の影響で、講師に予定していた大学生が参加できないことになり、急遽、元工業高校の教員をしていた地元住民にお願いすることになった。その後、新型コロナ対策として三密を回避するために小学6年生に限定して生徒を募集したところ、14名の応募者があったので、その人数で5月からの開始となった。

#### 週3日の学習指導を基本にして 和太鼓、食事会、遠足なども実施

無料塾では週3日(放課後、1日2時間)を基本に、国語、算数、英語の3教科を中心に指導している。11月には国語、算数の試験を実施したところ、講師をはじめ、関係者が驚くほどの成績を取めた。また、無料塾では体験学習として日曜日には和太鼓の講習(大人も参加可能)も行っているほか、食事会や阿寒湖畔遠足も実施した。子どもたちのなかには遊覧船に乗ったことのない子どももいて、大変な喜びようだった。他にも学校から真っ直ぐ塾にやって来る子どもたちが多いため、お腹をすかせた子どもたちのために理事長が毎回、ポケットマネーでおやつを買って提供している。

事業を振り返り、理事長の儀同さんは、「貧困家庭ゆえに生活苦と教育の格差に悩んでいる子どもたちに希望の光を与え、生きる勇気と楽しさを提供できるように頑張っ

ています。参加している子どもたち子どもたちばかりではなく、それぞれの親からも、『寒い冬場でも子どもたちに暖かい塾で勉強を教えてもらえて、おかげで安心して仕事やパートの仕事ができます』といった感謝の言葉が寄せられています。変異株の登場などで新型コロナの終息がなかなか見通せないなかで無料塾を続けることにはかなりの困難が伴いますが、この事業には大変に大きな責任と使命があると痛感しています。子どもたちの教育格差を無くすためにも、また子どもたちや親御さんの期待に応えるためにも、今後も頑張って継続していきたいと思っています」と、話す。

#### 釧路方面遊技業協同組合より

地域の将来を担う子どもたちが、家庭の貧困による教育格差に苦しまないための有意義な取り組みだと評価しています。



無料塾では学習指導だけでなく体験学習として遠足などのイベントも実施



#### 助成団体・特定非営利活動法人 陽向ぼっこ



#### 教育格差是正のために助成金をいただき、感謝しております

テーマが貧困家庭の子どもが対象という、どちらかと言えばあまり歓迎されない事業に御協力と御支援をいただき、どれだけ生活困窮者の家族の皆さん方が感謝と御礼の言葉を伝えたいと思っているか計り知れません。私たちの町で生活苦に苦しんでいる子どもたちに希望の光を届けるために、これからも頑張っていきます。

特定非営利活動法人 陽向ぼっこ  
理事長 儀同 一義さん

共同助成(山形県遊技業協同組合)

## 「子どもの未来を育む居場所づくり」事業

### 様々な事情で学習塾に行くことを選択しなかった 中学3年生に対する無料塾「フローラ塾」の実施

様々な場面での「格差」が問題となっている。経済的なハンディキャップがあっても学びの場や体験の場に参加できる居場所を作ること、子どもの将来に格差が生じることがないよう、子どもたちの成長に寄与することを目的に、子ども食堂とミックスさせた無料塾を開講した。受講生全員が見事、志望校合格を果たした。



中学3年生を対象とした無料塾を開講



無料塾「フローラ塾」を告知するチラシ

### 地方都市においても子どもの学習状況や 子育て環境に格差が拡大しつつある現状

山形県寒河江市に拠点を置くNPO法人「やまがた絆の架け橋ネットワーク」は、2012年に東日本大震災における福島県の避難者支援バス「うえるかむ号」を運行するために結成された「絆の架け橋推進協議会」を前身母体とする団体で、大規模自然災害での支援活動、NPO団体の活動支援、子ども食堂をはじめとする子どもの居場所づくり活動と、活動の幅を広げてきた。子どもの居場所づくりでは、自団体の活動だけでなく、山形県内の各居場所づくり団体へのサポートも行っている。

地元の寒河江市のような地方都市においても親の仕事や収入、価値観などの違いで子どもの学習状況や子育て環境に格差が拡大しつつある。また、困窮世帯でなくとも

家計的に厳しいという理由から、学習塾に行かない子、行けない子が比較的多いにもかかわらず、小中学生の子育てを支援する民間団体もなく、そのような活動は行われてこなかった。

同法人では子ども食堂を実施するなかで、本当に困っている世帯は世間体を気にしてなかなか声を上げられないという実態がわかったため、親や家庭の状況が子どもの学びや生育環境の差になることは絶対に避けなければならないという思いから、既存の子ども食堂の活動とミックスさせ、学習支援や各種体験を提供する無料塾を新規で立ち上げることで、セーフティネットを広げ、本当に困っている世帯が声を上げやすい環境づくりに取り組むことにした。

### 子ども食堂を兼ねた無料塾を開講して 進学意欲のある子どもたちをサポート

無料塾「フローラ塾」は2021年8月から準備を開始し、10月から3月20日まで、大学生4名の講師によって、月2~3回、土曜日に開催した(2時間学習)。参加者は寒河江市内の中学3年生を対象とし、8名が参加。都合の良いときの参加ではなく、最後まで参加する方式をとり、高校受験を目標に、その日やりたい教科を自分で選んで想定問題を解き、解説していく方式とした。また、12月25日は合宿勉強会とし、市内ホテルに1泊、夜まで勉強会を実施したうえで、翌日は体験学習として世界のクリスマスケーキを学ぶとともに、ケーキ作りにトライした。

活動を振り返り、一番の喜びは「受講者全員が志望校に合格した」という。さらに、「学力そのものよりは、勉強しようという姿勢が時間とともに強く感じられるようになり、強制ではない宿題を毎回出したが、全員が宿題をこなしてきた。また、寒河江市教育委員会の後援を受けることが

でき、行政側のサポートとして会場の使用料の免除や、市内の中学3年生全員への受講生募集のチラシの配布ができました。受講者の兄弟からは、来年は自分が行きたいという声が届いています」と、同事業の担当者は話す。

本来であれば、食事タイムは一般的な子ども食堂のように食材を購入して手作りのものを食べるのが望ましいが、今回はPOSCの助成により資金があったことから、新型コロナの感染対策も含め弁当に切り替えたという。また、その弁当を新型コロナで売り上げが落ち込んでいる飲食店に発注できたことで、地元の経済活性化に少ないながらも貢献することができたという。

### 山形県遊技業協同組合より

子どもたちの将来に格差が生じないようにすることが、地域社会を構成する一員としての責務だと感じています。



市内のホテルで勉強合宿を実施



勉強会の翌日にはケーキ作りにトライ

助成団体:特定非営利活動法人 やまがた絆の架け橋ネットワーク

<http://kakehasi.jp.org>



### 継続化の期待に応えられるよう、今後も頑張っていきます

このたびは助成していただき、本当にありがとうございました。当団体としては初めての試みで、不安な中での事業実施ではありましたが、また、新型コロナの影響で様々な制約が課せられるなか、資金が潤沢にあったということは非常に大きな強みとなりました。今後、市民に認められる活動に発展させていきたいと考えております。

特定非営利活動法人 やまがた絆の架け橋ネットワーク  
代表理事 早坂 信一さん

共同助成(福島県遊技業協同組合連合会)

## 『『ふくしま』の10年を未来に繋ぐ、新たな語り人活動事業 ～3.11複合災害の記録と記憶を『明日』への教訓に～』事業

### コロナ禍という悪条件を乗り越えて実施にこぎ着けた 避難所を舞台とした朗読劇の上演と資料の改訂版作成

「人の世に起こったできごとは、人によって語らなければならない」を合い言葉に、東日本大震災や原子力発電所事故による被災の様相を「語り人」活動を通じて伝え続けている団体が福島県にある。震災から10年が過ぎた今、コロナ禍の中で思いも新たに当時の様相を伝える朗読劇の上演や資料の改訂版の作成に取り組んだ。



朗読劇「生きている 生きてゆく〜ビッグパレットふくしま避難所記より〜」を上演



#### 被災地・福島の実態を世間へ伝え、 復興のあるべき姿をともに考える活動

2011年3月11日に起きた東日本大震災と、それに伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故により甚大な被害を受けた福島県富岡町。その現状と課題を、全国各地に避難した住民や避難先地域の人々、震災からの復興に関心を持つ人々などに対して広く語り伝える「語り人(べ)」の事業を行い、被災地・福島の実態を世間へ伝えることで復興のあるべき姿を共に考え、共に実現することを目的に活動を続けているのが、NPO法人「富岡町3・11を語る会」である。

同法人ではこれまで「震災の話を聞きたい」という依頼に応じて、全国各地はもとよりスイス、オランダ、フランス、イギリスなどの海外でも口演を行ったり、語り人として語るた

めの表現力を向上させるためのイベント(演劇キャンプ、表現塾など)を実施したりしてきた。

昨年度はPOSCの助成を活用して、被災地や避難場所での生活を余儀なくされている富岡町民の思いを演劇を通して伝え、原子力災害のリスクと人々の生きる力を多くの人に理解してもらうことを目的に、2022年3月21日に郡山市ミュージカルがくと館中ホールで朗読劇『生きている 生きてゆく〜ビッグパレットふくしま避難所記より〜』の上演を行った。また、震災から10年を迎える富岡町の現状を記録として残すため、2016年度に作成した資料『伝えたい』の改訂版を作成した。ともにコロナ禍での活動となったため、紆余曲折があったものの、何とか工夫して実施にこぎ着けた。

#### コロナ禍による様々な困難を乗り越えて 実施された朗読劇上演と資料作成

朗読劇は当初、県外での公演を目指したが、コロナ禍のために断念せざるを得ず、次善策として2011年3月16日に富岡町民が避難し、この劇の舞台ともなっている郡山市のビッグパレットふくしまでの上演を目指したが、やはり蔓延防止期間ということで不可となった。しかし、あきらめずに上演日を延期し、会場も移し、人数制限をしたうえで実施した。当日は、各地に避難してバラバラになっている町民のためにバスを準備したことで約100名の方が参加でき、感動を共にすることができた。帰りのバスでは、同法人の事務局員がバスに乗ると一斉に「よかったよ!」、「ありがとう!」と声がかかり、泣き出す人もいた。

資料『伝えつづける』改訂版の作成にあたっては、町がどのように変化したかを記録に残すため、改めて町を撮影したが、取材したかった人々とはコロナ禍のために対面がかなわないことが多かった。また、変わってゆく町を歩

いていると、懐かしい家に出合ったり、道がなくなっていることに気づいたりして、レンズが涙で曇ってなかなか撮影が進まなかった。そんな中でも「あのときの写真は?」、「こんな写真は?」と声をかけると、同じ支援活動をしている人から様々な写真が提供され、「新しい資料ができることを楽しみにしてくれる仲間の存在がうれしい」と、同法人は話す。「朗読劇では音響照明会場費、人員の移動に伴う経費などがかった。また、震災を語り伝える伝承事業の中で記録を残すことは大変重要なことであり、今回の助成により経費をまかなうという面で大変ありがたかった」と、助成の意義についても語ってくれた。

#### 福島県遊技業協同組合連合会より

東日本大震災の記憶を風化させないためにも必要不可欠な事業だと思い、県内の事業者として協力することにしました。



コロナ禍での開催で紆余曲折があったものの上演にこぎつけた。



改訂した資料「伝えつづける」

助成団体:特定非営利活動法人 富岡町3・11を語る会

<http://www.tomioka311.com/>



#### コロナ禍でもあきらめずに工夫することの大切さを学びました

本会の中核的な活動である「語り人」事業は、なかなか復興事業として認めていただけないことがあり、特に演劇公演は、感動と共に、震災に関する課題の共有が可能になる有効な表現活動であるにもかかわらず、助成事業から外されることが多いのが現状です。POSCのご理解、ご支援に心から感謝申し上げます。

特定非営利活動法人 富岡町3・11を語る会  
代表理事 青木 淑子さん

共同助成(山梨県遊技業協同組合)

## 「ギャンブル等依存症の理解を深めるためのシンポジウム」事業

### 依存症への偏見をなくし、地域社会全体で回復や社会復帰を支える必要性を訴える

近年、ギャンブル等依存症問題が注目されるようになったが、日本におけるギャンブル等依存症からの回復環境は未だ整っていないのが現状である。ギャンブル等依存症を正しく理解するために、専門家、家族会や支援組織、医師らによる講演やパネルディスカッションを実施し、新聞紙面で紹介する取り組みが山梨県で実施された。



「ギャンブル等依存症の理解を深めるためのシンポジウム」を告知するチラシ



シンポジウムには多数の参加者が集まった

#### 依存症とは何かについて理解を深め、社会全体で正しい知識を共有する

「山梨ギャンブル等依存症を考えるシンポジウム実行委員会」は、山梨県甲府市に本部を置く全国有数のギャンブル依存症回復支援施設である一般社団法人「グレイス・ロード」と「山梨日日新聞社」で構成される組織である。国内のギャンブル等依存症対策支援において地域格差が非常に大きくなっていることが問題視されているが、同委員会ではギャンブルをはじめ、依存症とは何かについて理解を深めるためのシンポジウムを開催し、山梨県内の地域連携の現状を知り、社会全体で正しい知識を共有していくことを目的として活動している。

「グレイス・ロード」によると、県外からのギャンブル等依

存症に関する相談は2018年には年間約500件だったものが、2019年は約750件、2020年は10月時点で750件を超えて増え続けている。また、県内からの相談も全体件数の15~20%を占め、対策が急務となっている。さらに、ギャンブルだけでなく、インターネットやゲームに依存する若者が急増し、専用ダイヤルを設けるほどになっている。

こうした背景から、ギャンブル等依存症で苦しんでいる当事者やその家族に対する支援策として何ができるのかを考え、この病気に対する理解を深めるきっかけにしたいと、同委員会では、ギャンブル等依存症の理解を深めるための普及啓発シンポジウムを企画し、実施した。新聞広告などで広く参加者募集をしたことで、電話での問い合わせも多く、様々な方々の参加につながった。

#### ギャンブル等依存症についての講演と当事者や専門家によるディスカッション

2021年10月30日に甲府市の山日YBS本社で開催したシンポジウムには約80人の参加者があったほか、YouTubeでの視聴者も150人あった。シンポジウムでは第1部は山梨県立精神保健福祉センター所長の志田博和さんによる「ギャンブル等依存症について」と題した基調講演で、ギャンブル等依存症とはどのような病気なのか、回復できる病気なのかなどについてのお話があったほか、ネットやゲーム依存についてもふれてもらった。

第2部はパネルディスカッションで志田博和さん、「グレイス・ロード」甲斐サポートセンター長の池田文隆さん、「全国ギャンブル依存症家族の会」山梨世話人の望月裕さん、カウンセリングオフィス「ハートフル」代表で臨床心理士・公認心理師の稲永澄子さんがパネリストとして参加した。「『依存症(ギャンブル、ネットゲームほか)を考える』〜みん

なでつくる山梨モデル〜というテーマで話し合わせ、それぞれの立場から経験や希望する施策などが語られたり、意見を交えたりした。山梨県内においては「グレイス・ロード」が取り組むギャンブル等依存症回復支援の先進事例「山梨モデル」が知られているが、それをさらに発展させて地域社会でできる支援があるのではという視点で、パネルディスカッションが展開された。会場では、当事者の家族の話聞きながら、涙する参加者もいた。シンポジウム終了後には、山梨日日新聞紙上に採録記事が掲載されたほか、YouTubeによる録画配信も行われ、当日の様子が広く周知された。

#### 山梨県遊技業協同組合より

依存症は病気であるという認識を広げ、偏見をなくしていくことが社会的に重要だと考え、支援させていただきました。



2021年11月30日付の山梨日日新聞に掲載された採録記事

助成団体:山梨ギャンブル依存症を考えるシンポジウム 実行委員会 <https://www2.sannichi.co.jp/izonshou/>



#### 助成によって記事掲載やYouTubeでの録画配信が可能に

今回のシンポジウムは、依存症への理解が深まる貴重な機会だと感じました。POSCの助成事業は社会的にも意義のあるものと認識しております。今後も依存症への偏見をなくし、社会全体で「回復可能な病」として正しい認識が広まるよう、継続的に取り組んでいきたいと願っています。今後も依存症への理解がより一層深まるよう努めていきたいと思ひます。

山梨ギャンブル依存症を考えるシンポジウム 実行委員会  
代表者 西川新さん

共同助成(富山県遊技業協同組合)

## 「ギャンブル・アルコール・薬物依存回復施設」事業

### 依存者と向き合い、理解・共感しながら 回復支援のプログラムと場所を提供する

様々な団体や組織による啓発や援助により、依存症に対する偏見や誤解は徐々になくなりつつあるとはいえ、その回復支援に専門的に取り組んでいる施設はまだ少ない。富山県でデイサービスや就労支援を行ってきた団体が、依存からの回復をきめ細かくサポートする施設を立ち上げ、その事業をスタートさせた。



施設の通所者や利用者に軽作業等の独自のプログラムで各種の依存症からの回復を支援

#### 依存症からの回復支援を行うために しっかりとしたサポート体制を整備

富山市に拠点を構えるNPO法人「まいど家」は、保健・医療・福祉・子どもの健全育成を事業目的に、2006年に「富山型デイサービス」を提供する事業所として設立された団体である。富山型デイサービスとは、年齢や障がいの有無にかかわらず、家庭的な雰囲気の中で誰もが一緒に身近な地域でデイサービスが受けられることを特徴としている。活動を続けるうちに障がい者の利用が多くなってきたため、同法人では2014年には事業形態を就労支援B型作業所に変更した。現在は簡単なお菓子作りを行い、近くの野菜直売所、アンテナショップ、お祭りやイベントなどで販売し、その収益を利用者の工賃に充てている。利用者になるべく外部に出ることで、社会の一員として貢献しているという実感が持てるように心がけて運営している。

就労支援事業を行うなかで、施設の通所者や利用者

にはギャンブルや薬物、アルコールなどの依存問題を抱えた人がいて、その沼からなかなか抜け出せず、回復しかけては魔が差したように依存状態に戻る人や、何度か捕まっても依存を断ち切ることができずに苦悩している人を身近で見ることが増えてきた。そのため同法人では、そうした方々をしっかりサポートできる体制を整えたいという思いから、独自のプログラムで各種の依存症からの回復支援などを行う施設「RESTA」を立ち上げることを決意した。その事業のために、POSCと富山県遊技業協同組合からの助成が役立てられることになった。

#### 回復プログラムの提供や共同生活の ための場所づくりに助成を活用

今回の助成は、主に日中のプログラムや食事、作業などを行うための同法人の施設と、そこから約700m離れた共同生活をするための場所のリフォーム工事に充てられた。

また、同施設のホームページ制作費にも使用した(2022年7月公開予定)。

同法人では、「日本アディクションインタベンショニスト協会」の認定資格を取得し、依存症者一人一人に合わせた回復プログラムを提供することで、その人自身の強みを生かした社会復帰や自立を支援することを目指している。「インタベンション」とは直訳すると「介入」という意味であり、「インタベンショニスト」とは依存症専門のカウンセラーのことである。また、刑務所や少年院などから出所した方々の身元を引き受け、二度と同じ過ちを繰り返さないようにするため、社会復帰への基盤を整える出所後支援も行う予定である。「依存者のなかでも、特に薬物・ギャンブル・アルコールにはたくさんの方が悩み、苦しんでいます。その一方で、まだまだ回復支援施設が少ないのが現状です。回復への

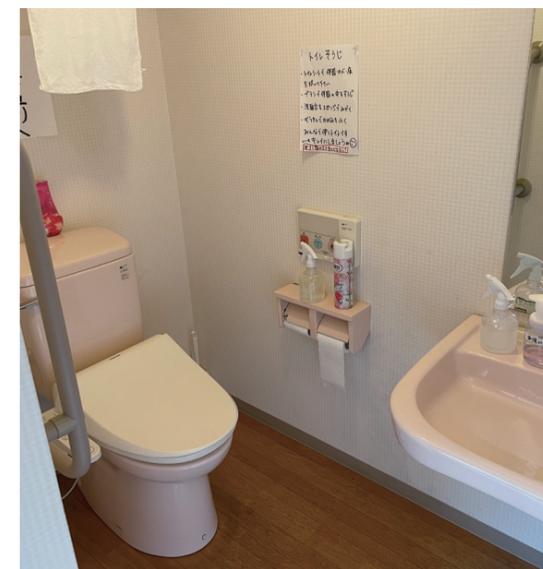
道は困難ですが、依存症は回復可能な病気です。多くの方にRESTAのことを知っていただき、少しでも助けになればと思います。そのためにもSNSや各種学校、刑務所などでの講演会などを積極的に実施していこうと思っています。とりあえずスタートラインに立つことができたので、今後、試行錯誤しながら活動を続けていきます」と、同法人の理事長は話す。

#### 富山県遊技業協同組合より

富山県ではギャンブル等の依存に専門的に取り組んでいる施設が少ないため、今後に期待して助成を決めました。



依存症からの回復を目指すため、共同生活をする施設をリフォーム



#### 助成団体:特定非営利活動法人 まいど家



#### 依存者の方に寄り添い、回復プログラムと場所を提供したい

このたびは助成いただいたことで、本当に助かりました。今回の助成金がなかったら財源もないので、ここまでの取り組みはできなかったと思っています。助成いただいたことで、より一層、依存で苦しむ方々の力になりたいという思いが強くなりました。社会貢献を通じ、少しでも心豊かな社会ができればいいと思います。本当にありがとうございました。

特定非営利活動法人 まいど家  
理事長 高畑 博行さん

共同助成(岐阜県遊技業協同組合)

## 「ハイパーボランティア 被災者寄り添いプログラム」事業

### 「やって欲しいこと」に寄り添う活動を行うことで 災害で困っている方々の涙を減らし、笑顔を増やす

気候変動などにより自然災害が多発するなかで、被災からの復旧、復興に欠かせない存在となっているのがボランティアによる支援活動である。しかし、災害の甚大化に伴い、人の手だけではどうすることもできないケースもある。大型機器や専用施設などを駆使し、専門性の高いボランティア作業に取り組んでいる。



重機やチェーンソーなど一般のボランティアではできない作業を中心に活動



被災家屋の乾燥に使用するサーキュレーター(送風機)の貸出しと設置を実施

### 一般ボランティアが困難な作業を中心に 日本各地の被災地で支援活動を実施する

岐阜県高山市に拠点を置く認定NPO法人「Vネット」では、これまで東日本大震災や熊本地震、西日本豪雨災害などの被災地へ出かけ、重機やチェーンソーなどを使う作業、大型入浴施設の設置など、一般のボランティアではできない作業を中心に行ってきた。また同法人の地元の岐阜県においては、災害ボランティアセンターの活動を向上させるため、県や社会福祉協議会と共に、被災家屋の保全・補修手法の改善を進めている。さらに、引き続き新型コロナウイルス禍においては、福祉事業所に対するアクリル飛沫ガードの無償提供なども行っている。

同法人では昨年度、POSCの助成を活用し、岐阜県白川村、同県高山市江名子町での雪害ビニールハウス解体支援事業、岐阜県白川町、広島県安芸高田市、同県

広島市、同県北広島町での8月豪雨災害家屋保全支援事業、岐阜県白川村での火災家屋解体支援事業などを実施した。雪害ビニールハウスの解体支援では、折れ曲がったハウスの解体はテンションによる危険性があったり、棟数が多かったりしたため、経験を有する同法人に支援要請があった。豪雨災害家屋保全では、浸水が深かった家屋からの支援要請を受け、被災家屋の片付け、送風機の設置などを行った。広島県では新型コロナの影響により、県外ボランティアが現地で活動できなかったため、被災地域の社会福祉協議会と対応方法を検討し、被災家屋の乾燥に使用するサーキュレーター(送風機)の貸出しと、災害ボランティアセンターなどで使用するアクリル製飛沫ガードの提供を行った。火災家屋解体では、全国からボランティアを集め、解体支援を実施した。

### 被災当事者が助かるだけでなく、 助け合いの輪が広がることを願って

同法人では「被災された方の涙を減らし、笑顔を増やす」ことを目標に、日本各地の災害被災地で支援活動を行っている。その活動により、単に当事者だけが助かるというだけでなく、その事業によって助け合いの輪が広がり、「自分ができることを、困った状態にいる人の支援に役立てよう」と思っていた方が増える社会づくりを進めたいと考えている。その意味で、白川村の火災家屋解体支援事業終了後に、「火災にあって、今後どうしてよいかわからず途方に暮れていました。でも、ボランティアの皆さんに助けをいただけて解体を進めることができ、再開に向けて前向きになれただけではなく、今後、もしどこかで災害が起きた際には、自分自身もボランティアの一人として被災された方のために汗を流したいと思っています」という言葉をいただいたことが、とても嬉しかった。

同法人では、「これまで消耗資器材の購入や交通費等

でとても苦労していました。解体支援を行う場合、チェーンソーやレシプロソーの刃、燃料など支出が多く、人件費はボランティアとして無料であったとしても活動には多くの資金が必要となります。また、交通費もかかるため、無理な日程で活動せざるを得ないことも少なくありませんでした。今回、POSCの助成により、様々な支援活動を無理なく実施することができ、とてもありがたかったです。同時に「結」という言葉に象徴される、薄れかけている助け合い精神の醸成を進めることができたと考えています」と、助成の有効性について振り返る。

### 岐阜県遊技業協同組合より

全国規模で被災地支援に取り組んでいることに敬意を表して、活動資金の一部をお手伝いさせていただくことにしました。



岐阜県白川村の火災家屋解体支援事業



助成団体: 特定非営利活動法人 Vネット

<https://vnetgifu.hida-ch.com/>



### 助け合い精神を醸成するという意味でも有意義な活動ができました

今回、POSCの助成により、様々な支援活動を進めることができました。災害等で困っている方の支援だけでなく、助け合いの精神を醸成するという意味でも有意義な活動ができました。POSCにおかれましても、助成事業を通じて、「まわりの笑顔を増やせる活動」がさらに広がることを期待しています。

特定非営利活動法人 Vネット  
理事長 川上 哲也さん

共同助成(兵庫県遊技業協同組合)

## 「ギャンブル等依存症者へのアウトリーチ活動と自然体験学習を通じた心理的リトリート」事業

### ギャンブル等依存症問題で悩んでいる方々の回復支援のための活動や居場所づくりに取り組む

薬物、アルコール、ギャンブルなどの依存症問題で悩んでいる方は、決して少なくない。当事者はもちろんだが、その家族や関係者も悩みを抱えて苦心している。そうした方々を支え、依存症からの回復や社会復帰、平穏な暮らしのために活動を続けている兵庫県内の団体が、活動の幅を広げるための拠点づくりに取り組んだ。



POSCの助成を受け開設したホームページ「関西パチンコ・パチスロ問題相談ネットワーク」

### 兵庫県唯一の依存症リハビリ施設として包括的な支援活動続ける神戸ダルク

一般社団法人「神戸ダルク ヴィレッジ」は、兵庫県で唯一の依存症リハビリ施設として、依存症者、その家族、および依存症の問題を抱えるあらゆる関係者に対して包括的に回復や社会復帰を支援する事業、ならびに依存症に関する啓発事業を行い、社会全体の利益に寄与することを目的に活動を続けている。その活動は多岐にわたっているが、障がい福祉サービスによる自立訓練事業、家族や当事者、および関係者への相談業務、依存症の研究事業、依存症に関する兵庫県全域における啓発活動、

地域の刑務所・保護観察所への教育活動、中学校・高校への予防講演活動などが中心となっている。また、地域のボランティア活動などにも積極的に参加し、依存症者の社会復帰に向けての活動にも取り組んでいる。

これまで同法人では、神戸市を中心として兵庫県内の依存症者に対する回復支援を行ってきたが、出張家族相談で最も相談件数が多かった姫路地区は県内でも比較的大きな都市部でありながら、依存症の相談拠点が存在しなかった。そこで同法人では、POSCの助成を活用し、姫路地区でのギャンブル等依存症の相談拠点を設置し、兵庫県全体を大きくカバーしていく事業に取り組んだ。また、

それに合わせ、パンフレットの更新や作成、活動拠点でのセミナーを開催するとともに、これまで通りギャンブル等依存症者の方々、その関係者、家族への相談支援などのアウトリーチ活動を行った。姫路に拠点ができたことで、同法人が鳥取県内に所有するログハウスへのアクセスが1時間以内となり、リトリート(リフレッシュ)活動にも大いに役立っている。

### 姫路地区での相談支援事業の増加と自然の中でのリトリート活動の充実

同法人が昨年度に実施した主な活動としては、ギャンブル等依存症者の方々、その関係者、家族への相談支援事業があるが、姫路地区を中心に電話相談を昼夜問わず行ったことで、月20名、年間240名の相談があった。また、依存症問題で困っている家族や関係者のための家族会の開催(月1回)や出張家族相談室(月2回)も実施したが、姫路と尼崎で実施した出張相談室では20名の相談者があった。

「ギャンブル等依存症者のための自然体験を通じたリトリート活動は、鳥取県内にあるログハウスを中心に行いましたが、

大自然の中での遊びや瞑想を取り入れた森林セラピーなど、都会では味わえない非日常の中で、参加者は本当の自分と向き合っている様子で、特に木工や小屋づくりでは、仲間同士で声を掛け合いながら一生懸命に取り組んでいる姿が嬉しかったです」と、同法人の担当者は振り返る。今後も、このログハウスを利用して、自然の中での作業、山菜採り、天体観測、小屋作りなどの活動を行い、依存症のストレス軽減に役立てたいと言う。

「依存症は犯罪に繋がるケースが多いが、こうした事業を通して依存症者が回復して社会復帰することで、その家族にも安心して暮らせる平穏な生活が訪れてほしい。そのためには社会全体が依存症に対する理解や配慮、また回復を手助けする環境を整えていく必要がある」と同法人は思いを語る。

### 兵庫県遊技業協同組合より

ギャンブル等依存症が社会的問題となっていることもあり、業界を挙げて取り組むことが責務だと考えています。



姫路地区に設置した相談拠点



自然体験を通じたリトリート活動を実施

助成団体: 一般社団法人 神戸ダルク ヴィレッジ

<http://www.kobedarc.org>



### 依存症の問題を抱えている当事者や家族に対する支援を継続

「依存症」は回復できる病気ですが、それには社会の支援がとても重要です。当事者や家族への回復支援、関係機関への理解啓発を本事業を通して行うことができました。家族相談や家族会などは新型コロナの影響で近隣の府県の相談機関が開いていなかったこともあり、例年以上に参加される方も多く、ニーズに応えることができたと思っています。

一般社団法人 神戸ダルク ヴィレッジ  
代表理事 梅田 靖規さん

共同助成(長崎県遊技業協同組合)

## 「パチンコ・パチスロ依存問題当事者のための就労支援(アップルパイの製作・販売)」事業

### パチンコ・パチスロ依存問題当事者を対象にしたアップルパイの製作・販売による就労支援の提供

長崎県長崎市で20年以上にわたり薬物・アルコール依存症者の回復支援や、当事者・家族などの相談支援を行ってきた団体が、ギャンブル依存症回復施設を開設し、依存症の回復支援活動にも取り組んでいる。その柱となるのが、地元のパン屋さんに製作指導を仰いで完成させたアップルパイである。



無料相談が受けられる「眼鏡橋相談室」では、ギャンブルなどの依存症問題の相談を行っている



### 長崎県内で様々な依存症者の回復支援を行う団体がギャンブル依存にも対応

NPO法人「ちゅーりっぷ会 長崎ダルク」は、民間団体として1999年から薬物・アルコール依存症者を中心に様々な依存症者の回復支援や依存問題を抱える当事者、家族、援助者などへの相談支援を中心に活動してきた。同時に、依存問題を様々な形で社会に届けるための普及啓発にも取り組んできた。2016年には無料で相談を受け付ける「眼鏡橋相談室」を長崎市内に開設し、プライバシーを考慮して相談者が安心して話ができる落ち着いた環境を整えた。こうした活動を続ける中で、同法人ではギャンブル等の依存問題に対する取り組みも開始し、2016年9月にギャンブル依存症回復施設「グラフ・ながさき」を開設した。2019年度には当時のAJOSCの助成を受け、長崎県佐世保市に相談・回復支援の出張室を開設したほか、長崎県内3か

所で研修会を開催した。

さらに2020年度からはPOSCの助成を受け、パチンコ・パチスロ依存症者への就労支援に向けた事業をスタートした。この活動の柱となっているのはアップルパイの製作だが、これは同法人の活動を古くから理解し、支援してくださっている地元のパン屋さんに協力をお願いして作り方を教えていただくもので、同法人の依存症当事者が定期的に参加して、その製作を学んでいる。アップルパイを作ることで、依存症者の回復への意欲向上の効果が上がっている。コロナ禍という状況下ではあるが、同法人では2021年度も引き続きアップルパイの製作・販売を中心に就労支援プログラムを提供してきた。当事者同士がアップルパイを作る時間を共有することでギャンブル依存から離れた生活のモチベーションを上げ、社会参加していくことを目的に活動を進めた。

### アップルパイの製作・販売を通じて生きる喜びやモチベーションを獲得

同法人が、この事業でテーマとしているのは、アップルパイ作りを通して施設を利用するメンバーに「楽しむ」ことを経験してほしいということである。依存問題を抱えた人々にはどこかで人間不信があり、それが社会的孤立を生み、ギャンブルしか楽しむことができなくなってしまい、その結果、借金問題や犯罪などの問題で生きることがますます困難になっているパターンが多い。ギャンブル以外のことで他人と関わりながら楽しむことを知ることは、依存から離れた人生のやる気にもつながる。また、社会には依存症への偏見や差別的な見方が、いまだに根強い。アップルパイの販売を通して地域の人たちとふれ合うことで、そのような偏見を取り除いていきたいという思いもあるという。

普段、大人しく何事も消極的な人がアップルパイ作りになると、とたんにやる気を出して一生懸命に取り組んでい

たことや、和気あいあいとした雰囲気の中で地域のイベントで試作品を提供し、皆様に大好評だったことなどが印象的だったが、2022年3月には新型コロナのまん延防止も解除され、長崎県佐世保市に活動の拠点となる物件を確保することができた。「長崎県佐世保市では相談・回復支援がまだまだ足りていませんが、行政、医療、司法関係者からの期待も大きく、この事業の取り組みに感謝の言葉をいただきました。こうした期待に応えられるよう、今後も相談・回復・就労支援を3本柱に活動に取り組んでいく」と同法人は話す。

### 長崎県遊技業協同組合より

長崎県内で早くから依存症問題に取り組んできた団体の活動をパチンコ業界としても支えていきたいと思えます。



アップルパイの製作・販売を通して、「楽しむ」ことを経験したり、地域との交流を深めた



助成団体・特定非営利活動法人 ちゅーりっぷ会 長崎ダルク

<http://grafnagasaki.net/>



### 多くの方が依存問題から解放されて幸せな生活ができる社会を

今回の事業を通して、依存問題を抱える人たちの社会参加・貢献、当事者たちの生きるモチベーションのアップにつながったことが非常に大きいと思われま。また地域の方々と交流する機会にもつながり、それがいまだに偏見が多いこの日本社会において、依存問題への理解の働きかけになったのではと思っています。

特定非営利活動法人 ちゅーりっぷ会 長崎ダルク  
代表理事 中川 賀雅さん

共同助成(大分県遊技業協同組合)

## 「すみれ学級『ハレの日』向上プロジェクト2021」事業

### コロナ禍の子どもたちのハレの日を祝い、 困窮する家庭や子どもたちをフォローする

飽食の時代と言われる一方、相対的貧困状態にある子ども(5~14歳)が7人に1人いると言われている日本。2015年の統計によれば、大分県は母子家庭約1万世帯、貧困世帯5,800世帯とされている。未来を担う子どもたちの「食べること」を確保し、教育格差が負の連鎖とならないように学習支援に取り組んでいる。



子ども食堂に来ることが楽しく感じてもらえるように、毎月のお誕生日会や季節のイベントなどを企画・実施



#### 子どもたちに「ハレの日」の感動を 体験してもらうためのイベントを実施

大分市に拠点を置く公益財団法人「すみれ学級」は、食事提供・学習支援・居場所づくりを三つの柱として、現在、大分県下で6カ所の子ども食堂を運営している団体である。2016年に大分県内に調剤薬局を展開する株式会社「そうりん」の地域貢献事業として発足したのが始まりで、2018年4月に公益財団法人の認可を受けた。なお、2018年からは生理用品の無償配布も開始している。

同法人では、コロナ禍のなか、密な状態になることを避け、子どもたちとスタッフの安全を守りつつ、子ども食堂に来ることが楽しくて安心できることだと感じてもらいながら、子どもたちにとって「ハレの日」となるように、毎月のお誕生日会

や季節のイベントなどを企画・実施した。同法人は一昨年度もPOSCの助成を受けて活動したが、昨年度も助成事業として採択されたことから、さらにスタッフが中心となってイベントに工夫を凝らすなどした。

しかし、新型コロナウイルスの感染者数増加を受け、2021年9月と2022年1月下旬から3月中旬までは子ども食堂の一時休止を余儀なくされた。その間、学校給食もなく、一人で留守番をする子どもたちのために食材の宅配事業を行った。宅配した食材や日用品は地域のフードバンクから無償で提供していただき、送料を助成金で賄った。宅配に伴って実施したアンケートでは、困窮する家庭から切実な声が続々と寄せられ、事業の必要性を痛感することになった。

#### 子ども食堂の一時休止中に実施した 食品宅配事業に感謝と手応え

活動内容としては、一昨年同様、誕生日会、季節のイベント(ハロウィン、クリスマス会など)が中心で、参加人数はのべ795名であった。また、休止期間中に行った食品宅配は計4回で、のべ122世帯が対象となった。ある子ども食堂では地域のケーキ屋さんとタイアップして、子どものイラストをケーキにする「ケーキプロジェクト」を実施した。いつもは控え目な女子児童のイラストが採用され、みんなでそのケーキを食べるとき嬉しそうにしている姿が印象的だった。食品の宅配では、実施したアンケートに子ども自身が書き込んだ家庭もあり、「母が金曜と土曜にいないので、自分一人でも食べられるものが多く入っていて困らなかった」と書かれていた。保護者からは、「コロナ禍でどこへも行けず、家族で家にこもる生活のため、本当に食費がいつも以上にかかる。子どもたちも何が送られてくるかすごく楽しみにしている」、「食べ盛りの子どものたちがいるので本当に

助かる」などの声が寄せられた。

「こんなときだからこそ、『子ども食堂に行けば、月に一度、みんなでささやかなご馳走とデザートを囲める』と楽しんでもらえる存在であり続けたいと考えています。食品宅配の反響はとて大きく、子ども食堂休止中の代替として実施できた意義は大きかったと思います。事業を続けるうえで、一つ一つのケース、一人一人の子どもたちに丁寧に対応することの難しさを感じていますが、『チルドレン・ファースト』な子ども食堂であることが私たちの願いです」と担当者は話す。また、年度末には進級のお祝いとして、助成金を活用して子どもたちに水筒(魔法瓶)をプレゼントしたという。

#### 大分県遊技業協同組合より

子どもの相対的な貧困が問題となっているなか、無料で子ども食堂や学習支援を行う活動に敬意を表したいと思います。



地域のフードバンクから無償で提供してもらい食材や日用品を配布



年度末には進級のお祝いとして、水筒をプレゼント

助成団体:公益財団法人 すみれ学級

<http://sumire-class.jp/>



#### 2年続けて温かなご支援をいただき、ありがとうございました

パチンコ・パチスロ社会貢献機構様の助成で、子ども食堂に彩りと華やぎを加えることができました。ただお腹がいっぱいになればいいというのは現代の価値観ではなく、やはり子どもたちにも喜びと心の余裕が必要だと思えます。そのプラスアルファの経験をみんなで共有することができました。

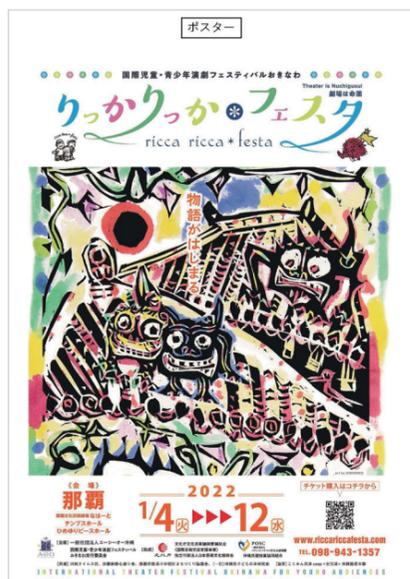
公益財団法人 すみれ学級  
事務局員 伊良部 桃子さん

共同助成(沖縄県遊技業協同組合)

## 「国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ 特別無料公演」事業

### 沖縄の演劇・芸術界に足跡を残してきた団体による 演劇フェスティバルが新型コロナ禍でも無事に開催

経済的な格差が文化的な格差を生んでいる背景に加え、障がいのある子どもたちや親子が劇場へ足を運ぶ機会が非常に少ないという現状のなか、質の高い演劇やパフォーマンスの舞台作品を子どもたちや親子へ届け、様々な感動体験を味わってもらうことで豊かな心と感性を育む場を提供したいという思いで活動している。



「りっかりっか\*フェスタ」開催を告知するポスター

#### 新型コロナの影響を受けながらも 「りっかりっか\*フェスタ」を無事開催

一般社団法人「エーシーオー沖縄」は、1990年に開催された「エーシーオー沖縄演劇祭」を皮切りに、「国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ」や文化芸術に関する国際シンポジウム、セミナーを精力的に開催するなど、創立以来、地元沖縄の芸能を取り入れた意欲的なオリジナル作品を次々に発表してきた。

同法人が主催団体として特に力を入れている「国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ」(2015年から「りっかりっか\*フェスタ」の愛称)は、当初から沖縄県内外の児童・青少年に海外・国内の質の高い舞台作品を届け、子どもたちが家族・友人と様々な感動体験を共有すること

で豊かな心と感性、想像力と創造力を育む場を提供することを目的に開催してきたが、今年で開催で19回目を迎えた。

1月4日～12日まで、那覇文化芸術劇場なはーと、ひめゆりピースホール、テンプスホールを会場に開催した「りっかりっか\*フェスタ」では、演劇など20作品の上演や海外の5つの映像作品の配信などを行った。当初は、その一環として、韓国のカンパニーを招いて文化施設や障がいのある子どもたちがいる施設へ出前公演を行うプログラムを予定していたが、新型コロナ感染拡大の影響を受けて断念せざるを得なくなった。そのため、急遽、国内の優れた2作品を選定・招聘することとした。その2作品の上演に、POSCおよび沖縄県遊技業協同組合の共同助成を活用

した。なお、この2作品も施設への出前公演から、劇場での公演に変更して実施した。

#### パントマイムや積み木ワークショップに 障がいを持つ方々や親子、関係者を招待

その2作品のうちの一つが、1月4日と5日にはなはーと小劇場で上演した『Kabarett×かばれっと』というパントマイム(ノンバーバル)作品で、2人の音楽道化師によるおどけたパントマイム、音楽演奏、マジック、歌などのパフォーマンスを披露し、会場は大きな笑いや歓声に包まれた。

もう1作品は、1月7日～9日にテンプスホールで開催した『楽つみ木子どもアートアクション』と題されたワークショップで、木楽舎つみ木研究所の指導で行われたもので、参加した子どもたちは、3種類の積み木計2万個を使い、「チャンプルー」をコンセプトにして思い思いに街を作り上げた。なお、この2作品には、普段なかなか入居施設外で舞台を観る機会の少ない年配の方々とそのご家族、障が

いのある子どもたちとご家族や親子などが無料で招待されて参加した。

演劇は、子どもの表現力やコミュニケーション能力を高める最も良い教育の一つと言われているが、同法人では「今回は特に、文化格差や地域格差、障がいの壁を乗り越え、誰一人取り残さない、誰もが文化芸術を享受できる社会を目的に多くのカンパニーを招聘し、公演を行いました」と話す。コロナ禍という大変な時期に慎重を期しての開催だったが、『久しぶりにコロナのことを忘れて楽しく笑いました』、『感染者急増で躊躇しましたが、来てよかった』という声が、会場に詰めかけた参加者から多く寄せられた。

#### 沖縄県遊技業協同組合より

沖縄発の演劇フェスティバルの灯を絶やさないためにお手伝いしたいという思いで助成させていただきました。



パントマイムショー「Kabarett×かばれっと」



ワークショップ「楽つみ木子どもアートアクション」

助成団体:一般社団法人 エーシーオー沖縄

<https://www.acookinawa.com>



#### 共同助成を活用することで優れた作品の招聘・公演が可能に

今回の取り組みが、文化格差や地域格差、障がいの壁を乗り越え、誰一人取り残さない、誰もが文化芸術を享受できる社会の実現への一歩となるよう、これからも活動を続け、子どもたちの豊かな心と感性を育むことに寄与してまいります。公演後に届いた積み木を活用し、子育て支援や障がいを持った子どもとその親の心のケア・居場所づくりなどに活用していきます。

一般社団法人 エーシーオー沖縄  
理事 下山 久さん

共同助成 (沖縄県遊技業協同組合)

## 「コーヒーの栽培、焙煎を通してパチンコ・パチスロ依存問題を持つ方へ社会参加の場を提供する」事業

### 依存の問題を抱えた方々へより本格的な コーヒー事業に関する仕事を提供

依存問題を抱えた方々は、就労しても長続きしない場合が多い。その理由の一つとして考えられるのは、社会との折り合いがうまくつかないことである。無理して社会に合わせるのではなく、ありのままの自分で働くことができる場があれば、より多くの方々が就労できる。そうした思いで依存問題に取り組んでいる。



依存問題などを抱える人々の就労の場となっているカフェ



### コーヒーの栽培や焙煎技術を身につけ 専門性の高い就業につなげる支援

沖縄県宜野湾市にある一般社団法人むら「ワーカーズホーム」は、2013年4月に県より就労継続支援B型事業所の指定を受け、「ワーカーズホーム」を運営している。事業所は開設当初からギャンブルをはじめ、アルコール、薬物などの依存問題を持っている人が多く利用しているが、そうした利用者と農園(200坪)でコーヒーの木を100本ほど栽培している。その木だけでは少量しか収穫できないため、現在は国外の生豆を仕入れ、コーヒーを作っている。すべてのコーヒーは業者から生豆の状態仕入れ、いい豆、悪い豆を一粒ずつ手作業で選別し、丁寧に焙煎し、袋詰めして販売している。こうした作業を通して、同法人では事業所利用者に地域社会での役割と居場所を確保することに努めるとともに、日々の悩みごとなどの相談にも

応じ、利用者が安心して通所できる環境を整えている。

同法人では、2019年度にAJOSCの助成を受けて働く場としてカフェを開店し、2020年度にはPOSCの助成を活用して、夜間の居場所となるシェアハウスを確保することができた。働く場と夜間の居場所を確保できたため、次のステップとして、コーヒーの栽培・焙煎の技術を取得することをサポートする事業に力を入れることにした。依存問題を抱える方々が回復していく過程で大きな問題のひとつとなるのが、就労である。専門的なスキルを持つ人は多くなく、結果的に単純作業や簡単なアルバイト程度にとどまってしまうため、そこで行き詰まり、依存を再発する人もいる。コーヒー栽培や焙煎技術を身につけることで専門性の高い職に就くことができると、同法人では考えている。

### 誇りやプライドを持って働く姿に 様々な人々から称賛の声が寄せられる

事業の主な内容は、コーヒー農園の拡大、コーヒー焙煎機の購入と焙煎技術取得であった。参加したのは、ワーカーズホームを利用するメンバー(2022年3月末現在、18名)。農園の拡大として、2021年4月に従来の農園約115坪に加え、約50坪の農地を新たに契約した。また、同年9月には本格的なコーヒー焙煎機を購入し(それまでは小型の家庭用焙煎機を使用)、11月に納品された。しかし残念ながら、コロナ禍のために予定していた焙煎技術の講習ができなかった。

少量とはいえ、自分たちで育てたコーヒーの木から採れたコーヒー豆を自分たちで焙煎し、商品としてカフェで提供できるようになったのは、同法人や利用者にとって大きな一歩となった。沖縄県産のコーヒーは地元沖縄でもまだ珍しく、他のコーヒーに比べて価格が高いにもかかわらず、一定数のお客様からの注文があるという。お客様からは、「どこで、どうやって育てているのか?」「収穫した実をどう

やって加工しているのか?」「どうやって焙煎しているのか?」といった質問が多く、それに対して緊張しながらもどこか誇らしげに説明する利用者の姿に、当事業所で働く誇りやプライドのようなものを感じていると、同法人の関係者は話す。

さらに、「コーヒー豆の収穫量が増えたらもっとたくさんのお客様へ提供できる」(利用者)、「本格的な焙煎機を使う機会がある事業所は他に知らない。コーヒーに興味のある方に知らせていきたい」(支援者)、「全国のB型事業所の中で栽培から加工、カフェまでを行っているのはワーカーズホームだけ」(大学院の研究者)といった声が寄せられている。

### 沖縄県遊技業協同組合より

依存からの回復には就労や社会復帰が欠かせません。その機会や手段を提供している県内の団体に敬意を表します。



コーヒーの木を栽培している農園



事業所利用者が手作業で選別し焙煎したコーヒー豆を販売

助成団体:一般社団法人 むら ワーカーズホーム

<http://www.muraokinawa.org>



### 従来取り組んでいたコーヒーに関わる作業がより本格的に!

過去に助成していただいたおかげでカフェができ、本格的なカフェ機材を揃え、夜間の居場所としての場所を提供できるようになりました。今回も引き続き助成していただいたおかげで、これらの事業をさらに拡大し、本格的な道具を利用者へ提供できます。これからもパチンコ、パチスロの依存問題を持つ方々へ就労の機会、普通に暮らせる支援を行っていきます。

一般社団法人 むら ワーカーズホーム  
代表理事 横山 順一さん

パチンコ・パチスロ依存問題の予防と解決に取り組む事業・研究への支援

## 「依存者へのグループミーティング及び野外活動支援」事業

### 依存症に陥っている生活困窮者に対して 依存症の克服と自律を支援するための活動

パチンコやパチスロへの依存をきっかけとして、ホームレスや生活困窮に陥る人がいる。仙台市内で路上生活者に対する支援に取り組んできた団体が、ミーティング、レクリエーション、インセンティブ性のある有償清掃ボランティア活動の提供などを通して、依存症の克服と自律を支援するための活動を行った。



月に1回開催しているGAミーティング

#### パチンコ・パチスロなどの行動依存者に 生活リズムを再建するための支援

「仙台夜まわりグループ」は、2000年に仙台市内で路上生活者に対する支援活動を開始し、2004年にNPO法人格を取得した団体である。現在は、路上生活者や生活困窮者の自律に向けて、あらゆる支援を包括的に提供する活動を中心に行っている。2011年の東日本大震災後は、被災者支援も含めて実施し、被災地周辺の住民への炊き出し、避難所への物資の提供など、震災後に様々な理由、事情から生活に困窮したあらゆる方々への支援活動にも取り組んでいる。さらに、仙台市の担当部署と定期的に情報交換や懇談会を行うなど、官民一体となった生活困窮者支援体制の構築にも尽力している。

支援の対象者は年間100人以上になるが、最近、以下のような傾向が顕著になってきた。ホームレスなどの生活

破綻した方の多くは疾病・障がい・依存が原因であり、その中でもパチンコ・パチスロなどの行動依存が群を抜いて多い。依存が重度と思われた場合、同法人では当地の依存症治療専門医に繋げているが、病院での依存症治療はGA[ギャンブラーズ・アノニマス(ギャンブル依存症を抱える人々のための自助グループ)]ミーティングと月数回の問診が中心で、デイケアもなく、その他の時間は自助努力に任されている。同法人でも独自に月1回のGAミーティングを開催しているが、病院を含めて回数が少なく、生活リズムの荒廃が見られるという。

そのため同法人では、依存を抱えた人に対し、定期的集まって克服すべき課題を参加者同士で考えたり、趣味に没頭したり、有償ボランティアで社会に役立つ行動をしたりするなどして、生活リズムを再建するための支援事業に取り組むことにした。

#### 活動参加者の顔が輝いてくる様子に 事業の重要性と意義を実感する

同事業では、主に以下のような活動が実施された。

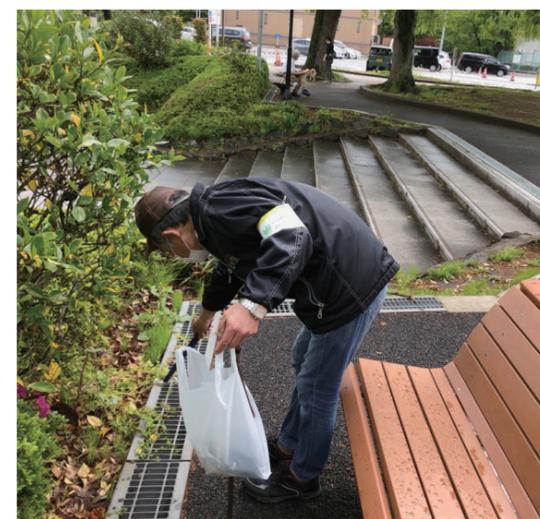
①GAミーティング：月1回(2時間)／年12回／参加者のべ60名。依存当事者同士や克服卒業者が心の扉を開いて話し合い、依存症の本質を知り、どのように克服するかを学んだ。②室内・野外レクリエーション：月1回(2時間)／年12回／参加者のべ71名。野外での軽運動、厳寒期には室内活動を企画したが、新型コロナ蔓延のため、主に室内での映画鑑賞となった。③中間就労：月3回(1時間)／年36回／参加者のべ535名。市内街路や公園などの清掃活動だが、就労が制限された治療期間の中で定期的に体を動かし対価を得るといふ、就労意欲を失わないための活動。社会の一員として役に立っているとい

う自信が得られる。

「本事業は依存に陥られている方々が、自らの立ち位置で依存克服と自律を果たされることを願って支援する活動です。本人たちの依存症への自覚がなければ、私たちの支援活動の力も効果も弱まります。GAミーティングやレクリエーションへの参加を促しながら、苦しんでいるのは自分だけではなく、他の人も同様だと認識し、皆で力を合わせて克服への道を歩むという意思を持つことが重要と考え、活動を実施しました。活動後の懇談で、本人たちの笑顔が輝いてくるのを見て、その意義を実感しました」と、同法人の関係者は話す。この活動への参加者は、同法人が運営する簡易宿泊所入居者やその卒業生などの生活困窮者が対象で、参加者はのべ700名弱となった。



就労意欲を失わないために市内や公園の清掃活動を実施



助成団体:特定非営利活動法人 仙台夜まわりグループ

<http://www.yomawari.net/>



#### 今後も継続して依存症者への働きかけを行っていきます

本年も仙台夜まわりグループの活動に助成をしていただき、心から感謝いたします。路上生活、生活困窮の大きな要因の一つである依存症に対する回復支援の取り組みを実施いたしました。清掃活動、GAミーティング、レクリエーションは回復プログラムとして定着しております。POSCのアディクション対策及び助成に心より敬意を表します。

特定非営利活動法人 仙台夜まわりグループ  
理事長 今井 誠二さん

パチンコ・パチスロ依存問題の予防と解決に取り組む事業・研究への支援

## 「ギャンブル依存症からの回復のための社会支援方策の実践と研究」事業

### 依存に苦しむ人の回復支援に長く取り組んできた団体がギャンブル依存症者に特化した支援方法や体制を構築

長年、アルコールや薬物依存に苦しむ人の回復支援を行うなかで、最近、パチンコ・パチスロに依存（のめり込み）している人についての相談が目立つようになってきたと話す支援団体が、これまで提供してきた依存者へのプログラムをギャンブル依存者へ特化して適用するための連続講座、対策ツールの開発、体制づくりに乗り出した。



ギャンブル依存問題への無料相談サービスを告知するチラシ

#### パチンコ・パチスロの依存症者からの相談の増加に対応するための事業着手

NPO法人「ジャパンマック」は東京都区内、川崎市、北九州市、福岡市に入所施設および通所施設を設け、アルコール依存症のほか、薬物、ギャンブルなどへの依存で苦しむ人の回復を支援する活動を行っている民間団体である。支援スタッフの9割以上が依存症の当事者であり、アルコール依存症からの回復手法として知られるアルコールクス・アノニマス（AA）による12ステッププログラムと、仲間同士が支え合うピアサポートを根幹に活動しているが、これまで数多くの依存症者の相談を本人や家族などから受けるなか、近年は、ギャンブルとりわけパチンコ・パチスロに依存している人についての相談が増えてきた。

同法人では、自らの事業所が行っているプログラムがギャンブル依存症者にも有効である場合が多いと考えていたが、そのプログラムになじむ前にギャンブルが再発してしまう方が少なくなかったため、関係団体などと連携しながら、より組織的、体系的に行っていく必要性を感じていた。

そのため同法人ではPOSCの助成を活用して、外部の専門家の助言を得ながら、新たな相談、支援活動を行いながら支援体制の構築を進めたり、専門家等を招いて会議を開催したり、支援に必要な情報や図書などの収集や各事業所への配備を行ったりするなどして、ギャンブル依存症者に特化して、その有効な回復支援の方法と体制を構築する事業に取り組んだ。

#### 個別相談や連続講座、支援キット開発で社会全体で依存症問題に取り組む

この事業は、令和4年度までの2か年にわたる事業として進められているが、これまでに関東圏の事業所に通所する利用者でギャンブルに問題がある方に対して、公認心理師や精神保健福祉士の相談員2名による個別面談を実施した（2名でのべ38名の相談対象者）。また、広報事業として、外部の専門家を講師として招き、「依存症からの回復について考える」という連続講座を参加無料のオンラインセミナーの形式で9回にわたり開催したが、これには毎回100名から200名を超える参加者が視聴した。さらに支援活動を円滑的、効果的に進めるため、早稲田大学大学院人間科学研究科行動臨床心理学研究室と共同で認知行動療法に基づく支援キットを開発した。これはすでに試行実施を終え、令和4年度に該当者への適用と効

果検証を行っていく予定である。

こうした事業を進めるなかで、同法人では、「ギャンブル依存症に陥った人は、しばしば家族など周囲の生活を困窮させ、ときには刑事事件を惹起して、本人および家族の人生をどん底まで転落させてしまいます。しかも印象として、アルコール依存症など他の依存症に比較して、ギャンブル依存症の人には成育史、生活基盤において大きな問題がなかった普通の人々の割合が多く、幅広い範囲の人がなってしまう病気であると感じます。それだけに、病気の側面を本人や周囲ができるだけ早く認識し、悪化防止や回復支援につながるような仕組みが必要です。このことは社会全体の変化を要することですから、関係団体と協議し、取り組みを社会全体に広げていくことが重要」だと話している。



参加無料のオンラインセミナーを告知するチラシ



助成団体:特定非営利活動法人 ジャパンマック

<https://www.japanmac.or.jp>



#### 従来よりも適切な支援活動ができる手応えを感じています

当法人の事業所の利用者の多くはアルコール依存症の方々であるため、私どもは近年急増するギャンブル依存の方々への対応策を抜本的、組織的に構築し直す必要がありましたが、このたびの助成はそこに踏み切るきっかけとなり、また取り組みを進めるためのネットワークの幅も広がりました。

特定非営利活動法人 ジャパンマック  
代表理事 伊藤 達雄さん

パチンコ・パチスロ依存問題の予防と解決に取り組む事業・研究への支援

## 「依存の問題を抱える人を対象とした個別相談・支援」事業

### ギャンブルなどに依存問題を抱える人の個別性に着目し、個々に必要とされる支援や対策を的確に提供する

いわゆるギャンブル依存症への対策を進めるために、国や地方自治体に取り組むべき法律として「ギャンブル依存症対策基本法」が2018年に施行された。それに伴い各種の対策が実施されているが、そうした問題にいち早く取り組み、実績を上げている民間団体が横浜市にある。その活動の一端を紹介する。

**ギャンブル依存 家族相談**

ギャンブル依存とその周辺の問題で悩む家族のための個別相談

経験豊富な相談員が1時間限定、しっかりお話を聴きながら助言します。

- ・パチンコ・パチスロ・競馬などがやめられない
- ・スマホゲームがやめられない
- ・お金からむ問題を創り出している
- ・家族管理が苦手
- ・仕事ができない
- ・自分に自信が持てない
- ・刑事事件を起こした
- ・依存症の治療・支援を受けているがうまくいかない

様々な相談をお受けし、ともに考えます。

**ご案内**

日程：毎週金曜日  
場所：ワンデーポート  
横浜市西区新港4-10-3  
クボタビル503号室  
相談時間：10:30/13:30/16:30 ※予約制  
相談料：無料  
相談員：高津和彦（精神保健福祉士）  
橋村厚（司法書士）  
ご予約・お問い合わせ：TEL 045-303-2921  
予約は1ヶ月前の午前10時から受付（例年5/10の予約は4/10の受付から）

**アクセス**

ワンデーポート

主催：認定NPO法人ワンデーポート  
共催：認定NPO法人リカバリーサポート・ネットワーク

ギャンブル依存とその周辺の問題を抱える家族のための個別相談会を告知するチラシ

### ギャンブル依存症回復（入所）施設として2000年から活動する「ワンデーポート」

我が国初のギャンブル依存症回復（入所）施設として、2000年に神奈川県横浜市で設立された認定NPO法人「ワンデーポート」は、設立直後から個々の利用者の課題に寄り添い、常に新しい視点での支援活動を行ってきている。依存の問題を抱える人やその家族への対面、電話などによる相談・支援、セミナーを通じた普及啓発などを主な事業としている。パチンコ依存問題相談機関として活動する認定NPO法人「リカバリーサポート・ネットワーク」やパチンコ関係団体とも交流を続けている。

ギャンブル等の依存症はもはや国家対策となり、国の定める基本計画のもと、行政機関や医療機関が主導して相談支援事業が行われているが、自分たちが21年にわたる

活動を通じて見えてきた必要な対策とは開きがあると、感じている。依存症には個性があり、必要とされる支援は個々に違うというスタンスに立ち、ギャンブルをやる、やらないではなく、当事者の生活や人生そのものにアプローチすることが重要だと考えている。

そうした前提のもと、昨年度、POSCの助成を活用して、依存の問題を抱える人を対象に、生活の安定を目的とした個別支援の提供に取り組んだ。行政機関や民間の支援団体等からは「依存症は回復できる病気」という声が聞かれるが、実際にはギャンブルに問題を抱えた人の7割程度には併存障害があり、単純化した支援では問題を悪化させてしまうケースが多いことを社会に知ってほしいと思っている。

### あらかじめ決められたプログラムではなく個々の背景や事情に合わせた支援を提供

ワンデーポートによる個別支援事業の特徴は、あらかじめプログラムを決めて行うものではなく、その人に必要な支援を提供することである。たとえば、Aさんについては対面で話を聞き、助言をすることで終了することもあれば、Bさんに関しては精神科医による発達検査へ同行することもある。また、Cさんへは入所カリキュラムに従った継続支援を行うなど、それぞれのニーズや問題の背景に沿った支援を提供している。

昨年度は、グループセラピーへの参加（毎日、平均10名）、レクリエーションへの参加（週2回程度、平均10名）、刑事事件を起こした方への司法サポートの実施（2名）、発達検査を目的とした精神科受診資料作成と同行（7名）、

精神障害者保健福祉手帳や療育手帳取得など障がいサービス利用のためのサポートの実施（1名）、障がい福祉サービス利用の手助け（1名）、就労支援（5名）、生活保護申請の同行（5名）などを実施した。

「昨年は150坪の土地を新たに借り、畑作業を拡大した。大根やホウレンソウなどの冬野菜を栽培し、その生育や収穫を通して支援スタッフともども感動を味わうことができた。さらに今年1月以降は、月に1回、支援者も参加して横浜の海側を10km走るランニング会を開いたが、健康的な習慣づくりはギャンブル依存の問題解決に不可欠なことだと確信した。同法人ではこうした事業の成果や課題を会報やSNSなどで発信し、一般への社会啓発にも役立てている。」と話す。



入所者には畑仕事など体を動かすプログラムも実施



ウォーキング大会やマラソン大会への参加など、日常的な余暇も支援

助成団体: 認定特定非営利活動法人 ワンデーポート <http://www5f.biglobe.ne.jp/~onedayport/>



### 依存問題の当事者に個々のニーズに寄り添った支援を提供

活動に対し、柔軟に助成金を使わせてもらうことで、より個々のニーズに寄り添った支援が提供できました。ギャンブル性障がい（ギャンブル等依存症）は、疫学調査では自己解決が可能とされています。予防や自己解決に特化した助成の運用があってもいいのではないかと考えています。

認定特定非営利活動法人 ワンデーポート  
施設長 中村 努さん

パチンコ・パチスロ依存問題の予防と解決に取り組む事業・研究への支援

## 「三重県志摩地域におけるギャンブル問題からの回復者の社会参加促進」事業

### 依存からの回復者を社会資源として捉え、その社会参加をサポートするプロジェクト

アディクション（依存）を抱える人を単に弱者として捉えるのではなく、むしろ社会資源として捉え、地域の課題解決と結びつける活動は先進的で意義深いものと言える。依存からの回復を支援するコミュニティとして三重県で20年以上の経験を持つ団体が、依存から回復するための就労と社会参加を促すプロジェクトに取り組んでいる。



助成金を活用し弁当屋事業を志摩市内でも開始して、市役所等で販売

### 依存症からの回復を確実にするために地域の課題解決と結びつけた就労支援

1999年に三重県津市で設立されたNPO法人「三重ダルク」は、アルコール・薬物・ギャンブル・ゲーム・盗癖などのアディクション（依存）問題を抱える人たちのためのサポート・コミュニティを運営している。専門資格を持ったスタッフが多数在籍しており、理論的根拠に基づいて、アディクションを「手放す」から、新しい自分を「見つける」まで、一人一人に合ったサポートを提供している。また、当事者・家族への直接支援に加え、関係各機関への講師派遣、ネットワーク構築にも積極的に取り組んでいる。

これまでの助成を活用して三重県志摩市阿児町にギャンブルを含む依存症問題を抱える人たちのための新たな活動拠点を構えたことで、同地区での安定・継続した相談業務が可能になった。しかし、ギャンブル等のアディクション

問題を抱える人のなかには、もともと対人関係や社会活動が苦手な人、自閉傾向の強い人も多いため、ただギャンブル（アディクション）をやめるだけでは解決に至らないケースが多い。

そうした人たちの回復を確かなものとするためには、彼らに積極的な社会参加を促すための日中の活動の創出と支援内容の充実を図る必要があった。

そこですでに実績のある弁当屋事業（就労継続B型事業）を志摩市内でも開始し、そのための費用（主に設備等）として、2021年度のPOSCの助成をあてることにした。志摩地区は三重県内で最も高齢化が進む地域の一つで、在宅高齢者の食問題という課題が想定されている。その解決とアディクションからの回復者の就労を結びつけようというのが、その目的である。

### 尊厳ある回復のサポートを通じて地域全体が受益者となる取り組み

この事業には依存症からの回復者約7名が参加し、厨房機器（ガスレンジ・大型冷蔵庫・大型冷凍庫）などの購入とカフェスペースに薪ストーブの設置を行なった。これに伴い食品衛生管理者の資格および食品営業許可を取得したが、それによって当初予定されていた弁当販売だけでなく、拠点（LABO）での食事提供も可能になった。また、地域の高齢者に対しては配食サービスのほか、買い物支援も開始した。

受益者である地域高齢者の方々からは満足の声をいただき、それがクチコミとなって他の地域にも広がり、同様のサービスを望む声が寄せられているほか、志摩市社会福祉協議会、志摩市地域福祉課・商工課などの関係機

関からも高い評価を得ている。その一方で、地域住民に対して本事業の説明を行なった際、ある地区では偏見や誤解に基づくヘイトスピーチのようなものもあり、大変残念であり、傷つくものであった。

「かつてはアディクションを抱える人は社会から理解されず、肩身の狭い状況に置かれていましたが、現在は依存症という病気としての認知が進んでいます。しかし、依存者を単に弱者として捉え、支援対象にしてしまうのではなく、その一人一人を社会資源として捉え、地域の課題解決と結ぶネットワークを築くことで、尊厳ある回復のサポートを目指したいと考えています。そのことを通して、地域全体が受益者となるように努めたい。この事業は、今後ますます発展の可能性があると分析しています」と、同法人の担当者は話している。



助成金で購入した厨房機器とカフェスペースに設置した薪ストーブ



助成団体: 特定非営利活動法人 三重ダルク

<https://miedarc.com/>



### 依存症に特化した助成が少ないなかで大変有意義な助成に感謝

アディクション（依存症）の人たちは、単に依存対象を手放すことだけでなく、その背景にある本質的な課題とも向き合いながら、地域社会と関わり、自分自身への尊敬を深めたいかなげなりません。これは当事者だけで解決できることではありません。今回、私たちは、POSCの助成金でそうした環境、機会を創出することができました。今後とも私たちの活動を見守っていただきますよう、心よりお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 三重ダルク  
常務理事 市川 岳仁さん

一般助成(子どもの健全育成支援)

## 「市立長野高校でのPBL実践 ～ジブンとミライを創る学び～」事業

### 多様な関係性の中で生徒たちが自らの興味や関心に 基づいて主体的に学ぶ探究型の学習を支援する試み

2022年度から実施されている高校の新学習指導要領では、「探究型学習」が重点項目に挙げられている。そこでは主体的、内発的な学びが求められるが、その実践に向けて、一人ひとりの好奇心や創造力を起点に、校舎を飛び出し、出会いと経験の中で学ぶカリキュラム開発や学校を地域へ開く仕組みづくりに取り組んでいる。



大学生を中心に年間を通して放課後や授業外の探究サポートを行っている



1年生を対象にした「大人のプロジェクトを聞く会」

### 「PBL」という新しい学び方を 全国の公立高校に届ける事業を展開

東京都目黒区に拠点を置くNPO法人「青春基地」は、「生まれ育った環境を超えて、一人ひとりが想定外の未来をつくる」ことをビジョンに掲げ、誰もが自分の未来の可能性をあきらめることがない社会を目指している。そうした社会を広げていくために、「教育の再定義」をミッションとし、全国の公立高校に「PBL(問題解決型学習 Project Based Learning)」という新しい学びを届ける事業に取り組んでいる。

同法人が掲げるビジョンには、子どもたち自身が自分の力で「どう生きたいか」、「どうありたいか」を主体的に探究する過程を支えていきたいという思いが込められているが、現実の教育現場においては、たとえば「自分はダメな

人間だと思ふことがある」と答える高校生が72.5%にのぼり、子どもたちの自己肯定感の低さや、新しい挑戦が生まれにくい公教育の財源・ノウハウ不足、教員の多忙化、学校の閉鎖的な組織文化・構造などが深刻な課題となっている。

やりがいや自分が生きている価値を感じにくい思春期の子どもたちに必要なのは、対話的な関係性と「やってみたい」という子どもたちの好奇心や内発的動機の尊重だと考えている。それを実践するべく、2019年4月から公立高校においてPBLのカリキュラムを導入し、生徒たちが地域に飛び出し、自らの興味・関心と地域の伝統や行事などを結びつけられるような環境をデザインするとともに、開かれた学校の実現を目指すプロジェクトに取り組んできた。

### 市立長野高校との連携が3年目を迎え、 生徒や学校がより地域とつながる

同プロジェクトは長野県の市立長野高校との連携という形で実施され、昨年度が3年目となった。昨年度は、1年生を対象に「大人のプロジェクトを聞く会」を3月に開催し、生徒は長野の社会人や学生計11名のプロジェクトを聞いたり、一緒に考えたりすることを通して、自身のプロジェクトのテーマを考えた。2年生に対しては、テーマ決めからはじめ、生徒自身の「やってみたい」といった内発的動機や、学校を超えて人や場所に出会うことを目的に、4月から1月まで継続的に探究の授業をサポートした。10月の中間発表や1月の発表会にはゲストや協力者も列席した。

また、生徒がより自由に学んだり、地域とつながったり、

様々な挑戦を広げられたりすることを目的につくられたiLABという部屋で、大学生を中心に年間を通して放課後や授業外の探究サポートを行っているが、昨年度は生徒たち自身が企画し、生徒5名、長野県立図書館館長以下3名の図書館職員、大学生2名、学校職員4名が参加し、iLABの在り方を考えるワークショップが行われた。

同プロジェクトを通じ、同法人では生徒のアクションが多様になったと感じている。生徒からは「自分の視野の狭さや考え方に気づくことができ、色々な視点から物事を見る大切さを知った」という声が寄せられているほか、教員からは「多くの生徒にとって有意義な活動になったのではないか」という声や、校長先生からは「自分の言葉で語る生徒が増えてきた」という言葉をいただいたという。



2年生を対象にした「探究プログラム」ワークショップ



助成団体:特定非営利活動法人 青春基地

<https://seishun.co/>



### 高校生の探究学習を地域の大学生や社会人で支える活動を実践

教育分野、特に成果が数字として出にくい探究学習や学校改革は、その重要性が高い一方、学校も財源が縮小し、教育関係のNPO法人なども予算が立てづらなのが現状です。その分野で助成していただき、活動ができたことに、とても感謝しています。おかげさまで社会人や大学生など、より多様なゲストをお呼びすることもできました。

特定非営利活動法人 青春基地  
非常勤スタッフ 宮脇 祐貴さん

一般助成(子どもの健全育成支援)

## 「絆を深める親子の造形活動」事業

### 親子と一緒に造形活動に参加してもらうことで心の癒やしや子ども理解の機会を得る場を提供

子どもや大人だけを対象とした造形講座は多く存在するが、親子を対象とした造形講座は意外と少ないのが現状である。親子の絆を深める造形活動を通して子どもを理解する機会を提供することで、悲惨な虐待などのない情愛のある家庭を築いてほしいという願いを込めて、陶芸教室や造形活動事業が実施された。



乳幼児を対象とした造形教室「絵の具なないろ」では、講師・助手による子育てへのアドバイスも実施



### コロナ禍でストレスが増えた親子を陶芸教室や造形教室でサポートする

東京都新宿区四谷に拠点を置くNPO法人「市民の芸術活動推進委員会(CCAA)」は、親子を対象とした造形・陶芸教室の開講、成人を対象とした陶芸教室・竹工芸教室・染教室の開講、障がい者を対象とした造形教室・舞踏教室の開講などのほか、貸し画廊の経営、幼稚園・放課後デイサービスへの講師派遣(現在はコロナ禍のため中止)など、オール市民を対象とした芸術活動を推進している。

コロナ禍にあって、自宅での仕事や待機が増えるなか、これまで少なかった親子での接触が急に増えたことで、うまく付き合えずにストレスがたまっている家庭が増えたという報道を見かけることが少なくない。このような状況下にあっ

て、造形環境の整った空間で、親子と一緒に陶芸教室や造形教室などに参加することで心の癒やしや平安な感情を醸成するとともに、保護者に新たな子ども理解の機会を提供することを目的に、POSCの助成を活用して、親子の造形教室を展開することにした。

なお、新型コロナウイルス感染防止の観点から、参加者を15組(30名)以内と限定し、また、会場を2部屋確保して講座を開講したが、昨年7月にはコロナ罹患者が増大したことから、いわゆる三密を避けるために、参加者の多かった「親子陶芸教室」を7月下旬から9月上旬まで約2か月、活動停止とした。乳幼児を対象とした造形教室「絵の具なないろ」は、参加親子が10組程度だったため、停止することなく、継続して取り組んだ。

### 子ども理解の一助となったという感想が多く寄せられて活動の意義を実感

具体的な活動として、プロの陶芸家を講師とする親子陶芸教室は、昨年4月から今年2月まで、計19回実施した。親子造形教室「絵の具なないろ」は、同4月から3月まで、計12回(各回2講座)が開催した。後者では、講師・助手による子育てへのアドバイスや、絵画に現れる深層心理などについて、理事長の講話を聴く機会を設けた。また、活動の成果を発表する場として、親子陶芸教室作品展(2022年2月7日~19日、会場:CCAAアートプラザ ギャラリーフレンド)、絵の具なないろ展(2022年3月19日~20日、会場:CCAAアートプラザ ランプ坂ギャラリー)を開催した。

親子造形活動は、美術館などで夏休みなどの長期休

暇中に単発的に行われる場合が多いが、本事業では約1年間にわたって継続して取り組んだことに特徴がある。絵の具なないろでは、参加した幼児が当初、殴り書きのような表現しかできなかったのに、やがて図として成立し、描いたものを自ら説明するようにさえた。講師から絵の内容について知らされ、目をみはり、理解した母親の表情や、母親の励ましで用紙を継ぎ足し継ぎ足し、廊下の果てまで線路のように長い絵を仕上げている子どもの姿などが特に印象に残ったと、関係者は話す。親子陶芸教室では、母親や父親が子どもに手を貸すこともなく、子どもに寄り添いながら自らも作陶を楽しみ、それぞれの良さが表現された作品が沢山仕上がった。活動を通して、「子ども理解の一助となった」という感想が保護者から多く寄せられた。



親子陶芸教室に参加した子どもたちは、造形による豊かな感情が芽生えた



助成団体:特定非営利活動法人 市民の芸術活動推進委員会

<http://npo-ccaa.tokyo>



### 造形美術関連事業へのPOSCの支援の深まりに期待

NPO法人市民の芸術活動推進委員会は、組織発足から15年を経過し、現在16年目を迎えています。この間、複数回にわたって助成をいただき、事業の発展に多大な協力をいただいたことに心より感謝申し上げます。おかげさまで実り多い事業の実践が継続できております。

特定非営利活動法人 市民の芸術活動推進委員会  
理事長 鈴石 弘之さん

一般助成(昨今の社会情勢により生活に困窮を抱えている若い世代(親子を含む)への支援)

## 「コロナ禍により増加している不登校・中退の子どもたちの居場所づくり」事業

### 社会とのつながりが失われる可能性のある子どもたちを フリースクールや訪問支援を通じてサポートする

県内中学校の不登校の割合が5年連続して全国で最も高かった宮城県だが、2020年度には全国8番目と改善された。県内においてコロナ禍によって、不登校や高校中退に陥っている子どもたちに対して安心して過ごせる居場所を提供し、心の回復と自尊心の向上をサポートすることで社会的自立を支える活動に取り組んでいる。



フリースクール「ふれあい広場サテライト」では、様々なイベントを実施



#### 子どもたちの居場所を確保することで コロナ禍以後に想定される問題を防止

宮城県仙台市に拠点を置くNPO法人「アスイク」は、県や仙台市、岩沼市、白石市、多賀城市などと協働で、生活保護や一人親家庭の子どもを対象とした学習・生活支援事業の実施、不登校や中退などによって居場所を失った子どもたちのためのフリースクール「ふれあい広場サテライト」の運営、福祉型子ども食堂の運営、企業主導型保育園・小規模認可保育園の運営などを行っている。

新型コロナウイルスの感染拡大後、つながりのある生活困窮家庭を対象に食品支援を行いながら定期的なアンケート調査を実施してきたが、昨年4月時点で半数以上の家庭が減収に陥っており、学校休校中に4割以上の子どもたちが昼夜逆転の生活になっていることが明らかになり、

家庭内の問題や学校再開後の不適応が拡大することが予測された。そのため、不登校や中退などによって社会とのつながりが失われてしまう前に、子どもたちを受け止められる居場所を準備しておくことが将来の問題を未然に防ぐ意味でも重要だと考え、フリースクール事業の拡充に取り組むことにした。

この事業を通じ、不登校・ひきこもりの子どもたちに社会参加の場を提供することによって長期の引きこもりを未然に防止したり、子どもたちの状況が好転することで子どもの見守りの必要のなくなった保護者の就労改善を期待できたりするほか、地域の企業やボランティアの協力によってイベント等を運営することで、子どもの問題に当事者意識を持つ市民が増加するという効果が期待できると、考えている。

#### 仙台市内3か所でのフリースクールや 訪問支援活動で子どもたちをサポート

フリースクール「ふれあい広場サテライト」は、昨年度、仙台市内3か所(仙台駅前、長町、泉中央)で、毎週火曜・木曜9:30~16:00(仙台駅前)、水曜・金曜9:30~16:00(長町、泉中央)で実施したが、今年2月末時点で、活動日数259回、登録者数99人、延べ利用者数2,501人となった。なお、利用者の中には生活困窮家庭が多く、自宅からスクールまでの交通費さえ捻出が容易ではないケースが少なくないが、そうした子どもたちの参加費を無料にするため、POSCからの助成の一部が役立てられた。それによって、ハイリスク世帯の子どもたちとよりつながりやすくなった。

利用者は右肩上がり増加を続けており、宮城県の

不登校・ひきこもり状態の子どもたちの受け皿として一定の成果を挙げている。また、昨年度から訪問支援活動も開始しているが、10人に対して31回実施することができた。

利用者の中には、両親がおらず、学校にも居場所がなく、リストカットや家出を繰り返していたが、フリースクールには通所することができるようになった、面談などの大事なことに関してスタッフと一緒に登校することができ、徐々に一人でも登校する日数が増えて、無事、志望校に進学することが決まったという子どもたちもいる。

利用者からは、開催日数を増やしてほしい、訪問回数を増やしてほしいといった要望の声が届いているため、同法人では、今まで以上にスクールや訪問支援の回数を増やし、恒常的に支援を続けていく必要があると考えている。



不登校・ひきこもりの子どもたちに安心して過ごせる居場所を提供



助成団体:特定非営利活動法人 アスイク

<https://asuiku.org/>



#### 助成金の効果を一過性ではなく、持続的に生かすために

助成金をいただきどうもありがとうございました。おかげさまで週に2回の拠点開催を継続するだけでなく、新たなスタッフを迎えることで居場所の多様性を担保でき、利用者の増加に繋がったと思います。また、スタッフを増員したことで訪問支援を開始することもできました。一過性のものではなく、継続していくことが大切な事業だと考えておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人 アスイク  
ユニットリーダー 伊藤 雄高さん

一般助成(昨今の社会情勢により生活に困難を抱えている若い世代〔親子を含む〕への支援)

## 「子ども食堂と食育活動で広がる 子どもの健全育成とSDGs」事業

### 子ども食堂や食育活動などの食の視点から 多世代、多様な住民が連携して子育て支援を行う

困窮世帯への支援策として始まったが、現在では居場所づくりや子育て支援、食育活動の場としての機能にも着目されている子ども食堂。子どもの健全育成やSDGsという観点から、子ども食堂やフードバンクを設立し、地元住民や地元企業、高校生たちと一丸となって子ども食堂や食育活動を展開している団体が山形県にある。



高校生と連携した食育活動の一環として、食育ミュージカルや料理教室を実施



#### 町の中心である駅の管理をしながら まちづくりや次世代育成に取り組む

山形県東置賜郡川西町にあるJR東日本米坂線羽前小松駅は、全国初の「町民駅」として、1982年から「羽前小松駅業務管理組合」によって運営されている簡易委託駅である。NPO法人「えき・まちネットこまつ」は、この羽前小松駅を、町から再委託を受け、駅での乗車券販売と駅舎管理を行うと共に、駅を拠点としたまちづくり、市街地活性化、地元農業高校との協働による次世代育成事業などの様々な活動に取り組んでいる。

同法人は、青少年や若者、子育て世代から高齢者までの多世代と連携しながら、多業種連携も含めた幅広い活動に実績があるが、こうした実績を考慮し、特に子育て世

代から子ども食堂やフードバンクを実施してほしいという要望が多かった。また、高校生と連携した食育活動の普及にも定評があり、さらなる活動の拡充に対する期待の声も多く寄せられていた。そこで、住民団体や既存の福祉団体、さらに地元の農業高校と協働で、子ども食堂と食育活動を柱とする新たな事業に取り組むことにした。

今や全国的な展開を見せる子ども食堂は、当初、片親世帯や貧困世帯の支援および子どもの居場所づくりとしてスタートしたが、最近では子育て世代のゆとり創出や子育て支援の場としての機能も備えるようにした。また、体と心を育むものとしての食育の重要性が高まってきた。こうした背景を踏まえ、同法人では子ども食堂やフードバンクを設立して食育活動を展開することで、子どもばかりでなく

親世代も含めた子育て支援の輪や絆を広げ、深めることを目的に当該事業を開始することにした。

#### 子ども食堂でテイクアウト弁当650食、 フードバンクで約1,600品目を提供

子ども食堂は川西町を中心に置賜地域から参加者を公募し、20世帯60名を集めた。昨年4月にスタートし、13回の開催でテイクアウト弁当650食を提供した。フードバンク活動では、7月から地元のスーパーマーケット4店舗の協力を受け、無償提供の食品を募集するフードドライブを設置し、毎週末に提供食品内容を回収し、3月末までに250kg、約1,600品目の提供を得た。この食品を希望家庭に配布するフードパントリーを月2回のペースで実施した。また、食育活動には、高校生や若者を中心に35名の応募があった。食育ボランティアの養成や食育ボランティアによる食育教室、食育人形劇や食育交流などが行われたが、伝統料理伝承教室、子ども農園での収穫体験、人形劇

公演など12回実施し、延べ約1,000人の参加者があった。食育交流は東京都杉並区や台東区で実施され、延べ80名が参加した。

「新型コロナの影響により計画通りの事業遂行は難しかったものの、月1回以上の子ども食堂開催、フリースペースや地区内施設を会場にした居場所づくり、地区内のスーパー・農家・JAに提供を依頼するフードバンクと食材の無償配布、食育ボランティアの養成、食育ボランティアによる子ども食堂支援や食育教室開催ならびに食育人形劇公演、食育活動の交流を実施することができ、片親家庭や困窮家庭はもちろん、地域の参加家庭から多くのお礼や称賛の声をいただきました。この事業にボランティアとして積極的に参加した置賜農業高校の生徒たちが、日本学校農業クラブ山形県大会最優秀賞、第25回ボランティア・スピリット・アワードでコミュニティ賞を受賞するなど高い評価を得たことも大きな成果でした」と、同法人では振り返っている。



高校生が中心となり子ども食堂でテイクアウト用のお弁当を提供



食品を希望家庭に配布するフードパントリーを開催

助成団体:特定非営利活動法人 えき・まちネットこまつ

<http://www.npo-ekimachi.org>



#### コロナ禍による制約の中で大きな成果を上げることができました

低所得層に対する公助はスピード感に乏しく、自助や共助を求めがちです。このような状況で社会貢献活動に取り組むNPO法人や公益団体に対して、POSCの助成は非常に効果的で、資金面に苦慮する団体にとってはまさに「神」です。自助、互助、共助、公助による支え合い社会の構築に欠くことができない貴重な助成事業であると深謝しています。衷心より御礼申し上げます。

特定非営利活動法人 えき・まちネットこまつ  
理事長 江本 一男さん

一般助成(昨今の社会情勢により生活に困難を抱えている若い世代〔親子を含む〕への支援)

## 「コロナで孤立した多胎家庭への オンライン包括支援」事業

### 厳しい子育て環境にある多胎家庭を支援するために オンライン教室による個別相談や情報提供を実施

子育て・若者世代を対象に地域社会とつながる場づくりを行い、子育てへの負担・ストレスの軽減を図るとともに、中高生向けの学習支援を通して、諸外国に比べて低いとされる子どもの自己肯定感向上に寄与することを目的に活動する団体が、新型コロナで相談場所などを失った多胎家庭を支援する活動に取り組んだ。



オンラインによるプレパパママ・多胎親子教室や出産・育児に関する相談会などを開催

#### 情報不足や孤立しやすい状況にある 多胎家庭を支援するための活動を開始

同時に2人以上の妊娠と出産、育児を担う家庭のことを「多胎家庭」というが、晩婚化に伴い、その割合は増えている。多胎家庭は妊娠期から情報不足になりやすく、出産後は外出困難や育児困難から孤立しやすいという課題がある。子育てにおける不安や負担の軽減を図ることで、親と子どもの良好な関係を育むための手助けをすることを使命に様々な活動を続けているNPO法人「DAKKO」では、今回の新型コロナウイルスの影響により、相談できる場所などの居場所をなくしてしまった多胎家庭が多くなっていると感じるとともに、行政の窓口相談などに参加できない妊婦さんが産前産後の相談ができるよう、オンライン上

で個別相談、悩み相談などを行い、子育てのストレスや負担の軽減を図る必要性を感じていた。

そこで、同法人では、毎週3回ほど、参加者同士のコミュニケーションや多胎家庭の育児に役立つ情報の共有を目的として、多胎家庭に関するオンライン教室を開催することにした。具体的には、多胎家庭が参加するプレパパママ・多胎親子教室、外出が困難な多胎家庭が行政窓口などに直接出向かなくても子育て支援員に個別で出産や育児に関するオンライン相談などのほか、忙しくても簡単に作れる料理の紹介やリラックス効果のある色を使ったアクティビティである色育教室など幅広いテーマを用意した。Zoom以外にも音声SNSアプリケーションの一種であるクラブハウスを利用するなど、参加形態を多様化することで、

幅広い層の利用者に参加してもらうための取り組みを行った。

#### オンラインでの支援と対面による支援を 望む方々に適した支援のあり方を模索

オンライン教室での個別相談件数は当初、2~3名で推移していたが、その後、毎月5名程度増えたほか、クラブハウスを導入したことで、コミュニティカフェには多いときで100名近くの参加者があった。その一方、オンライン教室の開催と併せて予定していた対面型の居場所作りや病院や家庭への直接訪問などによる支援活動が新型コロナウイルス感染拡大の影響により、病院や家庭サイドから断られたことで、開始することができなかった。また、従来から別事業として運営している子育て広場に参加している方々の参加を想定した企画を考えていたが、そうした方々とはオンラインではうまくコミュニケーションがとれず、オンライン

で支援を展開する難しさを痛感した。

しかし、緊急事態宣言が緩和された2021年11月頃には、公園に多胎家庭同士が集まり、対面形式で一緒に話したり、交流したりする場を設けることができ、助成期間以降でも継続して多胎家庭支援が行えるような環境を整えることができた。同法人では、オンラインでも支援を有効と思ってくれる多胎家庭と、対面や直接的なやりとりに価値を置く多胎家庭とで支援の提供方法を差別化できるよう、助成事業終了後も対応する必要がある。「今回の試みは多胎家庭の当事者のみならず、そうでない方々に多胎家庭における育児の困難さや、多胎家庭を支援することの重要性について考えるいい機会になったのではないかと。こうした取り組みを積み重ねることで、多胎家庭が少しでも過ごしやすい社会になるのではないかと考えています」と、同法人では話している。



参加者に好評だったオンラインで行われた料理教室

助成団体: 特定非営利活動法人DAKKO

<https://dakko-kosodate.com>



#### 多胎家庭当事者のみならず、一般への啓発にもつながりました

POSCの助成により、双子ちゃん、三つ子ちゃんを育てる親御様への支援を実現することができました。子育ての負担がまだまだ社会全体で認知し切れていない状況下、多胎家庭と単胎家庭の育児ストレスの違いなどがなかなか伝わらず、苦勞していたなか、今回の助成を通じて、多胎家庭への直接的支援のみならず、一般の方々をも巻き込んだ啓発活動につなげることができました。本当にありがとうございました。

特定非営利活動法人 DAKKO  
代表理事 横張 寿希さん

一般助成(障がいを持つ子どもたちや孤立する高齢者に対する支援)

## 「2021パラアート・フェスティバル」事業

### 障がい者に対する理解を深め、その芸術文化活動を支援することで共生社会の実現を目指す

どのような状況下にあっても、障がい者が文化や芸術活動を楽しめる環境を維持することは、障がいに対する社会的理解や障がい児・者の育成支援や社会参加支援にとって欠かすことができない。共生社会の実現に寄与すべく、障がい児・者の芸術作品やその活動を紹介するために国際交流展を開催した。



オンラインで作品を楽しむ「2021パラアート TOKYO ギャラリー」



書と絵画のワークショップの開催やリモートによる講習も実施

### 障がい者の芸術文化活動や社会参加への支援を35年以上にわたって継続する

公益財団法人「日本チャリティ協会」は、1966年の設立以来、福祉文化の育成振興を理念に掲げ、障がい者や高齢者に向けて多彩な事業を展開してきた。なかでも障がい者の芸術活動に力を入れ、『東京都障害者総合美術展』、『パラアートスクール』（障がい者を対象としたカルチャースクール）をはじめ、障がい者の芸術文化活動を推進するとともに、障がい者の社会参加への支援に35年以上にわたって取り組んできた。

こうした実績を踏まえ、スポーツの世界に「パラリンピック」という言葉があるように、芸術文化の世界にも「パラアート」という言葉を根付かせようと、2009年から障がい者の芸術活動に「パラアート」の呼称を使い始めるとともに、アジ

アからの国際的な発信と拡大を図るために、日本・中国・韓国を中心に『パラアート(障害者芸術)国際交流展』を開催してきた。

さらに、「東京2020オリンピック・パラリンピック」の開催を好機と捉え、障がい者の文化の重要性を「パラアート」という呼称とあわせて国際的に周知・拡大するとともに、諸外国の障がい者との文化交流を支えることで芸術文化の育成に寄与することを目的に、「2021パラアート・フェスティバル」事業に取り組むことにした。コロナ禍という状況の中で「新しい生活様式」に即したものとなるよう、オンラインギャラリーや出前のワークショップ、リモートによる講習などを取り入れたほか、東京芸術劇場での展示会は感染症対策を徹底したうえで開催した。

### 東京オリンピック・パラリンピックに合わせパラアート国際交流展を開催

同事業のメインとなったのは、10月13日～17日にかけて東京都豊島区の東京芸術劇場ギャラリー1を会場に『「2021パラアート TOKYO」第8回国際交流展』を開催した。25か国1地域から出品された絵画と書の作品206点を展示し、期間中、のべ1,008人の見学者があった。

新型コロナ感染拡大の影響を受け、様々な制限があるなかでの事業実施となったが、パラアート賞、パラアート・ジュニア賞を設けたり、制作活動や発表の場をWEBに開設したりするなどして、障がい児・者の参加に対するモチベーションの向上を図った。また、新型コロナの影響で来日、来場いただけない出品者や関係者の方々、および世界の方々

のためにWEB上にオフィシャルページを開設し、そのバーチャルギャラリー内で会期終了後も全作品の鑑賞ができるような施策も行っている。

事業の関係者は、「この国際交流展を通じ、障がい者に対する理解を深めるとともに、障がいのある方々が芸術文化活動を通じて社会とより広く関わりを持つことで、お互いを尊重しながら共生社会を実現することに繋がっていくものと確認することができました」と、事業実施の手応えを話す。

会場に足を運んだ見学者からは、「豊かな感性と素晴らしい作品に感動した」、「色々な国の作品が集まり、パリエティに富んでいて楽しかった」という感想が寄せられた。



25か国1地域から出品された作品を展示した「「2021パラアート TOKYO」第8回国際交流展」



助成団体:公益財団法人 日本チャリティ協会

<https://www.charitykyokai.or.jp>



### パラアートに対するPOSCの意義ある支援に敬意を表します

共生社会の実現へ向けて、障がい者が社会とつながることが重要視されています。そのためには、障がい児に対する育成活動や障がい者の社会参加に対する継続的な支援が必要です。新型コロナの感染拡大により、閉鎖的になりがちな障がい児・者の方々の日常の活動維持に向け、POSCからの助成が大いに役立ちました。

公益財団法人 日本チャリティ協会  
事務局長 高木 渉さん

一般助成(障がいを持つ子どもたちや孤立する高齢者に対する支援)

## 「障害児と高齢者のアートを通じての交流活動」事業

### アートに関心を持つ障がい児と孤立しがちな高齢者が 芸術活動を通じて交流することで共生社会を目指す

「多様性」という言葉が多く発せられているが、日本では多様な人材が持つ可能性を認め合う真の理解は進んでいるとは思えない。人の心を動かす力があるアートを通して、障がいを持つ子どもたちと孤立しやすい高齢者が交流することで、一人一人が喜びを感じながら生きられる共生社会を目指す取り組みを続けている。



アートに関心を持つ児童と高齢者が造形や絵の制作などアートを通じて交流



#### 障がい児と高齢者がアートを通じて 共に生きる喜びを感じ合える試み

「障害児と高齢者のアートを通じての交流活動事業実行委員会」を主管するNPO法人「国際教育情報交流協会」は、2008年以降、タイ、韓国、ミャンマー、ラオス、フィリピンなどアジア地域の子どもたちとの「こどもの絵の国際交流事業」を通じて、障がい児との交流にも深く関わってきた。平和な世界づくりに貢献するために、子どもの絵展、造形活動指導などを通じて相互理解を深め、多様性を尊重した前例にこだわらない取り組みを行ってきた。この経験を活かし、内外で教育学の研究・実践に取り組んできた仙波克也広島大学名誉教授を委員長とする同委員会を組織し、アートを通じての障がい児と高齢者との交流により、それぞれの生きがいや社会性の向上に努める活動を行うことになった。

近年、「特別支援教育」などの充実が図られつつあるが、未だ途上で、定められた小さな域内教育に留まっており、他地域や高齢者層との交流や共生を学ばなければならぬと指摘されている。また、少子高齢化が進み、孤立する高齢者が年々増加するなか、こうした人々に対する様々なアプローチが強く要望されている。

アートに強い関心を持つ障がい児と、子どもたちと接することでエネルギーを得られる高齢者がアートを通じて交流することで、共に生きる喜びを感じてもらい、分け隔てのない共生社会を目指すことを目的に、同委員会では、造形や絵画指導、ワークショップ、展覧会などを実施することとした。長期化するコロナ禍の影響で、高齢者施設での活動はできなかったが、都内特別支援学級などの協力で想定以上の事業活動が実施できた。

#### コロナ禍という厳しい状況下でも 600点にのぼる作品を制作・収集

実質的な活動としては、東京都葛飾区立こすげ小学校若草学級、八王子市立第五小学校みどり学級、元八王子小学校くわのは学級、いづみの森義務教育学校6組前期の4校の特別支援学級、熱海ひかり、はな花(大阪府八尾)の2カ所の放課後等デイサービス、日本基督教団亀戸教会、NPO法人レクタス金沢教室の2団体で、造形や絵の制作(共同制作を含む)を行い、また、こすげ小学校、亀戸教会ではワークショップを実施した。その活動を通して、総制作作品数は600点にのぼった。さらに、2022年3月には東京・四谷のギャラリーで260点の作品を展示する総合展覧会をしたほか、障がい児や高齢者の作品を掲載した画集とDVDを製作し、参加者全員に無

料で配布した。

「今回の事業に賛同してくれていた高齢者施設3団体が、残念ながらコロナ感染拡大の影響で辞退されました。そのような状況の中で、最終的に8団体との交流が実現でき、想定以上の600点の作品を収集することができました。絵の制作だけでなく、障がい児や高齢者との直接のふれ合いに手を挙げてくれた葛飾区立こすげ小学校、亀戸教会とは特に印象深い交流が実現できました。こすげ小学校では約2か月間に9回のワークショップが実施できたほか、亀戸教会では参加した高齢者から「久しぶりに笑えた」「子どもの新たな発見ができた」「作品が手元に残って嬉しい」といった喜びの声が寄せられ、校長先生や牧師さんから来年も実施してほしいと強く要望されました」と、関係者は事業を振り返って話してくれた。



小学校などでワークショップを開催し、制作した作品は四谷のギャラリーで展示した



#### 助成団体: 障害児と高齢者のアートを通じての交流活動事業実行委員会



#### コロナ禍の中、障がい児と高齢者の直接交流も実現できました

このたびは私どもの事業に助成していただき感謝申し上げます。おかげさまで、障がい児と高齢者のアートを通じての展覧会を無事に終えることができました。地道な活動ではありますが、社会的弱者へ笑顔や喜びを与え続ける活動にこれからも頑張っていく所存です。引き続きのご支援をお願いできれば幸いです。

障害児と高齢者のアートを通じての交流活動事業実行委員会  
実行委員長 仙波 克也さん

一般助成(障がいを持つ子どもたちや孤立する高齢者に対する支援)

## 「知的・発達障がい児の為の就労支援プロジェクト Ocean's Love工房&LOKAHI畑」事業

### 誰もが自分の意思で働くことにチャレンジできる ノーマライゼーション社会の実現を目指す

障がい児の可能性を見出し、支える側は障がい児一人一人のニーズに合わせた働き方を考える。やってみなくてはわからないことがたくさんあるのに、本人も、家族も、学校などの関係機関も、最初から無理だと思い込んでいることに疑問を感じ、子どもたちの可能性を見出し、働く選択肢を広げるための活動に取り組んでいる。



学校の実習以外の選択肢を広げるために様々な仕事を体験



就労支援プロジェクトの一環として子どもたちが体験した畑作業

### 障がいを持つ子どもたちが学校での 実習以外に就業の選択肢を広げる試み

神奈川県茅ヶ崎市に拠点を置くNPO法人「Ocean's Love」は、障がいのある児童を含む一般市民に対してサーフィンなどに関する指導を行いながら、障がいのある子どもも一般市民も一緒に楽しむ場を創出する活動や、障がいのある児童に関する啓発活動や情報提供を通じて子どもの心身の健全な育成、就労支援、さらに自由で平等な地域社会の実現に寄与することを目的に活動を続けている。

同法人では、運営するサーフィンスクールに参加していた障がいを持つ子どもたちが社会に出てからどのように働いているのか確認したところ、軽度の障がいの子は働くことにつまずいて引きこもったり、あきらめたり、すべてにおいてやる気を失ってしまったりするケースが多いことを知っ

た。また、重い障がいがある子どもは、地域の作業所などがこしかないうちからという理由で楽しくなくても毎日通っているうちに、笑うことを忘れてしまったかのように無表情になる子どもがいる現実を知った。

障がいを持つ子どもは環境に慣れるまで時間がかかるため、早くから実際に体験することを求められるが、そもそも学校の実習では多くの職種を経験することができず、選択肢が少ない。そこで同法人では、障がい者だからこれしかできないという考え方ではなく、障がい者でもこんなことができるという考えのもと、障がいを持つ子どもたちに様々な体験の機会を提供することで、学校の実習以外の選択肢を広げる事業に取り組むことにした。

### 社会に出る前の準備期間として プリントや農作業などを体験する

事業は障がいを持つ子どもが社会に出る前の準備期間として、同法人が運営するOcean's Love工房での作業を通じてスキルトレーニングとライフスキルトレーニングを受け、どうすれば楽しく働くことができるのか、どうすればつらいことも乗り越えられるのか、働いているときは何をしなくてはいけないのか、できないときはどうやって支援を求める行動を取ったらいいのかなどを身につけることを目的とした。

具体的な活動内容としては、2021年9月～2022年3月にかけて、①Tシャツ・エコバックプリント(実施回数4回、参加人数25名):Tシャツやエコバッグにロゴをプリントする練習、②タイダイ染(3回、3名):前半はTシャツやエコ

バックで染めの練習をし、後半は法人の販売事業の福袋のノベルティーやご挨拶用のエコバックの染め作業、③白磁食器ペイント(3回、10名):前半は皿に指や筆で虹をペイントし色の使い方や感覚の練習、後半は小さい陶器に指定した色を使いながら自由にペイント、④LOKAHI畑(21回、4名):週末、担当の子どもと親御さんによる畑の世話。できる子は採れた野菜で料理などもした。

「重度障がい児も軽度障がい児も一緒に作業を行ったのですが、軽度の子どもたちは重度の子どもたちの作業時間が長くなっても文句一つ言わず待ってくれました。また、重度の子どもたちは軽度の子どもたちと同じ作業ができることに喜びを感じているのが伝わってきました。コロナ禍ではありましたが、継続的な活動ができたことは嬉しい限りです」と、同法人では事業の印象を語ってくれた。



Tシャツプリント作業や白磁食器ペイントなど様々な仕事を体験



助成団体:特定非営利活動法人 Ocean's Love

<http://www.oceanslove.com>



### 一年を通して事業を実施でき、忘れられない一年になりました

コロナ禍でスタートは遅れましたが、何とか予定していた事業を行うことができ、子どもたちの経験と私どもの経験、両者の経験値が上がったと感じています。昨年度、事業を実施できたことで、今後どのように計画し、実施していくのか、協力体制も含め具体的に明確になりました。貴重な経験させていただけたことに心より感謝しております。

特定非営利活動法人 Ocean's Love  
理事長 鈴木 薫さん

一般助成(日本国内各地の災害被災者の支援や災害地復興のための支援)

## 「仙台市若林区沿岸地域における農業・農村コミュニティ再生」事業

### 復興がほぼ完了した若林区沿岸部の地域おこしを農業面とコミュニティ面から支援する活動

津波で被災した農地を復旧させ、大規模化・法人化しただけでは農業を再生することはできない。後継者不足を解消し、地元の農業を活かし、被災地の復興と持続可能な農村づくりを目指している。仙台市若林区沿岸部で大学生が中心となって発足した団体が、地域住民と一緒に真の復興につながる地域おこしに取り組んでいる。



ReRootsファームの運営、野菜販売、せんだいわらアート製作を中心に活動



#### 大震災の津波によって甚大な被害を受けた仙台市沿岸部で農業と地域の再生に尽力

一般社団法人「ReRoots」は、2011年3月11日に起きた東日本大震災で、仙台市青葉区川内コミュニティセンターに避難した学生や地域住民が集まってできたサークルを前身とする団体で、現在は仙台市にある各大学に通学する大学生を中心として、大震災で被災した仙台市若林区の沿岸部を拠点に活動している。田園地帯を飲み込む津波の映像をご記憶の方も多いと思うが、当該エリアは津波による甚大な被害を受け、農業そのものや農村文化が衰退していった。そこで同法人では「復旧から復興へ、そして地域おこしへ」をコンセプトに、農業と農村コミュニティの再生を支援するとともに、津波で被災した農地の復旧だけでなく、農業を安定して継続できる復興、さらには農

業を活性化させ、住民が主体的に地域の発展を担いながら地域おこしができる段階まで支援していくことを目的に活動を続けている。

若林区沿岸部では東日本大震災から営農再開を果たしているが、後継者不足が顕著になっている。さらに、行政が農業の大規模化・法人化を一気に推し進めた影響により、そのマネジメントが大きな課題となっている。それがうまくいかなければ、仮に若者が来ても定着せず、20年、30年後の農業や農村の未来を描くことができない。そこで同法人では地域ぐるみで若手農家の定着を目指す「農村塾」の仕組みを創造することで、今後、全国の農村が直面することになるであろう問題の解決を図りながら、全国のモデルとなるような取り組みを行っていきたく考えている。

#### 野菜作り、野菜販売、稲わらアートで若者を引きつけ、地域に賑わいを

同法人では上記のような課題に対処するため、ReRootsファームの運営、野菜販売、せんだいわらアートの3本を柱に据えて活動している。

ReRootsファームは、震災後に遊休地となった農地を借り、農家から指導を受けながら野菜作りに取り組むことで若者の農業への関心を引き出すことを目的に行われているが、4～9月に春夏野菜(トマト、オクラ、ほうれん草、落花生、里芋、枝豆)、8～12月に秋冬野菜(ほうれん草、春菊、ブロッコリー、青梗菜、大根)を生産し、育てた野菜は八百屋などで販売した。

野菜販売は被災農家の野菜を販売することで農家の販路づくりを行うもので、8軒の農家から卸していただいた野菜を4～3月の毎週土曜に荒町地区で販売した。また、

コロナ禍の影響で回数は減ったが、10月、11月には市民発表会や福祉施設での出張販売も行った。

せんだいわらアートは地域の伝統的な稲わら文化の発信と継承を目指すもので、被災した田んぼの稲わらを活用して、5m程度の巨大オブジェを制作・展示した。8～9月にかけて毎日3～4名の学生ボランティアが制作に取り組み、9～12月の展示期間には約65,000人の来場者があった。

「今回の事業においては、コロナ禍による出張販売の減少と、わらアートのオープニングイベントの縮小を除いて、当初の想定通りに実施することができました。加えて、『農村塾』づくりの意見交換を実現することができました。今後は『農村塾』のプログラムの具体化、住民の生きがいづくりのサロンの実施などに取り組んでいきたいと考えています」と、同法人では事業の手応えと今後の抱負について語ってくれた。



被災した田んぼの稲わらを使った巨大オブジェを制作・展示



助成団体:一般財団法人 ReRoots

<https://reroots.nomaki.jp>



この度は私たちの活動に助成していただき、心から感謝申し上げます

震災から10年以上が経過し、震災の記憶を傳承することに世の中の大きな関心が向いているように感じています。ただ、仙台市若林区沿岸部においては、これからは地域課題を解決する正念場であるのが実情であり、POSCのように幅広く、社会貢献活動への支援を掲げておられる団体の重要性をひしひしと感じております。これからも何卒、よろしくお願ひいたします。

一般財団法人 ReRoots  
代表理事 二木 洸行さん

一般助成(日本国内各地の災害被災者の支援や災害地復興のための支援)

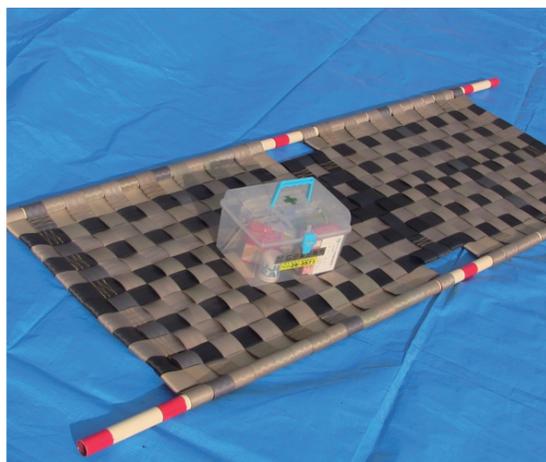
## 「廃棄されたエアバッグで水難被害者ゼロを目指す活動」事業

### 大規模な自然災害による被災者を出さないために 自動車装備品を再利用した防災グッズを製作

日本各地で気候変動による大規模な自然災害が増えている。災害から命を守るということは社会問題になっているが、一人でも多くの命を助けたいと考え、破棄された自動車のエアバッグを活用した救命浮輪を製作し、良好な自然環境の保全・継承にも取り組んでいる。



エアバッグをリサイクルして製作した救命用浮輪



シートベルトをリサイクルした救命担架

#### 廃棄されるエアバッグやシートベルトで 水難被害を防止するための救命浮輪を

日本海側屈指の港町として発展した山形県酒田市に拠点を置くNPO法人「みなと研究会」は、豊かな自然に恵まれた海岸や港などを舞台に、保全と利用を調和させた環境整備の推進に努めることで、健全で快適な自然環境を未来に引き継ぐことを目的に活動している団体である。

近年、人知を超えるような大規模災害が国内外で頻発している。異常な気候変動によって、豪雨や大型台風の発生が多くなり、河川の氾濫、防波堤の決壊などによる水難事故が増え、多くの方々が亡くなっている。そうした状況の中で、災害から命を守ることが喫緊の社会的課題にもなっている。そのため同法人では、「一人でも多

くの人や命を助けたい」という考えのもと、やはり社会的課題の一つとして挙げられている「ごみ減量」とリンクさせ、水難被害を防止するための事業に取り組むことにした。

この事業の要となるのが、自動車に一般的に装備されているエアバッグやシートベルトである。なかでも日本製のエアバッグやシートベルトは材質もよく、強度も抜群だが、廃車とともに廃棄されることが多い。これは極めてもったいないことであり、これらを再利用できれば、最近話題となっている循環型の持続可能な社会をつくるうえでも寄与することになる。そこで同法人では、廃棄された自動車のシートベルトやエアバッグを活用した「救命浮輪」を防災グッズの一つとして考案・作成し、自然災害による水難被害の防止に役立てることにした。交通事故から人の命を守って来

たシートベルトやエアバッグを水害から人の命を守る浮輪とした。

#### 試作品の製作や耐久テストを経て 救命浮輪の本格的な製作に着手する

同法人では、2019年6月に試作品の発表会を開催し、さらに2020年3月にはその試作品を実際に海上に浮かべて耐久テストを実施した結果、耐久性や安全面などで問題はなかったという。それを受け、同法人では救命浮輪の本格的な製作に着手することにした。2021年4月にはハローワークを通じて工業ミシンを扱える従業員を確保し、工業ミシン点検調整、エアバッグ糸抜き、救命浮輪型紙作り、クルマのハンドルからのエアバッグ取り外し作業、救命浮輪製作、救助ヘリで水難被害者を吊り上げる際になくはならない救命具の一種であるエバックハーネスの型紙作りや製作、要介護者の安全対策として必要となる救命浮輪

へのシートベルトの取り付けなどの作業を実施した。

同法人代表理事の守屋元志さんは、「廃棄されたエアバッグやシートベルトを何枚も縫い合わせるため、工業ミシンの調整、ミシン針の交換などに予想以上の費用がかかりましたが、POSCの助成のおかげで手慣れた職人を雇用できたこと、見本とするためのエバックハーネスの現物を購入できたことが幸いでした」と話す。災害時に「少しでも命の助かる行動を」と呼びかけることはあっても、体力の弱い方や要介護者の方が実際に活用できる防災用品は極めて少ないため、廃棄されたエアバッグやシートベルトをリサイクルした防災用品は画期的である。昨年度、同法人では、この救命浮輪の使い方などを紹介するワークショップを酒田市内の障がい者施設などで開催することになっていたが、新型コロナウイルスの影響で開催延期になったという。感染防止へ細心の注意を払いながら、後日、ワークショップが開催されることを願いたい。



浮き輪にエアバッグの布を覆い、つかみやすいようにシートベルトの取っ手をつけた



エアバッグ・シートベルトをリサイクルして製作したエバックハーネス

助成団体:特定非営利活動法人 みなと研究会

<http://minato.yamagata-npo.net/>



#### 新型コロナで開催延期したワークショップに再チャレンジ!

助成事業の報告書をまとめている最中にも、大きな地震が起きました。災害は人間の都合には合わせてくれません。防災の予防、準備も一つではなく、いろいろな方法があると考えます。誰かがやってくれるだろう、ではダメです。自分の命は自分で守るのが基本です。新型コロナの感染状況を踏まえながら、今年度、救命浮輪のワークショップに再チャレンジしたいと思います。

特定非営利活動法人 みなと研究会  
代表理事 守屋 元志さん

特別助成(昨今の社会情勢により困難を抱えている学生への支援)

## 「pp奨学金への支援」事業

### 返済義務のない奨学金給付によって 経済的に困窮する学生の修学を支援

家庭の経済的困窮から大学等への進学を諦めざるを得ない学生が大きな社会課題となっている。その支援策となる奨学金制度だが、日本では貸与型が多いため、利用した学生は多額の返済を背負って社会人生活をスタートさせなくてはならない。そうした状況を少しでも緩和するための給付型奨学金制度を運営している。



pp奨学金の給付生を募集するポスター



ホール内に設置されている寄付ボックス

### 返済のない学生支援プログラムとして 業界を挙げて取り組むpp奨学金

昨今、貧困によって学業の継続が困難な学生が増えている。1970年代から続く学費の値上げ、90年代後半以降の非正規雇用者の激増、さらには新型コロナ禍の影響による失業者の増加などを背景に、現在、日本の大学に通う学生の半数以上が奨学金を利用している。その約3分の1は日本学生支援機構の公的な奨学金の利用者だが、その他、企業や特殊法人が運営するものなどを含めると、奨学金の種類は200以上を数える。しかし、こうした奨学金のほとんどは「貸与型」、つまり借金であるため、返済に苦しむ延納者、滞納者は年々増え続けているという。また、返済の義務がない「給付型」の奨学金についても、その多くが大学や学部等の条件があり、一部の学生だけが対象となっている。

かねてより積極的に社会貢献活動を推進してきたパチンコ・パチスロ業界では、いち早くこの奨学金の問題に着目し、2016年に社会福祉法人「さほうと21」とともに「pp奨学金(パチンコ・パチスロ奨学金。以下、pp奨学金)」制度を設立、「返済を求めない学生支援プログラム」として奨学金給付事業を開始した。さほうと21はインドシナ難民の日本への定住支援を目的として1979年に設立された「インドシナ難民を助ける会」(現 AAR Japan [認定NPO法人「難民を助ける会」])の事業を引き継ぎ、1992年に社会福祉法人として設立された団体で、日本に定住するインドシナ難民、条約難民、中国帰国者、日系定住者およびその子弟などの自立支援事業や生活困難者に対する相談事業を行っているが、そのノウハウをpp奨学金の運営に生かしてもらうために協力を仰いだ。

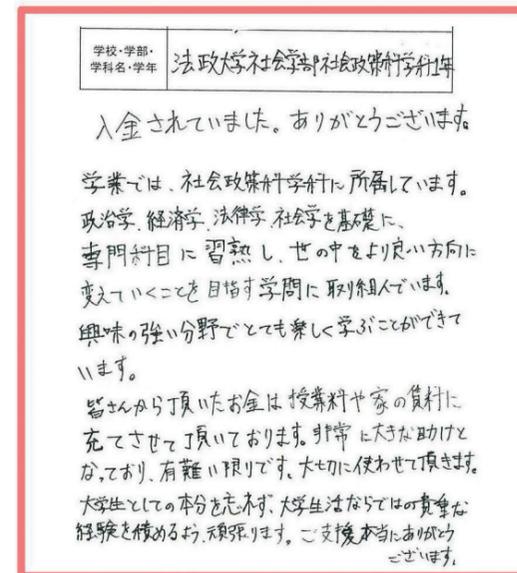
### pp奨学金が遊技客の善意と 困窮する学生をつなぐ架け橋に

pp奨学金の給付事業は、パチンコ・パチスロ業界関係者の会費・寄付等が財源となっている。全国有志のパチンコ・パチスロ各店に設置された「募玉募金箱」に遊技客が「募金」ならぬ「募玉」して下さった端玉(余玉)を、原則、パチンコ玉1玉につき4円、コイン1枚につき20円に換算し、それを各店からさほうと21に寄付してもらい、そこから学校、学部、学科などに制限なく、経済的な理由で修学が困難な日本国内の18歳以上の学生へ奨学金として給付される仕組みとなっている。いわばパチンコ・パチスロ業界が、遊技客の善意と困窮する学生たちをつなぐ架け橋になっている。2021年3月末時点で、pp奨学金メンバー(会員)は57(団体、企業、個人の合計)、募玉募金箱設

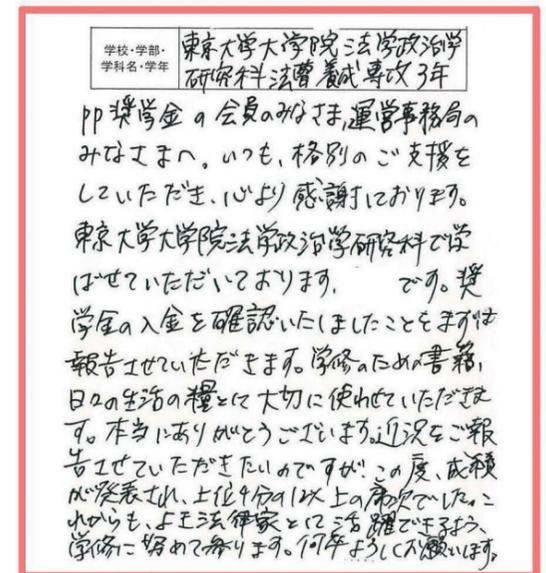
置店舗は129店となっている。

給付対象者の選考にあたっては、経済的な困窮、優秀な成績に加え、研究の内容や、その研究を通じて実現する未来の「夢」や「ビジョン」を明確に持っているかどうかを重視される。また、単に奨学金を給付するだけではなく、給付生との日頃のコミュニケーションを大切にするため、2か月に一度、給付生に奨学金を振り込んだ際に、入金確認と自身の近況を知らせるハガキの送付を義務付けている。

pp奨学金は、2017年度にパイロット給付生8名を選考した。翌年度から一般公募・選考をスタートさせ、2021年度で4回目となった。2021年度は高校生、大学生、大学院生の合計50名に対して1人当たり原則3万円(月額)を給付し、年間総額で1,752万円となっている。



2021年度給付生から届いた近況を知らせるハガキ



### 助成団体・社会福祉法人 さほうと21

<https://support21.or.jp>



#### 書類審査後の面接で明るく夢を語る給付生の姿に感銘を受けます

近年、ますます広がっていく格差社会のなかで、一昨年からコロナ禍は、貧困問題をさらに加速させました。こうした環境のなか、給付型奨学金の需要は増加し、年々応募者が増えておりますが、なかなか財源が集まらず、大変苦慮している状況です。いただいた助成金は、全額給付金として活用させていただきますので、今後とも助成の継続をお願いいたします。

社会福祉法人 さほうと21  
会長 吹浦 忠正さん

## 特命助成

### 「ぱちんこ依存問題に関する相談および回復支援」事業

#### 娯楽・遊技への過度ののめり込みや依存に関する 相談、啓発、予防、回復支援等の事業に尽力

遊技に関する問題は、時代や社会的な状況の影響を受けやすい。また、医療や既存の精神保健福祉サービスによる対策システムの未整備も問題である。そうしたなかでPOSCからの助成を効果的に活用し、時代や状況に合わせ、依存やのめり込みに関する問題に柔軟かつ迅速に対応し、必要な対策を講じ、実施している。



依存問題の予防に焦点を当てたパチンコ・パチスロユーザー向けの啓発ツールを作成

#### 遊技業界や研究・医療機関などと連携し、 のめり込みの相談、啓発、予防等を実施

認定NPO法人「リカバリーサポート・ネットワーク」は、2006年に全日本遊技事業協同組合連合会の支援によって発足した団体である。同法人では、遊技業界並びに民間や公的機関、研究・医療機関などと連携・協力しながら、パチンコなどの娯楽・遊技の利用者やそれに関係する人々に対して、娯楽・遊技への過度ののめり込みに関する相談、啓発、予防等の事業を行っている。いわゆるのめり込みによって生じている健康被害および社会的損失は相当なものであり、こうした諸問題を未然に防止することは、広く社会全体の利益に寄与することにつながるものと各方面から期待されている。

娯楽が個人や社会に対して持っている価値はかなり高

いが、その一方で、過度ののめり込みなどの問題が生じる危険性がある。同法人では、そうした娯楽の負の影響を最小化し、個人・社会にとって安全な社会資源となるように、依存問題の対策を通して、遊技参加者、事業者、社会に対する啓発や対策などの具体的な推進に取り組んでいる。

依存問題に関しては、パチンコののめり込みに対する誤解や偏見、事業者の問題意識や理解の低さなどによって、日本ではまだまだ理解されていない側面がある。そのため、同法人をはじめ、依存問題に取り組む団体や機関の多くは、対策のための人材確保、活動資金の確保などの面で苦勞を続けているのが現状である。こうした活動を遊技業界として支えるために、POSCでは継続的な支援を行っている。

#### 遊技業界と協働して依存対策の立案や アドバイザー制度の創設などに尽力

同法人では、POSCからの助成を受け、ぱちんこ依存問題に関する相談および回復支援を目的に、年間を通して主に下記のような事業を行っている。

- ①電話相談事業、②広報・啓発事業（ニューズレター発行、啓発リーフレットやポスターの作成、自己診断アプリなど）、③支援・連携活動事業（公的研究への協力、回復施設などとの連携・協力）、④企画開催事業（セミナーや講演会などの企画開催）、⑤研修活動事業（相談技能などの研修）、⑥資料作成・企画／出版事業など。

同法人では、のめり込みなどの問題を持った人々により早期に介入できるような取り組みを続けているが、その一環として行われている遊技産業からの出向者・研修者、遊技産業での勤務経験を持つスタッフに対するトレーニン

グでは、その受講者たちが電話相談の増加に対応するだけでなく、相談者の幅広い背景や内容にも対応できるようになってきたという。また、同法人では遊技業界と協働して様々な依存問題対策を立案し、「安心パチンコ・パチスロードバイザー制度」の創設と配置を進めてきた。また、同法人では遊技業界と協働し様々な依存対策を立案しており、その一つに「安心パチンコ・パチスロードバイザー制度」の設立の支援がある。これらの活動は、海外の研究者や対策専門家から高く評価されている。

電話相談のデータは一年ごとにまとめて分析し、その結果を報告書として冊子やPDFにまとめ、無償で配布しているほか、他の学術研究者とともにデータの分析結果を学術誌などで報告している。さらに、こうした成果を研修講演や視察などにも活用し、遊技産業内外に広く伝えている。



ホールスタッフがe-ラーニングで学べるパチンコ・パチスロ依存問題基礎講座を作成している

助成団体: 認定特定非営利活動法人 リカバリーサポート・ネットワーク <http://rsn-sakura.jp>



#### 未来を支える社会資源を育成するためにも必要な助成

社会的に重要な課題であっても、先鞭がないために官庁では取り組めず、民間にしかできない非営利活動はたくさんあります。POSCの助成は、こうした活動を支え、これからの未来に必要な社会資源を育成するために重要な役割を果たしていると思っています。この助成から良質な社会資源が生まれ、育っていくことを願っています。

認定特定非営利活動法人 リカバリーサポート・ネットワーク  
代表理事 西村 直之さん



**福岡県 株式会社玉屋**  
「クリーンエネルギー推進を目的とした  
設備設置(レンタサイクル・電気自動  
車用充電器)」事業



株式会社玉屋  
代表取締役社長  
山喜多映一さん

**選考理由**

今回の社会貢献大賞には、福岡県遊技業協同組合「株式会社玉屋」の実施した「クリーンエネルギー推進を目的とした設備設置事業」が選定された。本事業は、福岡市が実施するエネルギー政策に共鳴して、CO<sub>2</sub>削減による地球温暖化対策への貢献を目的とした具体的な取り組みである。店舗の駐輪場におけるレンタサイクル用のポート(2カ所、17台分)及び電動キックボード用のポート(4台分)の設置に加え、本店駐車場に電気自動車用充電器(3台分)を設置してクリーンな乗り物の普及を目指したもので、関係企業の協力を得て実施された。地球温暖化対策は、国際社会全体の喫緊の課題である。この観点からも、本事業の意義は大きく審査員全員の高い評価を得た。

社会貢献活動審査委員会  
委員長代行  
野口 昇氏



**地球規模の問題から  
地域レベルの問題まで  
様々な貢献活動を通じて  
企業価値を上げる**

**福岡市が進めるエネルギー政策に共感し、  
クリーンエネルギーの推進に取り組む**

趣味や娯楽が多様化するなかで、パチンコ・パチスロ業界も生き残りに向けて厳しい時代を迎えている。そのような状況下でいかに業界価値や企業価値を高めていくかが喫緊の課題となっているが、その一環として今や欠かせないものとなっているのが、地域との共生を目指す社会貢献活動である。

1953年に福岡県飯塚市で創業した株式会社「玉屋」は、現在、福岡市中央区の本店をはじめ、福岡県(12店)、佐賀県(2店)に計14ホールを展開している。「クリーンで強いアワーカンパニーを目指して」を企業理念に掲げる同社にとっても、地域貢献活動は企業のブランド力を高めるための重要なファクターとなっている。

同社では社会情勢や時代状況を踏まえ、地域から求められていることは何か、地域が必要としていることは何かを常に念頭に置き、様々な貢献活動に主体的に取り組んでいるが、2021年、福岡市が進めるエネルギー政策に共感して、世界的に対策が急がれる地球温暖化防止、二酸化炭素削減に向けたクリーンエネルギーの推進に地域レベルで取り組むための事業を、ニュート株式会社、株式会社mobby ride、九電テクノシステムズ株式会社の協力のもとで実施した。

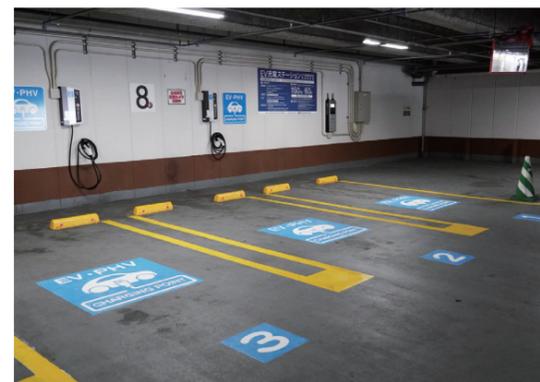
**自転車や電動キックボードのポート、  
電気自動車用充電器を店舗に設置**

その一つが、自転車のシェアサービス「チャリチャリ」のポート(専用駐輪場)の設置である。チャリチャリは専用アプリをダウンロードして、自転車に付いている二次元コードを読み取るだけで借りることができ、返却時も自転車の鍵を閉めるだけでよいというものである。バスや地下鉄に乗るほどでもないが、歩くと時間がかかる場所への移動や街を散策しながら移動したいなどのニーズに応えるもので、分単位で借りることができる。玉屋では2020年10月に本店の駐車場に10台分のポートを設置し、さらに昨年3月には室見店の駐車場に10台分、大橋店の敷地内に7台分のポートを設置した。



ホール敷地内に設置した自転車のシェアサービス「チャリチャリ」のポート

また、2021年5月には本店の駐車場に電動キックボード「mobby」のポートを4台分設置した。mobbyは福岡市が「実証実験フルサポート事業」に採択したシェア型電動キックボードのこと。利用には普通自動車免許が必須だが、福岡市内で普通自転車とほぼ同じ条件で公道を走ることができる。LINEで友達登録するだけで手軽に利用ことができ、速度は自転車とほぼ同じ時速15km以下に設定されている。



本店駐車場に設置した電気自動車用充電器

さらに2021年10月には、地球温暖化対策の柱として注目され、今後、自動車の主力となっていくことが確実視されている電気自動車の普及を見据え、クリーンエネルギー社会への参加、地域貢献への取り組みの一環として、電気自動車用充電器を本店駐車場8階部分に3台分設置した。この充電器は24時間利用可能で、都市部店舗である本店に設置することで、利用者の利便性向上、電気自動車の普及に寄与することが期待されている。いずれも地球温暖化の原因とされる二酸化炭素を排出しないクリーンな乗り物であり、同社では今後、さらなる周知や普及に協力していきたいという。

## 業界初となった新型コロナウイルスのワクチン職域接種で感染予防に寄与

2020年年初から波状的にまん延を繰り返している新型コロナウイルスの感染だが、玉屋では従業員の感染予防と地域の安全対策、および遊技客に安心して楽しんでいただける環境をつくるため、2021年8月から10月にかけて、本社ビル会議室を会場に、平日18時から20時に新型コロナウイルスワクチンの職域接種事業を実施した。これは同社と関連会社の従業員およびその同居家族のうち、接種を希望する人のほか、本社周辺地域の飲食店関係者、取引先企業を対象としたもので、遊技業界として初めてとなる取り組みだった。

事業の実施にあたっては、地域医療の充実のために積極的に活動している医療法人社団誠仁会・夫婦石病院（福岡市南区、飯田武史理事長）にご協力いただいたが、これまで同社が緊急事態宣言発令時に福岡県、佐賀県からの休業要請よりも早く店舗を休業したこと、医療従事者への1万枚のマスク寄贈、継続的な献血活動などが評価されていたことだった。接種には同社社員、医療関係者など

合わせて1,000名以上が参加したが、同社では接種事業の運営と会場設営に伴う不足設備の購入、レンタル手配、参加者への周知と実施日程の調整などに主体的に取り組んだ。また、社内のワクチン接種促進策として、本社までの交通費の全額支給、健康補助金の支給、接種日・接種翌日の特別休暇取得を行った。

また、玉屋が地域貢献、社会貢献活動として継続的に取り組んでいるものとしては、献血活動がある。これは2008年から実施されているものだが、特に2020年からコロナ禍が続いた影響もあり、献血活動の中止や献血ルームへの来場者が減り、血液の確保が大変厳しい状況にあるという情報を福岡県赤十字血液センターから聞き、会社として協力したものである。2021年は同社の筑前店、中尾店、新宮店の3店舗の敷地内で合わせて3回実施されたが、企業ホームページでの告知や店舗内にポスターを掲示するなどして献血参加を呼びかけたことで、合計366名が参加（うち344名が献血）した。献血会場では、献血にご協力いただいた地域の方々に、同社が備蓄している防災備蓄品を配布した。



新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施



ホール敷地内で献血活動を実施

## 地域の清掃活動への協力や青少年健全育成のための募玉金活動

さらに、室見川水系一斉清掃実行委員会、室見校区自治協議会、室見校区環境美化リサイクル推進委員会などの地域の団体と協力し、室見川水系（室見川、金屑川、油山川）の清掃を実施した。3月には環境省が推奨するプラスチックスマートの取り組みの一環として自主的に行ったほか、12月には自治体主催のもと、同社社員が参加した。また、毎年11月から12月にかけて、地域の活性化を目的に、西鉄大橋駅前西口広場に同社が寄贈したクリスマスツリーを設置している。例年は地域行事として点灯式を開催しているが、昨年コロナ禍により点灯式は実施しなかったもの

の、17時からツリーが点灯されると写真を撮ったり、広場に立ち止まったりして楽しむ人が多く見られた。

同社ではさらに、青少年の健全育成に資することを目的に、福岡県、佐賀県の店舗近隣にある児童福祉施設や保育園の子どもたちに楽しいクリスマスの思い出づくりとして、15年にわたって玉屋募玉金活動をしている。昨年度もサンタクロースの衣装を着用した同社イメージキャラクターのたまピーが10施設を訪問し、クリスマスプレゼントとして各施設に約3万円相当の絵本や玩具などを寄贈した。これには同社社員約30名が参加したが、これまでの活動によって各施設との親交が深まり、関係者から喜びの声を頂戴するとともに活動の継続を望まれているという。



地域の団体と協力し、室見川水系の清掃活動を実施

募玉にご協力いただき、ありがとうございました。

### 玉屋募玉金 2021年度活動報告

毎年、お客様から温かい浄財を御預かりしています玉屋ボランティア基金も15年が経過し、2021年度も沢山の浄財が集まりました。昨年に引き続き、近隣の児童施設を中心に絵本やおもちゃを寄付させていただきました。ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

|                      |                        |                           |
|----------------------|------------------------|---------------------------|
| 福岡市立めばえ学園様 (福岡市博多区)  | 社会福祉法人福岡乳児院様 (福岡市博多区)  | 児童発達支援センターしいのみ学園様 (福岡市南区) |
| 社会福祉法人長住保育園様 (福岡市南区) | 医療法人ひまわり会上山門校様 (福岡市西区) | 児童養護施設和台保育園様 (福岡市東区)      |
| 社会福祉施設やすき荘様 (福岡県朝倉郡) | 児童養護施設藤麻学園様 (福岡県嘉麻市)   | 児童養護施設妹光園様 (佐賀県唐津市)       |
| 長浜保育園様 (佐賀県伊万里市)     |                        |                           |

10施設・団体へ絵本・おもちゃを寄付いたしました。引き続き、みなさまの温かいご協力を宜しくお願い致します。

玉屋募玉金による児童福祉施設や保育園への寄付活動を報告するポスター



茨城県遊技業協同組合  
「新型コロナウイルス感染症に伴う職域ワクチン接種」  
事業



茨城県遊技業協同組合  
理事長  
平文暉朗さん

選考理由

ワクチン難民で混乱した2021年秋、申請していたワクチンの供給が遅れ、そのため自治体などで接種を受けた従業員が多くなり、申請していた4,000人分のうち3,000人分の余剰が出た。組合ではこれを有効活用すべく、商工会議所等に呼びかけ広く一般に予約なしで無償提供することにした。実施に当たっては厚生労働省との交渉、会場の確保、日時の告知作業、医療従事者への対応、接種会場での運営・整理など一連の作業すべてを担った。茨城新聞をはじめNHKでも具体的に報道され、東京・近隣他県、遠くは北海道からも接種に。この機転を利かせた素早い行動は、多くの人々をコロナから守る盾となった。

社会貢献活動審査委員会  
委員  
脇田直枝氏



新型コロナウイルス  
感染防止のため、  
組合員ホール以外にも  
職域ワクチン接種を実施

ホール従業員やその家族を対象に  
新型コロナワクチンを無償で接種

2020年の年初に始まり、いまだに収束と言える状況に程遠い新型コロナウイルスの感染だが、この間、ホールの休業なども含め、遊技業界へも多大な影響を及ぼした。そのような状況下で感染防止対策の要として期待されるワクチン接種だが、一時はワクチンの確保量が足りない、配布が遅れているなどの理由から、接種したくてもなかなか接種できないという問題が生じた。

こうした状況を改善しようと、茨城県遊技業協同組合では新型コロナウイルス感染症の拡大防止や各ホールへ来場する遊技客へのまん延防止を目的として、2021年9月13日から10月17日にかけて水戸市泉町の中央ビル4階特設会場で、県内の組合員ホール従業員およびその家族を対象に新型コロナワクチンの職域ワクチン接種を無償で実施した。茨城県が行う大規模接種は18歳以上とされていたが、同組合が実施した職域接種では12歳以上を対象としたことから、接種を受けた組合員などから「子どもや家族も接種を受けることができ感謝しています」といった声が多く寄せられた。

接種の実施にあたっては、業務を委託した株式会社リーパーの職員をはじめ、医療従事者(医師、看護師、看護助手)など毎日8名が専従したほか、補助者として同組合副理事長を筆頭に理事や事務局員が連日、接種者の名簿作成や申し込み者・申し込み希望者への対応などにあたった。



県内の組合員ホール従業員およびその家族を対象に  
新型コロナワクチンの職域接種を無償で実施



2回目のワクチン接種では、他県の県遊協、関係団体、企業などにも呼びかけ、  
希望者に対して職域接種を実施

職域接種用のワクチンの余剰分を  
一般を対象に3,000人分提供する

さらに同組合では、2回目のワクチン接種に際して予約状況などから約3,000名分のワクチンが余る可能性が判明したため、水戸市商工会議所、ひたちなか商工会議所、他県の県組合、関係団体、企業などにも呼びかけ、希望者に対して職域接種を行った。

同組合によると、職域ワクチン接種は当初、組合員ホールの従業員やその家族を対象に7月21日に開始する予定だったが、ワクチンが届くのが遅れ、自治体などが実施する接種を先に受けた人が多くなり、供給された4,000人分のうち約3,000人分が余ったため、一般向けに広く提供することにしたという。この接種には関東一円はもとより、遠くは北海道や兵庫県などから駆けつけた人もいた。特に商工会議所に所属する会員は自営業者が多く、「顧客と接する際に安心感を持てた」という声が寄せられたほか、遊技業界とも関係が深いヤクルトレディなどからも「販売顧客に対して安心して販売ができた」という声をもらった。

同組合が実施した職域接種では、のべ3,940人が接種を受けたが、参加した各企業や関係団体、商工会議所、行政機関である茨城県の新型コロナワクチン接種チーム、県内各市町村などから高い評価を受けるとともに感謝状などを贈られたという。



**岐阜支部  
(岐阜県遊技業協同組合)  
「市立高校に対するオンライン  
授業設備整備(プロジェクター・  
スクリーンの寄贈)」事業**



岐阜支部  
支部長  
清水達浩さん

**選考理由**

コロナ禍の中、「リモートによる学習が出来る環境が整っていなかった市立高校の生徒に対して、他の私立・公立高校の生徒と同様に、安全安心にして授業が受けられるようにと、リモート環境を整備したこと」が事業内容であるが、授業環境の格差は正に着目し、教育関係者に直接語りかけながらの共同作業は、生徒たちから伝えられた感謝の意もあり、地元教育界に与えたインパクトは大きい。

地域貢献と併せ、青少年健全育成支援の観点からも高く評価したい。

社会貢献活動審査委員会  
委員  
松尾守人氏



**地元高校へのオンライン環境  
の整備を通し  
責任ある社会の一員としての  
責務を果たす**

**新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、  
学習環境として必須なオンライン環境**

2020年以来繰り返す新型コロナウイルスの感染拡大は、企業活動のみならず、社会生活のあらゆる局面に多大なる影響を及ぼしている。その一つが教育現場への影響である。2020年春には、当時の安倍晋三首相が全国の小中学校と高校、特別支援学校に臨時休校を要請し、3月2日から春休みの期間で実施を求めた(ただし、働きながら子育てする保護者らへの影響を避けるため、幼稚園や保育所、学童保育は対象外)。

それ以降、学校や家庭では様々な問題が生じたり、新たな試みが模索されたりしたが、学習の遅れを取り戻すため、ICT 端末等を活用したオンラインによる学習が積極的に進められるようになった。文部科学省の指針でも、「ICT 端末に学習課題等を配信することで自宅学習を促進したり、同時双方向型のウェブ会議システムを活用して、教師と自宅等をつないだ学習指導等を行ったりするなど、登校できなくても学校と自宅等をつなぐ手段を確保し、児童生徒の住んでいる地域によって差が生じることがないように」することが重要だとされている。

岐阜県遊技業協同組合岐阜支部では、責任ある社会の一員として地域との絆を大切にしたい社会貢献活動に取り組み、これまでも防犯カメラや高規格消防車の寄付、地域活性化イベントの支援、伝統産業である和傘職人の後継者育成支援などを行ってきたが、昨年、コロナ禍の中でオンライン授業を受ける環境が整備されていなかった岐阜市の市立岐阜商業高校に対し、他の公立高校、私立高校

と同様にオンライン授業が受けられるよう、プロジェクター及びスクリーンのセットを1年生4クラス分(4セット)寄贈するとともに、設置にかかわる工事費を負担する事業を実施した。

**オンライン授業の環境整備により、  
「安心して授業が受けられる」と感謝**

この事業は、コロナ禍により学校生活に不安を抱いている青少年を支援しようという発想のもとに行われたもので、同支部の支部長自らが「新型コロナウイルス感染症拡大により、部活動の大会や行事などの活動が中止や延期になったなかで、生徒さんたちのために授業や行事等で何かお役に立てることはないか」と、教育関係者や生徒自身の生の声を聞きながら実施した。

2021年4月14日に岐阜支部長と岐遊協専務理事が同校を訪れて贈呈式が行われたが、生徒からは「安心して授業が受けられる」などの感謝の言葉が寄せられるとともに、学校から感謝状が贈呈された。リモートでの授業が増えていくなか、その環境が整っていなかった学校に対してリモート授業を受けられる環境を整備したことは、教育の公平性という観点からも高く評価される。学校関係者や教育関係者、またコロナ対策で財政的に厳しい自治体からも感謝の言葉が寄せられているというが、同支部ではコロナ禍の中で青少年育成に関わる効果的かつ必要な社会貢献活動になったのではないかと、事業の手応えについて話している。



オンライン授業の環境整備事業に対し、市立岐阜商業高校から感謝状を贈られた



教室に設置されたプロジェクターおよびスクリーンのセット



東京都 株式会社ダイナム  
「学校サポート～光触媒  
スプレーの寄贈と施工～」  
事業



株式会社ダイナム  
代表取締役  
保坂 明さん

選考理由

新型コロナウイルス感染は減少するかと思えば、また増加に転じ、特に、子どもたちが集まる学校は感染予防に追われた。こうした状況下、店舗周辺の全国40県92校に、ウイルスや細菌を分解して除去できる「光触媒コーティング」を実施、さらに光触媒スプレーも寄贈。従業員が各校に出向き、学校職員やPTAとともに、生徒の利用頻度が高い教室の机や椅子、スイッチ類、体育館や階段の手すり、トイレなどへ2～3時間かけてコーティング作業を行なった。コロナ感染下での時宜を得た優れた社会貢献である。

社会貢献活動審査委員会  
委員  
永井多恵子氏



コロナ禍でも安心して  
学校生活を送るために  
光触媒スプレーを寄贈

消臭・抗菌・抗ウイルス効果のある  
光触媒コーティングを近隣の学校へ

新型コロナウイルスの感染拡大は社会生活や企業活動ばかりではなく、人々の意識にも様々な変化を及ぼした。その一つが除菌や抗ウイルスに対する意識の高まりであり、手指消毒のための消毒液類や空気清浄機などの普及も進んだ。遊技業界でも新型コロナウイルス感染症拡大予防策として積極的に対策を取っているが、全国46都道府県にパチンコホールを展開する株式会社ダイナムでは、いち早く店舗内の様々な設備に対する光触媒コーティングを施工している。

光触媒は光を吸収すると空気中の水や酸素と反応し、活性酸素を発生させ、その強い酸化力によって消臭・抗菌・抗ウイルスなどの効果を発揮する（ただしすべての菌やウイルスに効果があるわけではない）もので、ドア、壁紙、家具、手すりなどに光触媒スプレーを噴霧しておけば、効果が比較的持続するとされている。

「街と生きるパチンコ。」を標榜するダイナムでは、地域の一員としてそれぞれの地域のニーズや状況に合わせた様々な社会貢献や地域貢献に積極的に取り組んでいるが、地域の学校や施設に通う児童生徒や学生を感染症から守り、コロナ禍でも安心して通える学校生活を支援する目的で、ホール内で行っている光触媒コーティングを店舗が立地する近隣の学校へも提供する事業を企画し、昨年、全国規模で実施した。



ホール従業員2～3名、地域共生担当1名が中心となり教室の机や椅子、階段の手すり、トイレなどを中心に2～3時間かけてコーティング



保育園・幼稚園・小中高校・専門学校・大学など計92校で実施し、各学校から感謝状を贈られた

ダイナムの地域共生担当が中心となり、  
学校・PTAと光触媒コーティング作業

この事業は同社の経営企画部地域共生担当が主体となり、ホール周辺の学校に光触媒スプレーの寄贈とコーティング作業の施工を提案して行われたものだが、当初は光触媒の効果に対し、難色を示す学校やPTAも多く、寄贈・施工に至るまで時間を要したという。しかし、他地域での取り組みやメディアでの露出により、光触媒コーティングへの関心や需要が高まったことで近隣の学校から要望が来るようになり、要望のあった学校で実施された。

コーティング作業はホール従業員2～3名、地域共生担当1名が中心となり、当日は学校職員やPTAの方々と一緒に、子どもたちの利用頻度の高い教室の机や椅子、スイッチ類、体育館や階段の手すり、トイレなどを中心に2～3時間かけて行った。「活動の継続や社会奉仕性が認められ、地域の行政と信頼関係が構築できるようになりました。ある県立高校では生徒がボランティアとして参加するケースもあり、活動の広がりが見られるうえ、学校側からも生きた社会貢献活動を体験できるとして高い評価をいただいています。またこの事業をきっかけに他のボランティア活動の要望も寄せられるようになりました」と、同社の担当者は話す。

今回の事業は、2021年12月末時点で40県の保育園・幼稚園・小中高校・専門学校・大学など計92校で実施されたが、その取り組みは現在も継続中で、新たに53校で光触媒の寄贈とコーティング施工が予定されているという（2022年2月時点）。なお、事業の様子は全国紙地方版、地方紙（約50紙）、ローカルテレビ局など報道機関でも多く取り上げられている。



## 自治体の新型コロナウイルス対策を 資金面で効果的に支援する取り組み

**神奈川県遊技場協同組合**  
「神奈川県が行う『新型コロナウイルス  
まん延防止対策』への支援」事業



神奈川県遊技場協同組合  
理事長  
伊坂重憲さん

### マスク飲食推奨、抗原検査キット配布、 啓発ラジオ番組の提供で県に協力

2020年から続く新型コロナウイルス感染のまん延に対し、国や地方自治体では混乱、苦悩しながらも様々な施策を取ってきた。収束に向けた流れはなかなか見出せないなかで、まだしばらくはこの新型コロナウイルスと共存していかなければならないと説く科学者や医療関係者もいる。様々なレベルで、日常的に、私たちは感染予防対策を取らなければならないことは間違いない。

このような状況下において、神奈川県遊技場協同組合（以下、「神遊協」という。）では神奈川県が行う新型コロナウイルスまん延防止対策への支援事業を実施した。「マスク飲食推奨に対する支援」では、飲食中の会話による飛沫感染を防ぐ目的で勧められているマスク着用だが、飲食店では従業員が客に対してマスク飲食を何度も呼びかけることが難しいことから、テーブルの上に置くことでマスク着用を促す効果が高い「鏡付きポップ」10万個分の製作費用を神奈川福祉事業協会（以下、「神福協」という。会

長は神遊協伊坂理事長が兼ねる）と共同で県に寄贈した。

また、新型コロナウイルスの感染が保育園、小学校、特別支援学校など12歳未満の子どもが在籍する施設に拡大していることから、神奈川県が行う「抗原検査キット配布事業（第2弾）」に対し、同じく神福協と共同で抗原検査キット（16,000キット）の購入助成金を寄贈した。

この二つの支援事業は、神遊協と神福協が長年継続して実施してきた「ふれあいコンサート事業」「『ポリョイサーカスへようこそ!!』事業」が新型コロナウイルス感染症のまん延により実施できなくなったことから、その費用を新型コロナウイルスまん延防止に充てることとし、神奈川県と協議したうえで実現したものである。

さらに神遊協では、神奈川県黒岩祐治知事が感染のまん延防止につながる啓発の呼びかけを県民に対して行うラジオ日本の放送番組を単独で提供し、昨年9月から11月にかけて計73回放送された。



マスク飲食推奨用鏡付きポップ目録贈呈式



製作されたマスク飲食推奨用鏡付きポップ



## ワクチンを接種できない妊産婦などの 感染早期発見に役立つ検査キット寄贈

**山梨県遊技業協同組合**  
「新型コロナウイルス感染症拡大予防  
対策支援(抗原簡易検査キット寄附)」事業



山梨県遊技業協同組合  
理事長  
星野 謙さん

### 簡易抗原検査キットを入手して、 山梨県に300セット寄贈する

2020年年初に始まった新型コロナウイルスによる感染症はあっという間に流行が拡大し、4月～5月にかけて全国に緊急事態宣言が発せられる事態となった。遊技業界でも休業を余儀なくされたが、その一方で休業に従わなかったごく一部店舗を取り上げ、業界全体に対し、いわれなき報道がなされることもあった。

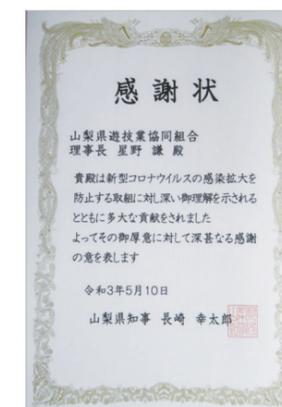
このような状況に鑑み、山梨県遊技業協同組合では組合員が一致団結して業界の信頼回復と新型コロナウイルス感染予防対策への取り組みを行い、全国初となる全店舗休業を実現し、大きく全国報道された。また、2020年度には新型コロナウイルス治療の最前線で働く看護師などが使う備品が不足しているとの情報を受け、山梨県看護協会にフェイスシールド6,000枚を寄付した。このような活動を通じて山梨県主管課との連携を密にするなかで、感染予防対策ガイドラインを協働して作り上げるなどの実績を積み重ねてきた。

2021年には同感染症の収束が見られないなか、ワクチン接種も思うように進まず、また妊産婦への接種ができないという状況にもなった。同組合ではこれまで継続していた県との関係から、特に妊産婦に対する感染予防対策として簡易抗原検査キットが有効であるが、それが品不足であるとの情報を得たことから、タイミングを失することなく早期に地元の製薬会社に依頼して簡易抗原検査キットを入手し、300セットを山梨県に寄贈した。寄贈にあたっては5月10日に同組合の理事長らが県庁を訪れ、「感染拡大防止に役立ててほしい」という言葉とともに、県知事に目録を手渡した。

2020年から続く同組合の新型コロナウイルス感染予防対策への協力に対し、山梨県知事から謝意が伝えられるとともに、知事のTwitterでも発信され、県民に広く周知されることとなった。寄贈した簡易抗原検査キットの利用価値についても報道陣にコメントがあり、新型コロナウイルス感染予防対策のみならず、業界全体が積極的に社会貢献に取り組んでいることが地元テレビ局や地元紙で報道された。



簡易検査キット贈呈式



山梨県知事から贈られた感謝状



## 青少年健全育成や地域の安全安心を守るための活動を継続的に支援する

**兵庫県遊技業協同組合**  
「少年の健全育成・安全安心な地域社会づくり支援」事業



兵庫県遊技業協同組合  
理事長  
平山龍一さん

### 子どもたちや地域のために活動する様々な団体を資金面でサポートする

兵庫県遊技業協同組合では「社会貢献活動を通じた地域社会との共生」を基本理念に、兵庫県の未来を担う青少年の健やかな成長を願い、青少年の健全育成事業、障がい者支援活動、子ども福祉活動などを応援するとともに、行政が推進する安全安心な地域社会づくり事業に寄与する活動に長年にわたって取り組んでいる。

その一環として、同組合では2021年、青少年の健全育成活動等への支援として、以下の活動を実施した。①「第29回兵庫地区・長田地区はあ〜とふる杯争奪リーグ戦大会」の開催にあたり、神戸市少年団野球リーグ兵庫地区委員会に開催費の一部30万円を贈呈するとともに、開会式に同組合から2名が参列し、来賓あいさつで選手たちを激励。②兵庫県里親会連合会に対して20万円を贈呈。③ひょうご子どもと家庭福祉財団に対して30万円を贈呈。④家庭養護促進協会に対して21万4,000円を贈呈。⑤兵庫県肢体不自由児者協会に対して10万円を贈呈。⑥兵庫県青

少年本部に対して80万円を贈呈。なお、③の贈呈金は同組合が協賛してキッザニア甲子園で行われた「第42回夏のレクリエーションツアー」で活用されたが、参加した保護者から「子どもが喜んでいて」、「似たような子どもたちと過ごせてよかった」などの声が寄せられたという。

また、安心な地域社会まちづくり事業への支援として、以下の活動を行った。①ひょうご地域安全まちづくり推進協議会に対して活動費の一部80万円を贈呈。②第71回「社会を明るくする運動」兵庫県推進委員会に対して運動広報費の一部48万6,928円を贈呈。③ひょうご被害者支援センターに対して活動費の一部30万円を贈呈。④暴力団追放兵庫県民センターに対して280万円を贈呈。⑤兵庫県防犯協会連合会に対して事前警告機能付き通話録音装置1,000台(539万円相当)を寄贈。なお、⑤の通話録音装置は、兵庫県警察と兵庫県防犯協会連合会が協議のうえ、特殊詐欺被害に遭いやすい高齢者に貸し出されている。



神戸市少年団野球リーグ兵庫地区委員会への支援金贈呈式



兵庫県青少年本体会長(兵庫県知事)から贈られた感謝状



## 社会情勢の影響を強く受けやすい母子世帯に食料や日用雑貨を寄贈

**秋田中央遊技業協同組合**  
(秋田県遊技業協同組合)  
「第16回 秋田市内の母子生活支援施設に対する支援」事業



秋田中央遊技業協同組合  
理事長  
新井弘泰さん

### 組合やホール従業員が主体となって16年間継続する母子世帯への支援

不測の事態や想定外の災害などが起きたとき、最も困った状況に置かれるのが、いわゆる社会的に弱い立場にいる方々である。2020年から続くコロナ禍においてもその傾向は明らかで、生活に困難を抱える方々がますます追い詰められていくケースがニュースなどを通じて日々、報道されている。

秋田県遊技業協同組合に所属する支部組合の一つ、秋田中央遊技業協同組合では、新型コロナウイルスの感染拡大による不況の影響を強く受ける母子世帯の生活を支援するため、秋田市内にある母子生活支援施設を運営する社会福祉法人3カ所に対し、合計1,160点、69万円相当の食品、日用雑貨品、図書カードなどを寄贈した。寄贈した物品のうち、食品360点、日用雑貨品330点、有価証券類195点の計885点は、同組合加盟29店舗からの提供と従業員自らが主体的に収集したものである。また、母子世帯における具体的なニーズを調査、把握したうえで、組合の

事業予算で食品および日用雑貨品275点を購入し、上記の物品に加えて寄贈した。例年であれば物品の寄贈に加え、似顔絵教室や手品ショーなどを開催して娯楽の機会を提供しているが、密集を避けるため今年は見送られた。

対象施設に対するこの支援事業は例年、クリスマス前後に行っており、2021年度で16年間、一度も途切れることなく継続されている。施設からは、「生活必需品である食料品、日用品は、お母さんたちが大変喜んでます。図書カードは子どもたちの絵本や漫画、参考書になると思います」といった感謝状が贈られているように、母子世帯の日常生活の安定や教育環境の向上に寄与している。

施設側の要望もあり、母子のプライバシーを保護する観点から原則として報道機関などの取材には応じていないが、人づてに同組合の活動を知った市民から事業趣旨に賛同する声も寄せられているという。また、組合加盟ホールやその従業員が支援事業に参加することによって、従業員の地域社会への帰属意識や利他精神に基づく社会貢献意欲が高まり、店舗の健全な運営にも反映されているという。



秋田市内にある社会福祉法人3カ所に対し、食品や日用品を寄贈



食品や日用品だけでなく、子ども用に絵本や参考書が買えるよう図書カードも寄贈



## 子どもたちが犯罪被害に巻き込まれる危険を回避するためのホイッスル贈呈

**伊勢支部  
(三重県遊技業協同組合)**  
「永年にわたる新入学児童用  
防犯ホイッスル購入費助成」事業



伊勢支部  
支部長  
山口浩二さん

### 不審者による声かけ事案などから 子どもたちを守る防犯ホイッスル

「声かけ事案」とは、一般的に「道案内してあげる」、「家まで送ってあげる」などと言って不審者が子どもや女性に声をかける行為のことで、略取・誘拐や性犯罪などの凶悪犯罪に発展する恐れのあるものを指す。なかでも子どもに対する声かけ事案では、その多くが学校への登下校時に発生している。子どもが犯罪被害にあわないようにするには、防犯ボランティア団体など地域住民が一体となって、登下校時を中心に子どもたちを見守る活動が重要である。それとともに子どもたち自身が犯罪に巻き込まれないよう、危険を察知したり、危険を回避したりする行動を身につけることも大切である。

長年にわたり、地域の防犯活動や暴力団追放活動などに積極的に取り組んでいる三重県遊技業協同組合傘下の伊勢支部では、伊勢・度会地区における子どもの通学時などの安全確保および犯罪の未然防止を目的に、毎年、新入学児童に贈られる防犯ホイッスルの購入費用を伊勢

度会地区生活安全協会に寄付している。防犯ホイッスルは子どもが不審者に接したり、身の危険を感じたりしたときに鳴らして、周囲に助けをを求めるものである。この助成事業は同協会が設立された2003年以降継続しているもので、2021年で18回目を迎え、その総額は270万円となっている。この事業により現在、伊勢・度会地区の全小学生が防犯ホイッスルを携帯することになり、子どもたちの安全確保や自ら身を守る意識の向上につながっている。

防犯ホイッスルは同協会から伊勢市、玉城町、度会町、南伊勢町の各教育委員会を通じて子どもたちに贈られるが、2020年度は伊勢市912個、玉城町149個、度会町47個、南伊勢町33個の計1,141個が贈られた(2021年度の贈呈個数は、2022年春に発表)。贈呈の様子は、毎年、1市3町に全戸回覧される『伊勢度会地区防犯だより』に写真入り記事として掲載されている。

この事業に対して、昨年9月には伊勢度会地区生活安全協会と伊勢警察署から伊勢支部長に感謝状が授与された。



伊勢市への防犯ホイッスル贈呈式



現在、伊勢・度会地区の全小学生が防犯ホイッスルを携帯している



## 市街の活性化、地域文化の向上を 目的とする市民主体の映画祭に協力

**愛知県  
株式会社大木屋 オーギヤグループ**  
「第19回とよはしまちなか  
スロータウン映画祭 協賛」事業



株式会社大木屋  
オーギヤグループ  
代表取締役 社長  
大木伸浩さん

### 映画祭のフィルムスポンサーとして 第1回目から協賛を続ける

「とよはしまちなかスロータウン映画祭」は、まちなかの活性化、地域文化の向上を図り、地域社会の発展に寄与することを目的に、愛知県豊橋市で2002年から毎年開催されている映画祭である。2002年の第1回は豊橋市青年会議所が主催したが、2003年の第2回からは市民有志による実行委員会が運営を引き継いでいる。行政からの資金的援助を受けずに市民による実行委員会が主体的に運営を行う映画祭で、「日本で一番入場料の安い映画祭」という評判がある。企業1社が1本のフィルム費用を協賛するというユニークなフィルムスポンサー制度を取り入れ、企業10社以上が協力している。

豊橋市に本社を構える1946年創業の株式会社「大木屋 オーギヤグループ」は、パチンコ・スロットのアミューズメント事業を中心に、飲食・健康・不動産事業を手掛け、東海地区において確実な地歩を築いているが、豊橋市の主要企業として同映画祭の第1回からフィルムスポンサーとして

協賛を継続している。2021年1月31日～2月21日に行われた第19回の映画祭(17作品上映)でも、周防正行監督、成田凌主演の映画『カツベン!』の提供協賛をした。また、映画祭のイベントの一環として実施された「シネマルシェ」で、自社飲食店にて映画祭コラボメニューと映画祭チケット半券サービスを行った。なお、今年1月～2月に行われた第20回の映画祭でも協賛している。

その他にも、オーギヤグループでは様々な社会貢献、地域貢献活動に取り組んでいる。国連が採択した持続可能な開発目標であるSDGsに積極的に取り組むため、豊橋市SDGs推進パートナーに登録し、事業活動における二酸化炭素排出量の削減に努めているほか、東三河地域の森林保全・育成などに取り組むNPO法人「穂の国森づくりの会」の協力のもと、2009年から毎年、森林整備活動を実施している。また、認知症サポーターの養成、認知症啓発イベント「RUN 伴」への参加、託児ルームの設置、災害復興支援など、「おたがいさま」の精神に基づいて各種の活動を行っている。



協賛支援している「とよはしまちなかスロータウン映画祭」のチラシ



2021年第19回の映画祭の様子



## コロナ禍で地域医療を担う医療機関の活動をサポートするために支援金寄贈

三重県 株式会社キング観光  
「コロナ禍における  
地域医療現場への支援」事業



株式会社キング観光  
代表取締役社長  
権田 清さん

### 新型コロナウイルスの治療にあたる地域の医療機関に1,000万円を寄贈

1966年に創立された株式会社「キング観光」は三重県桑名市に本社を置き、現在、三重県内（12店）、愛知県内（9店）、和歌山県内（1店）、滋賀県内（2店）に計24ホールを展開している。

同社では電力監視装置による日々の節電、介助犬育成を支援するための募金箱設置、NPO法人「エコキャップ推進協会」への活動協力などの社会貢献活動に取り組んでいるが、2021年、コロナ禍で厳しい環境下にある医療現場の支援を目的として、本社が所在する桑名市の地域医療の要となっている桑名市総合医療センターに対して、1,000万円の寄贈を行った。

この寄付事業は、2019年12月に死去した故権田盛秀前会長の「市総合医療センターの医療に寄与する」という遺志を引き継ぐもので、新型コロナウイルス感染症の治療に懸命にあたっている同センターを支援するため、3年連続で実施された。

寄贈にあたっては、同社社長が同センター理事長に申し出を行い、同センター側が用途などについて検討したうえで受領を決定した。

寄贈式が行われた2021年6月7日には、同社社長が同センターの竹田寛理事長を訪問し、理事長から感謝状が贈呈された。寄付金について理事長は、「基金を設立し、いただいた寄付は新型コロナウイルスの終息後、院内コンサートを開催するための費用や職員への特別報奨など、療養中の皆様やそのご家族の方々に安らぎを感じていただくために活用します」と述べるなど、新型コロナウイルス感染症の状況下で医療活動に従事する職員のために活用する方針を明らかにしている。

寄贈の様子は中日新聞や地元ローカル紙が写真入りの記事を掲載したほか、ネット記事としても配信され、社会貢献に対する遊技業界の意識の高さの周知や業界の社会的地位向上などに効果があったと関係者はとらえている。



桑名市総合医療センターへの寄付金贈呈式



寄付活動に対し、桑名市総合医療センターから感謝状を贈られた



## 地域社会や自然への感謝をこめて全社員が参加して様々な活動を実施

宮崎県 株式会社西の丸  
「地域の美化（120カ所に及ぶ花壇に四季の花植え・水遣り・除草等の手入れ）と清掃活動」事業



株式会社西の丸  
代表取締役社長  
西谷 淳さん

### 花に満たされた安心安全な地域をつくるために社員一丸で取り組む

1976年に設立された株式会社「西の丸」は宮崎県東臼杵郡門川町に本社を置き、現在、同県延岡市、日向市、門川町、川南町に7店のホールを展開している。同社ではお客様をはじめ、地域社会と自然に対する謝恩を当然と解し、全社員が「させていただく」ことを基本理念として、社員と家族でボランティア団体「一善の会」を結成し、年間を通じて地域の美化や清掃活動に取り組んでいる。

この活動は1991年から続けられているもので、延岡市、日向市、門川町、都農町、川南町、高鍋町の市街区公園、駅、漁港、公民館・図書館などの公共施設、主要道路および沿線道路などで草刈り、ゴミ拾い、除草などの清掃を行い、120カ所の花壇に四季折々の花を植え、その手入れを行うものである。この活動のために4名の専従社員を雇用し、全社員とその家族が毎月2～4回実施しているが、年間ではのべ200回、のべ2,000名が参加している。台風の後などで広大な海浜や長い沿道花壇の清掃を行う場

合は、100名以上動員することもあるという。

また、地域の子どもの安全安心を見守り、健やかな成長を願う活動として、「門川町子ども見守りネットワーク」に登録し、社会福祉協議会と連携して自主防犯パトロールを行っている（月4回、のべ出勤回数50回、参加人数100名）ほか、新入学児童の防犯・交通事故防止のため、延岡市・日向市・門川町・美郷町・諸塚村・椎葉村の新入学児童への反射材付きランドセルカバーの贈呈（1999年から2021年までの累計53,127枚）、日向市にある児童養護施設に入所する子どもたち（幼児、小学生、中学生、高校生）へ年2回の支援金と本人の写真入り年賀状の贈呈を行っている。

上記の他にも同社では、新台入れ替えチラシの裏面などを利用した火災予防運動、交通安全運動、ウソ電話詐欺防止などの啓発チラシの作成（年間100回）、日向市の塩見川河川敷や伊勢ヶ浜交差点公共花壇でのアダプト制度（公共施設里親制度）に従った美化活動などに取り組んでいる。



社員と家族でボランティア団体を結成し、地域の美化活動に取り組む



120カ所に及ぶ花壇に花植えや水遣り、除草等を実施

第17回社会貢献大賞 受賞一覧

1、社会貢献大賞

| 申請団体 |        | 事業名  |
|------|--------|--|
| 福岡県  | 株式会社玉屋 | 「クリーンエネルギー推進を目的とした設備設置<br>(レンタサイクル・電気自動車用充電器)」事業 |

2、社会貢献賞

|              |      | 申請団体 |                           | 事業名   |
|--------------|------|------|---------------------------|---|
| 都府県方面<br>部門  | 最優秀賞 | 茨城県  | 茨城県遊技業協同組合                | 「新型コロナウイルス感染症に伴う職域ワクチン接種」事業                       |
|              | 優秀賞  | 神奈川県 | 神奈川県遊技場協同組合               | 「神奈川県が行う「新型コロナウイルスまん延防止対策」への支援」事業                 |
|              |      | 山梨県  | 山梨県遊技業協同組合                | 「新型コロナウイルス感染症拡大予防対策支援<br>(抗原簡易検査キット寄附)」事業         |
|              |      | 兵庫県  | 兵庫県遊技業協同組合                | 「少年の健全育成・安全安心な地域社会づくり支援」事業                        |
| 支部組合<br>部門   | 最優秀賞 | 岐阜県  | 岐阜県遊技業協同組合<br>岐阜支部        | 「市立高校に対するオンライン授業設備整備<br>(プロジェクター・スクリーンの寄贈)」事業     |
|              | 優秀賞  | 秋田県  | 秋田県遊技業協同組合<br>秋田中央遊技業協同組合 | 「第16回 秋田市内の母子生活支援施設に対する支援」事業                      |
|              |      | 三重県  | 三重県遊技業協同組合<br>伊勢支部        | 「永年にわたる新入学児童用防犯ホイッスル購入費助成」事業                      |
| 組合員ホール<br>部門 | 最優秀賞 | 東京都  | 株式会社ダイナム                  | 「学校サポート～光触媒スプレーの寄贈と施工～」事業                         |
|              | 優秀賞  | 愛知県  | 株式会社大木家<br>オーギャグループ       | 「第19回とよはしまちなかスロータウン映画祭 協賛」事業                      |
|              |      | 三重県  | 株式会社キング観光                 | 「コロナ禍における地域医療現場への支援」事業                            |
|              |      | 宮崎県  | 株式会社西の丸                   | 「地域の美化(120カ所に及ぶ花壇に四季の花植え・水遣り・<br>除草等の手入れ)と清掃活動」事業 |

募集と審査の結果

第17回「社会貢献大賞」については、2月末日に申請を締め切り、28都府県方面組合から72件の申請があった(2020年は30都府県方面組合から60件)。内訳は、実施主体別で都府県方面29件、支部組合13件、ホール30件であった。

3月30日(水)の常任幹事会のなかで第1次審査会を実施し、4月11日(月)に実施した「社会貢献活動審査委員会」(宮田亮平委員長、野口昇委員長代行)で審査を行った。顕彰事業の詳しい事業内容は、この「社会貢献活動年間報告書」に記載されている。

# 社会貢献活動 全国データ編

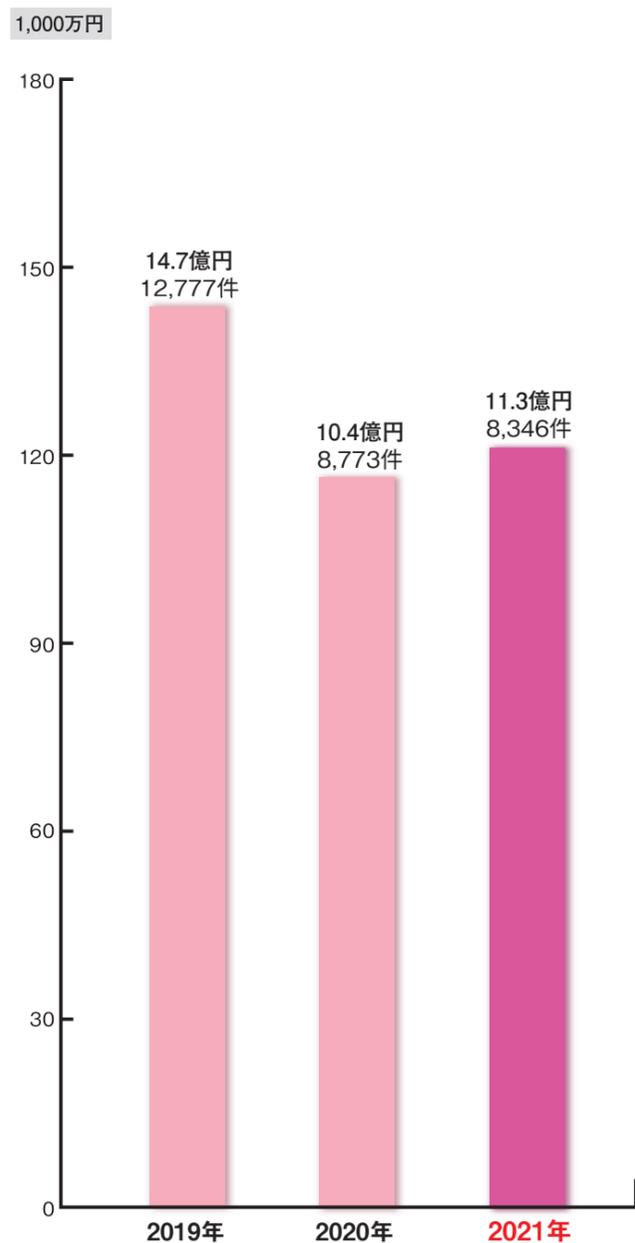
- 92 社会貢献・社会還元の実施状況調査結果  
年別 拠出額と拠出件数  
年別 現金・物品の割合
- 93 2021年拠出元別 拠出額と割合  
2021年拠出元別 現金・物品の割合
- 94 社会貢献・社会還元の実施状況調査結果  
2021年分野別 拠出額と割合
- 95 2021年分野別 現金・物品の割合
- 96 都府県方面別 社会貢献・社会還元金集計表(総金額)
- 97 都府県方面別 社会貢献・社会還元件数集計表(総件数)
- 98 都府県方面別 社会貢献・社会還元金集計表(現金明細)
- 99 都府県方面別 社会貢献・社会還元件数集計表(物品明細)
- 100 都府県方面別 社会貢献・社会還元金集計表(現金件数)
- 101 都府県方面別 社会貢献・社会還元件数集計表(物品件数)
- 102 2021年 社会貢献・社会還元の実施状況調査結果総評



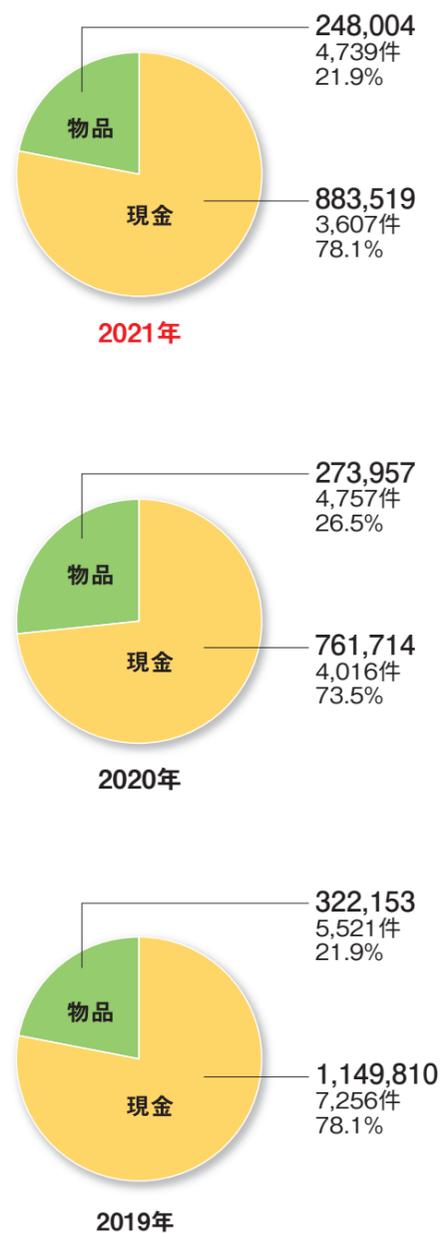
資料提供 全日本遊技事業協同組合連合会(2021年全日遊連および各都府県方面組合のデータ)

# 2021年 社会貢献・社会還元の実施状況調査結果

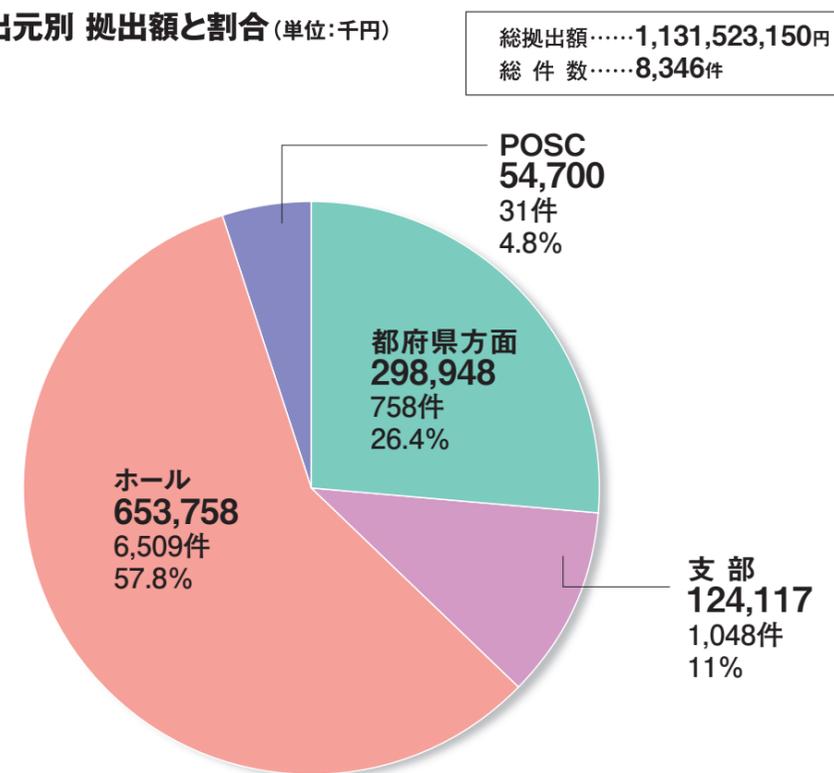
### ■年別 抛出現額と抛出席数



### ■年別 現金・物品の割合 (単位:千円)

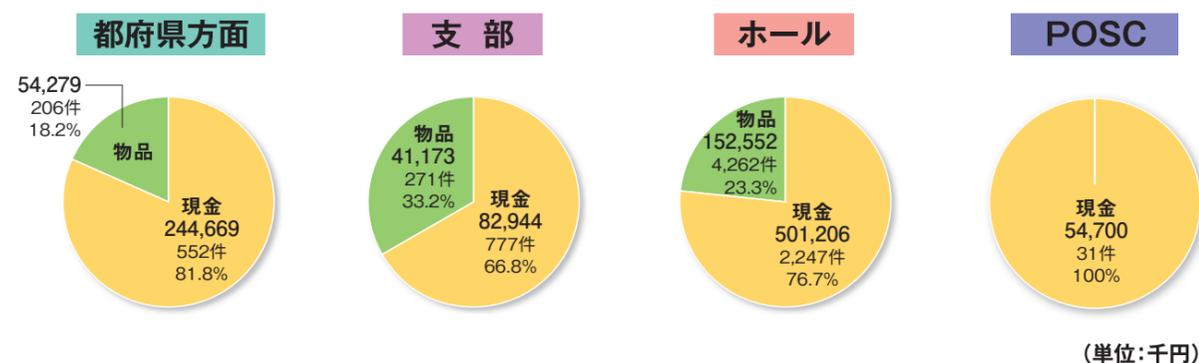


### ■2021年 抛出現元別 抛出現額と割合 (単位:千円)



### ■2021年 抛出現元別 現金・物品の割合

※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。



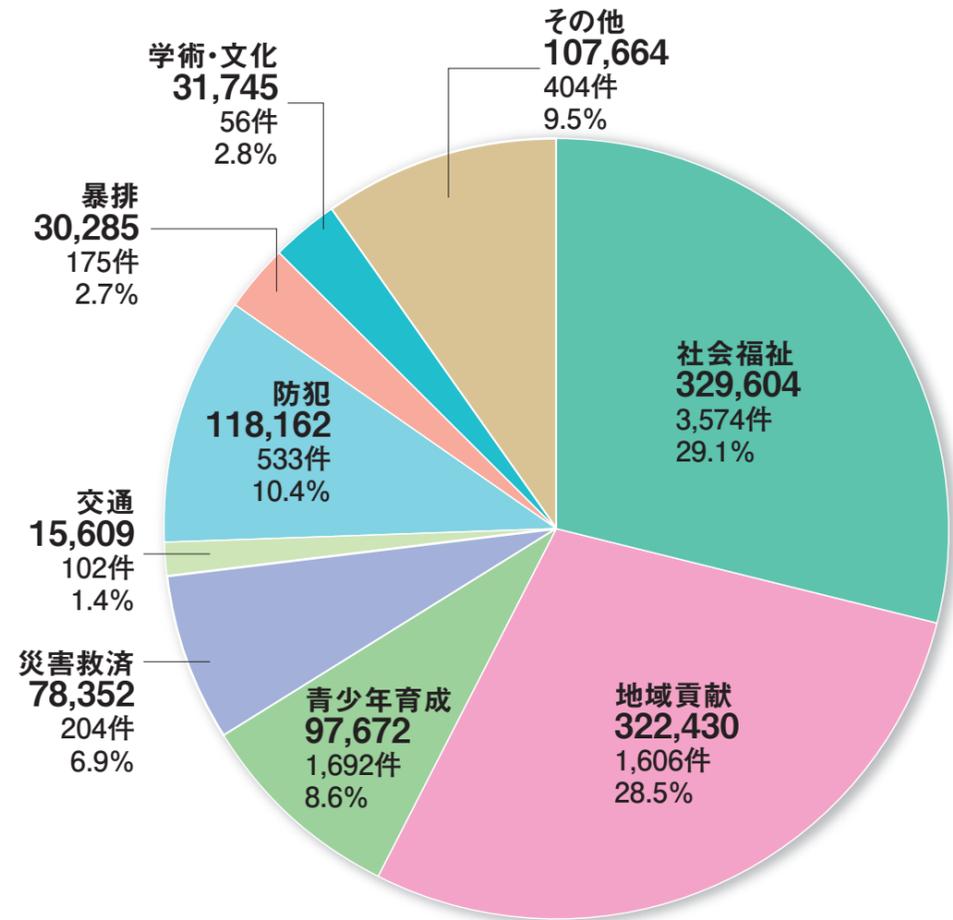
| 対象期間      | 2019年          | 2020年          | 2021年          |
|-----------|----------------|----------------|----------------|
| 抛出現額 (千円) | 14,700,000,000 | 10,400,000,000 | 11,300,000,000 |
| 抛出席数 (件)  | 12,777         | 8,773          | 8,346          |
| 内訳        |                |                |                |
| 現金 (千円)   | 11,498,100,000 | 7,617,140,000  | 8,835,190,019  |
| 現金 (件数)   | 7,256          | 4,016          | 3,607          |
| 物品 (千円)   | 3,221,530,000  | 2,739,569,444  | 248,004,131    |
| 物品 (件数)   | 5,521          | 4,757          | 4,739          |

| 抛出現元      | 都府県方面       | 支部          | ホール         | POSC       |
|-----------|-------------|-------------|-------------|------------|
| 抛出現額 (千円) | 298,947,720 | 124,117,143 | 653,758,287 | 54,700,000 |
| 抛出席数 (件)  | 758         | 1,048       | 6,509       | 31         |
| 内訳        |             |             |             |            |
| 現金 (千円)   | 244,669,174 | 82,943,657  | 501,206,188 | 54,700,000 |
| 現金 (件数)   | 552         | 777         | 2,247       | 31         |
| 物品 (千円)   | 54,278,546  | 41,173,486  | 152,552,099 | —          |
| 物品 (件数)   | 206         | 271         | 4,262       | —          |

# 2021年 社会貢献・社会還元の実施状況調査結果

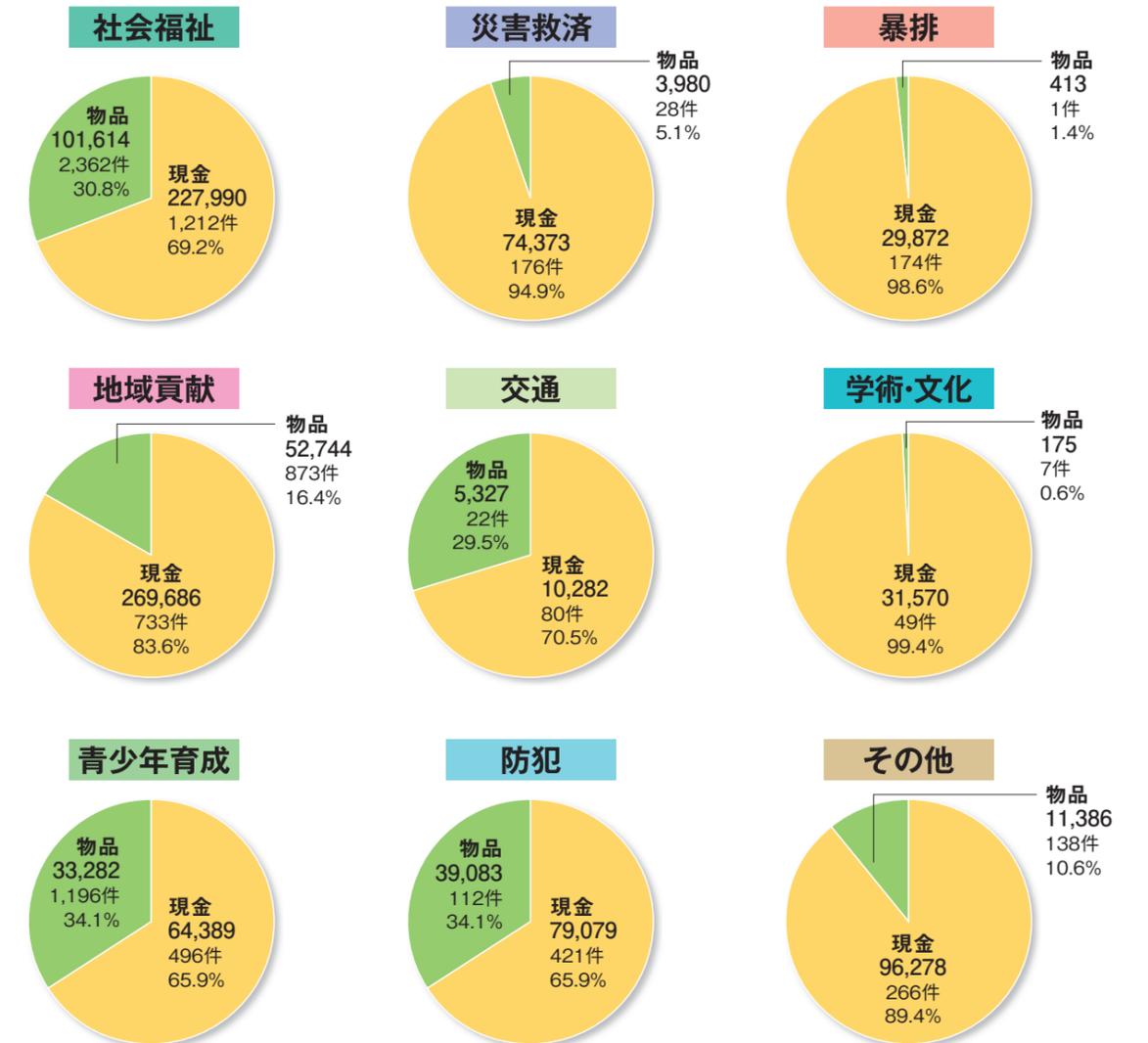
■2021年分野別 拠出額と割合 (単位:千円)

総拠出額……1,131,523,150円  
総件数……8,346件



■2021年分野別 現金・物品の割合 (単位:千円)

現金総額……883,519,019円  
件数……3,607件  
物品総額……248,004,131円  
件数……4,739件



| 拠出内容      | 社会福祉                  | 地域貢献                  | 青少年育成                | 災害救済                 |
|-----------|-----------------------|-----------------------|----------------------|----------------------|
| 拠出総額 (件数) | 329,604,262円 (3,574件) | 322,429,657円 (1,606件) | 97,671,841円 (1,692件) | 78,352,396円 (204件)   |
| 内訳        | 現金拠出額 (件数)            | 227,989,911円 (1,212件) | 269,685,889円 (733件)  | 64,389,417円 (496件)   |
|           | 物品拠出額 (件数)            | 101,614,351円 (2,362件) | 52,743,768円 (873件)   | 33,282,424円 (1,196件) |

| 拠出内容      | 交通                 | 防犯                  | 暴排                 | 学術・文化              | その他                 |
|-----------|--------------------|---------------------|--------------------|--------------------|---------------------|
| 拠出総額 (件数) | 15,608,996円 (102件) | 118,161,942円 (533件) | 30,284,500円 (175件) | 31,745,281円 (56件)  | 107,664,275円 (404件) |
| 内訳        | 現金拠出額 (件数)         | 10,282,096円 (80件)   | 79,079,187円 (421件) | 29,872,000円 (174件) | 31,569,928円 (49件)   |
|           | 物品拠出額 (件数)         | 5,326,900円 (22件)    | 39,082,755円 (112件) | 412,500円 (1件)      | 175,353円 (7件)       |

# 2021年 社会貢献・社会還元の実施状況調査結果

## 都府県方面別 社会貢献・社会還元金集計表(総金額)

(総金額) ※総金額は現金と物品を現金換算した金額の総額です。

| 都府県方面<br>(組合) | 拠出内容(金額)    |             |             |            |            |             |            |            |             |               | 合計          |
|---------------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|-------------|------------|------------|-------------|---------------|-------------|
|               | 社会福祉        | 地域貢献        | 青少年育成       | 災害救済       | 交通         | 防犯          | 暴排         | 学術文化       | その他         |               |             |
| 北海道           | 札幌          | 3,733,987   | 474,243     | 1,775,250  | 0          | 230,000     | 7,406,440  | 455,000    | 0           | 364,152       | 14,439,072  |
|               | 旭川          | 473,360     | 1,668,425   | 445,000    | 0          | 0           | 606,260    | 0          | 0           | 0             | 3,193,045   |
|               | 釧路          | 448,744     | 6,070,000   | 245,000    | 0          | 0           | 300,000    | 100,000    | 0           | 116,000       | 7,279,744   |
|               | 北見          | 7,000       | 65,000      | 280,000    | 100,000    | 20,000      | 803,000    | 5,000      | 10,000      | 0             | 1,290,000   |
|               | 函館          | 1,520,000   | 523,000     | 215,000    | 0          | 0           | 1,470,000  | 110,000    | 0           | 3,030,000     | 6,868,000   |
| 東北            | 青森          | 3,834,352   | 2,438,037   | 507,520    | 280,304    | 78,000      | 1,036,150  | 20,000     | 305,000     | 133,363       | 8,632,726   |
|               | 岩手          | 4,490,814   | 1,308,059   | 1,792,500  | 9,652      | 70,000      | 1,670,000  | 456,000    | 20,580      | 667,000       | 10,484,605  |
|               | 宮城          | 5,198,918   | 2,137,603   | 214,238    | 0          | 2,790,000   | 4,440,000  | 957,500    | 0           | 30,000        | 15,768,259  |
|               | 秋田          | 1,966,466   | 629,685     | 170,000    | 0          | 300,000     | 489,570    | 110,000    | 0           | 40,000        | 3,705,721   |
|               | 山形          | 1,722,500   | 584,060     | 832,064    | 20,000     | 0           | 500,000    | 20,000     | 0           | 79,067        | 3,757,691   |
|               | 福島          | 1,876,800   | 1,900,508   | 280,000    | 410,000    | 140,000     | 2,547,300  | 600,000    | 0           | 2,037,000     | 9,791,608   |
|               | 東京          | 17,976,585  | 190,385,366 | 11,218,894 | 58,600,541 | 130,000     | 3,666,460  | 0          | 100,000     | 31,201,035    | 313,278,881 |
| 関東            | 茨城          | 4,024,000   | 801,695     | 415,000    | 0          | 0           | 0          | 300,000    | 0           | 840,000       | 6,380,695   |
|               | 栃木          | 3,120,376   | 1,128,107   | 770,000    | 0          | 0           | 0          | 0          | 0           | 0             | 5,018,483   |
|               | 群馬          | 682,570     | 1,751,871   | 2,082,306  | 500        | 0           | 930,275    | 140,000    | 211,880     | 16,645,200    | 22,444,602  |
|               | 埼玉          | 6,584,399   | 2,517,096   | 438,978    | 60,000     | 161,000     | 1,151,384  | 280,000    | 14,903,928  | 80,000        | 26,176,785  |
|               | 千葉          | 4,132,788   | 76,400      | 1,151,070  | 1,840,400  | 0           | 6,409,675  | 2,700,000  | 3,000,000   | 265,250       | 19,575,583  |
|               | 神奈川         | 58,122,983  | 3,452,302   | 7,577,886  | 110,000    | 1,275,500   | 2,158,443  | 214,000    | 3,011,880   | 2,041,979     | 77,964,973  |
|               | 新潟          | 4,124,660   | 1,453,129   | 225,500    | 853,520    | 0           | 90,000     | 0          | 500,000     | 0             | 7,246,809   |
|               | 山梨          | 3,039,588   | 579,118     | 302,498    | 0          | 0           | 500,000    | 300,000    | 0           | 670,000       | 5,391,204   |
|               | 長野          | 5,782,594   | 6,229,000   | 1,370,943  | 0          | 0           | 4,545,012  | 0          | 0           | 160,000       | 18,087,549  |
|               | 静岡          | 22,967,056  | 2,076,364   | 640,480    | 60,881     | 15,000      | 1,466,100  | 1,040,000  | 0           | 63,131        | 28,329,012  |
| 中部            | 富山          | 5,192,366   | 318,000     | 604,000    | 308,745    | 165,000     | 3,715,000  | 50,000     | 10,000      | 30,000        | 10,393,111  |
|               | 石川          | 2,360,000   | 1,278,089   | 57,000     | 0          | 0           | 350,000    | 0          | 0           | 32,000        | 4,077,089   |
|               | 福井          | 3,640,000   | 125,571     | 962,000    | 0          | 0           | 1,300,000  | 500,000    | 0           | 165,000       | 6,692,571   |
|               | 岐阜          | 1,986,253   | 4,496,382   | 2,213,000  | 1,305,180  | 0           | 1,326,000  | 600,000    | 1,000,000   | 0             | 12,926,815  |
|               | 愛知          | 13,703,442  | 10,613,783  | 505,000    | 1,784,161  | 880,000     | 6,167,336  | 199,000    | 0           | 0             | 33,852,722  |
| 三重            | 3,486,498   | 10,140,000  | 792,456     | 0          | 186,000    | 2,453,600   | 0          | 0          | 7,254,766   | 24,313,320    |             |
| 近畿            | 滋賀          | 6,859,164   | 1,616,782   | 1,249,872  | 100,000    | 209,500     | 400,000    | 300,000    | 0           | 0             | 10,735,318  |
|               | 京都          | 12,762,116  | 189,600     | 104,000    | 0          | 100,000     | 100,000    | 0          | 0           | 3,631,420     | 16,887,136  |
|               | 大阪          | 26,145,832  | 1,495,900   | 4,137,000  | 974,356    | 1,321,000   | 17,532,980 | 2,020,000  | 3,490,000   | 100,000       | 57,217,068  |
|               | 兵庫          | 2,128,382   | 2,172,678   | 2,848,000  | 20,000     | 50,000      | 8,936,243  | 3,464,000  | 110,000     | 539,000       | 20,268,303  |
|               | 奈良          | 863,000     | 666,000     | 0          | 310,000    | 50,000      | 1,600,000  | 200,000    | 0           | 30,000        | 3,719,000   |
| 中国            | 和歌山         | 12,994,900  | 95,000      | 1,502,200  | 0          | 0           | 0          | 282,000    | 0           | 160,000       | 15,034,100  |
|               | 鳥取          | 1,322,282   | 1,120,549   | 3,000      | 0          | 110,000     | 146,000    | 131,000    | 0           | 10,000        | 2,842,831   |
|               | 島根          | 1,059,702   | 1,838,204   | 2,162,182  | 0          | 200,000     | 0          | 100,000    | 0           | 20,000        | 5,380,088   |
|               | 岡山          | 2,591,668   | 7,304,890   | 3,642,888  | 102,758    | 0           | 500,000    | 0          | 1,150,000   | 13,050,000    | 28,342,204  |
| 四国            | 広島          | 5,361,643   | 2,307,600   | 2,221,000  | 43,795     | 20,000      | 5,049,500  | 8,556,000  | 2,000,000   | 143,200       | 25,702,738  |
|               | 山口          | 169,550     | 1,715,500   | 1,899,787  | 15,000     | 0           | 1,535,000  | 20,000     | 0           | 0             | 5,354,837   |
|               | 徳島          | 0           | 0           | 0          | 0          | 0           | 1,100,000  | 100,000    | 20,000      | 0             | 1,220,000   |
| 九州            | 香川          | 1,762,022   | 1,700,000   | 3,599,852  | 1,000,000  | 0           | 3,000,000  | 1,400,000  | 0           | 60,000        | 12,521,874  |
|               | 愛媛          | 3,171,168   | 475,620     | 8,719,800  | 0          | 1,905,200   | 504,252    | 400,000    | 10,000      | 13,561,000    | 28,747,040  |
|               | 高知          | 899,450     | 20,943,900  | 1,144,000  | 0          | 0           | 0          | 805,000    | 0           | 55,000        | 23,847,350  |
| 九州            | 福岡          | 4,129,569   | 5,521,877   | 956,962    | 634,056    | 20,000      | 3,529,440  | 80,000     | 0           | 60,000        | 14,931,904  |
|               | 佐賀          | 2,134,258   | 1,094,281   | 170,000    | 0          | 220,000     | 2,205,500  | 200,000    | 141,013     | 5,000         | 6,170,052   |
|               | 長崎          | 3,187,681   | 1,260,247   | 95,000     | 0          | 0           | 1,225,000  | 435,000    | 0           | 650,000       | 6,852,928   |
|               | 熊本          | 6,816,241   | 3,041,768   | 940,000    | 1,683,047  | 2,552,000   | 5,211,780  | 1,000,000  | 158,000     | 5,310,338     | 26,713,174  |
|               | 大分          | 3,827,245   | 2,826,191   | 740,000    | 137,500    | 0           | 1,885,132  | 275,000    | 0           | 120,000       | 9,811,068   |
|               | 宮崎          | 2,737,770   | 2,700,589   | 3,936,406  | 888,011    | 386,100     | 1,080,000  | 300,000    | 20,000      | 1,410,000     | 13,458,866  |
|               | 鹿児島         | 1,950,997   | 1,691,680   | 265,000    | 0          | 2,006,996   | 1,103,330  | 560,000    | 0           | 458,000       | 8,036,003   |
| 沖縄            | 4,230,523   | 5,429,908   | 7,451,309   | 99,999     | 17,700     | 4,019,780   | 500,000    | 1,573,000  | 2,346,374   | 25,668,593    |             |
| 小計            | 293,304,262 | 322,429,657 | 85,871,841  | 71,752,396 | 15,608,996 | 118,161,942 | 30,284,500 | 31,745,281 | 107,664,275 | 1,076,823,150 |             |
| 全日遊連          | 0           | 0           | 0           | 0          | 0          | 0           | 0          | 0          | 0           | 0             |             |
| P O S C       | 36,300,000  | 0           | 11,800,000  | 6,600,000  | 0          | 0           | 0          | 0          | 0           | 54,700,000    |             |
| 合計            | 329,604,262 | 322,429,657 | 97,671,841  | 78,352,396 | 15,608,996 | 118,161,942 | 30,284,500 | 31,745,281 | 107,664,275 | 1,131,523,150 |             |

全日遊連 2022年3月31日

## 都府県方面別 社会貢献・社会還元件数集計表(総件数)

(総件数)

| 都府県方面<br>(組合) | 拠出内容(件数) |       |       |      |     |     |     |      |     |       | 合計  |
|---------------|----------|-------|-------|------|-----|-----|-----|------|-----|-------|-----|
|               | 社会福祉     | 地域貢献  | 青少年育成 | 災害救済 | 交通  | 防犯  | 暴排  | 学術文化 | その他 |       |     |
| 北海道           | 札幌       | 42    | 15    | 79   | 0   | 3   | 11  | 3    | 0   | 27    | 180 |
|               | 旭川       | 20    | 9     | 18   | 0   | 0   | 3   | 0    | 0   | 0     | 50  |
|               | 釧路       | 8     | 8     | 8    | 0   | 0   | 3   | 1    | 0   | 6     | 34  |
|               | 北見       | 2     | 6     | 9    | 1   | 1   | 3   | 1    | 1   | 0     | 24  |
|               | 函館       | 7     | 22    | 11   | 0   | 0   | 10  | 2    | 0   | 2     | 54  |
| 東北            | 青森       | 114   | 76    | 26   | 22  | 4   | 11  | 1    | 2   | 21    | 277 |
|               | 岩手       | 147   | 70    | 29   | 1   | 2   | 22  | 11   | 4   | 22    | 308 |
|               | 宮城       | 337   | 40    | 190  | 0   | 3   | 5   | 5    | 0   | 1     | 581 |
|               | 秋田       | 62    | 16    | 20   | 0   | 1   | 6   | 6    | 0   | 3     | 114 |
|               | 山形       | 90    | 14    | 18   | 1   | 0   | 2   | 1    | 0   | 15    | 141 |
|               | 福島       | 43    | 38    | 15   | 2   | 6   | 13  | 3    | 0   | 4     | 124 |
|               | 東京       | 127   | 67    | 58   | 24  | 3   | 37  | 0    | 1   | 33    | 350 |
| 関東            | 茨城       | 17    | 22    | 25   | 0   | 0   | 0   | 1    | 0   | 24    | 89  |
|               | 栃木       | 27    | 17    | 22   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0     | 66  |
|               | 群馬       | 30    | 23    | 60   | 1   | 0   | 6   | 17   | 3   | 6     | 146 |
|               | 埼玉       | 222   | 34    | 14   | 2   | 4   | 4   | 3    | 2   | 2     | 287 |
|               | 千葉       | 82    | 4     | 26   | 2   | 0   | 6   | 1    | 8   | 12    | 141 |
|               | 神奈川      | 136   | 26    | 60   | 2   | 14  | 27  | 9    | 2   | 16    | 292 |
|               | 新潟       | 69    | 26    | 16   | 2   | 0   | 5   | 0    | 1   | 0     | 119 |
|               | 山梨       | 14    | 26    | 12   | 0   | 0   | 1   | 1    | 0   | 16    | 70  |
|               | 長野       | 53    | 57    | 20   | 0   | 0   | 19  | 0    | 0   | 3     | 152 |
|               | 静岡       | 90    | 32    | 42   | 12  | 2   | 6   | 3    | 0   | 8     | 195 |
| 中部            | 富山       | 117   | 8     | 11   | 2   | 3   | 29  | 1    | 1   | 1     | 173 |
|               | 石川       | 5     | 9     | 5    | 0   | 0   | 3   | 0    | 0   | 1     | 23  |
|               | 福井       | 21    | 5     | 8    | 0   | 0   | 2   | 2    | 0   | 3     | 41  |
|               | 岐阜       | 106   | 37    | 16   | 15  | 0   | 6   | 3    | 1   | 0     | 184 |
|               | 愛知       | 91    | 56    | 11   | 38  | 7   | 30  | 4    | 0   | 0     | 237 |
| 三重            | 97       | 4     | 32    | 0    | 5   | 7   | 0   | 0    | 6   | 151   |     |
| 近畿            | 滋賀       | 57    | 19    | 12   | 1   | 2   | 2   | 1    | 0   | 0     | 94  |
|               | 京都       | 40    | 17    | 5    | 0   | 1   | 1   | 0    | 0   | 4     | 68  |
|               | 大阪       | 88    | 22    | 22   | 31  | 6   | 45  | 2    | 4   | 1     | 221 |
|               | 兵庫       | 40    | 52    | 8    | 1   | 3   | 43  | 19   | 2   | 12    | 180 |
|               | 奈良       | 3     | 5     | 0    | 2   | 1   | 3   | 1    | 0   | 1     | 16  |
| 中国            | 和歌山      | 115   | 7     | 49   | 0   | 0   | 0   | 13   | 0   | 3     | 187 |
|               | 鳥取       | 63    | 28    | 1    | 0   | 1   | 3   | 4    | 0   | 1     | 101 |
|               | 島根       | 78    | 56    | 18   | 0   | 2   | 0   | 1    | 0   | 1     | 156 |
|               | 岡山       | 25    | 32    | 24   | 2   | 0   | 1   | 0    | 3   | 4     | 91  |
| 四国            | 広島       | 53    | 39    | 16   | 2   | 1   | 22  | 18   | 1   | 4     | 156 |
|               | 山口       | 7     | 24    | 15   | 1   | 0   | 8   | 1    | 0   | 0     | 56  |
|               | 徳島       | 0     | 0     | 0    | 0   | 0   | 1   | 1    | 1   | 0     | 3   |
| 九州            | 香川       | 12    | 32    | 18   | 2   | 0   | 4   | 4    | 0   | 2     | 74  |
|               | 愛媛       | 108   | 26    | 44   | 0   | 10  | 7   | 2    | 1   | 9     | 207 |
|               | 高知       | 41    | 24    | 24   | 0   | 0   | 0   | 5    | 0   | 4     | 98  |
| 九州            | 福岡       | 124   | 85    | 11   | 3   | 1   | 23  | 2    | 0   | 5     | 254 |
|               | 佐賀       | 38    | 27    | 4    | 0   | 1   | 7   | 1    | 3   | 1     | 82  |
|               | 長崎       | 94    | 22    | 6    | 0   | 0   | 10  | 7    | 0   | 4     | 143 |
|               | 熊本       | 97    | 51    | 5    | 6   | 3   | 11  | 1    | 2   | 80    | 256 |
|               | 大分       | 140   | 64    | 18   | 1   | 0   | 15  | 8    | 0   | 3     | 249 |
|               | 宮崎       | 18    | 71    | 49   | 12  | 1   | 3   | 1    | 1   | 7     | 163 |
|               | 鹿児島      | 54    | 25    | 5    | 0   | 9   | 16  | 3    | 0   | 7     | 119 |
| 沖縄            | 83       | 111   | 470   | 9    | 2   | 31  | 1   | 12   | 19  | 738   |     |
| 小計            | 3,554    | 1,606 | 1,685 | 200  | 102 | 533 | 175 | 56   | 404 | 8,315 |     |
| 全日遊連          | 0        | 0     | 0     | 0    | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0     |     |
| P O S C       | 20       | 0     | 7     | 4    | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 31    |     |
| 合計            | 3,574    | 1,606 | 1,692 | 204  | 102 | 533 | 175 | 56   | 404 | 8,346 |     |

全日遊連 2022年3月31日

# 2021年 社会貢献・社会還元の実施状況調査結果

## 都府県方面別 社会貢献・社会還元金集計表(現金明細)

(現金明細)

| 都府県方面<br>(組合) | 拠出内容(金額) |             |             |            |            |            |            |            |            |            | 合計          |
|---------------|----------|-------------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|
|               | 社会福祉     | 地域貢献        | 青少年育成       | 災害救済       | 交通         | 防犯         | 暴排         | 学術文化       | その他        |            |             |
| 北海道           | 札幌       | 2,546,087   | 206,110     | 0          | 0          | 230,000    | 7,406,440  | 455,000    | 0          | 364,152    | 11,207,789  |
|               | 旭川       | 211,360     | 1,393,405   | 200,000    | 0          | 0          | 606,260    | 0          | 0          | 0          | 2,411,025   |
|               | 釧路       | 117,244     | 6,070,000   | 9,000      | 0          | 0          | 300,000    | 100,000    | 0          | 116,000    | 6,712,244   |
|               | 北見       | 7,000       | 65,000      | 0          | 100,000    | 20,000     | 803,000    | 5,000      | 10,000     | 0          | 1,010,000   |
|               | 函館       | 1,520,000   | 55,000      | 0          | 0          | 0          | 1,470,000  | 110,000    | 0          | 3,030,000  | 6,185,000   |
| 東北            | 青森       | 276,252     | 415,787     | 240,000    | 105,354    | 78,000     | 814,050    | 20,000     | 305,000    | 33,400     | 2,287,843   |
|               | 岩手       | 1,001,594   | 402,500     | 1,630,500  | 9,652      | 70,000     | 1,670,000  | 456,000    | 10,000     | 667,000    | 5,917,246   |
|               | 宮城       | 3,490,718   | 435,000     | 204,238    | 0          | 2,790,000  | 4,440,000  | 545,000    | 0          | 30,000     | 11,934,956  |
|               | 秋田       | 125,500     | 266,000     | 0          | 0          | 0          | 20,000     | 110,000    | 0          | 40,000     | 561,500     |
|               | 山形       | 25,000      | 50,000      | 130,000    | 20,000     | 0          | 500,000    | 20,000     | 0          | 79,067     | 824,067     |
|               | 福島       | 453,800     | 1,440,600   | 0          | 10,000     | 140,000    | 2,051,200  | 600,000    | 0          | 2,037,000  | 6,732,600   |
|               | 東京       | 16,324,999  | 189,543,000 | 10,547,094 | 58,600,541 | 80,000     | 1,401,200  | 0          | 100,000    | 25,256,627 | 301,853,461 |
| 関東            | 茨城       | 3,993,000   | 55,000      | 0          | 0          | 0          | 0          | 300,000    | 0          | 840,000    | 5,188,000   |
|               | 栃木       | 2,527,876   | 18,000      | 500,000    | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 3,045,876   |
|               | 群馬       | 441,735     | 520,000     | 1,710,306  | 500        | 0          | 512,000    | 140,000    | 200,000    | 16,210,000 | 19,734,541  |
|               | 埼玉       | 4,163,000   | 1,348,945   | 306,857    | 60,000     | 161,000    | 829,200    | 280,000    | 14,903,928 | 80,000     | 22,132,930  |
|               | 千葉       | 3,549,000   | 76,400      | 946,000    | 10,000     | 0          | 6,409,675  | 2,700,000  | 3,000,000  | 186,000    | 16,877,075  |
|               | 神奈川      | 56,889,221  | 392,200     | 6,982,233  | 110,000    | 270,400    | 1,280,000  | 214,000    | 3,000,000  | 1,929,222  | 71,067,276  |
|               | 新潟       | 3,011,000   | 10,000      | 0          | 853,520    | 0          | 90,000     | 0          | 500,000    | 0          | 4,464,520   |
|               | 山梨       | 2,024,588   | 173,500     | 160,000    | 0          | 0          | 500,000    | 300,000    | 0          | 600,000    | 3,758,088   |
|               | 長野       | 5,181,994   | 5,825,000   | 1,140,943  | 0          | 0          | 3,978,500  | 0          | 0          | 160,000    | 16,286,437  |
|               | 静岡       | 21,828,367  | 1,609,464   | 320,000    | 60,881     | 15,000     | 1,466,100  | 1,040,000  | 0          | 63,131     | 26,402,943  |
| 中部            | 富山       | 95,346      | 157,000     | 100,000    | 308,745    | 165,000    | 3,715,000  | 50,000     | 10,000     | 30,000     | 4,631,091   |
|               | 石川       | 30,000      | 89,319      | 12,000     | 0          | 0          | 350,000    | 0          | 0          | 32,000     | 513,319     |
|               | 福井       | 390,000     | 0           | 962,000    | 0          | 0          | 1,300,000  | 500,000    | 0          | 165,000    | 3,317,000   |
|               | 岐阜       | 1,027,663   | 2,592,000   | 100,000    | 1,305,180  | 0          | 1,326,000  | 600,000    | 1,000,000  | 0          | 7,950,843   |
|               | 愛知       | 6,725,179   | 852,101     | 290,000    | 1,740,961  | 880,000    | 1,170,000  | 199,000    | 0          | 0          | 11,857,241  |
|               | 三重       | 11,498      | 10,140,000  | 592,456    | 0          | 36,000     | 930,000    | 0          | 0          | 7,232,766  | 18,942,720  |
| 近畿            | 滋賀       | 1,284,600   | 429,000     | 330,000    | 100,000    | 10,000     | 400,000    | 300,000    | 0          | 0          | 2,853,600   |
|               | 京都       | 12,516,116  | 189,600     | 66,000     | 0          | 100,000    | 100,000    | 0          | 0          | 3,631,420  | 16,603,136  |
|               | 大阪       | 15,869,986  | 1,387,000   | 2,736,000  | 712,616    | 1,321,000  | 4,557,180  | 2,020,000  | 3,490,000  | 100,000    | 32,193,782  |
|               | 兵庫       | 2,041,382   | 1,856,920   | 1,548,000  | 20,000     | 50,000     | 3,388,000  | 3,464,000  | 110,000    | 539,000    | 13,017,302  |
|               | 奈良       | 500,000     | 666,000     | 0          | 310,000    | 50,000     | 1,600,000  | 200,000    | 0          | 30,000     | 3,356,000   |
|               | 和歌山      | 6,360,000   | 55,000      | 665,000    | 0          | 0          | 0          | 282,000    | 0          | 160,000    | 7,522,000   |
| 中国            | 鳥取       | 1,063,032   | 357,700     | 3,000      | 0          | 0          | 146,000    | 131,000    | 0          | 10,000     | 1,710,732   |
|               | 島根       | 739,002     | 1,339,800   | 550,000    | 0          | 200,000    | 0          | 100,000    | 0          | 20,000     | 2,948,802   |
|               | 岡山       | 2,084,118   | 5,705,140   | 2,613,828  | 102,758    | 0          | 500,000    | 0          | 1,150,000  | 13,050,000 | 25,205,844  |
|               | 広島       | 2,562,000   | 1,108,000   | 2,221,000  | 43,795     | 20,000     | 4,009,500  | 8,556,000  | 2,000,000  | 143,200    | 20,663,495  |
|               | 山口       | 95,000      | 469,000     | 675,000    | 15,000     | 0          | 1,535,000  | 20,000     | 0          | 0          | 2,809,000   |
| 四国            | 徳島       | 0           | 0           | 0          | 0          | 0          | 0          | 100,000    | 20,000     | 0          | 120,000     |
|               | 香川       | 1,562,022   | 280,000     | 0          | 0          | 0          | 3,000,000  | 1,400,000  | 0          | 60,000     | 6,302,022   |
|               | 愛媛       | 133,000     | 405,000     | 7,188,000  | 0          | 1,551,000  | 105,000    | 400,000    | 10,000     | 13,561,000 | 23,353,000  |
|               | 高知       | 327,450     | 20,940,900  | 63,000     | 0          | 0          | 0          | 805,000    | 0          | 55,000     | 22,191,350  |
| 九州            | 福岡       | 96,252      | 2,290,000   | 906,962    | 364,556    | 20,000     | 3,529,440  | 80,000     | 0          | 50,000     | 7,337,210   |
|               | 佐賀       | 399,938     | 935,000     | 170,000    | 0          | 0          | 1,980,000  | 200,000    | 0          | 5,000      | 3,689,938   |
|               | 長崎       | 70,000      | 253,000     | 50,000     | 0          | 0          | 1,225,000  | 435,000    | 0          | 410,000    | 2,443,000   |
|               | 熊本       | 2,540,306   | 1,974,910   | 910,000    | 1,683,047  | 0          | 2,210,000  | 1,000,000  | 158,000    | 1,000,000  | 11,476,263  |
|               | 大分       | 504,061     | 176,000     | 200,000    | 137,500    | 0          | 886,112    | 275,000    | 0          | 120,000    | 2,298,673   |
|               | 宮崎       | 342,000     | 136,000     | 730,000    | 888,001    | 0          | 880,000    | 300,000    | 20,000     | 1,410,000  | 4,706,001   |
|               | 鹿児島      | 207,960     | 1,078,000   | 265,000    | 0          | 2,006,996  | 872,000    | 560,000    | 0          | 458,000    | 5,447,956   |
|               | 沖縄       | 2,402,665   | 3,452,588   | 3,615,000  | 99,999     | 17,700     | 2,817,330  | 500,000    | 1,573,000  | 2,284,000  | 16,762,282  |
| 小計            |          | 191,689,911 | 269,685,889 | 52,589,417 | 67,772,606 | 10,282,096 | 79,079,187 | 29,872,000 | 31,569,928 | 96,277,985 | 828,819,019 |
| 全日遊連          |          | 0           | 0           | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0           |
| P O S C       |          | 36,300,000  | 0           | 11,800,000 | 6,600,000  | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 54,700,000  |
| 合計            |          | 227,989,911 | 269,685,889 | 64,389,417 | 74,372,606 | 10,282,096 | 79,079,187 | 29,872,000 | 31,569,928 | 96,277,985 | 883,519,019 |

全日遊連 2022年3月31日

## 都府県方面別 社会貢献・社会還元件数集計表(物品明細)

(物品明細)

| 都府県方面<br>(組合) | 拠出内容(件数) |            |           |           |           |           |            |         |        |           | 合計         |
|---------------|----------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|---------|--------|-----------|------------|
|               | 社会福祉     | 地域貢献       | 青少年育成     | 災害救済      | 交通        | 防犯        | 暴排         | 学術文化    | その他    |           |            |
| 北海道           | 札幌       | 1,187,900  | 268,133   | 1,775,250 | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 3,231,283  |
|               | 旭川       | 262,000    | 275,020   | 245,000   | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 782,020    |
|               | 釧路       | 331,500    | 0         | 236,000   | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 567,500    |
|               | 北見       | 0          | 0         | 280,000   | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 280,000    |
|               | 函館       | 0          | 468,000   | 215,000   | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 683,000    |
| 東北            | 青森       | 3,558,100  | 2,022,250 | 267,520   | 174,950   | 0         | 222,100    | 0       | 0      | 99,963    | 6,344,883  |
|               | 岩手       | 3,489,220  | 905,559   | 162,000   | 0         | 0         | 0          | 0       | 10,580 | 0         | 4,567,359  |
|               | 宮城       | 1,708,200  | 1,702,603 | 10,000    | 0         | 0         | 0          | 412,500 | 0      | 0         | 3,833,303  |
|               | 秋田       | 1,840,966  | 363,685   | 170,000   | 0         | 300,000   | 469,570    | 0       | 0      | 0         | 3,144,221  |
|               | 山形       | 1,697,500  | 534,060   | 702,064   | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 2,933,624  |
|               | 福島       | 1,423,000  | 459,908   | 280,000   | 400,000   | 0         | 496,100    | 0       | 0      | 0         | 3,059,008  |
|               | 東京       | 1,651,586  | 842,366   | 671,800   | 0         | 50,000    | 2,265,260  | 0       | 0      | 5,944,408 | 11,425,420 |
| 関東            | 茨城       | 31,000     | 746,695   | 415,000   | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 1,192,695  |
|               | 栃木       | 592,500    | 1,110,107 | 270,000   | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 1,972,607  |
|               | 群馬       | 240,835    | 1,231,871 | 372,000   | 0         | 0         | 418,275    | 0       | 11,880 | 435,200   | 2,710,061  |
|               | 埼玉       | 2,421,399  | 1,168,151 | 132,121   | 0         | 0         | 322,184    | 0       | 0      | 0         | 4,043,855  |
|               | 千葉       | 583,788    | 0         | 205,070   | 1,830,400 | 0         | 0          | 0       | 0      | 79,250    | 2,698,508  |
|               | 神奈川      | 1,233,762  | 3,060,102 | 595,653   | 0         | 1,005,100 | 878,443    | 0       | 11,880 | 112,757   | 6,897,697  |
|               | 新潟       | 1,113,660  | 1,443,129 | 225,500   | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 2,782,289  |
|               | 山梨       | 1,015,000  | 405,618   | 142,498   | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 70,000    | 1,633,116  |
|               | 長野       | 600,600    | 404,000   | 230,000   | 0         | 0         | 566,512    | 0       | 0      | 0         | 1,801,112  |
|               | 静岡       | 1,138,689  | 466,900   | 320,480   | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 1,926,069  |
| 中部            | 富山       | 5,097,020  | 161,000   | 504,000   | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 5,762,020  |
|               | 石川       | 2,330,000  | 1,188,770 | 45,000    | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 3,563,770  |
|               | 福井       | 3,250,000  | 125,571   | 0         | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 3,375,571  |
|               | 岐阜       | 958,590    | 1,904,382 | 2,113,000 | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 4,975,972  |
|               | 愛知       | 6,978,263  | 9,761,682 | 215,000   | 43,200    | 0         | 4,997,336  | 0       | 0      | 0         | 21,995,481 |
|               | 三重       | 3,475,000  | 0         | 200,000   | 0         | 150,000   | 1,523,600  | 0       | 0      | 22,000    | 5,370,600  |
| 近畿            | 滋賀       | 5,574,564  | 1,187,782 | 919,872   | 0         | 199,500   | 0          | 0       | 0      | 0         | 7,881,718  |
|               | 京都       | 246,000    | 0         | 38,000    | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 284,000    |
|               | 大阪       | 10,275,846 | 108,900   | 1,401,000 | 261,740   | 0         | 12,975,800 | 0       | 0      | 0         | 25,023,286 |
|               | 兵庫       | 87,000     | 315,758   | 1,300,000 | 0         | 0         | 5,548,243  | 0       | 0      | 0         | 7,251,001  |
|               | 奈良       | 363,000    | 0         | 0         | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 363,000    |
|               | 和歌山      | 6,634,900  | 40,000    | 837,200   | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 7,512,100  |
| 中国            | 鳥取       | 259,250    | 762,849   | 0         | 0         | 110,000   | 0          | 0       | 0      | 0         | 1,132,099  |
|               | 島根       | 320,700    | 498,404   | 1,612,182 | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 2,431,286  |
|               | 岡山       | 507,550    | 1,599,750 | 1,029,060 | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 3,136,360  |
|               | 広島       | 2,799,643  | 1,199,600 | 0         | 0         | 0         | 1,040,000  | 0       | 0      | 0         | 5,039,243  |
|               | 山口       | 74,550     | 1,246,500 | 1,224,787 | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 2,545,837  |
| 四国            | 徳島       | 0          | 0         | 0         | 0         | 1,100,000 | 0          | 0       | 0      | 0         | 1,100,000  |
|               | 香川       | 200,000    | 1,420,000 | 3,599,852 | 1,000,000 | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 6,219,852  |
|               | 愛媛       | 3,038,168  | 70,620    | 1,531,800 | 0         | 354,200   | 399,252    | 0       | 0      | 0         | 5,394,040  |
|               | 高知       | 572,000    | 3,000     | 1,081,000 | 0         | 0         | 0          | 0       | 0      | 0         | 1,656,000  |
| 九州            | 福岡       | 4,033,317  | 3,231,877 | 50,000    | 269,5     |           |            |         |        |           |            |

# 2021年 社会貢献・社会還元の実施状況調査結果

## 都府県方面別 社会貢献・社会還元金集計表(現金件数)

| 都府県方面<br>(組合) | 抛出内容(金額) |      |       |      |    |     |     |      |     |       | 合計  |
|---------------|----------|------|-------|------|----|-----|-----|------|-----|-------|-----|
|               | 社会福祉     | 地域貢献 | 青少年育成 | 災害救済 | 交通 | 防犯  | 暴排  | 学術文化 | その他 |       |     |
| 北海道           | 札幌       | 11   | 10    | 0    | 0  | 3   | 11  | 3    | 0   | 27    | 65  |
|               | 旭川       | 4    | 6     | 1    | 0  | 0   | 3   | 0    | 0   | 0     | 14  |
|               | 釧路       | 4    | 8     | 1    | 0  | 0   | 3   | 1    | 0   | 6     | 23  |
|               | 北見       | 2    | 6     | 0    | 1  | 1   | 3   | 1    | 1   | 0     | 15  |
|               | 函館       | 7    | 5     | 0    | 0  | 0   | 10  | 2    | 0   | 2     | 26  |
| 東北            | 青森       | 7    | 29    | 4    | 16 | 4   | 10  | 1    | 2   | 3     | 76  |
|               | 岩手       | 47   | 24    | 17   | 1  | 2   | 22  | 11   | 2   | 22    | 148 |
|               | 宮城       | 282  | 12    | 188  | 0  | 3   | 5   | 4    | 0   | 1     | 495 |
|               | 秋田       | 6    | 11    | 0    | 0  | 0   | 2   | 6    | 0   | 3     | 28  |
|               | 山形       | 2    | 3     | 3    | 1  | 0   | 2   | 1    | 0   | 15    | 27  |
| 関東            | 福島       | 12   | 28    | 0    | 1  | 6   | 12  | 3    | 0   | 4     | 66  |
|               | 東京       | 66   | 50    | 36   | 24 | 2   | 11  | 0    | 1   | 22    | 212 |
|               | 茨城       | 12   | 1     | 0    | 0  | 0   | 0   | 1    | 0   | 24    | 38  |
|               | 栃木       | 6    | 2     | 1    | 0  | 0   | 0   | 0    | 0   | 0     | 9   |
|               | 群馬       | 5    | 3     | 6    | 1  | 0   | 5   | 17   | 2   | 5     | 44  |
|               | 埼玉       | 144  | 21    | 5    | 2  | 4   | 3   | 3    | 2   | 2     | 186 |
|               | 千葉       | 19   | 4     | 3    | 1  | 0   | 6   | 1    | 8   | 4     | 46  |
|               | 神奈川      | 50   | 18    | 9    | 2  | 4   | 19  | 9    | 1   | 8     | 120 |
|               | 新潟       | 15   | 2     | 0    | 2  | 0   | 5   | 0    | 1   | 0     | 25  |
|               | 山梨       | 12   | 20    | 2    | 0  | 0   | 1   | 1    | 0   | 4     | 40  |
| 中部            | 長野       | 29   | 42    | 10   | 0  | 0   | 15  | 0    | 0   | 3     | 99  |
|               | 静岡       | 52   | 25    | 4    | 12 | 2   | 6   | 3    | 0   | 8     | 112 |
|               | 富山       | 5    | 6     | 2    | 2  | 3   | 29  | 1    | 1   | 1     | 50  |
|               | 石川       | 1    | 1     | 1    | 0  | 0   | 3   | 0    | 0   | 1     | 7   |
|               | 福井       | 7    | 0     | 8    | 0  | 0   | 2   | 2    | 0   | 3     | 22  |
|               | 岐阜       | 18   | 8     | 1    | 15 | 0   | 6   | 3    | 1   | 0     | 52  |
|               | 愛知       | 23   | 16    | 5    | 37 | 7   | 7   | 4    | 0   | 0     | 99  |
|               | 三重       | 1    | 4     | 14   | 0  | 4   | 5   | 0    | 0   | 4     | 32  |
| 近畿            | 滋賀       | 12   | 8     | 3    | 1  | 1   | 2   | 1    | 0   | 0     | 28  |
|               | 京都       | 26   | 17    | 1    | 0  | 1   | 1   | 0    | 0   | 4     | 50  |
|               | 大阪       | 17   | 21    | 11   | 16 | 6   | 30  | 2    | 4   | 1     | 108 |
|               | 兵庫       | 32   | 20    | 7    | 1  | 3   | 39  | 19   | 2   | 12    | 135 |
|               | 奈良       | 2    | 5     | 0    | 2  | 1   | 3   | 1    | 0   | 1     | 15  |
| 中国            | 和歌山      | 55   | 5     | 14   | 0  | 0   | 0   | 13   | 0   | 3     | 90  |
|               | 鳥取       | 20   | 18    | 1    | 0  | 0   | 3   | 4    | 0   | 1     | 47  |
|               | 島根       | 14   | 24    | 2    | 0  | 2   | 0   | 1    | 0   | 1     | 44  |
|               | 岡山       | 13   | 22    | 6    | 2  | 0   | 1   | 0    | 3   | 4     | 51  |
| 四国            | 広島       | 25   | 23    | 16   | 2  | 1   | 20  | 18   | 1   | 4     | 110 |
|               | 山口       | 5    | 12    | 5    | 1  | 0   | 8   | 1    | 0   | 0     | 32  |
|               | 徳島       | 0    | 0     | 0    | 0  | 0   | 0   | 1    | 1   | 0     | 2   |
| 九州            | 香川       | 6    | 4     | 0    | 0  | 0   | 4   | 4    | 0   | 2     | 20  |
|               | 愛媛       | 9    | 21    | 10   | 0  | 8   | 3   | 2    | 1   | 9     | 63  |
|               | 高知       | 10   | 23    | 7    | 0  | 0   | 0   | 5    | 0   | 4     | 49  |
| 九州            | 福岡       | 7    | 9     | 10   | 1  | 1   | 23  | 2    | 0   | 3     | 56  |
|               | 佐賀       | 11   | 14    | 4    | 0  | 0   | 6   | 1    | 0   | 1     | 37  |
|               | 長崎       | 5    | 7     | 3    | 0  | 0   | 10  | 7    | 0   | 3     | 35  |
|               | 熊本       | 10   | 18    | 3    | 6  | 0   | 4   | 1    | 2   | 9     | 53  |
|               | 大分       | 8    | 8     | 2    | 1  | 0   | 14  | 8    | 0   | 3     | 44  |
|               | 宮崎       | 5    | 11    | 7    | 12 | 0   | 2   | 1    | 1   | 7     | 46  |
|               | 鹿児島      | 11   | 20    | 5    | 0  | 9   | 13  | 3    | 0   | 7     | 68  |
|               | 沖縄       | 40   | 58    | 51   | 9  | 2   | 29  | 1    | 12  | 15    | 217 |
| 小計            | 1,192    | 733  | 489   | 172  | 80 | 421 | 174 | 49   | 266 | 3,576 |     |
| 全日遊連          | 0        | 0    | 0     | 0    | 0  | 0   | 0   | 0    | 0   | 0     |     |
| P O S C       | 20       | 0    | 7     | 4    | 0  | 0   | 0   | 0    | 0   | 31    |     |
| 合計            | 1,212    | 733  | 496   | 176  | 80 | 421 | 174 | 49   | 266 | 3,607 |     |

全日遊連 2022年3月31日

## 都府県方面別 社会貢献・社会還元件数集計表(物品件数)

| 都府県方面<br>(組合) | 抛出内容(件数) |      |       |      |    |     |    |      |     |       | 合計  |
|---------------|----------|------|-------|------|----|-----|----|------|-----|-------|-----|
|               | 社会福祉     | 地域貢献 | 青少年育成 | 災害救済 | 交通 | 防犯  | 暴排 | 学術文化 | その他 |       |     |
| 北海道           | 札幌       | 31   | 5     | 79   | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 115 |
|               | 旭川       | 16   | 3     | 17   | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 36  |
|               | 釧路       | 4    | 0     | 7    | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 11  |
|               | 北見       | 0    | 0     | 9    | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 9   |
|               | 函館       | 0    | 17    | 11   | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 28  |
| 東北            | 青森       | 107  | 47    | 22   | 6  | 0   | 1  | 0    | 0   | 18    | 201 |
|               | 岩手       | 100  | 46    | 12   | 0  | 0   | 0  | 0    | 2   | 0     | 160 |
|               | 宮城       | 55   | 28    | 2    | 0  | 0   | 0  | 1    | 0   | 0     | 86  |
|               | 秋田       | 56   | 5     | 20   | 0  | 1   | 4  | 0    | 0   | 0     | 86  |
|               | 山形       | 88   | 11    | 15   | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 114 |
| 関東            | 福島       | 31   | 10    | 15   | 1  | 0   | 1  | 0    | 0   | 0     | 58  |
|               | 東京       | 61   | 17    | 22   | 0  | 1   | 26 | 0    | 0   | 11    | 138 |
|               | 茨城       | 5    | 21    | 25   | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 51  |
|               | 栃木       | 21   | 15    | 21   | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 57  |
|               | 群馬       | 25   | 20    | 54   | 0  | 0   | 1  | 0    | 1   | 1     | 102 |
|               | 埼玉       | 78   | 13    | 9    | 0  | 0   | 1  | 0    | 0   | 0     | 101 |
|               | 千葉       | 63   | 0     | 23   | 1  | 0   | 0  | 0    | 0   | 8     | 95  |
|               | 神奈川      | 86   | 8     | 51   | 0  | 10  | 8  | 0    | 1   | 8     | 172 |
|               | 新潟       | 54   | 24    | 16   | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 94  |
|               | 山梨       | 2    | 6     | 10   | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 12    | 30  |
| 中部            | 長野       | 24   | 15    | 10   | 0  | 0   | 4  | 0    | 0   | 0     | 53  |
|               | 静岡       | 38   | 7     | 38   | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 83  |
|               | 富山       | 112  | 2     | 9    | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 123 |
|               | 石川       | 4    | 8     | 4    | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 16  |
|               | 福井       | 14   | 5     | 0    | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 19  |
|               | 岐阜       | 88   | 29    | 15   | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 132 |
|               | 愛知       | 68   | 40    | 6    | 1  | 0   | 23 | 0    | 0   | 0     | 138 |
|               | 三重       | 96   | 0     | 18   | 0  | 1   | 2  | 0    | 0   | 2     | 119 |
| 近畿            | 滋賀       | 45   | 11    | 9    | 0  | 1   | 0  | 0    | 0   | 0     | 66  |
|               | 京都       | 14   | 0     | 4    | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 18  |
|               | 大阪       | 71   | 1     | 11   | 15 | 0   | 15 | 0    | 0   | 0     | 113 |
|               | 兵庫       | 8    | 32    | 1    | 0  | 0   | 4  | 0    | 0   | 0     | 45  |
|               | 奈良       | 1    | 0     | 0    | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 1   |
| 中国            | 和歌山      | 60   | 2     | 35   | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 97  |
|               | 鳥取       | 43   | 10    | 0    | 0  | 1   | 0  | 0    | 0   | 0     | 54  |
|               | 島根       | 64   | 32    | 16   | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 112 |
|               | 岡山       | 12   | 10    | 18   | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 40  |
| 四国            | 広島       | 28   | 16    | 0    | 0  | 0   | 2  | 0    | 0   | 0     | 46  |
|               | 山口       | 2    | 12    | 10   | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 24  |
|               | 徳島       | 0    | 0     | 0    | 0  | 0   | 1  | 0    | 0   | 0     | 1   |
| 九州            | 香川       | 6    | 28    | 18   | 2  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 54  |
|               | 愛媛       | 99   | 5     | 34   | 0  | 2   | 4  | 0    | 0   | 0     | 144 |
|               | 高知       | 31   | 1     | 17   | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     | 49  |
| 九州            | 福岡       | 117  | 76    | 1    | 2  | 0   | 0  | 0    | 0   | 2     | 198 |
|               | 佐賀       | 27   | 13    | 0    | 0  | 1   | 1  | 0    | 3   | 0     | 45  |
|               | 長崎       | 89   | 15    | 3    | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 1     | 108 |
|               | 熊本       | 87   | 33    | 2    | 0  | 3   | 7  | 0    | 0   | 71    | 203 |
|               | 大分       | 132  | 56    | 16   | 0  | 0   | 1  | 0    | 0   | 0     | 205 |
|               | 宮崎       | 13   | 60    | 42   | 0  | 1   | 1  | 0    | 0   | 0     | 117 |
|               | 鹿児島      | 43   | 5     | 0    | 0  | 0   | 3  | 0    | 0   | 0     | 51  |
|               | 沖縄       | 43   | 53    | 419  | 0  | 0   | 2  | 0    | 0   | 4     | 521 |
| 小計            | 2,362    | 873  | 1,196 | 28   | 22 | 112 | 1  | 7    | 138 | 4,739 |     |
| 全日遊連          | 0        | 0    | 0     | 0    | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     |     |
| P O S C       | 0        | 0    | 0     | 0    | 0  | 0   | 0  | 0    | 0   | 0     |     |
| 合計            | 2,362    | 873  | 1,196 | 28   | 22 | 112 | 1  | 7    | 138 | 4,739 |     |

全日遊連 2022年3月31日

全国データ

## 2021年 社会貢献・社会還元の実施状況調査結果総評

2021年1月～12月 総額11億3,152万円の拠出

報告：一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構 事務局

### 2021年地域に根ざした活動が盛んな年に

2021年1月から12月までの1年間に展開された社会貢献活動を対象に、都府県方面組合、各支部組合及び各組合員ホールからの報告をもとに、社会貢献・社会還元の実施状況調査の結果を取りまとめた。

拠出金総額は、11億3,152万円、件数8,346件であった。内訳は、現金が約8億8,352万円、物品(現金換算)が約2億4,800万円である。前年比で総額では、9,585万円の増(前年の約109.3%)、件数は427件の減(同約95.1%)となった。内訳は現金が、約1億2,180万円の増(同約116.0%)で、物品が2,595万円の減(同約90.5%)となった。

拠出元別の金額は、総額で、都府県方面組合が約2億9,895万円、支部組合が約1億2,412万円、組合員ホールが約6億5,376万円となり、前年比で都府県方面は約1,855万円の増(前年の106.6%)、支部が約199万円の増(同101.6%)、組合員ホールが約5,710万円の増(同109.6%)であった。

拠出内容別の金額および構成比は、その他を除くと多い順で、①社会福祉関連約3億2,960万円(構成比29.1%)、②地域貢献関連約3億2,243万円(同28.5%)、③防犯関連約1億1,816万円(同10.4%)、④青少年育成関連約9,767万円(同8.6%)、⑤災害救済関連約7,835万円(同6.9%)、⑥学術・文化関連約3,175万円(同2.8%)、⑦暴排関連約3,029万円(同2.7%)、⑧交通安全関連約1,561万円(同1.4%)となった。

### 地域貢献に力を入れた一年に

拠出金の前年比の特徴は、「地域貢献」への拠出が、8,719万円の増(前年の137.1%)、「災害救済」が1,931万円増(同132.7%)となった。「青少年育成」が5,696万円減(同63.2%)となった。

寄贈先の特徴としては、学校が金額で前年の716.8%、依存問題対策関連が同238.5%、消防関連が同184.4%、スポーツイベント関連が同142.5%、共同募金会が同141.4%と大きく増加している。学校への寄贈が大きく伸びているのは、新型コロナウイルス対策として、学校に抗菌コートを全国で行ったホール企業があり、その効果が現れた形となった。消防関連、スポーツイベントが増加したのは、前年は新型コロナウイルスの影響で実施できずにいた活動やスポーツ大会が再開され始めた事によると思われる。また、授産施設関連も同126.9%、子ども食堂・フードバン

クも同108.8%と増えており社会的弱者への支援にも力を入れていることが分る。

寄贈された物品の内容で特徴的なことは、福祉や防犯を目的とした福祉車両等の車両は、1,817万円相当11台寄贈され、別途車両購入費として1,160万円の現金寄贈があり、合わせて2,977万円が寄贈された。車いすは223万円相当56台が寄贈された。防犯カメラは151万円相当5台が寄贈され、防犯カメラの購入費として別途3万円の現金寄贈があり、合わせて154万円寄贈された。また、新型コロナウイルス対策として消毒液、マスクの寄贈や子ども食堂やフードバンクへの食料品の寄贈が目立つ結果となった。

ボランティア活動等の社会貢献活動では、各都府県方面組合から3,894件(前年1,617件)の具体的事例報告が寄せられ、新型コロナウイルスの影響で大きく落ち込んだ前年から大きく増加した。特徴としては、「清掃活動」「献血活動」「パトロール活動」「災害ボランティア活動」といった奉仕型の貢献活動が全体の83.1%と前年に比べ5ポイント増加している。「新型コロナウイルスへの対応」が大きく伸びた他、「清掃活動」「パトロール活動」「植樹」「祭り・イベントへの参加」等も大幅に増加しており社会活動の再開に合わせて社会貢献活動も盛んに行われるようになった。

### 今後の課題と展望

2021年は2020年に比べ、人が集まるイベントなどへの助成などが回復してきているものの、新型コロナウイルスの影響は引き続き色濃く各所に見受けられた。そのような中でも、地域に根ざした活動や、生活に困窮する人を助けようとフードバンクや子ども食堂、授産施設への寄贈、作業所等への仕事の依頼やセルフ商品の購入等は増えている。また、前年は落ち込んでいたボランティア活動も大きく盛り返してきた。全国チェーン店が広域的に社会貢献活動を展開する動きもあった。

コロナ禍が収束する兆しが見えない中、今後も地域に根差して、困窮する層に手を差し伸べる活動に取り組んでいただきたいと考えている。

# 都府県方面データ編

## ■都府県方面データ ※各都府県方面の理事長は2022年7月1日現在のものです

| 北海道          | 近畿       |
|--------------|----------|
| 104 北海道・札幌方面 | 132 滋賀県  |
| 105 北海道・旭川方面 | 133 京都府  |
| 106 北海道・釧路方面 | 134 大阪府  |
| 107 北海道・北見方面 | 135 兵庫県  |
| 108 北海道・函館方面 | 136 奈良県  |
|              | 137 和歌山県 |
| 東北           | 中国       |
| 109 青森県      | 138 鳥取県  |
| 110 岩手県      | 139 島根県  |
| 111 宮城県      | 140 岡山県  |
| 112 秋田県      | 141 広島県  |
| 113 山形県      | 142 山口県  |
| 114 福島県      |          |
| 東京           | 四国       |
| 115 東京都      | 143 徳島県  |
|              | 144 香川県  |
| 関東           | 145 愛媛県  |
| 116 茨城県      | 146 高知県  |
| 117 栃木県      |          |
| 118 群馬県      | 九州       |
| 119 埼玉県      | 147 福岡県  |
| 120 千葉県      | 148 佐賀県  |
| 121 神奈川県     | 149 長崎県  |
| 122 新潟県      | 150 熊本県  |
| 123 山梨県      | 151 大分県  |
| 124 長野県      | 152 宮崎県  |
| 125 静岡県      | 153 鹿児島県 |
|              | 154 沖縄県  |
| 中部           |          |
| 126 富山県      |          |
| 127 石川県      |          |
| 128 福井県      |          |
| 129 岐阜県      |          |
| 130 愛知県      |          |
| 131 三重県      |          |

資料提供 全日本遊技事業協同組合連合会(2021年全日遊遊および各都府県方面組合のデータ)

# 札幌方面 札幌方面遊技事業協同組合



合田康広 理事長

## ■方面遊協

- 犯罪行為の発生後速やかに被害者その家族等を支援援助し、当該犯罪被害等の早期軽減に資することを目的として設立・活動を行っている公益社団法人北海道家庭生活総合カウンセリングセンターに対して、7月ファン感謝デーによる社会貢献費等を寄付し犯罪弱者への支援に寄与

## ■支部

- 札幌市内9地区の防犯協会連合会に対して、総額100万円を寄付し、札幌市における地域防犯活動の推進を支援（札幌遊技業協同組合）
- 地域新聞社と協賛し、発達障がい児童に対応する地域支援センターの活動に継続的な助成（室蘭遊技場組合、登別遊技場組合）

## ■ホール

- イーグル全店舗で、スタッフによる「新型コロナウイルスワクチン接種のインターネット予約」のお手伝いを実施（株式会社正栄プロジェクト）【写真①②】
- 「伏古北小学校交通指導員まもーる」に地域店舗従業員が参加し、通学路の安全を地域住民とともに毎日見守り活動を実施（イーグルウイング伏古店）【写真③】



ワクチン接種インターネット予約のサポート活動を告知するポスターと店舗に掲示された看板【写真①②】



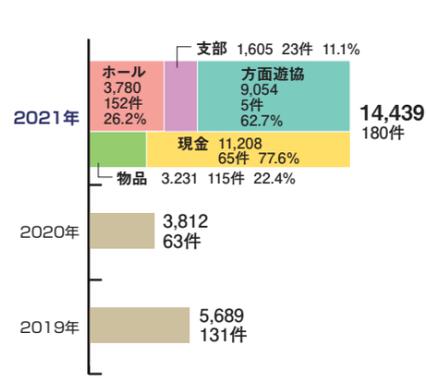
登下校の見守り活動に対し感謝状を受領【写真③】

## DATA

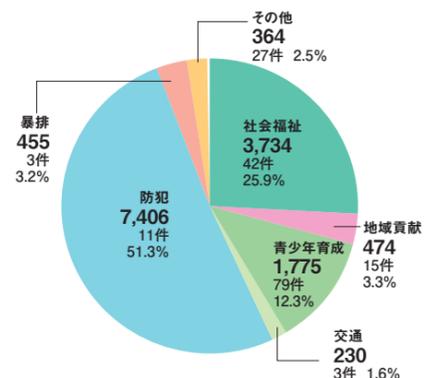
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



# 旭川方面 旭川方面遊技事業協同組合



山本淳一 理事長

## ■方面遊協

- 移動献血車による献血キャンペーンを実施【写真①】
- 北海道パチンコ・パチスロファン感謝デー実施の際に参加するホールから社会貢献活動支援資金として協賛してもらった資金の中から旭川方面防犯協会連合会へ寄贈

## ■支部

- 組合員ホールの景品カウンターにはあーとふるBOX募金の募金箱を置き、お客様からのあまり玉の寄付や従業員からの寄付された募金を旭川市育英事業基金、旭川中央防犯協会、稚内市社会福祉協議会、羽幌町社会福祉協議会へ寄付金として贈呈（旭川遊技場組合、稚内遊技場組合、羽幌遊技場組合）【写真②③】

## ■ホール

- 開店前の時間を利用し地域のごみ拾いを実施（マルハン旭川西店）



献血キャンペーンを実施【写真①】



あーとふるBOX募金の贈呈式【写真②③】



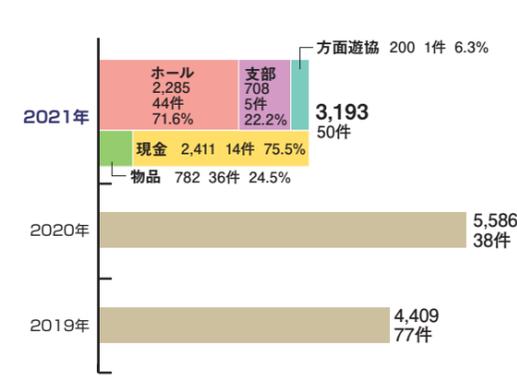
あーとふるBOX募金の贈呈式【写真②③】

## DATA

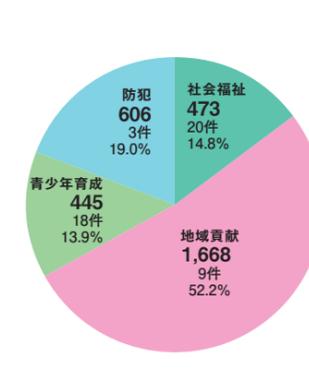
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



# 釧路方面 釧路方面遊技業協同組合



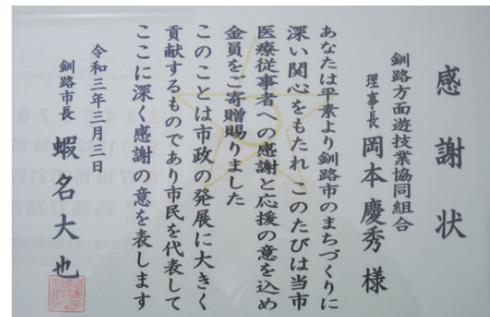
岡本慶秀 理事長

## ■方面遊協

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐために尽力した医療従事者機関（釧路市、根室市、中標津町、帯広市）へ寄付し、感謝状を受領【写真①】

## ■ホール

- スタッフがホール周辺や地域のごみ拾い活動を実施（根室ひまわり、アーリーバード春採店）【写真②】
- 児童福祉施設への玩具、書籍、衣料品、電化製品等のクリスマスプレゼントを実施（株式会社アーリーコーポレーション）【写真③】



寄付活動に対し釧路市長から感謝状を受領【写真①】



ホール周辺や地域のごみ拾いを実施【写真②】



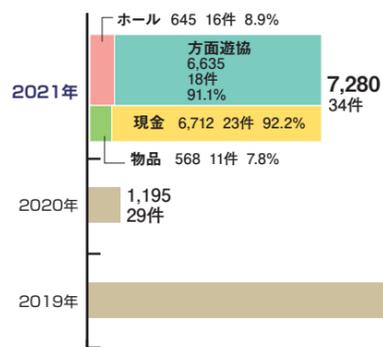
児童福祉施設へクリスマスプレゼント【写真③】

## DATA

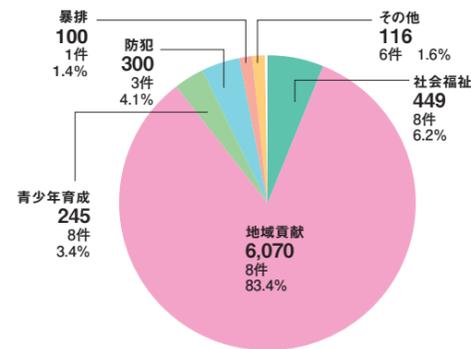
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



# 北見方面 北見方面遊技業協同組合



温山壽男 理事長

## ■方面遊協

- 組合加盟ホールでイベントを開催し寄付金を集め、北見方面防犯協会連合会に防犯グッズ購入資金として50万円を寄付【写真①②】

## ■支部

- 北見市消防後援会に寄付（北見地区遊技場組合）
- 北見地域防犯協会に寄付（北見地区遊技場組合）

## ■ホール

- ホール従業員が地域のごみ拾い活動を実施（北見ひまわり、知床ひまわり）



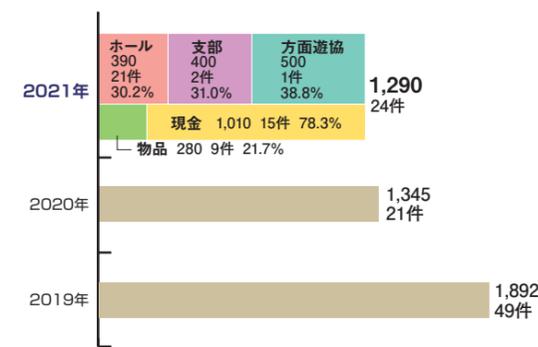
北見方面防犯協会連合会に寄付【写真①②】

## DATA

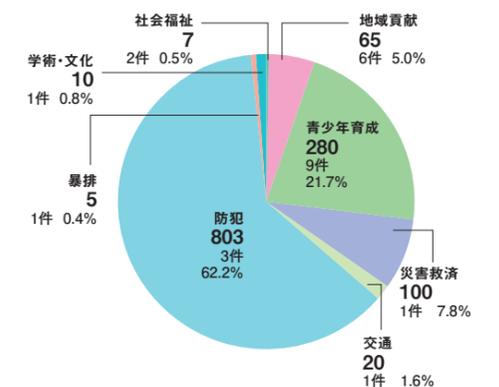
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



# 函館方面 函館方面遊技業協同組合



山本 篤 理事長

## ■方面遊協

- 新型コロナウイルス感染症の治療にあたる医療従事者への支援のため、市立函館病院に対して、北海道パチンコ・パチスロファン感謝デーに参加したホールによる社会貢献費と「愛の玉」から合計300万円を寄付し、函館市長から感謝状を授領【写真①②】
- 函館市・北斗市の組合員ホールから「愛の玉」を積立て、地域の高齢者の見守りや相談事業等の活動支援のため、函館市・北斗市・七飯町の社会福祉協議会に総額140万円を寄付
- 函館方面管内9地区の防犯協会に対して、地域の防犯活動を支援するため、総額145万円を寄付

## ■ホール

- 北海道赤十字血液センターに協力し、ホール駐車場にて従業員等12名が献血を実施（イーグルベイプラス）【写真③】
- 児童養護施設や地域の保育所等にお菓子を寄贈（ライジング函館五稜郭、ライジング八雲、ガイア函館港店）
- ホール内にペットボトルキャップの収集ボックスを設置して、エコキャップ活動を推進。「認定NPO法人世界のこどもにワクチンを」に函館地区の店舗合計で195,183個のペットボトルキャップを寄付（株式会社ベガスベガス）



寄付金贈呈式【写真①】



寄付活動に対し函館市長から感謝状を受領【写真②】



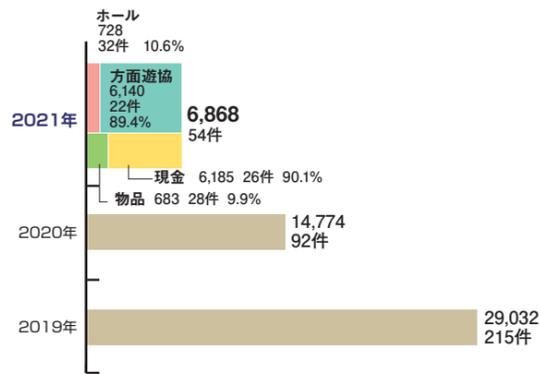
ホール駐車場にて献血を実施【写真③】

## DATA

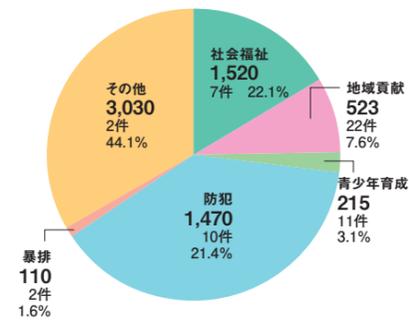
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



# 青森県 青森県遊技業協同組合



若林浩司 理事長

## ■県遊協

- 児童養護施設や乳児院に新型コロナウイルス感染症対策としてアルコール除菌液を寄贈【写真①】
- 地震に備えるため階上町役場に対し、乾電池やラジオ、乾パン、クラッカー等の備蓄品を寄贈

## ■支部

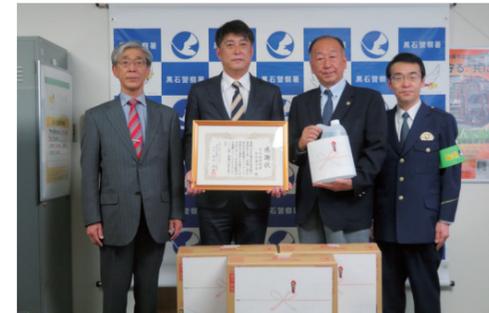
- 管内4市町村の小・中学校（計23校）に手指消毒液を寄贈（中弘南支部）【写真②】
- 外ヶ浜町、今別町、蓬田村の公共バスに設置するドライブレコーダーを寄贈（青森支部）
- 八戸市へ「新型コロナ感染予防対策支援金」を寄付（八戸支部）

## ■ホール

- 海水浴場の清掃活動を実施（USA青森店、USA弘前店、USA柏店）【写真③】
- 障がい者支援施設に対し遊技機を寄贈し、入所者のリフレッシュに寄与（マルハン五所川原店）



アルコール除菌液を寄贈式【写真①】



手指消毒液の寄贈式【写真②】



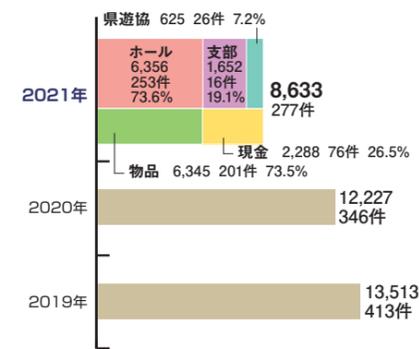
海水浴場の清掃活動を実施【写真③】

## DATA

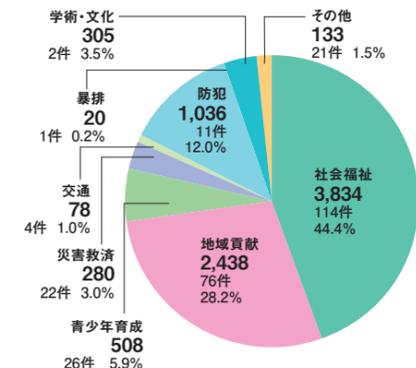
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）





工藤 嘉 理事長

## ■県遊協

- ヤクルト協賛による社会貢献活動として、各店舗で正月三が日に無料配付するヤクルト年賀商品を購入して、年賀シールの貼付作業を依頼した社会福祉法人に作業報酬を贈呈【写真①】
- チャリティーゴルフ大会を開催し、参加した方から集めた募金を県内の児童養護施設に寄付
- 岩手県赤十字血液センターとの連携により年間を通して献血活動を実施

## ■支部

- 盛岡市内の子ども食堂に食料品を寄贈（盛岡遊技業組合 青年部会）【写真②】
- 児童養護施設に、お菓子の詰め合わせやケーキを寄贈（一関地区遊技業組合）
- 新型コロナウイルス感染症対策のために保育園や児童館にアルコール除菌液を寄贈（久慈組合）

## ■ホール

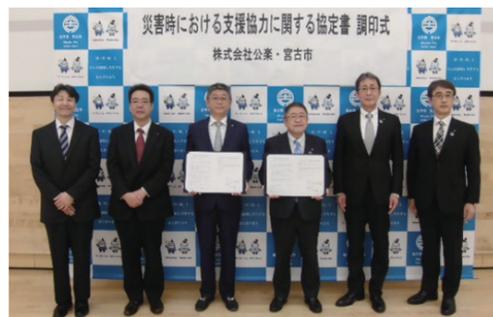
- 宮古市と災害時における支援協力に関する協定締結（株式会社公楽）【写真③】



作業報酬の贈呈式【写真①】



子ども食堂への贈呈式【写真②】



災害時に支援協力の調印式【写真③】



新井 清浩 理事長

## ■県遊協

- 県民の安全安心な生活に貢献している団体、(公社)宮城県防犯協会連合会、(公財)宮城県暴力団追放推進センター、(公社)みやぎ被害者支援センター、(公財)日本盲導犬協会へ寄付金計150万円を寄贈したほか、(公財)宮城県暴力団追放推進センターに街頭キャンペーン用ティッシュペーパー等1万個を寄贈【写真①】
- ヤクルト本社東日本支店との共催で、県内3カ所の社会福祉施設に「年賀シール」貼付作業を依頼し、貼付手数料のほか寄付金計30万円を寄贈
- 東日本大震災被災地復興支援等の社会貢献として、社会福祉法人旭が丘学園、特定非営利活動法人子どもの村東北、一般社団法人宮城骨髄バンクの3団体に寄付金として計100万円を寄贈【写真②③】

## ■ホール

- 交通死亡事故ゼロキャンペーン、消費者被害ゼロキャンペーンへの協賛のほか、通年にわたり奨学、被害者支援、暴力団追放、子どもの疾病、盲導犬等への支援等多岐にわたる社会貢献活動を推進（扇屋商事株式会社）
- 通年にわたり被害者支援、暴力団追放、老人福祉、児童福祉活動への支援等多岐にわたる社会貢献活動を推進（株式会社マルタマ）
- 社会福祉協議会仙台ボランティアセンターへの社会福祉事業として、毎月菓子類計78万円相当を寄贈するなどの社会貢献活動を推進（株式会社協和商事）



県民の安全安心な生活に貢献している団体への寄付金贈呈式【写真①】



令和3年度 社会福祉支援寄付金贈呈式【写真②③】



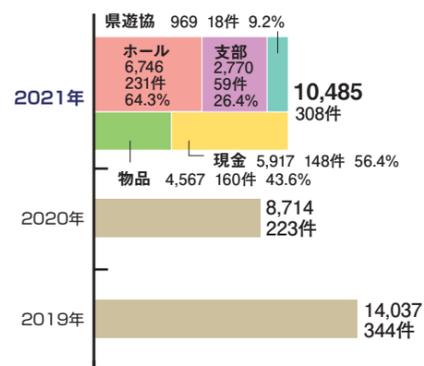
社会福祉法人やNPO法人への支援金寄付贈呈式【写真②③】

## DATA

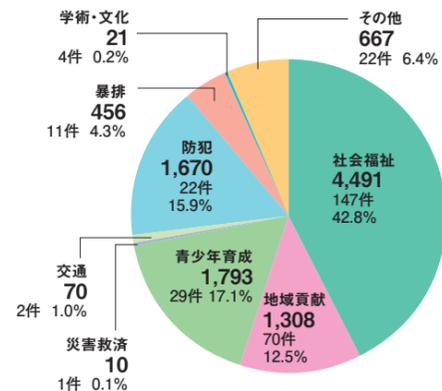
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）

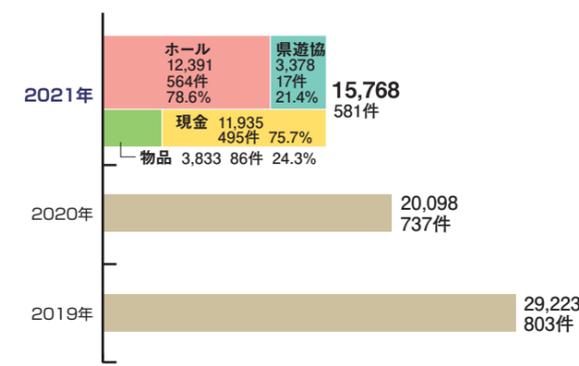


## DATA

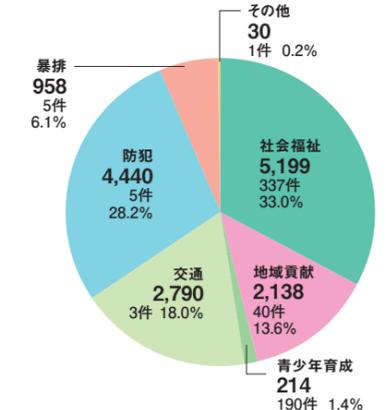
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）





松岡信吉 理事長

## ■県遊協

- 秋田県内でフードバンク活動や困窮世帯等に対する食料や日常生活の支援活動を継続的に行っている一般社団法人フードバンクあきたに10万円を寄付
- 自転車乗車中の重大交通事故の多発により制定された「自転車の安全で適正な利用促進に関する条例」が施行されたことを受け、秋田県警察本部交通部を通じて、全県警察署で開催されている交通安全教室で活用するための自転車乗車用ヘルメット30個を寄贈【写真①】
- 県内の老人福祉施設等に対する支援活動として、特別養護老人ホーム等老人福祉施設5カ所、救急指定の総合病院1カ所に車いす計12台を寄贈【写真②】



自転車乗車用ヘルメット贈呈式【写真①】

## ■支部

- 秋田市内の母子世帯支援施設3カ所に対し、図書券、食料品及び日常生活雑貨1,160点を寄贈（秋田中央遊技業協同組合）【写真③】
- 由利本荘地区防犯協会に対し、新型コロナウイルス感染症対策関連用品522点を寄贈（由利本荘地区遊技業協同組合）
- 北秋田市、北秋田郡内の小学校11校の新入学児童に対し、防犯ブザー155点を寄贈（北秋田地区遊技業協同組合）



福祉施設、公立病院、児童養護施設への車いす等の贈呈式【写真②】

## ■ホール

- 地元幼稚園に対し、年間を通じて毎月定期的に15,000円相当の菓子類を寄贈（ビギヤル能代店）
- 地域の習俗的伝統行事とスポーツクラブや大会に対する総額23万円の協賛金等により、地域における伝統継承とスポーツ振興に貢献（chaos大館店）
- 児童養護施設に対して、年間を通じて16,000円相当の菓子類を6回にわたり寄贈（ガイア割山店）



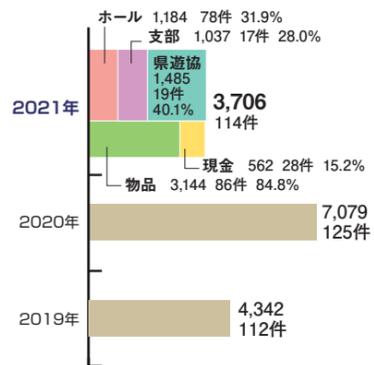
母子生活支援施設に対する支援活動【写真③】

## DATA

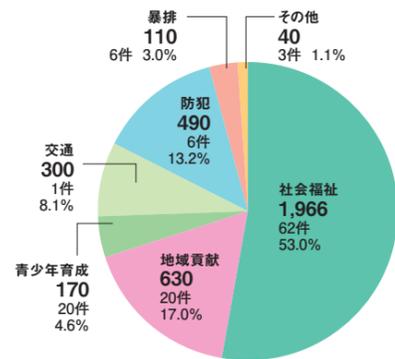
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



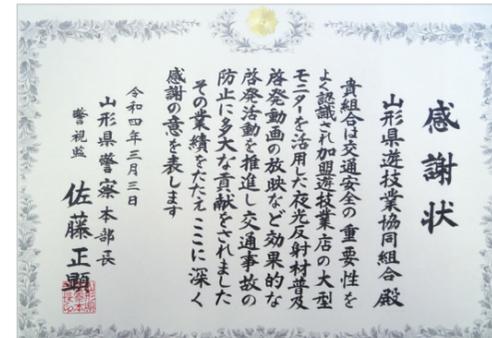
### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



井上静夫 理事長

## ■県遊協

- デジタルサイネージ設置店舗において交通事故防止啓発映像を放映し、歩行者や自転車利用者に夜光反射材の着用を呼び掛けるとともに、県民に夜光反射材の有効性を周知【写真①】
- 組合主催の献血活動を実施。また、山形県赤十字血液センターが実施している県内各地での献血活動にも組合員ホールから参加者を募り積極的に参加
- JR9つの駅にて高校生を対象に薬物乱用防止啓発活動と併せた新型コロナ対策、パチンコ依存対策「STOP 薬物乱用は、ダメ。ゼッタイ。」「コロナから身を守りましょう パチンコは18歳から」と記載の蛍光ペン2,000本を配布



山形県警察本部長から交通事故防止に貢献したとして感謝状を受領【写真①】

## ■ホール

- グループ全店に「募金箱」と「端玉お菓子募金箱」を設置し、お菓子等を5カ所の児童養護施設に寄贈（株式会社マル斗）【写真②】
- 社会福祉協議会や児童養護施設に年間を通して店舗で取り扱っているお菓子や一般品を寄贈（株式会社ニラク・株式会社アイランド）



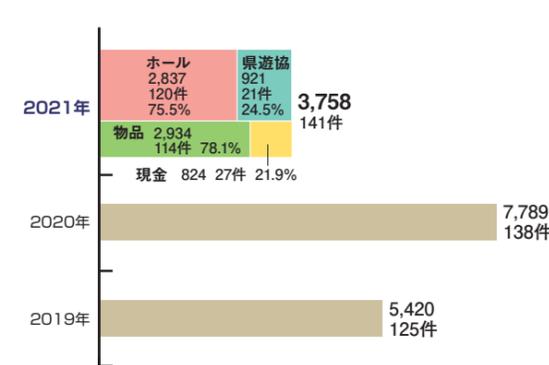
県内の児童養護施設にお菓子を寄贈【写真②】

## DATA

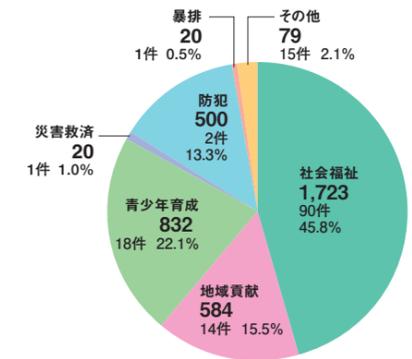
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



# 福島県 福島県遊技業協同組合連合会



## ■県遊連

- なりすまし詐欺被害防止活動の支援のため福島県警察本部に標語が入った手形ポップ入りポケットティッシュを寄贈。また、注意を呼びかけるチラシを配布【写真①②】

## ■支部

- 福島地区交通安全協会、福島地区防犯協会連合会、児童福祉施設等に寄付（福島地区遊技業協同組合）

## ■ホール

- 福島ファイヤーボンズ（バスケットボールチーム）の試合に、社会福祉協議会を通じて障がい者30名を招待し、地元スポーツの振興に協力（株式会社ニラク）
- 福島大学から依頼を受け、ゼミ生が取り組むテーマ「生きづらい人に居場所のある地域を」をもとにギャンブル依存の現状や地域貢献に関心を持つ学生に、パチンコ業界での依存問題対策及び地域貢献について、講演・勉強会を開催（株式会社ニラク）【写真③】
- 小中学校の通学路、国道沿い及び公園等のゴミ拾いを実施し、地域の環境浄化に寄与（マルハン郡山店）【写真④】



標語が入った手形ポップ入りポケットティッシュを寄贈【写真②】

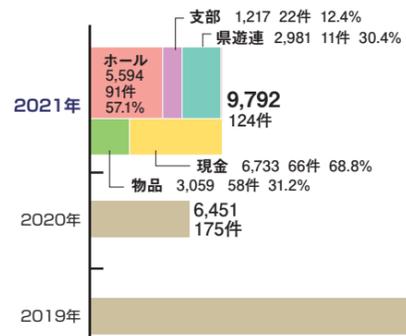


## DATA

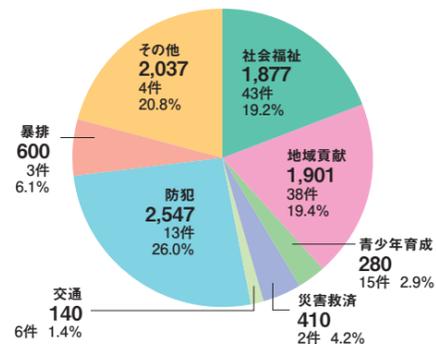
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



# 東京都 東京都遊技業協同組合



## ■都遊協

- 給付型奨学金制度「pp奨学金（パチンコ・パチスロ奨学金）」に協力し、100万円を寄付【写真①】
- ばちんこ依存問題相談機関「認定NPO法人リカバリーサポート・ネットワーク」に約475万円、ギャンブルなどに問題を抱える人の回復支援施設「認定NPO法人ワンダーポート」に300万円を寄付
- 東京防犯協会連合会に100万円を寄付

## ■支部

- 防犯LEDライトを寄贈（成城組合、新宿組合、練馬組合、杉並組合、光が丘組合等）【写真②】

## ■ホール

- ひたくり防止カバー1,000個を寄贈（エクスパリーナ東京ガイア曳舟店）
- 社会福祉法人や児童福祉施設にお菓子を寄贈（ドキわくら中河原駅前店、ニュー太平、SAP立川、ガイア五反田スロット、楽園大山店等）【写真③】

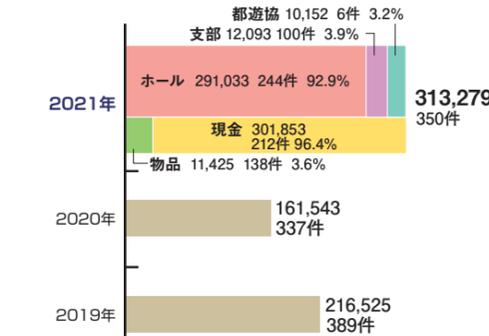


## DATA

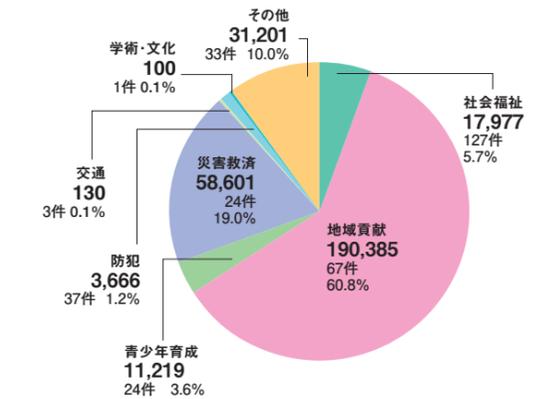
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



# 茨城県 茨城県遊技業協同組合



平文暉朗 理事長

## ■県遊協

- 茨城県社会福祉協議会に150万円寄付
- 財団法人茨城県防犯協会に100万円寄付
- 茨城新聞社文化福祉事業団や茨城県暴力推進センターに寄付
- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のためワクチン接種を一般向けにも実施[写真①]

## ■支部

- 水戸市社会福祉協議会に寄付(水戸組合)
- 茨城県被害者支援センターに寄付(日立組合)
- 常総市社会福祉協議会にお菓子の詰め合わせを寄贈(常総組合)

## ■ホール

- 店舗周辺の清掃活動を実施(キコーナ石岡店)
- 江戸川区社会福祉協議会にお菓子を寄贈(キコーナ石岡店)



一般の方向けに提供したワクチン接種会場[写真①]

# 栃木県 栃木県遊技業協同組合



金 淳次 理事長

## ■県遊協

- 栃木県保健福祉部保健福祉課に100万円寄付[写真①]
- 養護老人施設に車いす10台を寄贈

## ■支部

- 宇都宮社会福祉基金に寄付(宇都宮支部)[写真②]

## ■ホール

- 地元プロスポーツチーム(野球、サッカー、バスケットボール、アイスホッケー等)にグループ会社の温浴施設を無償提供(株式会社NDM)
- 店舗の駐車場にて献血実施(ライブガーデン野木店)
- 社会福祉法人にお菓子を寄贈(ライブガーデン野木)



栃木県保健福祉部保健福祉課への寄付金贈呈式[写真①]



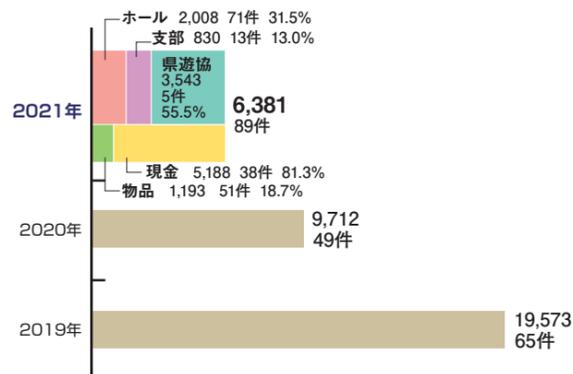
宇都宮社会福祉基金への寄付金贈呈式[写真②]

## DATA

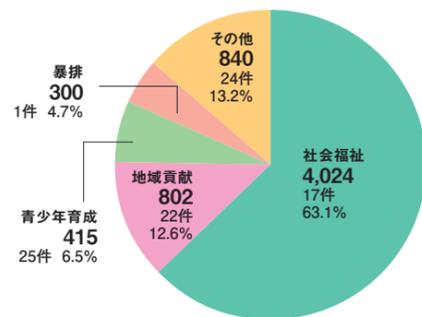
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合(単位:千円)

#### ■2021年現金・物品の割合(単位:千円)



### ■2021年分野別、拠出額と割合(単位:千円)

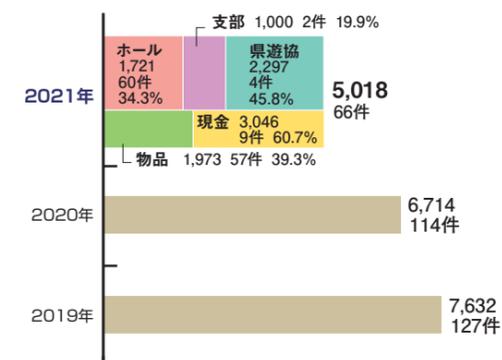


## DATA

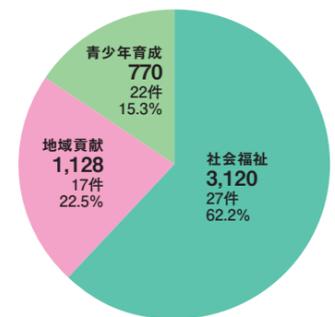
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合(単位:千円)

#### ■2021年現金・物品の割合(単位:千円)



### ■2021年分野別、拠出額と割合(単位:千円)





森山秀夫 理事長

## ■県遊協

- 上毛新聞「愛の募金」へ30万円寄付し感謝状を受領【写真①】
- 群馬県健康福祉課に車いすを寄贈【写真②】

## ■支部

- 前橋国際交流サッカー大会U-12の大会へ協賛（前橋遊技場組合）
- 館林市、板倉町、明和町の3市町の新入生へ、ライト付き防犯ブザーを寄贈（館林遊技業組合）

## ■ホール

- 児童養護施設「子持山学園」へ1年間にわたり毎月お菓子を寄贈（ニラク渋川白井店）
- 立体駐車場及び平面駐車場を災害時避難場所として、館林市と防災協定を締結（オータ館林店【写真③】）



寄付活動に対し感謝状を受領【写真①】



群馬県健康福祉課に車いすを寄贈【写真②】



館林市との防災協定締結式【写真③】



趙 顕洙 理事長

## ■県遊協

- 埼玉県親善大使「吉武まつ子」彩の国チャリティーコンサートは、40周年記念リサイタルを迎え埼玉県遊協及び傘下岩槻遊技業組合において協賛金を支援しており、その協賛金は、視覚障がい者及び同介助者の入場料に充てられた

## ■支部

- 地区組合及び組合員ホールが一体となって、お菓子・ジュース類を子ども食堂への寄贈と、地域内で活動する「子ども食堂」に持参等して、同食堂を利用する子どもたちに提供（上尾遊技業組合・鴻巣組合・東入間組合・飯能組合・熊谷組合・岩槻組合・春日部組合・越谷組合等及び各ホール）
- 岩槻・蓮田組合は、毎年12月に地域内の児童養護施設等に社会貢献の一環としてクリスマスプレゼントを提供（岩槻・蓮田組合）【写真①】

## ■ホール

- 組合員ホールが一体となって、お菓子・ジュース類を子ども食堂への寄贈と、地域内で活動する「子ども食堂」に持参等して、同食堂を利用する子どもたちに提供（組合員ホール）【写真②】



組合長（理事長）がクリスマスプレゼントを提供【写真①】



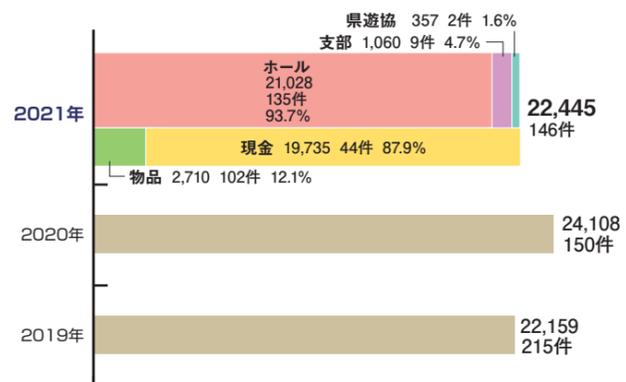
「子ども食堂」にお菓子等を寄付【写真②】

## DATA

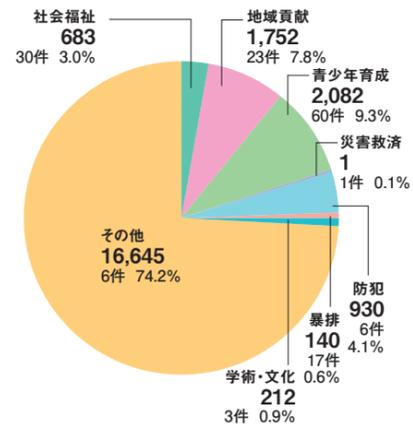
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）

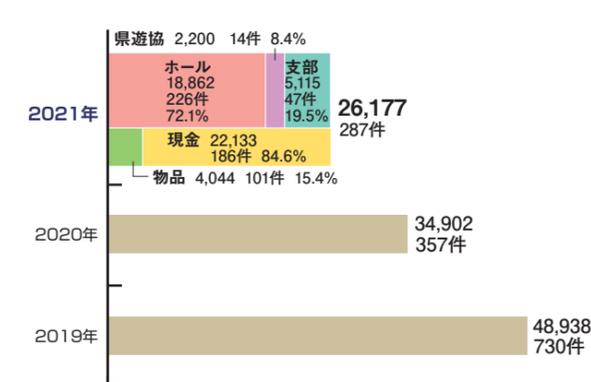


## DATA

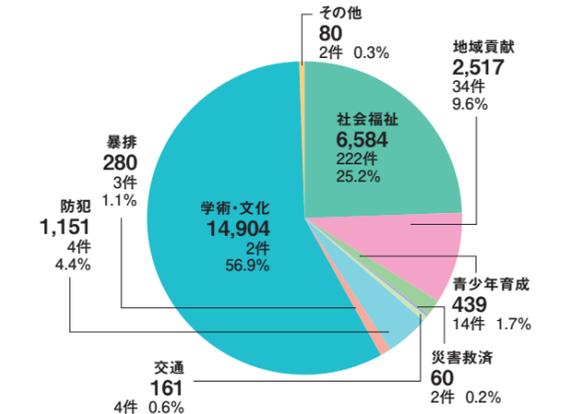
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）





星山聖達 理事長

## ■県遊協

- 県内マスメディア3社とで構成する「夢まるふぁんど委員会」から、地域振興支援事業の一環として、県内5市区町に防犯パトロールカー5台を寄贈【写真①】
- 文化・国際支援事業の一環として、県内で活動する文化・国際交流団体8団体に総額300万円を支援【写真②】
- 福祉支援事業の一環として、児童福祉施設やボランティア団体、こども病院等に総額302万円を支援【写真③】



防犯パトロールカー贈呈式を伝えるポスター【写真①】

## ■支部

- 指定避難所26公民館に聴覚障がい者や夜間避難者のため、避難誘導用アンブレボードを寄贈（船橋組合）

## ■ホール

- フードバンクへの支援（SAP野田）
- 児童福祉施設への新型コロナウイルスのPCR・抗原検査キットの寄贈（株式会社大和商事）
- ギャンブル等依存症対策団体への支援（株式会社ガイア）



文化・国際交流団体への支援金を贈呈【写真②】



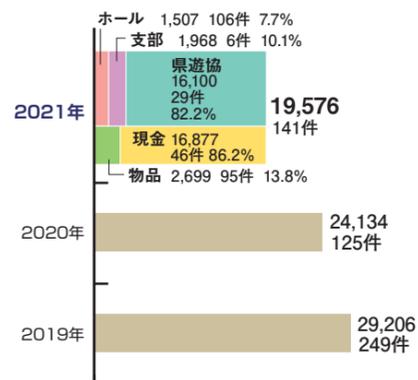
児童福祉施設やボランティア団体等への支援活動を伝えるポスター【写真③】

## DATA

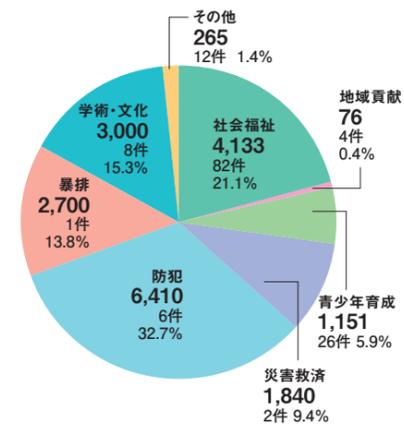
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



伊坂重憲 理事長

## ■県遊協

- 神奈川県「抗原検査キット配布事業」に対し、検査キット（購入助成金）を寄贈し神奈川県知事から感謝状を受領。検査キットは県内の保育園や小学校等を通じ12歳未満の児童に配布【写真①】
- 日本赤十字社神奈川県支部に対し、災害救護活動に使用する救護車両（購入助成金）を寄贈
- 重い病気と闘う子どもたちとその家族が楽しい時間を過ごせる施設「こどもホスピス『うみとそらのおうち』」設立に伴い、NPO 法人横浜こどもホスピスプロジェクトに対し支援金を寄贈し、同法人から感謝状を受領



神遊協と神福協あわせて検査キット16,000キット(児童8,000人分)の購入費用を寄贈し神奈川県知事から感謝状を受領【写真①】

## ■支部

- 犯罪の被害者やその家族を支援する特定非営利活動法人神奈川県被害者支援センターに対する長年の継続支援の功勞により、神奈川県警察本部長から感謝状を受領（鶴見遊技場組合・横須賀・三浦遊技場組合）【写真②】
- 特殊詐欺犯罪を防止するため、簡易型警告・自動通話録音機を寄贈し、泉警察署長から感謝状を受領（横浜遊技場組合泉支部）



感謝状は鶴見警察署長・横須賀警察署長からそれぞれの組合長に伝達【写真②】

## ■ホール

- 障がい者の自立支援として川崎市内4授産施設から、クッキーやあんぱんなどセルフ商品を購入し、ホール賞品として取り揃える。（セブンスター、パチンコランドほか川崎市遊技場組合組合員59ホール）
- 災害時における車両での一時的な避難場所として、綾瀬市内の系列ホールの駐車場を受け入れ場所とする協定を神奈川県綾瀬市と締結（株式会社ジャパンニューアルファ）【写真③】



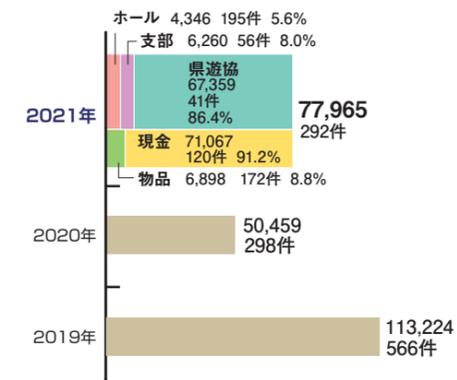
綾瀬市との協定式の模様は神奈川新聞でも報道【写真③】

## DATA

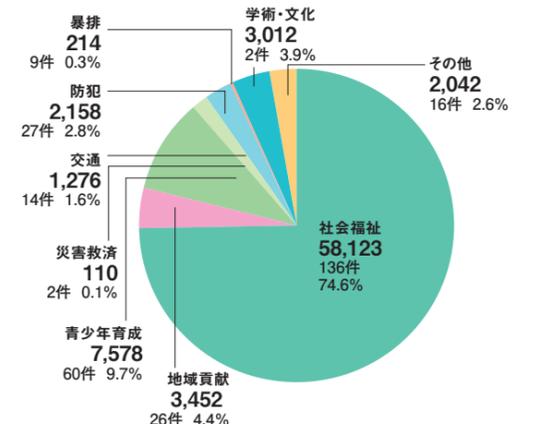
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）





佐藤孔一 理事長

## ■県遊協

- 新潟県共同募金会に対し障がい者福祉施設移送用車両購入費として300万円寄付【写真①②③】

## ■支部

- 市内の小学校20校区を対象に、下校時間帯に「子供安全パトロール」を実施し、犯罪の未然防止と安全で安心して生活できる街づくりに寄与（上越支部）
- 燕市防犯協会に寄付（燕支部）
- 三条市防犯協会に寄付（三条支部）

## ■ホール

- 児童養護施設にお菓子や玩具等を寄贈（エスタディオ見附）
- 福祉施設等にお菓子を寄贈（VEAM 加茂店、VEAM 五泉店、VEAM 新潟亀田店、VEAM 長岡川崎、VEAM 美咲町店等）



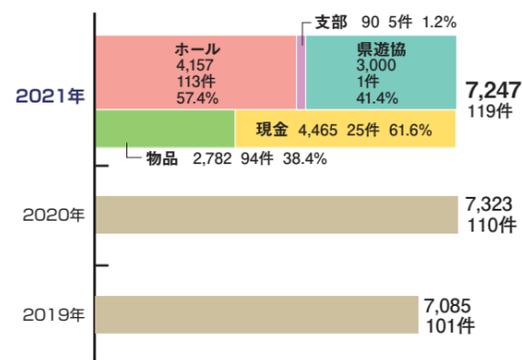
寄付金によって購入された障がい者福祉施設移送用車両【写真①②③】

## DATA

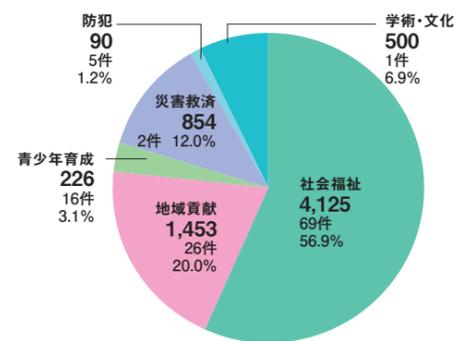
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



星野 謙 理事長

## ■県遊協

- 新型コロナウイルス感染症の簡易検査キット300セットを山梨県に寄贈【写真①】
- 警察本部との「災害等発生時における施設使用等に関する協定」の締結【写真②】
- 更生保護協会、山梨県共同募金会、山梨県防犯協会、山梨県暴力追放運動推進センター等に活動資金を寄付

## ■ホール

- ホール周辺の清掃活動を実施（ABC、スバルセンター、オーシャン高根）



簡易検査キット300セットを山梨県に寄贈【写真①】



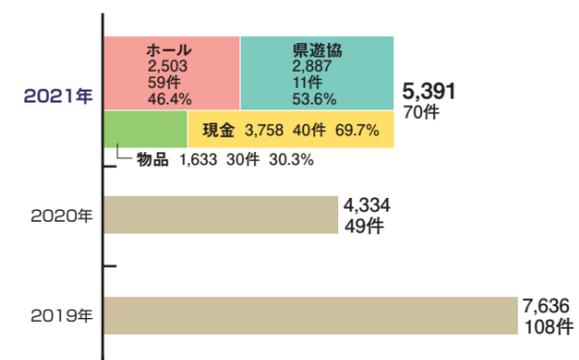
災害等発生時における施設使用等に関する協定式【写真②】

## DATA

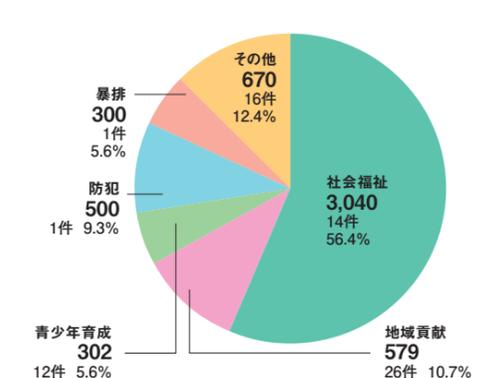
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



# 長野県 長野県遊技業協同組合



平林憲男 理事長

## ■県遊協

- 高齢者、青少年育成、障がい者福祉に役立ててもらうため、長野県に100万円を寄託
- 長野県保護観察協会、長野犯罪被害者支援センター、日本ボーイスカウト長野県連盟、長野県囃子警察犬運営委員会、長野県立こども病院等に運営資金を寄付 [写真①]

## ■支部

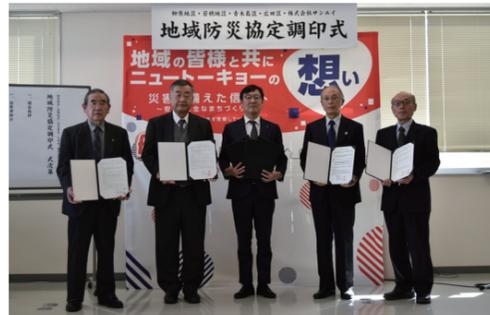
- 青色回転灯付きパトロール車による小中学校の周辺道路を中心に部班活動を行うNPO法人しなのに活動資金を寄付 (長野遊技場組合・須坂遊技場組合・中野遊技場組合)
- 松本市にマスク1,500枚を寄贈 (松本遊技場組合)
- 諏訪警察署と茅野警察署に特殊詐欺被害防止グッズを寄贈 (諏訪茅野遊技場組合)

## ■ホール

- 各自治協議会や区長と協議し、長野市内4地区にあるホール立体駐車場を水害・災害時の緊急避難場所として「地域防災協定」を締結 (株式会社サンエイ) [写真②]
- 児童福祉施設にお菓子を寄贈 (共和観光株式会社)



更生保護支援活動に対し法務大臣より感謝状を受領 [写真①]



地域防災協定の調印式 [写真②]

# 静岡県 静岡県遊技業協同組合



富田直樹 理事長

## ■県遊協

- 地域貢献活動支援として公益財団法人「ふじのくに未来財団」へ20万円を寄付 [写真①]
- 「しすおかランニングパトロール」へ20万円を協賛金支援
- 障がい者自立支援のため、NPO法人「オールしすおかベストコミュニティ」から購入したセルフ商品を、端玉賞品として全組合員ホール(236ホール)へ無償配布(1セット220点・単価2万円・総額480万円)

## ■支部

- 例年、障がい児童福祉支援として「焼津市手を繋ぐ育成会」に20万円を寄付 (藤枝・焼津市遊技業組合)
- 社会福祉協議会や福祉施設等に寄付 (三島・伊豆遊技場組合)
- 富士市社会福祉協議会に体温計付き手指消毒器を寄贈 (富士・富士宮遊技業組合)

## ■ホール

- 静岡県社会福祉協議会に300万円寄付 (株式会社ABC) [写真②]
- 児童福祉施設にお菓子を寄贈 (長泉スターパチンコ、田村総業株式会社、浜友観光株式会社、レインボー等)
- 日本赤十字社の献血に協力するため、ホール駐車場を献血場所として提供するとともに、従業員も参加し献血者数の向上に努める (プレイステーションタムラ香買店)



「ふじのくに未来財団」への贈呈式 [写真①]



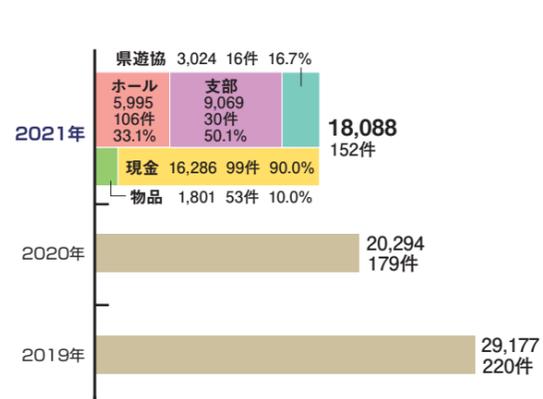
社会福祉協議会への贈呈式 [写真②]

## DATA

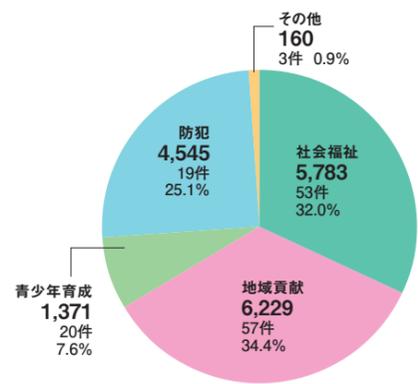
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位: 千円)

#### ■2021年現金・物品の割合 (単位: 千円)



### ■2021年分野別、拠出額と割合 (単位: 千円)

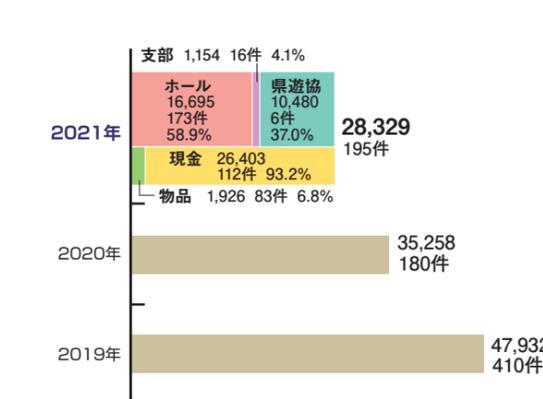


## DATA

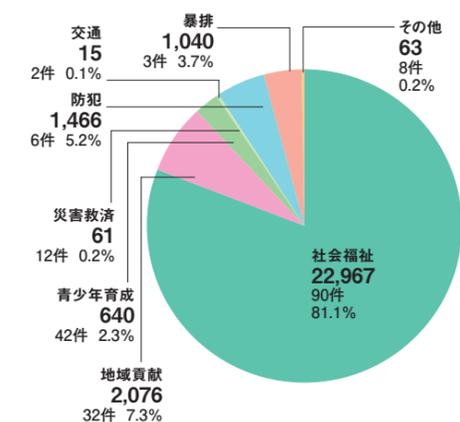
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位: 千円)

#### ■2021年現金・物品の割合 (単位: 千円)



### ■2021年分野別、拠出額と割合 (単位: 千円)





永森豊隆 理事長

## ■県遊協

- 富山県暴力追放推進センター、青少年育成富山県民会議、とやま被害者支援センター等に賛助金を預託

## ■支部

- 富山防犯協会、富山北部防犯協会等に賛助金を預託（富山市遊技業組合）
- 砺波市防犯協会、小矢部市防犯協会、氷見市防犯協会等に賛助金を預託（呉西地区遊技業組合）
- 中新川地区防犯協会に賛助金を預託（中新川地区遊技業組合）

## ■ホール

- 富山県内にある（養護施設・老人ホーム等）福祉施設を回り、お菓子を寄贈（ノースランドグループ）【写真①】
- 児童福祉施設にマスク9,000枚を寄贈（クアトロブーム株式会社）



福祉施設に対しお菓子を寄贈【写真①】



浅野哲洋 理事長

## ■県遊協

- 事件被害者へのサポート支援や防犯活動推進協力のため石川被害者サポートセンターや石川県防犯協会に寄付

## ■支部

- 支部管内防火協議会に寄付（金沢支部）
- 小松市防犯協会に寄付（小松支部）

## ■ホール

- 児童福祉施設にお菓子を寄贈（西原物産株式会社）【写真①②③】
- 児童福祉施設にお菓子やマスクを寄贈（株式会社谷野商事）



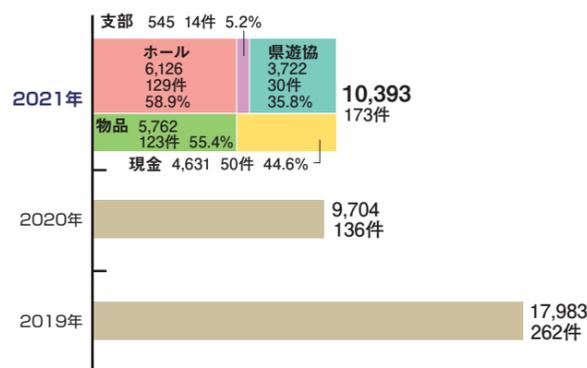
児童福祉施設にお菓子を寄贈【写真①②③】

## DATA

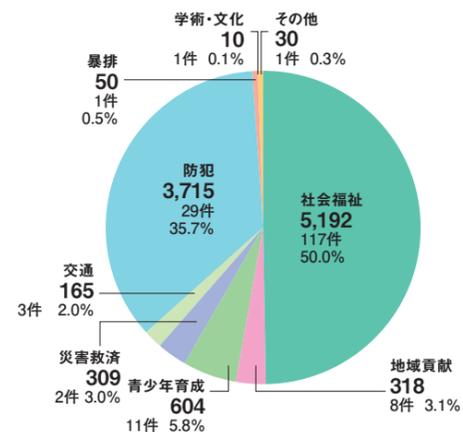
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）

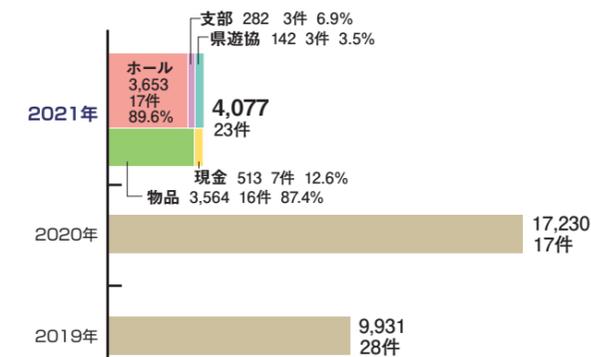


## DATA

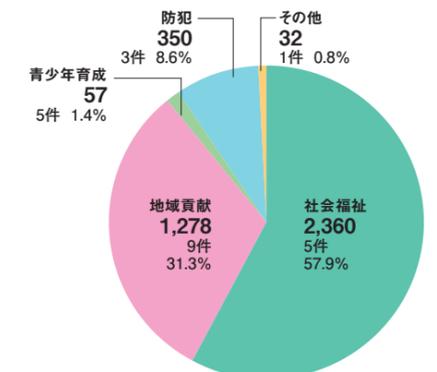
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）





村田展隆 理事長

## ■県遊協

- 年賀キャンペーンのシール貼付作業を授産施設に依頼
- 福井エフエム放送の防犯ブザー運動企画に賛同し寄付
- 「福井県パチンコファン感謝祭」を開催。組合加盟店へ応募箱を設置し抽選をして豪華賞品をプレゼント【写真①】

## ■支部

- 児童福祉施設にお菓子を寄贈（若狭支部）

## ■ホール

- 福井県しあわせ基金に寄付（クアトロブーム株式会社）
- 児童福祉施設にお菓子を寄贈（FULL SLOT、クアトロブーム株式会社）
- 三国サンセットビーチでの海岸清掃活動を実施（株式会社大西商事）
- 各店舗の近隣の清掃活動を実施（組合各ホール）【写真②】



福井県パチンコファン感謝祭のポスター【写真①】



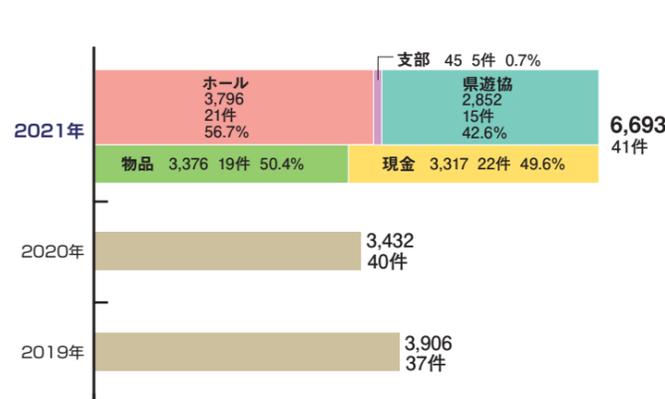
店舗周辺の清掃活動を実施【写真②】

## DATA

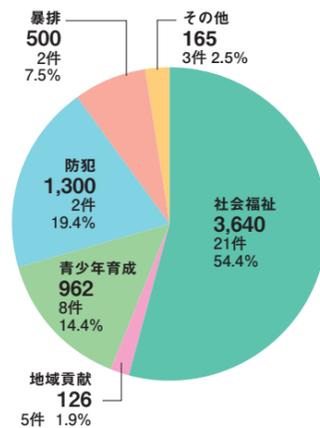
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



金光淳用 理事長

## ■県遊協

- 更生保護法人岐阜県共助会、岐阜県暴力追放センター、犯罪被害者支援センター、更生保護法人洗心の家に寄付

## ■支部

- 岐阜市立岐阜商業高等学校にオンライン授業設備整備のためスクリーンやプロジェクターを寄贈（岐阜支部）【写真①】
- 多治見市にAED、屋外設置用AED収納BOXを寄贈（東濃遊技業組合）【写真②】
- 土岐市と瑞浪市に防災用テントを寄贈（東濃遊技業組合）【写真③】
- 恵那市に救急車両用空気清浄機、感染症防止用担架用カバーを寄贈（東濃遊技業組合）

## ■ホール

- 児童福祉施設や社会福祉協議会に対しお菓子を寄贈（株式会社ライン、ネクスト中津川店、ポールウェブ、大垣コロナ、ガイア岐阜駅前店等）
- 社会福祉協議会にマスクやアルコール除菌液を寄贈（メガコンコルド1515大垣インター南店）



スクリーンやプロジェクターを寄贈【写真①】



AEDを寄贈【写真②】



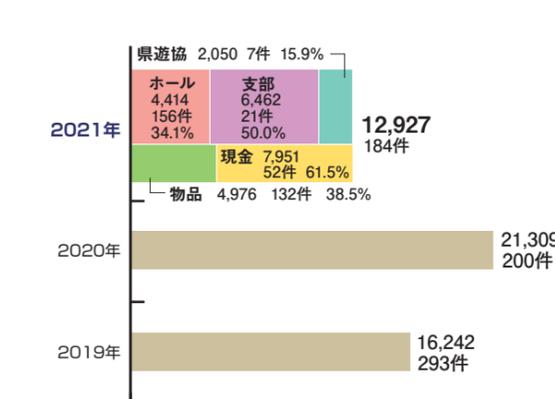
防災用テントを寄贈【写真③】

## DATA

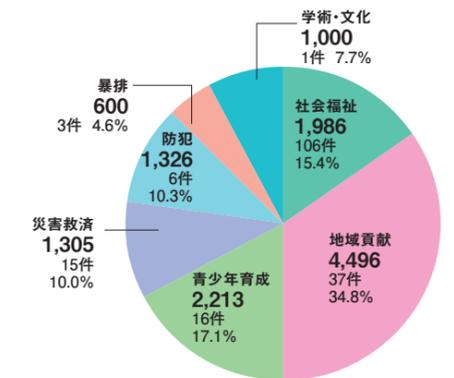
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）





真城 貴仁 理事長

## ■県遊協

- 尾張旭市白鳥学区、大府市石ヶ瀬自治区、高浜市高浜学区、碧南市新川学区、碧南市西端学区に防犯カメラを寄贈
- 県内授産施設を支援するためセルフ商品を購入

## ■支部

- 東海テレビ福祉事業に100万円を寄付（一宮遊技業協同組合）
- 稲沢防犯協会に新型コロナウイルス感染症対策のためにサーマルカメラを寄贈（稲沢遊技業組合）

## ■ホール

- 犯罪被害者支援活動の一環として、店舗設置の自動販売機の売上の一部を被害者サポートセンターあいちに寄付（株式会社真城ホールディングス）[写真①]
- 小学校に感染予防対策品一式を寄贈（夢コーポレーション）[写真②③]
- 児童福祉施設にお菓子を寄贈（オータ岡崎店、パチンココロナ春日井店、株式会社都筑）



自動販売機の売上の一部を寄付 [写真①]



小学校への感染予防対策品の寄贈活動を報告するポスター [写真②]



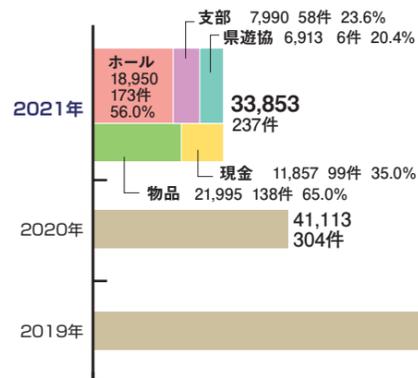
感染予防対策品の贈呈式 [写真③]

## DATA

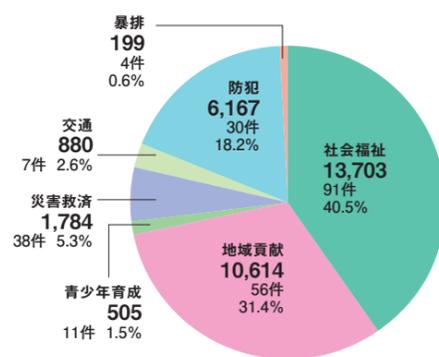
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位：千円)

#### ■2021年現金・物品の割合 (単位：千円)



### ■2021年分野別、拠出額と割合 (単位：千円)



権田 清 理事長

## ■県遊協

- 「特定非営利活動法人フリースクール三重シュール」に全額給付型奨学金及びスクールオフィス入居費全額補助金を活動支援として寄贈 [写真①]

## ■支部

- 伊勢度会地区生活安全協会に防犯ホイッスルを寄贈（伊勢支部） [写真②]
- 志摩市に保育行政支援金を寄贈（鳥羽支部）

## ■ホール

- 新型コロナウイルス感染症における地域医療への支援として桑名市総合医療センターに対し1,000万円を寄付し感謝状を受領（株式会社キング観光） [写真③]
- 児童福祉施設等に菓子を寄贈（ウイング河芸店、KEIZアピタ伊賀上野、キング観光名張店、サン、マルハン松阪店、キング観光伊勢店、キング観光サウザンド津店等）



支援活動に対し感謝状を受領 [写真①]



防犯ホイッスル寄贈式 [写真②]



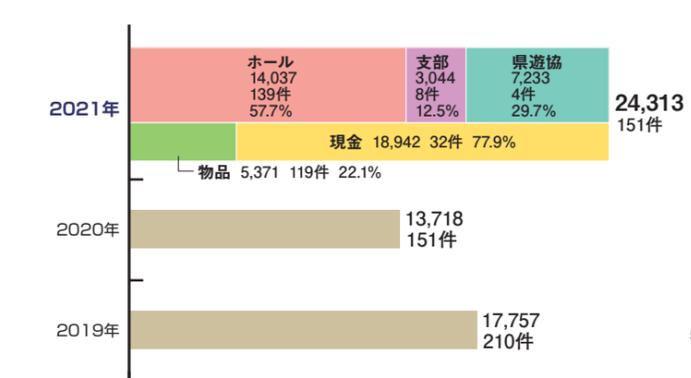
支援活動に対し感謝状を受領 [写真③]

## DATA

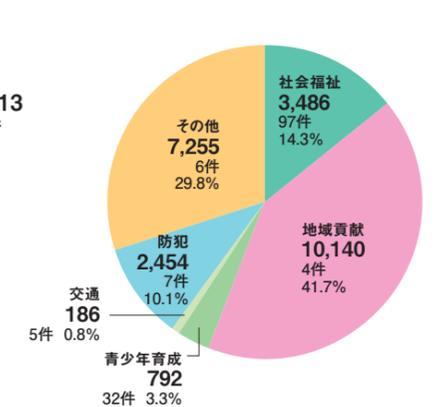
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位：千円)

#### ■2021年現金・物品の割合 (単位：千円)



### ■2021年分野別、拠出額と割合 (単位：千円)





古川照雄 理事長

■ 県遊協

- 滋賀県社会福祉協議会、滋賀県暴力団追放推進センター、滋賀県交通安全協会等に支援金を寄付 [写真①]
- 県内の福祉施設、NPO法人等に、送迎用車両3台を寄贈
- 公益財団法人おりづる会の交通遺児クリスマス協賛し、図書カードを寄贈（滋遊協青年部）

■ 支部

- 甲賀市内27校へ熱中症指数計や経口補水液、冷却シート等を寄贈（甲賀支部） [写真②]
- 甲賀警察署少年補導員会に薬物乱用防止啓発DVDやプロジェクター、ビデオカメラ、赤色信号灯を寄贈（甲賀支部）
- 米原交通安全協会にVR機器を寄贈（湖北支部） [写真③]

■ ホール

- 社会福祉法人や児童福祉施設にお菓子を寄贈（マルハン彦根、オメガ堅田、トップワン水口、トップワン八日市、トップワン甲賀等）
- 新旭総合福祉センターやすらぎ荘に車いすを寄贈（サンエイ高島）



支援金の寄贈式 [写真①]



甲賀市役所で行われた寄贈式 [写真②]



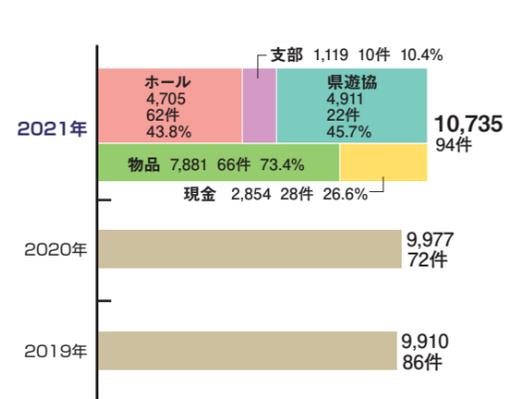
米原警察署で行われた寄贈式 [写真③]

DATA

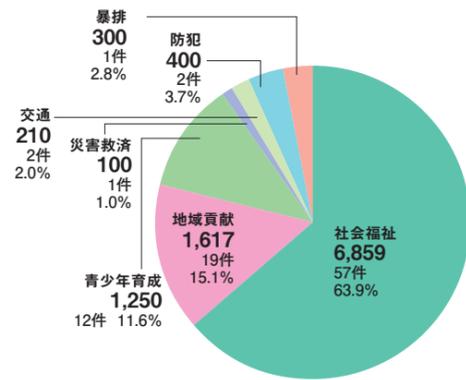
※ 物品は現金換算した金額です。  
※ グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■ 年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

■ 2021年現金・物品の割合（単位：千円）



■ 2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



白川鐘一 理事長

■ 府遊協

- 社会福祉法人城陽市社会福祉協議会に福祉車両を寄贈。平成13年度から毎年府内の自治体や福祉団体に寄贈を行い、今年で21台目 [写真①]
- 京遊協を母体とする「公益財団法人京遊連社会福祉基金」から社会福祉に役立ててもらうため、京都府や京都新聞社会福祉事業団、社会福祉団体等25団体に約1,300万円を寄付・助成 [写真②]
- 京都府赤十字血液センター献血ルーム京都駅前にて献血協力（青年部会） [写真③]

■ 支部

- 西京防犯協会、右京防犯協会に寄付（洛西支部）
- 宇治防犯協会、宇治交通安全協会に寄付（山城支部）

■ ホール

- 児童福祉施設にお菓子を寄贈（長岡ジャンボ、マルハン峰山店、キコーナ舞鶴店等）



福祉車両を寄贈式 [写真①]



寄付・助成金の贈呈式 [写真②]



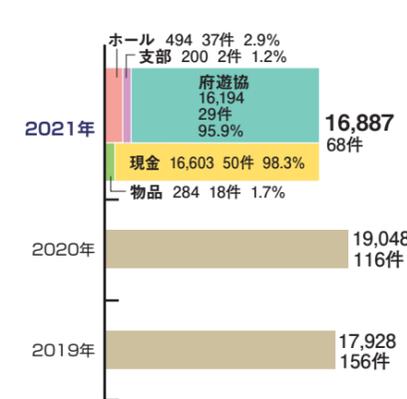
京都駅前にて献血協力 [写真③]

DATA

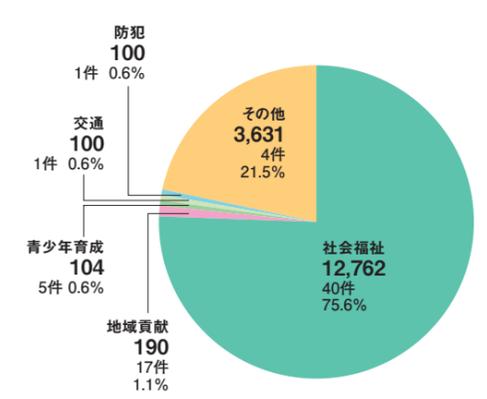
※ 物品は現金換算した金額です。  
※ グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■ 年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

■ 2021年現金・物品の割合（単位：千円）



■ 2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）





平川容志 理事長

## 府遊協

- 増加する街頭犯罪の抑止に寄与するため、青色防犯パトロール車両5台を府下自治体1区4市に対して寄贈【写真①】
- 留学生の奨学金協力のため大遊協国際交流・援助・研究協会に300万円を寄付
- 暴力団放推進センターに200万円を寄付
- 大阪府に、女性・子どもの各種犯罪被害防止啓発活動物品（ウエットティッシュ16,000個）を寄贈
- 大阪府に特殊詐欺被害防止啓発活動物品（バイン鉛40,000袋）を寄贈



寄贈された青色防犯パトロール車【写真①】

## 支部

- 東成消防署に高画質液晶モニターを寄贈（東成組合）
- 地域防犯活動防犯協会などでしこにセーフティレディス地域貢献活動時着用ベストを寄贈（東住吉組合）
- 岸和田警察署に防犯ブザー付きLEDライト1,000個を寄贈（岸和田組合）

## ホール

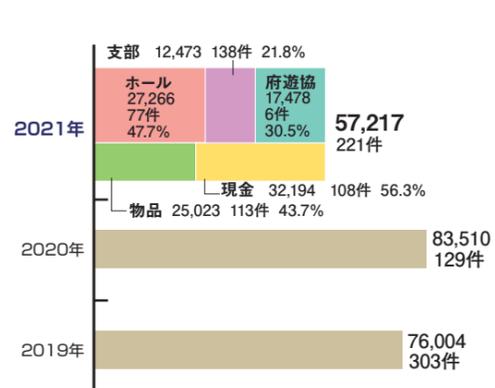
- 大阪市淀川区社会福祉協議会、大阪市旭区社会福祉協議会、常陸太田市社会福祉協議会に福祉車両を寄贈。平成21年から実施し今回で13年目となり、総寄贈台数は48台（キコーナ大阪府下各店舗）
- 枚方市社会福祉協議会に車いすを寄贈（マルハン枚方店）
- 地元警察が実施した、京橋地区を明るくするため絵画でアピールする計画に参加・協力した大阪デザイナー専門学校学生が、落書き等で汚れていた橋脚を清掃、絵画を描く際、その資材置き場と水道の使用を約1ヵ月間提供（グランシャトー）

## DATA

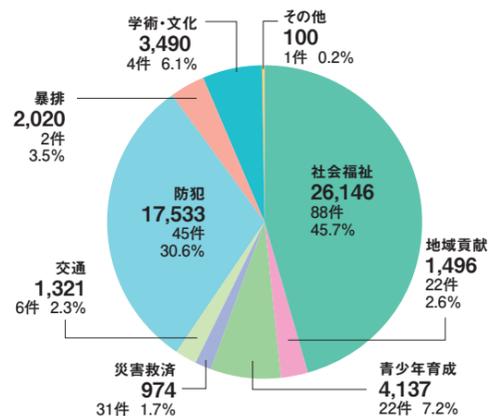
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### 年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### 2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### 2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



平山龍一 理事長

## 県遊協

- 地域安全まちづくり活動の一環として、多発する振り込め詐欺被害を未然に防止するため、その抑止対策に効果があるとされる事前警告機能付通話記録装置を1,000台兵庫県防犯協会連合会に寄贈
- 暴力団追放運動に対する支援活動の一環として、暴力団追放兵庫県民センターに寄付。寄付に対し令和3年度暴力団追放運動功労者表彰式の席上、感謝状を受領
- 少年の健全育成・安全安心な地域社会づくり支援事業の一環として、神戸市少年野球リーグの開催費を寄付【写真①】



支援した神戸市少年野球リーグの開催式【写真①】

## 支部

- 令和3年度暴力団追放功労者表彰式の席上において、暴力団追放運動功労者として兵庫県警察本部長等から表彰。長田区暴力団と関係を断つ会遊技業分会として、長田区暴力団追放協議会に加盟しており、長年にわたり暴力団追放兵庫県民大会や地域における暴力団追放キャンペーンに参加し、明るい住みよいまちづくりに取り組む（長田遊技業組合）【写真②】
- 暴力団追放運動に対する支援活動の一環として、暴力団追放兵庫県民センターに寄付。寄付に対し、令和3年度暴力団追放運動功労者表彰式の席上、感謝状を受領（加古川遊技業組合）



長年にわたり参加している暴力団追放決起集会【写真②】

## ホール

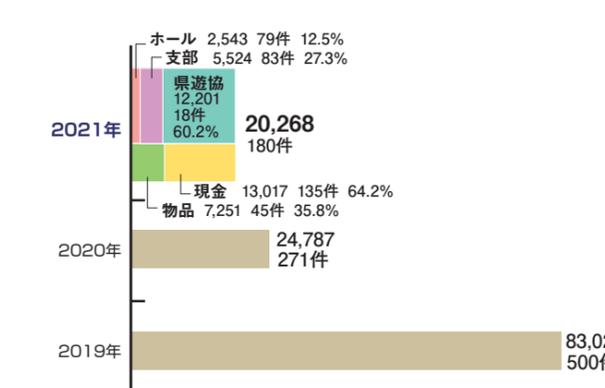
- 児童福祉施設にお菓子を寄贈（マルハン姫路店、マルハン明石大久保店、ザ・チャンス、マルハン赤松台店、マルハン氷上店、キコーナ香住店等）

## DATA

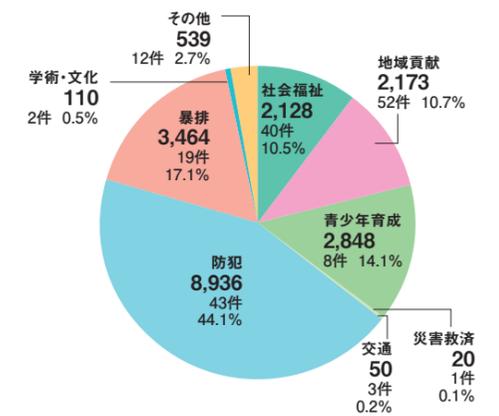
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### 年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### 2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### 2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



# 奈良県 奈良県遊技業協同組合



渡辺博治 理事長

## ■県遊協

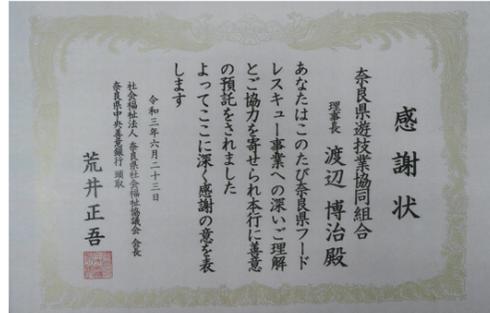
- 奈良県赤い羽根共同募金に寄付。平成8年から25年継続し、寄付総額は1,407万円【写真①】
- 緊急食糧支援（フードレスキュー）のため、奈良県社会福祉協議会に寄付。平成27年から継続し寄付総額は300万円【写真②】
- 更生保護に従事する団体の活動資金を助成。平成元年から継続し寄付総額は770万円

## ■ホール

- 越智とんど会に協賛し支援（プレミオ）
- 地域自治会に協賛し支援（ニュー大宮、五條シカゴ）



奈良県赤い羽根共同募金への寄付金贈呈式【写真①】



奈良県社会福祉協議会から感謝状を受領【写真②】

# 和歌山県 和歌山県遊技業協同組合



金 貴如 理事長

## ■県遊協

- 和歌山市内の子ども食堂に利用者支援の目的から、総額で72万円相当の菓子を定期的に提供
- 第30回助成金交付事業として、和歌山県内の障がい者福祉施設、老人福祉施設、学校等27施設・事業所等に、総額501万円相当の就労支援用品、健康・衛生対策用品、危機管理対策用品等を寄贈【写真①】
- 一般助成金交付事業として、公共性の高い事業を行う4団体1施設に、総額74万円の助成金を贈呈

## ■支部

- 和歌山県遊技業協同組合に所属する11支部が、和歌山県防犯協議会連合会と和歌山県暴力追放県民センターに総額50万円の賛助金を納め、青少年育成活動と暴排活動に寄与（県内11支部）

## ■ホール

- 和歌山県遊技業協同組合に加盟する48ホールが、社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会にそれぞれ年間12万円の協力金を納め、社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会の社会福祉活動に協力（組合員ホール）



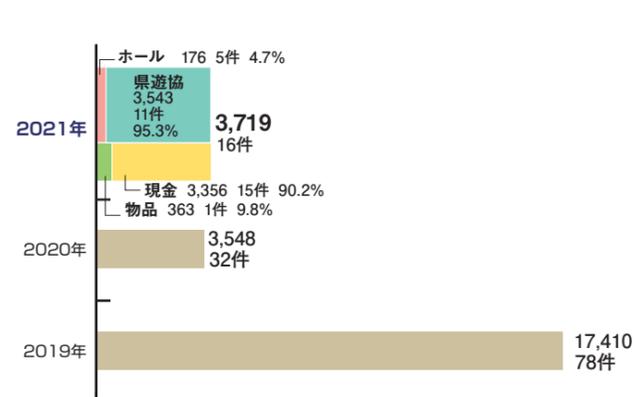
田辺市の地域活動支援センターへの空気清浄機の寄贈式【写真①】

## DATA

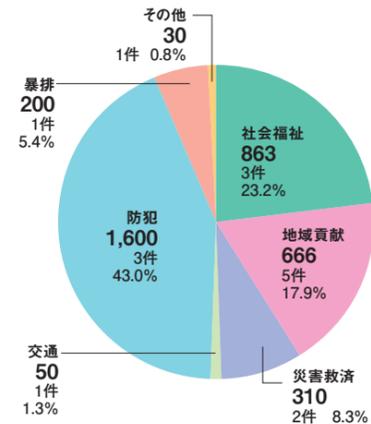
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）

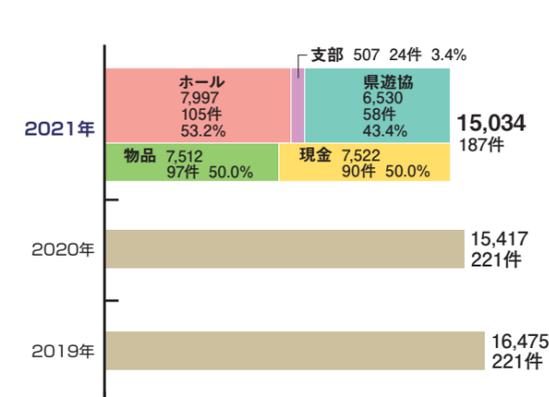


## DATA

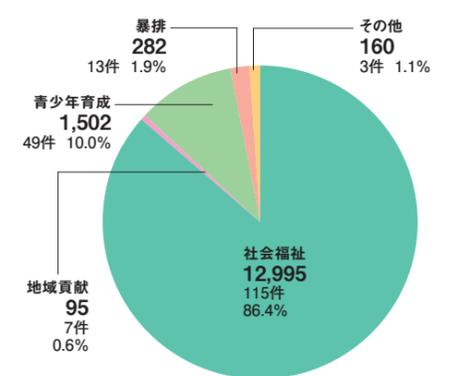
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）





全本和由 理事長

## ■県遊協

- 県独自のファン感謝祭の景品として障がい者就労施設から製品を購入し、障がい者を支援 [写真①]
- 日本赤十字社鳥取県支部に寄付金を贈呈

## ■支部

- 鳥取市障がい者福祉協会、肢体不自由児父母の会に寄付金を贈呈（鳥取遊技業防犯組合）

## ■ホール

- ホールスタッフが、海と日本プロジェクト主催の海岸ごみ拾い活動に参加（マルハン鳥取店） [写真②]
- 市立小学校に除雪機を寄贈（ワールドカップグループ）



障がい者就労施設への支援活動を告知するポスター [写真①]



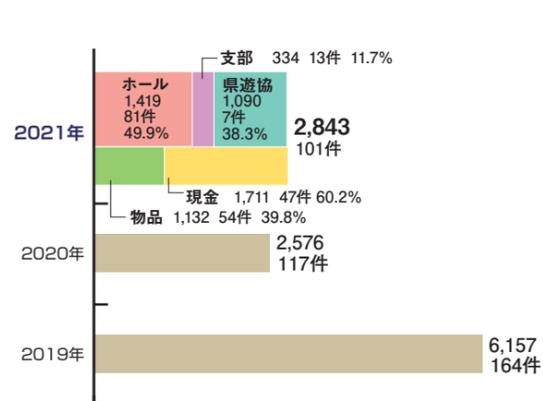
海岸ゴミ拾い活動を実施 [写真②]

## DATA

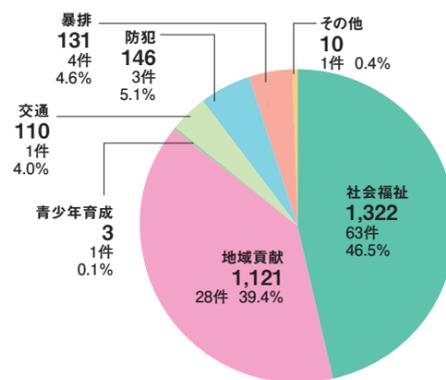
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位：千円)

#### ■2021年現金・物品の割合 (単位：千円)



### ■2021年分野別、拠出額と割合 (単位：千円)



洪 錫圭 理事長

## ■県遊協

- 次世代を担う子ども達が未来に希望をもって過ごせるよう、子どもの健全育成などをサポートする NPO 活動を支援するための、しまね社会貢献基金に寄付 [写真①]

## ■支部

- 松江遊技業防犯協力会杯「学童野球新人大会」を開催（松江遊技業防犯協力会） [写真②]
- 佐田地区自治協会に対し、特殊詐欺被害防止グッズ「録音中ー」400 個を寄贈（出雲地区遊技業防犯協力会） [写真③]

## ■ホール

- 保育園や小学校等に書籍を寄贈（株式会社丸三）
- フードバンクや社会福祉協議会、児童福祉施設等にお菓子を寄贈（ゼンコウ隠岐店、株式会社丸三、UFO 西津田、UFO 黒田、UFO 嫁島、UFO 菅田、ジャンボマックスプロス、ジャンボマックス浜乃木店等）



しまね社会貢献基金に寄付 [写真①]



学童野球新人大会を開催 [写真②]



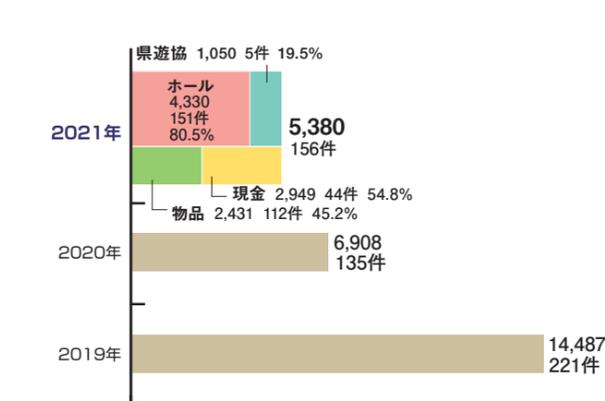
特殊詐欺被害防止グッズの贈呈式 [写真③]

## DATA

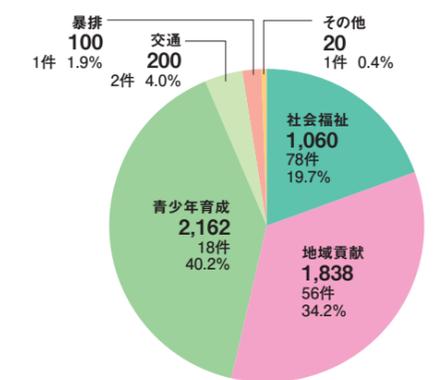
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位：千円)

#### ■2021年現金・物品の割合 (単位：千円)



### ■2021年分野別、拠出額と割合 (単位：千円)





千原行喜 理事長

## ■県遊協

- 「岡山県桃太郎愛のともしび基金」に100万円を寄付【写真①】
- 一般社団法人岡山県青少年財団に200万円を寄付
- 岡山県防犯協会、日本赤十字社岡山県支部、山陽新聞社会事業団、山陽放送等に寄付【写真②】
- 児童福祉施設に対しお菓子の詰め合わせを寄贈（青年部会）

## ■支部(地区協力会)

- 岡山県青少年財団、岡山市保健管理課等に寄付（岡山支部）

## ■ホール

- 社会福祉法人旭川荘に折りたたみ車いすを寄贈（ジャンボ、サンエイグループ）
- 児童福祉施設に自転車、アイスクーキ、お菓子の詰め合わせ等を寄贈（成通グループ）【写真③】
- NPO法人や福祉施設に対し、備品や活動資金等多数支援（サンエイグループ）



「岡山県桃太郎愛のともしび基金」への寄付金贈呈式【写真①】



県内の報道機関を訪問し寄付金を贈呈【写真②】



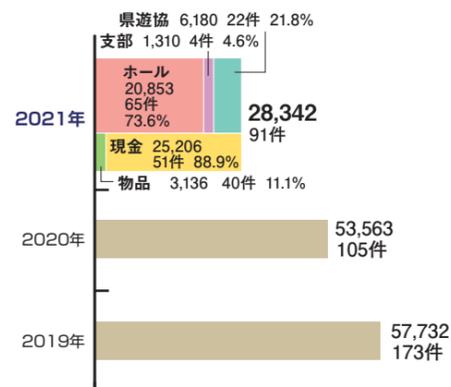
クリスマス会で自転車やケーキ等を直接児童にプレゼント【写真③】

## DATA

※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

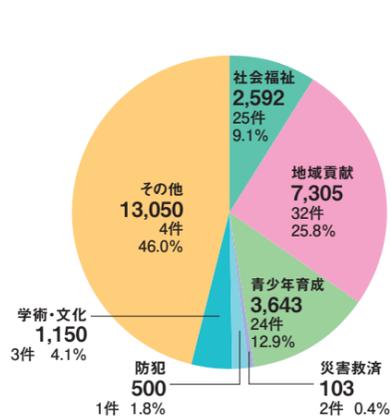
### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



延川章喜 理事長

## ■県遊協

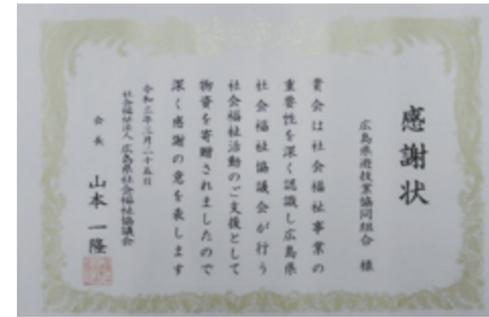
- 広島県社会福祉協議会に新型コロナウイルス感染症対策用マスク・ハンドジェル（消毒液）170万円相当を寄付し、同協議会から感謝状を受領【広島①】
- 広島県の文化・スポーツ振興事業支援のため広島県教育事業団に200万円を支援し、事業団理事長から感謝状を受領。これまでの支援総額は1億4,000万円以上となる
- 県ファン感謝デーに合わせ契約会社とブックオフがコラボした児童用図書を県内全域すべての児童養護施設に贈呈し、贈呈式を挙行。「広島修道院」理事長から感謝状を受領

## ■支部

- 三原市の「安心安全まちづくり」に寄与するため同市に防犯カメラ2台（88万円相当）を寄贈し、三原市長および三原警察署長から感謝状を受領（三原支部）
- 広島警察署管内における青少年及び地域の見守り活動等に役立ててもらうため、広市民センターに防犯ベスト100着（16万円相当）を寄贈（広島遊技業防犯協力会）【広島②】

## ■ホール

- 犯罪被害者支援のため公益財団法人「広島被害者支援センター」に100万円を寄付（プローブグループ）
- 障がい者支援のため「共同作業所全国連絡会」に10万円及び車いす1台（4万円相当）を寄贈（プローブグループ）



広島県社会福祉協議会から感謝状を受領【写真①】



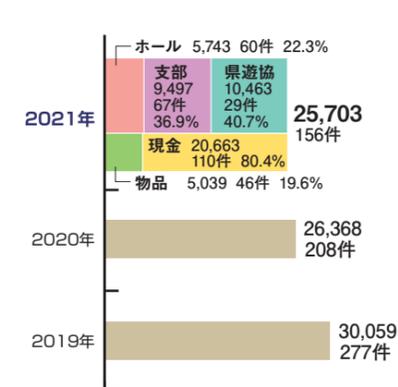
広市民センターに防犯ベストを寄贈【写真②】

## DATA

※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

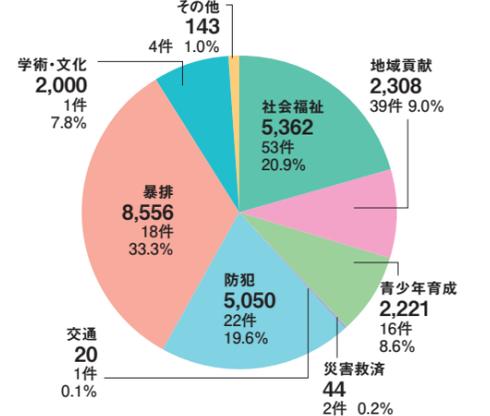
### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）





金 栄作 理事長

## ■県遊協

- 長期にわたり県遊協周辺の清掃、小学児童の見守り・交通安全活動を実施し、山口南警察署長等から表彰状を受領【写真①】
- 児童養護施設に対して絵本や児童文庫本などの図書300冊を寄贈【写真②】
- フードバンク山口に対し、ラーメン等1,600食を寄贈

## ■支部

- 宇部市防犯対策協議会に対し、100万円を寄付(宇部市遊技場防犯組合)
- 防府市社会福祉協議会に対し、50万円を寄付(防府遊技場防犯組合)

## ■ホール

- 災害発生時に、3店舗の駐車場を、臨時ヘリポートや一時避難場所、消防等の活動拠点として提供することを内容とした協定を山口市と締結(ダイナム山口店・山口小郡店・山口阿知須店)
- 下関海峡マラソン実行委員会に対し、30万円を寄付(PSJグループ)
- NPO法人レジェンド右田に対し、卓球ロボットを寄贈(株式会社三永)



山口南警察署長等から表彰状を受領【写真①】



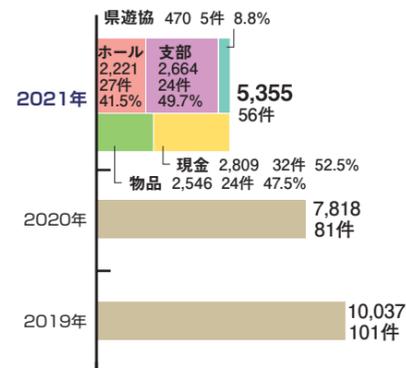
児童養護施設に図書を寄贈【写真②】

## DATA

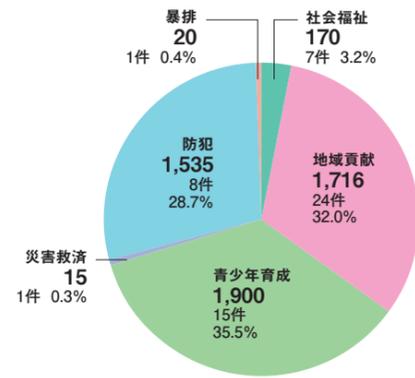
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位：千円)

#### ■2021年現金・物品の割合 (単位：千円)



### ■2021年分野別、拠出額と割合 (単位：千円)



久岡征司 理事長

## ■県遊協

- 県独自による全国ファン感謝デーのTVCMの中で還付金詐欺の注意喚起を実施【写真①】
- 徳島暴力追放センターの暴力排除関連団体への賛助会費

## ■ホール

- ホール周辺の清掃活動を実施(123論田店)



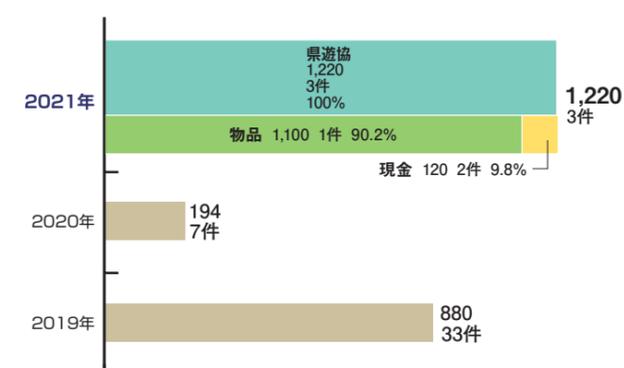
TVCMの中で放映した還付金詐欺への注意喚起【写真①】

## DATA

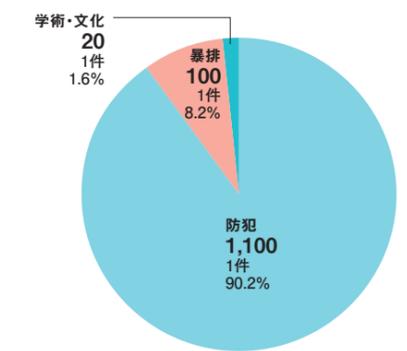
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位：千円)

#### ■2021年現金・物品の割合 (単位：千円)



### ■2021年分野別、拠出額と割合 (単位：千円)





平山 剛 理事長

## ■県遊協

- 香川県防犯協会連合会から多年にわたる地域防犯活動への貢献が評価され感謝状を受領【写真①】

## ■ホール

- 永年にわたり香川県暴力追放運動推進センターの賛助会員として、同センターが推進する各種事業に積極的に支援、協力を行ったことが評価され感謝状を受領（株式会社グランド商事・アドバンス）【写真②】
- 昨年坂出市沖であった海難事故をきっかけに、教育委員会に対し子どもの水難事故防止を図るために子ども用ライフジャケット50着を寄贈し、感謝状を受領（愛染興業株式会社）【写真③】



香川県防犯協会連合会から感謝状を受領【写真①】



香川県暴力追放運動推進への貢献を評価され感謝状を受領【写真②】



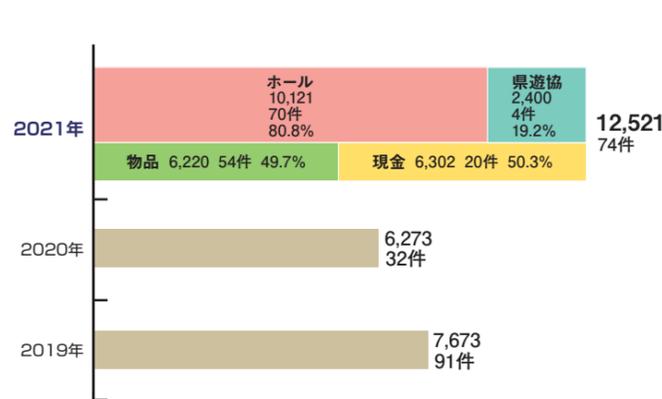
子ども用ライフジャケット50着を寄贈【写真③】

## DATA

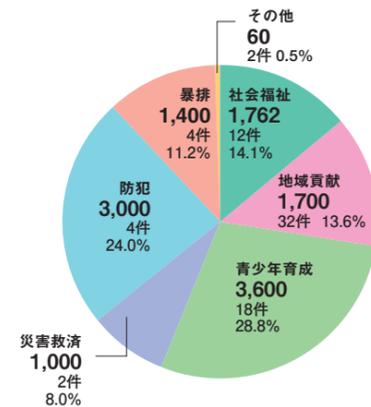
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



川井義廣 理事長

## ■県遊協

- 暴力団根絶広報に協力するため、愛媛県暴力追放推進センターに30万円を寄贈し、新聞紙上や松山市駅ホームビジョンで広報活動を実施して暴追運動に貢献【写真①】
- 愛媛県交通安全協会に道路横断旗1,000本を寄贈（平成22年から継続実施）【写真②】
- 愛媛県警察本部交通企画課が新たな道路横断マークを発表したことから、新横断旗（デザイン変更）800本を制作して警察本部に贈呈



松山市駅ホームビジョンでの広報活動を実施して暴追運動に貢献【写真①】



道路横断旗の寄贈式【写真②】

## ■支部

- 松山市を中心とする中予地区4地区の防犯協会に総額40万円相当の防犯グッズ等を寄贈（中予地区遊技業防犯協力会）
- 松山東地区交通安全協会に反射材500個（55,000円相当）を寄贈（中予地区遊技業防犯協力会）

## ■ホール

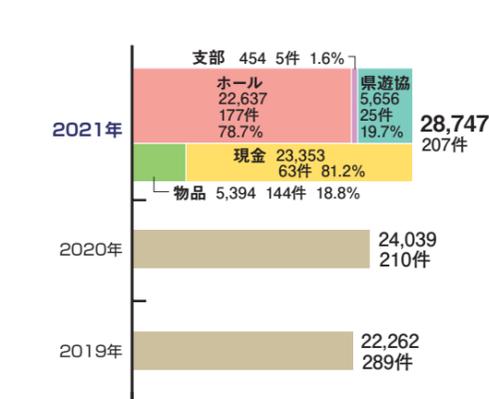
- サッカーを通じた青少年育成のため、FC今治新居浜サッカークリニックに協賛し、550万円を寄付（株式会社日光商事）
- 年間を通じて、児童施設、高齢者施設に、お菓子、飲料、マスクをダンボールに詰めて寄贈（グランディール天国）
- キスケバオ店内に災害時対応の緊急時飲料提供の自動販売機を設置（スーパーキスケバオ、キスケバオ小坂店）

## DATA

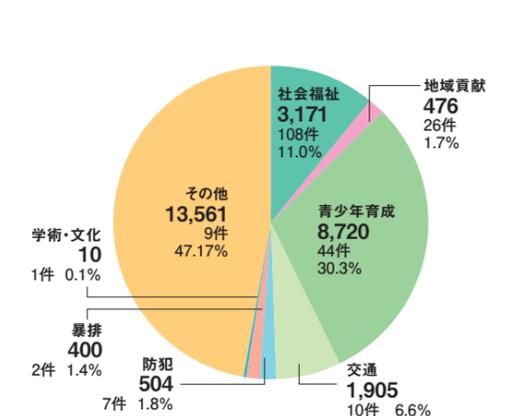
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）





秋 太海 理事長

## ■県遊協

- 児童養護施設へ児童用図書300冊と飲料水等100点をクリスマスにプレゼント【写真①】
- 「愛の献血キャンペーン」として、組合員ホール駐車場を貸し出し、同所での献血実施者及び組合員献血実施者に飲料水を提供【写真②】

## ■ホール

- 高知市内公園（南久保公園）へ公衆用トイレを寄贈（株式会社慶尚）【写真③】
- 毎月20日に昭和小学校付近交差点で、早朝街頭指導活動を実施（株式会社玉井）
- 児童養護施設へお菓子等を寄贈（凱勝株式会社、マルハン高知土佐道路西店、マルハン棧橋店、株式会社ヘイワ、株式会社リボン）



児童養護施設に児童図書や飲料水をクリスマスにプレゼント【写真①】



組合員ホール駐車場を貸し出して献血活動に協力【写真②】



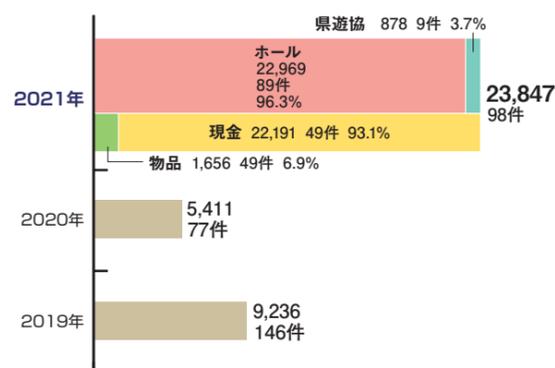
公衆用トイレ寄贈活動に対し感謝状を受領【写真③】

## DATA

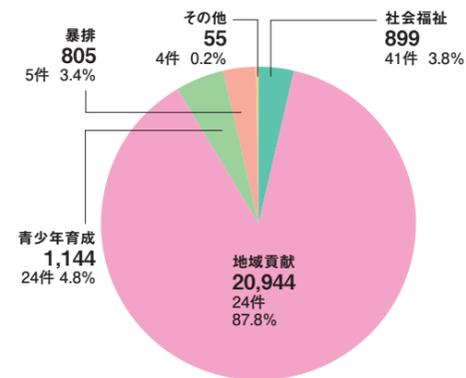
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



平岡聖教 理事長

## ■県遊協

- 児童養護施設で暮らす児童を対象とした「第14回こども絵画コンクール」を開催【写真①】
- 児童養護施設19カ所にゲーム機、キックボード、プリンターセット、図書券、お菓子等を寄贈
- 社会福祉5団体へ総計200万円を寄付

## ■支部

- 公益社団法人福岡県少年警察ボランティア協会に寄付（福岡市遊技場組合）
- 東福岡防犯協会に寄付（福岡東遊技場防犯組合）
- 青パトによる防犯パトロール活動にホールスタッフが参加（筑紫遊技場組合・春日遊技場組合）

## ■ホール

- 児童福祉施設に玩具を寄贈（株式会社玉屋、ユーコーラッキーゆめパーク久留米店）【写真②】
- 社会福祉協議会や児童福祉施設等にお菓子を寄贈（ネオロッキー、ユーコーラッキー福岡店、ベルエアマックス広川、ユーコーラッキー筑後、あおぼの里、マルハン箱崎店、EVO2、ユーコーラッキー国分店、スペース666・スペース444、株式会社玉屋、つかさ筑紫野店、太宰府栄、Aパーク春日店等）



「第14回こども絵画コンクール」を開催【写真①】



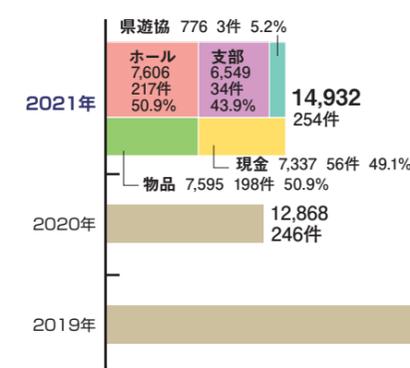
児童福祉施設に玩具を寄贈【写真②】

## DATA

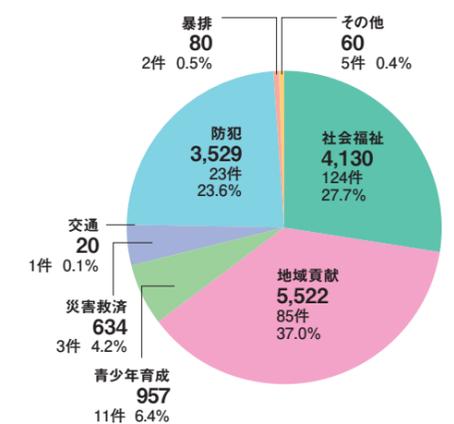
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



# 佐賀県 佐賀県パチンコ・パチスロ店協同組合



新富和紀 理事長

## ■県組合

- 佐賀県警察本部が実施した「ハンドサインで渡ろう運動」に賛同し、広報活動用としてクリアファイルの寄贈を行うとともに、組合員店舗が設置している屋外の大型ビジョンやデジタルサイネージを活用し、同運動の広報を実施【写真①】
- 「佐賀県遊協防災備蓄プロジェクト」と称し、組合員各店舗に防災備蓄品（飲料水・簡易ブランケット・簡易トイレ）を完備。災害時には、被災された地域住民にこれらの物資を無償で提供。また、県商工会議所を通じ会員店舗に告知ポスター掲示の協力をお願い【写真②】



「ハンドサインで渡ろう運動」の広報活動用クリアファイルの寄贈式【写真①】

## ■ホール

- 大雨による冠水被害時に店舗駐車場を開放し、車両の一時避難場所として提供（ゴールドラッシュ高木瀬店、ゴールドラッシュ本庄店等）
- 子ども食堂の物品食材費支援やお菓子の寄贈を実施（株式会社新富商事、ゴールドラッシュ高木瀬店）



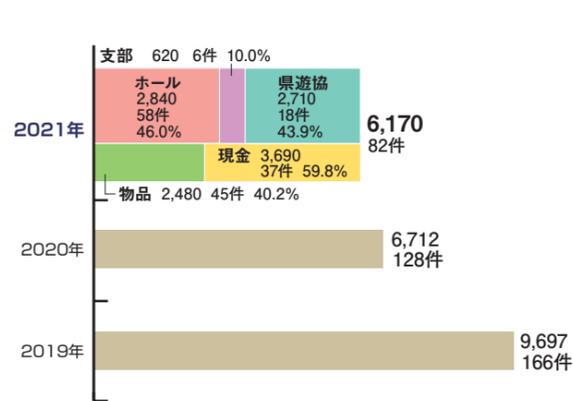
店舗内に設置された防災備蓄品と告知するポスター【写真②】

## DATA

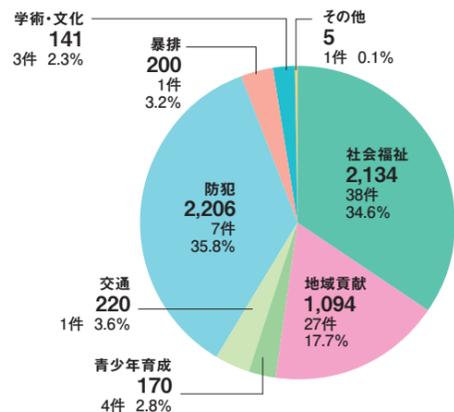
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



# 長崎県 長崎県遊技業協同組合



松尾道彦 理事長

## ■県遊協

- 児童養護施設へアルコールハンドジェルを寄贈【写真①】
- 授産施設にプロジェクターや発達支援玩具を寄贈

## ■支部

- 新型コロナウイルス感染症の対策として島原市役所に防護服800着を寄贈（島原半島遊技場組合）【写真②】
- 大村市民病院に車いすを寄贈（大村市遊技場組合）【写真③】

## ■ホール

- 店舗駐車場で献血活動を実施（まるみつ佐々店）
- 児童養護施設にお菓子を寄贈（マルハン佐世保店、まるみつ畝刈店、矢上まるみつ、ユーコーラッキー長与店、ユーコーラッキー浜町店、まるみつ長与店等）



児童養護施設の子どもたちからもらったお礼の手紙【写真①】



防護服寄贈式【写真②】



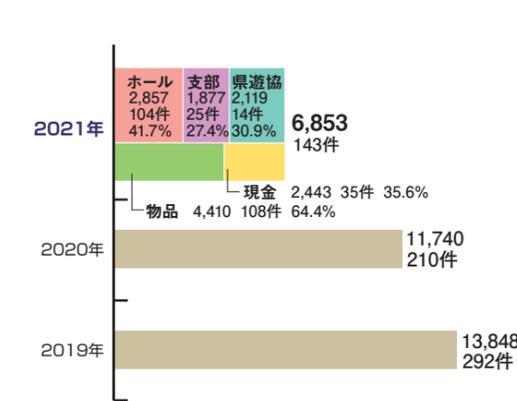
車いすの寄贈式【写真③】

## DATA

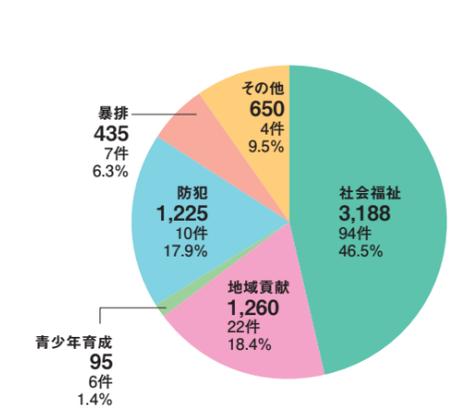
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）





藤井俊博 理事長

## ■県遊協

- 社会貢献キャンペーンとチャリティーゴルフで得た浄財を毎年、県内12カ所の児童養護施設へ寄贈【写真①】
- 第18回目となる福祉施設利用者支援活動として、授産施設菊陽学園入所者の方々に正月3が日でお客様に配布する総付景品へのシール添付作業を委託。作業対価と学園で必要とする運動器具や電化製品を寄贈【写真②】

## ■支部

- 人吉市内の保育園・幼稚園へヤクルトを寄贈（人吉遊技場防犯協会）
- 山鹿子ども食堂百華に寄付（山鹿地区組合）
- 毎年、日本赤十字熊本県支部に事業活動支援として寄付（熊本市組合）【写真③】

## ■ホール

- SDGsの取り組みの一環として、令和2年7月豪雨で被災した飲食店が集まる仮説商店街「人吉復興コンテナマルシェ」に、人吉市の画家と人吉高校美術部生徒により復興応援の絵を描いた倉庫を寄贈（若下兄弟株式会社）
- 県内7店舗において、月に1回店舗近隣の地域清掃活動を実施（株式会社三愛）
- 地域貢献として、毎月、保育園へお菓子を寄贈（プロス八代鏡店）



浄財を県内12カ所の児童養護施設へ寄贈【写真①】



授産施設に運動器具や電化製品を寄贈【写真②】



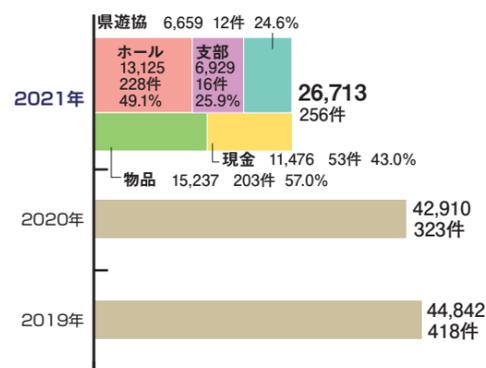
日本赤十字熊本県支部に寄付【写真③】

## DATA

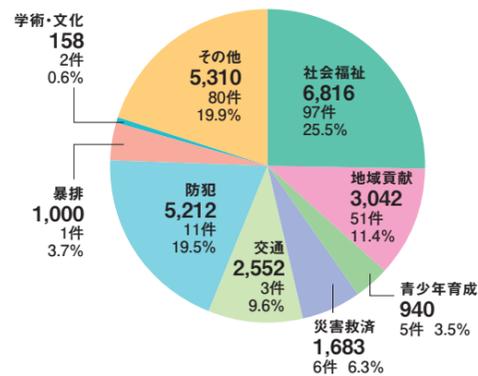
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



木下哲二 理事長

## ■県遊協

- 大分県警察本部に特殊詐欺撃退防犯用デジタルサイネージ（電子表示機器）を17台寄贈【写真①②】
- 大分合同福祉事業団に車いすマラソンの運営資金を寄付

## ■支部

- 別府市推進委員会に標語パネルを寄贈（別府遊技場組合）
- 公益財団法人大分県防犯協会や大分市暴力絶滅協議会等に賛助金を寄付（大分市遊技業防犯組合）
- 中津地区少年警察ボランティアや大分県防犯協会等に寄付（中津市遊技場組合）

## ■ホール

- 日田市と災害発生時における施設の駐車場の一時使用に関する協定の締結（株式会社光会館）
- 児童養護施設に児童が希望するクリスマスプレゼントを寄贈（CPセントラルパーク大分本店）
- 児童福祉施設にお菓子を寄贈（マイアミ大分三重店、湖月下郡店、ウイング下郡店、湖月888、マルハン中津店、大鷲レジャー産業株式会社、Vマックスエスト等）



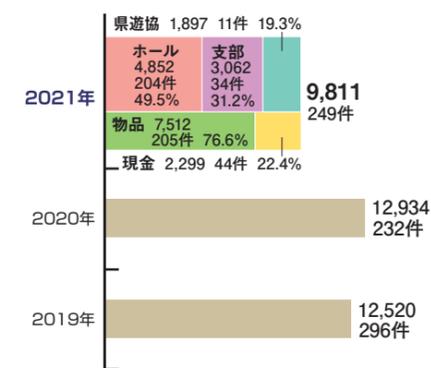
寄付したデジタルサイネージと寄付金贈呈式【写真①②】

## DATA

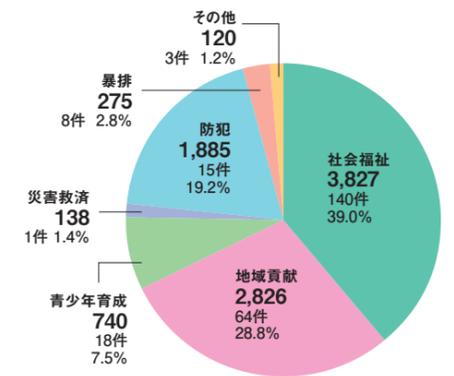
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）





岩下政稔 理事長

## ■県遊協

- 養護施設や障がい者施設に児童が希望するクリスマスプレゼントを青年部役員がサンタに扮し直接手渡し【写真①】
- 県内小学校に対し消毒液257ケースを寄贈【写真②】

## ■支部

- 都城地区地域安全協会に防犯ワイヤーロックを寄贈（都城地区遊技業組合）
- 高齢者福祉施設33カ所に車いすを寄贈（宮崎地区遊技業組合）【写真③】

## ■ホール

- 延岡市、日向市、門川町、椎葉村、諸塚村、美郷町に交通安全と事故防止のためランドセルカバーを寄贈（株式会社西の丸）
- 児童福祉施設やフードバンクにお菓子を寄贈（まるみつ日向店、ユーコーラッキー宮崎店、ユーコーラッキー都城店、ユーコーラッキー小林店等）



クリスマスに養護施設や障がい者施設に訪問しプレゼントを直接手渡し【写真①】



県内の小学校に消毒液を寄贈【写真②】



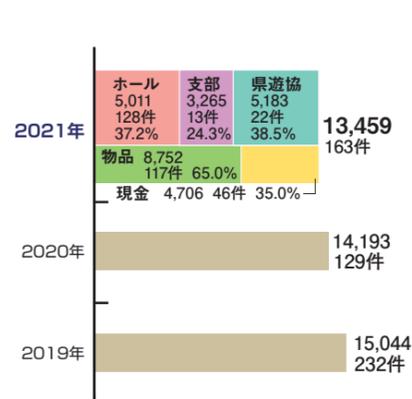
高齢者福祉施設に車いすを寄贈【写真③】

## DATA

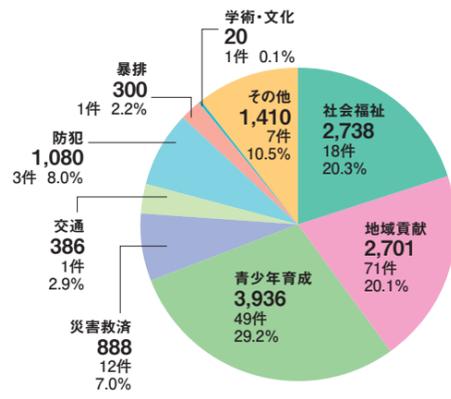
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



正 吉浩 理事長

## ■県遊協

- 交通遺児など交通事故で親を亡くしたり重度障がい者になった親の子ども達にランドセル購入支援として、鹿児島県交通被災者たすけあい協会に寄付
- 県内の福祉作業所に年賀用総付景品へのシール貼り作業を発注し、その作業に要した費用を支援金として施設に寄付【写真①】
- 鹿児島県と災害発生時の駐車場等使用協定の締結【写真②】

## ■支部

- 県内の青色パトロール隊へ燃料費を支援（鹿児島市遊技事業組合）
- 肝付警察署・肝付地区防犯協会に防犯パトロール車用蛍光反射マグネットと防犯パトロール車の車載拡声器用カーアンプを寄贈（肝付支部）

## ■ホール

- 児童福祉施設にお菓子を寄贈（マルハン鹿屋店、つるまるT-MAX新栄店、パーラーN-1 奄美店、西川グループ等）
- 児童福祉施設に自転車や玩具、運動用具等を寄贈（木村商事）



福祉施設利用者への支援【写真①】



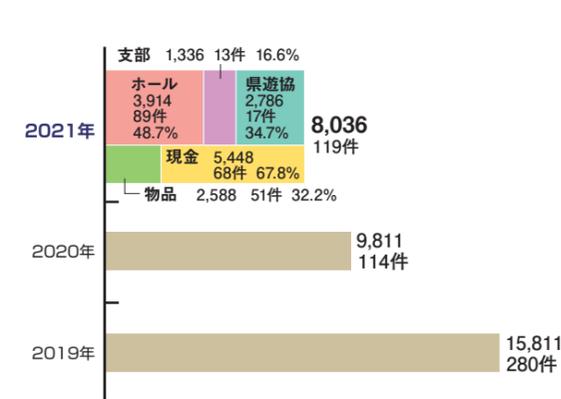
県と災害発生時の駐車場等使用協定の締結【写真②】

## DATA

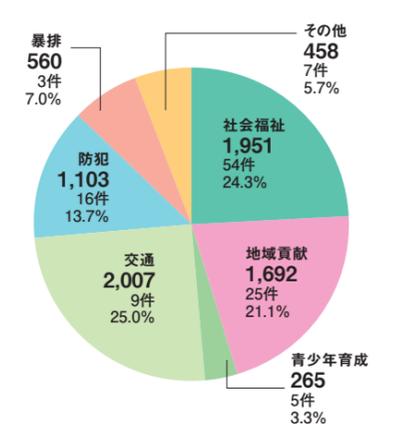
※物品は現金換算した金額です。  
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

#### ■2021年現金・物品の割合（単位：千円）



### ■2021年分野別、拠出額と割合（単位：千円）





新垣善彦 理事長

## ■県遊協

- 福祉活動をはじめ、スポーツ、学術、文化、研究事業、コミュニケーション強化等を行う団体に助成金を贈呈【写真①】
- 公益財団法人沖縄県防犯協会連合会に100万円を寄付
- 県内の福祉作業所に年賀用総付景品へのシール貼り作業を発注し、その作業に要した費用を支援金として施設に寄付【写真②】

## ■ホール

- 沖縄県内で活動しているNPO法人やボランティア団体等に寄付（株式会社サンシャイン）
- 児童養護施設に図書カードや物品を寄贈。また、子ども食堂・フードバンク5団体へクリスマス用物品を寄贈（株式会社サンシャイン）
- 児童福祉施設や社会福祉協議会にお菓子、食料品を寄贈（イースペース具志川店、スーパーイースペース塩屋店、ラッキー高原店、ファラオ店、イースペース東江店、ルクソール名護店、イースペース石垣店、ピータイムII店、名宝具志川店、マルシンV3店等）



助成金贈呈式【写真①】



支援金交付式【写真②】

# 協賛パートナー一覧 (2022年7月1日現在)

## 株式会社ロッテ

【担当者連絡先】  
 担当部署：広報部  
 住 所：〒160-0023  
 東京都新宿区西新宿3-20-1  
 電 話：03-5388-5694  
<http://www.lotte.co.jp/>

## J-NET株式会社

【担当者連絡先】  
 担当部署：経営企画本部  
 住 所：〒160-0023  
 新宿区西新宿6-18-1 住友不動産新宿セントラルパークタワー  
 電 話：03-6258-1980  
<http://www.j-net-sys.co.jp>

## 株式会社ヤクルト本社

【担当者連絡先】  
 担当部署：直販営業部  
 住 所：〒105-8660  
 東京都港区海岸1-10-30  
 電 話：03-3574-8946  
<http://www.yakult.co.jp>

## 株式会社そごう・西武

【担当者連絡先】  
 担当部署：商事事業部  
 住 所：〒102-0084  
 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル8階  
 電 話：03-6272-7643  
<http://www.sogo-seibu.co.jp>

## ぺんてる株式会社

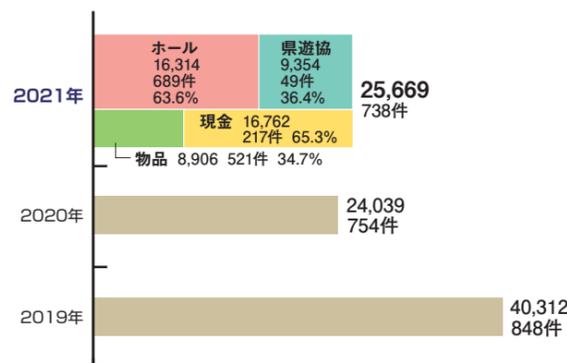
【担当者連絡先】  
 担当部署：東京営業部  
 住 所：〒101-0032  
 東京都千代田区岩本町3-6-10  
 電 話：03-3866-6208  
<http://www.pentel.co.jp>

## DATA

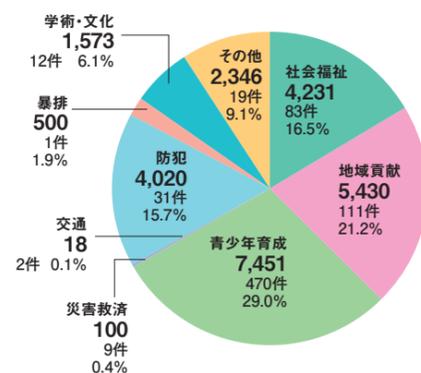
※物品は現金換算した金額です。  
 ※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

### ■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位：千円)

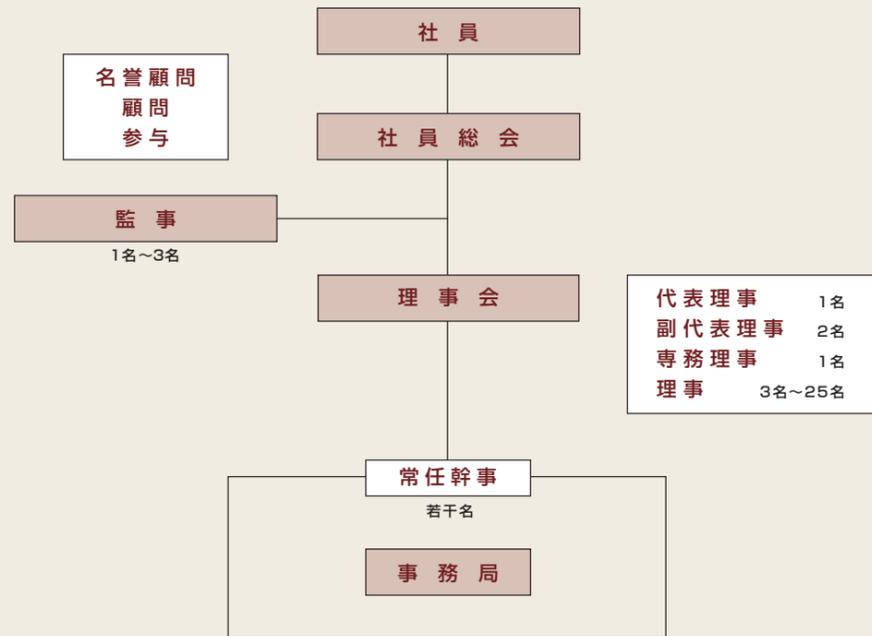
#### ■2021年現金・物品の割合 (単位：千円)



### ■2021年分野別、拠出額と割合 (単位：千円)



一般社団法人 パチンコ・パチスロ社会貢献機構 組織図



役員 [2022年7月1日現在]

■代表理事



宮田 亮平  
前文化庁長官

■副代表理事



野口 昇  
日本ユネスコ協会連盟  
顧問

■名誉顧問



杉浦 正健  
弁護士  
元法務大臣



阿部 恭久  
全日遊連 理事長

■顧問



野沢 太三  
全国保護司連盟 理事長  
元法務大臣

■専務理事



廣田 卓也  
元NHK 松山放送局 副局長

■理事



赤松 広隆  
前衆議院議員  
前衆議院 副議長



上野 公成  
都市再生研究所 理事長  
元参議院議員



田中 哲二  
中国研究所 会長  
中央アジア研究所 所長  
元日本銀行 参事



永井 多恵子  
国際演劇協会日本センター 会長



松尾 守人  
パシフィック野球連盟 参与  
元ロッテ 常務取締役



脇田 直枝  
W.N コミュニケーションズ 代表



太田 裕之  
全日遊連 専務理事



松尾 道彦  
全日遊連 副理事長

■監事



高橋 孝一郎  
全日遊連 顧問税理士



原 一夫  
税理士

■参与

安井 康雄  
元全日本社会貢献団体機構 専務理事

山下 頼充

元全日本社会貢献団体機構 専務理事

■常任幹事

川北 秀人  
人と組織と地球のための国際研究所 代表者

榊原 光裕

元全日本社会貢献団体機構 専務理事

進藤 勇治

元通産省企画官

玉井 賢二

平山郁夫シルクロード美術館 名誉顧問

星野 謙

全日遊連 副理事長

松尾 道彦

機構 理事

標原 克弘

全日遊連 事務局長

毛利 秀美

機構 事務局長

■事務局

事務局長

毛利 秀美

元NHK 部長

# 一般社団法人 パチンコ・パチスロ社会貢献機構 定款

|                     |  |                 |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
|---------------------|--|-----------------|----------|-----|----------------|-----------|-----|-----------------|-----------|-----|-----------------|-----------|-----|-----------------|-----------|-----|-----------------|-----------|-----|-----------------|-----------|-----|-----------------|-----------|-----|-----------------|-----------|-----|-----------------|-----------|------|-----------------|-----------|------|-----------------|-----------|------|-----------------|-----------|------|-----------------|-----------|------|-----------------|-----------|------|-----------------|-----------|------|-----------------|-----------|------|-----------------|-----------|------|-----------------|-----------|------|-----------------|------------|------|
| 第1条 (名称)            | 第1章 総則<br>当法人は、一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構（以下「機構」という。）と称する。英文ではPachinko-Pachislot Organization of Social Contribution とし、略称を POSC と表示する。   |                 |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 第2条<br>(主たる事務所の所在地) | 機構の主たる事務所は、東京都新宿区に置く。  |                 |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 第3条 (目的)            | 機構は、社会貢献事業が社会を支える極めて重要な活動であるとの観点に立ち、遊技産業（風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第1項第4号に規定する営業（ばちんこ屋及び同法施行令第8条に規定する営業に限る。）及び当該営業に関係する事業をいう。以下同じ。）並びに公的機関及び民間団体と連携しながら、文化及び芸術の振興、平和で住みよい社会づくり並びにパチンコ・パチスロ依存問題の予防と解決に取り組む民間団体及び研究機関に対する支援などの社会貢献活動を推進することを目的とする。   |                 |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 第4条 (事業)            | 機構は、前条に定める目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。<br>(1) 民間団体及び研究機関（本条において、以下「民間団体等」という。）が行う活動及び研究（本条において、以下「活動等」という。）に対する助成<br>(2) 民間団体等が行う活動等に対する顕彰<br>(3) 民間団体等が行う活動等の現状と今後の可能性を考えるフォーラム等の開催<br>(4) 前3号の事業その他の機構が推進する社会貢献活動に関する報告書の作成及び配布その他広報活動の推進<br>(5) その他機構の目的を達成するために必要な事業   |                 |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 第5条 (公告の方法)         | 機構の公告は、主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法で行う。   |                 |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 第6条<br>(社員資格と入社)    | 第2章 社員<br>遊技産業に関係する団体が機構の目的に賛同する者は、理事会の議決を経て、機構の社員となることことができる。   |                 |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 第7条 (経費の負担)         | (1) 社員は、機構を運営するために必要な経費を支払わなければならない。<br>(2) 社員が支払う経費の額は、社員総会の決議により定める。   |                 |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 第8条 (社員の退社)         | (1) 社員は、3か月前までに退社届を提出することによって、任意に機構を退社することができる。<br>(2) 社員は、退社届の提出後においても、退社の時まで前条に定める経費の支払い義務を負うものとする。<br>(3) 社員は、第1項に定める場合のほか、次の各号に掲げる事由により当然に退社する。<br>①破産、民事再生又は会社更生等の法的倒産手続開始の申立てがあったこと<br>②前条に定める経費の支払いを6か月以上滞納し、催告にもかかわらず支払わなかったこと<br>③総社員の同意<br>④解散<br>⑤除名  |                 |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 第9条 (社員の除名)         | (1) 社員が次の各号に掲げる事由の一に該当する場合は、総社員の半数以上であって、総社員の議決権の3分の2以上の議決権を有する者の賛成を得た社員総会の決議により除名することができる。<br>①機構の名誉を毀損し、又は機構の目的に反する行為をしたとき<br>②機構の定款又は社員総会の決議に違反する行為をしたとき<br>(2) 前項の定めにより社員を除名する場合には、機構は、当該社員に対し、除名の決議を行う社員総会の日から1週間前までにその旨を通知し、かつ、当該社員総会において弁明の機会を与えなければならない。   |                 |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 第10条 (社員総会)         | 第3章 社員総会<br>(1) 社員総会は、定時社員総会及び臨時社員総会とし、いずれもすべての社員をもって構成する。<br>(2) 定時社員総会は毎年6月に開催し、臨時社員総会は必要に応じて開催するものとする。<br>(3) 社員総会の開催は理事会において決定し、代表理事が招集する。<br>(4) 社員総会を招集するときは、開催日の14日前までに、各社員に対し、開催日時、場所及び議題を記載した書面又は電磁的方法によって通知を発しなければならない。  |                 |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 第11条 (議長)           | (1) 社員総会の議長は、代表理事が行う。<br>(2) 代表理事に事故があるときは、あらかじめ理事会の定める順序により、他の理事が行う。  |                 |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 第12条 (決議の方法)        | (1) 社員総会の議事は、法令又は定款に別段の定めがある場合を除き、総社員の議決権の過半数を有する社員が出席し、出席した社員の議決権の過半数をもって決する。<br>(2) 理事又は社員が社員総会の目的である事項について提案をした場合において、当該提案につき社員の全員が書面又は電磁的方法によって同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の社員総会の決議があったものとみなす。   |                 |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 第13条 (議決権)          | 社員の議決権の個数は、社員総会の決議により定める当該事業年度の経費負担の割合（当該事業年度の経費負担の割合に関する社員総会の決議がない場合には、前事業年度における割合とする。）に応じて次のとおりとする。ただし、設立後、経費負担の割合に関する決議がなされるまでに開催される社員総会においては、社員は各1個の議決権を有するものとする。<br><table border="1"> <tr> <td>経費負担の割合が 0% を超え</td> <td>5% 未満の場合</td> <td>1 個</td> </tr> <tr> <td>経費負担の割合が 5% 以上</td> <td>10% 未満の場合</td> <td>2 個</td> </tr> <tr> <td>経費負担の割合が 10% 以上</td> <td>15% 未満の場合</td> <td>3 個</td> </tr> <tr> <td>経費負担の割合が 15% 以上</td> <td>20% 未満の場合</td> <td>4 個</td> </tr> <tr> <td>経費負担の割合が 20% 以上</td> <td>25% 未満の場合</td> <td>5 個</td> </tr> <tr> <td>経費負担の割合が 25% 以上</td> <td>30% 未満の場合</td> <td>6 個</td> </tr> <tr> <td>経費負担の割合が 30% 以上</td> <td>35% 未満の場合</td> <td>7 個</td> </tr> <tr> <td>経費負担の割合が 35% 以上</td> <td>40% 未満の場合</td> <td>8 個</td> </tr> <tr> <td>経費負担の割合が 40% 以上</td> <td>45% 未満の場合</td> <td>9 個</td> </tr> <tr> <td>経費負担の割合が 45% 以上</td> <td>50% 未満の場合</td> <td>10 個</td> </tr> <tr> <td>経費負担の割合が 50% 以上</td> <td>55% 未満の場合</td> <td>11 個</td> </tr> <tr> <td>経費負担の割合が 55% 以上</td> <td>60% 未満の場合</td> <td>12 個</td> </tr> <tr> <td>経費負担の割合が 60% 以上</td> <td>65% 未満の場合</td> <td>13 個</td> </tr> <tr> <td>経費負担の割合が 65% 以上</td> <td>70% 未満の場合</td> <td>14 個</td> </tr> <tr> <td>経費負担の割合が 70% 以上</td> <td>75% 未満の場合</td> <td>15 個</td> </tr> <tr> <td>経費負担の割合が 75% 以上</td> <td>80% 未満の場合</td> <td>16 個</td> </tr> <tr> <td>経費負担の割合が 80% 以上</td> <td>85% 未満の場合</td> <td>17 個</td> </tr> <tr> <td>経費負担の割合が 85% 以上</td> <td>90% 未満の場合</td> <td>18 個</td> </tr> <tr> <td>経費負担の割合が 90% 以上</td> <td>95% 未満の場合</td> <td>19 個</td> </tr> <tr> <td>経費負担の割合が 95% 以上</td> <td>100% 未満の場合</td> <td>20 個</td> </tr> </table> | 経費負担の割合が 0% を超え | 5% 未満の場合 | 1 個 | 経費負担の割合が 5% 以上 | 10% 未満の場合 | 2 個 | 経費負担の割合が 10% 以上 | 15% 未満の場合 | 3 個 | 経費負担の割合が 15% 以上 | 20% 未満の場合 | 4 個 | 経費負担の割合が 20% 以上 | 25% 未満の場合 | 5 個 | 経費負担の割合が 25% 以上 | 30% 未満の場合 | 6 個 | 経費負担の割合が 30% 以上 | 35% 未満の場合 | 7 個 | 経費負担の割合が 35% 以上 | 40% 未満の場合 | 8 個 | 経費負担の割合が 40% 以上 | 45% 未満の場合 | 9 個 | 経費負担の割合が 45% 以上 | 50% 未満の場合 | 10 個 | 経費負担の割合が 50% 以上 | 55% 未満の場合 | 11 個 | 経費負担の割合が 55% 以上 | 60% 未満の場合 | 12 個 | 経費負担の割合が 60% 以上 | 65% 未満の場合 | 13 個 | 経費負担の割合が 65% 以上 | 70% 未満の場合 | 14 個 | 経費負担の割合が 70% 以上 | 75% 未満の場合 | 15 個 | 経費負担の割合が 75% 以上 | 80% 未満の場合 | 16 個 | 経費負担の割合が 80% 以上 | 85% 未満の場合 | 17 個 | 経費負担の割合が 85% 以上 | 90% 未満の場合 | 18 個 | 経費負担の割合が 90% 以上 | 95% 未満の場合 | 19 個 | 経費負担の割合が 95% 以上 | 100% 未満の場合 | 20 個 |
| 経費負担の割合が 0% を超え     | 5% 未満の場合   | 1 個             |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 経費負担の割合が 5% 以上      | 10% 未満の場合  | 2 個             |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 経費負担の割合が 10% 以上     | 15% 未満の場合  | 3 個             |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 経費負担の割合が 15% 以上     | 20% 未満の場合  | 4 個             |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 経費負担の割合が 20% 以上     | 25% 未満の場合  | 5 個             |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 経費負担の割合が 25% 以上     | 30% 未満の場合  | 6 個             |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 経費負担の割合が 30% 以上     | 35% 未満の場合  | 7 個             |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 経費負担の割合が 35% 以上     | 40% 未満の場合  | 8 個             |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 経費負担の割合が 40% 以上     | 45% 未満の場合  | 9 個             |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 経費負担の割合が 45% 以上     | 50% 未満の場合  | 10 個            |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 経費負担の割合が 50% 以上     | 55% 未満の場合  | 11 個            |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 経費負担の割合が 55% 以上     | 60% 未満の場合  | 12 個            |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 経費負担の割合が 60% 以上     | 65% 未満の場合  | 13 個            |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 経費負担の割合が 65% 以上     | 70% 未満の場合  | 14 個            |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 経費負担の割合が 70% 以上     | 75% 未満の場合  | 15 個            |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 経費負担の割合が 75% 以上     | 80% 未満の場合  | 16 個            |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 経費負担の割合が 80% 以上     | 85% 未満の場合  | 17 個            |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 経費負担の割合が 85% 以上     | 90% 未満の場合  | 18 個            |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 経費負担の割合が 90% 以上     | 95% 未満の場合  | 19 個            |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |
| 経費負担の割合が 95% 以上     | 100% 未満の場合   | 20 個            |          |     |                |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |     |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |           |      |                 |            |      |

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 第14条 (役員)               | 第4章 役員<br>機構に次の各号に掲げる役員を置く。<br>①代表理事1名<br>②副代表理事2名<br>③専務理事1名<br>④理事3名以上25名以内（代表理事、副代表理事及び専務理事である理事を含む。）<br>⑤監事1名以上3名以内   |
| 第15条 (選任)               | (1) 理事及び監事は、社員総会において選任する。<br>(2) 代表理事、副代表理事及び専務理事は、理事の中から理事会において選定する。   |
| 第16条 (職務)               | (1) 代表理事は、機構を代表し、機構の業務を執行するものとし、当該自己の職務の執行状況を毎事業年度に4か月を超える間隔で2回以上の頻度で理事会に報告しなければならない。<br>(2) 副代表理事は、代表理事を補佐し、代表理事に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代行する。<br>(3) 専務理事は、代表理事を補佐して機構の業務を執行する。  |
| 第17条 (任期)               | (1) 理事及び監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。<br>(2) 補欠又は増員による理事の任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。<br>(3) 補欠による監事の任期は、前任者の残任期間とする。<br>(4) 理事及び監事は、再任することができる。<br>(5) 理事及び監事は、辞任し、又はその任期が満了した場合においても、後任者が就任するまでの間は、従前の職務を行わなければならない。  |
| 第18条 (報酬)               | 理事及び監事の報酬は、社員総会の決議により定める。   |
| 第19条<br>(理事会の設置、構成及び開催) | 第5章 理事会<br>(1) 機構に理事会を置く。<br>(2) 理事会は、すべての理事をもって構成する。<br>(3) 理事会は、毎事業年度に4か月を超える間隔で2回以上の頻度で開催しなければならない。  |
| 第20条 (招集)               | (1) 理事会は、代表理事が招集する。<br>(2) 理事会を招集するときは、開催日の7日前までに、各理事及び監事に対し、開催日時、場所及び議題を記載した書面又は電磁的方法によって通知を発しなければならない。  |
| 第21条 (議長)               | (1) 理事会の議長は、代表理事が行う。<br>(2) 代表理事に事故があるときは、あらかじめ理事会の定める順序により、他の理事が行う。  |
| 第22条 (決議の方法)            | (1) 理事会の議事は、議決に加わることができる理事の過半数が出席し、出席した理事の過半数をもって決する。<br>(2) 理事が理事会の議決の目的である事項について提案をした場合において、当該提案につき理事（当該事項について議決に加わることができるものに限る。）の全員が書面又は電磁的方法によって同意の意思表示をしたとき（監事が当該提案について異議を述べたときを除く。）は、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなす。   |
| 第23条 (議事録)              | 理事会の議事については、書面をもって議事録を作成し、代表理事及び監事は、これに署名し、又は記名押印しなければならない。   |
| 第24条 (事業年度)             | 第6章 計算等<br>機構の事業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。   |
| 第25条 (計算書類等)            | 代表理事は、毎事業年度終了後3か月以内に、計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書を作成し、監事の監査を受け、理事会の承認後、定時社員総会の承認を受けなければならない。  |
| 第26条<br>(剰余金の分配)        | 機構は、剰余金の分配を行わない。  |
| 第27条<br>(残余財産の帰属)       | 機構が解散した場合における残余財産は、国若しくは地方公共団体又は公益社団法人、公益財団法人若しくは公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号イからトまでに掲げる法人に帰属させる。   |
| 第28条 (細則)               | 第7章 その他<br>この定款に定めるもののほか、機構の業務を執行するために必要となる事項は、理事会の議決を経て、代表理事が定める。  |
| 第1条<br>(最初の事業年度)        | 付 則<br>機構の最初の事業年度は、機構成立の日から2020年3月31日までとする。   |
| 第2条<br>(設立時の役員)         | (1) 機構の設立時の理事は、次に掲げるとおりとする。<br>赤松広隆 阿部恭久 上野公成 大野春光 小野良樹<br>末松信介 杉浦正健 田中哲二 永井多恵子 野口 昇<br>廣田卓也 松尾道彦 松尾守人 吉田雅巳 脇田直枝<br>(2) 機構の設立時の監事は、次に掲げるとおりとする。<br>霜島 敦 高橋孝一郎 原 一夫<br>(3) 機構の設立時の代表理事は、次に掲げるとおりとする。<br>杉浦正健<br>(4) 機構の設立時の副代表理事は、次に掲げるとおりとする。<br>阿部恭久 野口 昇<br>(5) 機構の設立時の専務理事は、次に掲げるとおりとする。<br>廣田卓也 |
| 第3条<br>(設立時の社員)         | 機構の設立時の社員は、次に掲げるとおりとする。<br>(1) 東京都新宿区市ヶ谷左内町8番地 全日本遊技事業協同組合連合会<br>(2) 東京都新宿区市ヶ谷左内町8番地 全日本遊技事業防犯協力会連合会  |

定款

定款

## 編集後記

### 「POSC's 2021 社会貢献活動年間報告書」の発行にあたって

パチンコ・パチスロ業界と当機構が2021年に実施した社会貢献活動を取りまとめた「POSC's 2021社会貢献活動年間報告書」をお届けします。

2020年に世界中にまん延した新型コロナ感染症は2021年も収束することなく、業界にも重くのしかかることになりました。しかし、長引く感染の中で、行動規制するだけでなく、万全の感染対策を行ったうえで活動を行う方向に徐々に変わってきたのが2021年の特徴といえるでしょう。その証拠として、業界が協力・協賛してきたスポーツ大会など大イベントの中止が目立った2020年に比べ、2021年には多くの地域で復活してきています。また、店舗などで地道に活動してきた清掃活動などについても、2021年は活動再開となった例が多く見受けられます。

そして、新型コロナ感染症対策の様々な社会貢献活動が行われたのも2021年の特徴といえるでしょう。「ワクチン接種」や「抗体検査キット頒布」など直接的なコロナ対策を

行う組合もありました。また学校に対して光触媒コーティングを従業員が教師やPTAと協力して実施したり、オンライン授業環境が整っていないクラスに設備を贈ったりと、本当に知恵を絞って様々な活動が展開されました。もちろん、フードバンクや経済的にひっ迫する施設などへの寄贈活動などもあり、業界が精力的に取り組み、地域に根ざした企業として存在感を示した記録になっています。

今年もダイジェスト版を全国の図書館や警察、経済界などに幅広くお送りしますので、本書が遊技業界の社会貢献活動への理解を深めていただく一助となれば幸いです。

2022年7月吉日  
一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構  
事務局長 毛利秀美

POSC (Pachinko-Pachislot Organization of Social Contribution の略称です)

2021 社会貢献活動年間報告書

■発行日:2022年7月30日

■編集・発行:一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構

〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町16 市ヶ谷見附ハイム103

<https://www.posc.or.jp>

■編集協力:株式会社 計画制作社